

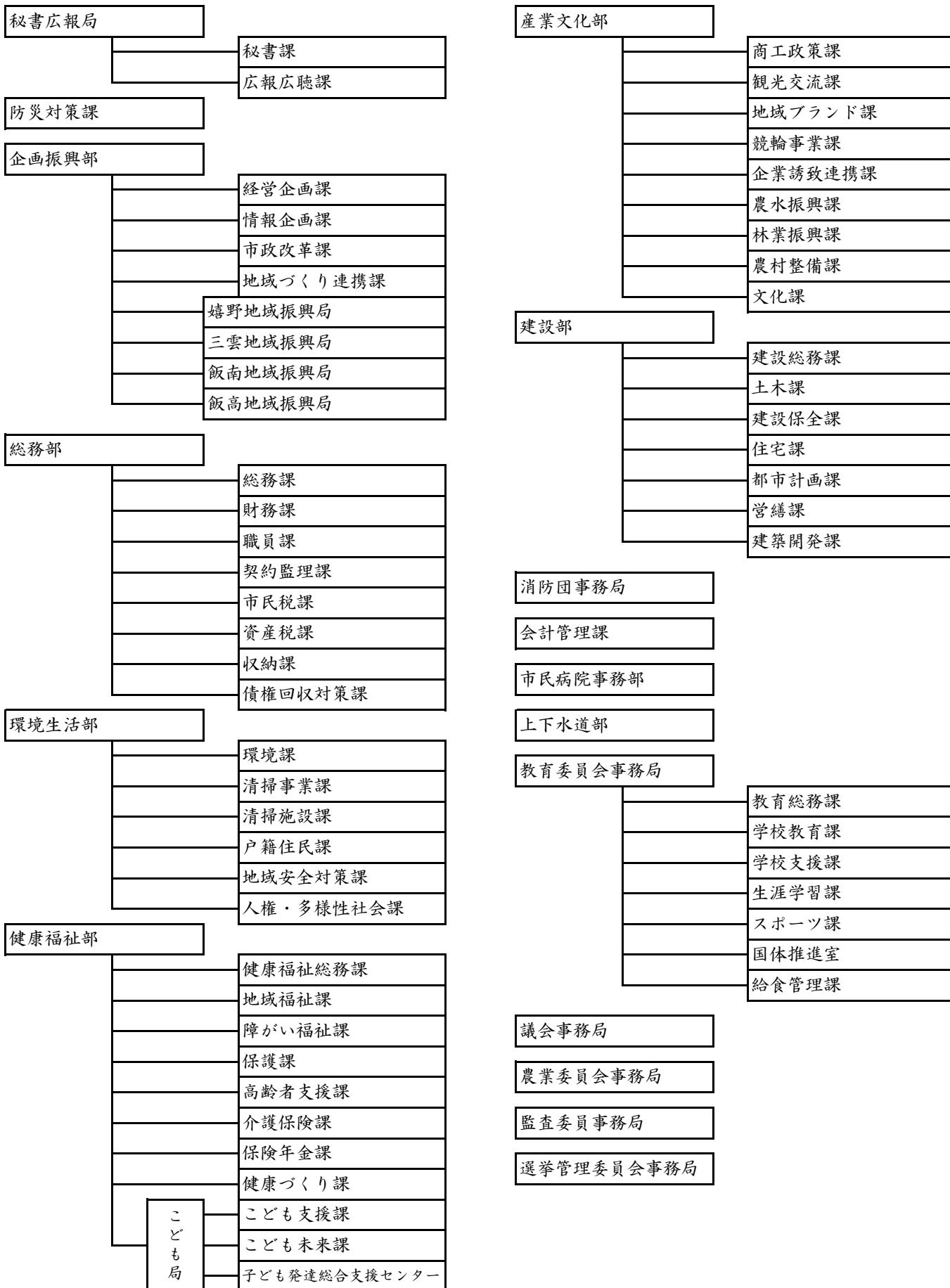
令和3年度 部局長の

「実行宣言」



松阪市

令和3年度 松阪市行政組織 (令和3年4月1日時点)



ごあいさつ



このたびは、『令和3年度 部局長の「実行宣言」』をご覧いただき、ありがとうございます。

令和2年度は、4月早々に新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言が日本全国に発令されるなど、まさに「コロナ禍」に直面した1年でした。松阪市の事務・事業においても、新型コロナウイルス感染症対策のために中止や見直しを余儀なくされたものが多くありました。その一方で、緊急経済対策に関する事業や、新しい生活様式に対応するための事業など、多くの新たな事業にも取り組みました。

今回公表する『令和3年度 部局長の「実行宣言」』は、令和2年度の実行宣言及び事務・事業の評価や、令和3年度の実行宣言及び重点取組などを示しています。特に、令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策に関連し、多くの事業に補正予算を計上し取り組みましたが、補正予算措置により緊急的に実施した事業についても、「やって終わり」ではなく適切に「評価」することが大切です。『令和3年度 部局長の「実行宣言」』では、当初予算だけではなく、補正予算も含め、令和2年度の実務・事業に関する評価を行っています。評価の結果、改善すべきものは、今年度の取組や「実施計画」に生かしてまいります。

また、令和2年度には、『松阪市総合計画～明るいわ！楽しいわ！松阪やわ！～』を策定しました。この総合計画では、10年後の将来像「ここに住んで良かった…みんな大好き松阪市」を実現するために、7つの政策、38の施策を掲げ、各施策には令和5年度にめざすべき数値目標を設けています。『令和3年度 部局長の「実行宣言」』では、各数値目標に対する令和2年度の実績を示し、評価をふまえて今後の対応方針を示しました。

新しい生活様式の定着とともに、行政においてもDX（デジタル・トランスフォーメーション）^{※1}が求められるなど、市役所の仕事も大きく変わろうとしています。

この激動の時代を乗り越えるために、PDCAサイクル^{※2}による改善を繰り返し、引き続き、「誰のため、何のため」の視点をもって市民のみなさまに「ここに住んで良かった」と実感していただける松阪市をめざしてまいります。

松阪市長 **竹上真人**

※1. DX…デジタル技術を活用し、人々の生活をより良いものに変革すること。

※2. PDCAサイクル…「Plan（計画）」→「Do（実施）」→「Check（評価）」→「Action（改善）」という循環を繰り返すことで、品質や精度を向上させる進捗管理法。

目次

内容		頁	
○『部局長の「実行宣言」』について		1	
○令和2年度 各評価項目の達成状況について		6	
令和3年度 部局長の「実行宣言」			
秘書広報局	7	こども支援課	119
秘書課	9	こども未来課	122
広報広聴課	11	子ども発達総合支援センター	126
防災対策課	13	産業文化部	128
企画振興部	18	商工政策課	141
経営企画課	24	観光交流課	145
情報企画課	26	地域ブランド課	149
市政改革課	28	競輪事業課	151
地域づくり連携課	30	企業誘致連携課	153
嬉野地域振興局	33	農水振興課	155
三雲地域振興局	36	林業振興課	160
飯南地域振興局	38	農村整備課	164
飯高地域振興局	41	文化課	167
総務部	44	建設部	171
総務課	47	建設総務課	176
財務課	49	土木課	178
職員課	51	建設保全課	181
契約監理課	53	住宅課	184
市民税課	55	都市計画課	186
資産税課	57	営繕課	188
収納課	59	建築開発課	190
債権回収対策課	61	消防団事務局	192
環境生活部	63	会計管理課	197
地域安全対策課	69	市民病院事務局	200
戸籍住民課	71	上下水道部	204
人権・多様性社会課	73	教育委員会事務局	212
清掃事業課	75	教育総務課	219
清掃施設課	79	学校教育課	222
環境課	83	学校支援課	225
健康福祉部	86	生涯学習課	229
健康福祉総務課	95	スポーツ課	232
地域福祉課	97	国体推進室	235
障がい福祉課	100	給食管理課	237
保護課	103	議会事務局	239
高齢者支援課	105	農業委員会事務局	242
介護保険課	109	監査委員事務局	245
保険年金課	112	選挙管理委員会事務局	248
健康づくり課	115		

『部局長の「実行宣言」』について

『部局長の「実行宣言」』は、部局長及び理事が、年度期首に前年度実績を「評価」した上で、今年度の「目標」を設定する取組です。

1. 実施目的

『部局長の「実行宣言」』には、次の2つの目的があります。

①「評価」に基づく「見直し」の促進

各部局の前年度実績を「評価」し、改善点を明らかにすることで、事務・事業の実施手法等の「見直し」につなげ、効率的・効果的な市政運営をめざします。

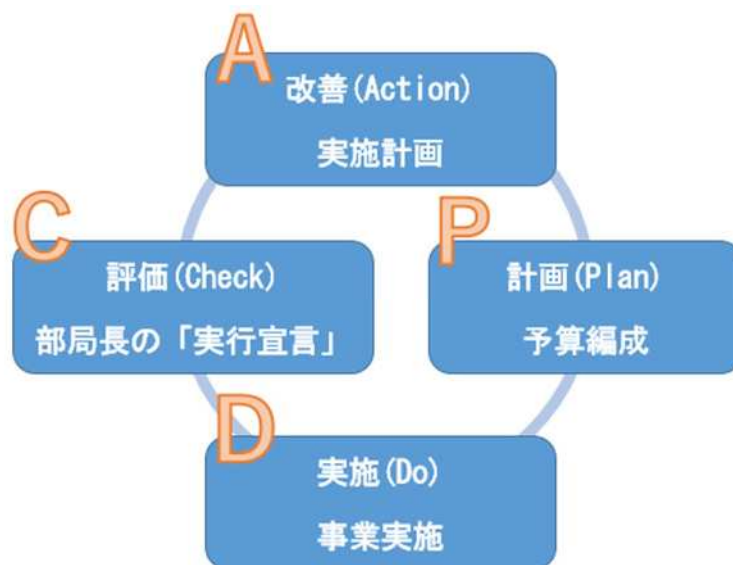
②目標管理型の部局運営の推進

「実行宣言（部局目標）」や各施策、事務・事業の「目標」を「見える化」することで、部局職員の目標管理意識を高め、施策や事務・事業を計画的に推進する組織をめざします。

【参考】市政運営におけるPDCAサイクルについて

市政運営全体の視点で見ると、PDCAサイクルにおける「計画（Plan）」は「予算編成」であり、『部局長の「実行宣言」』は「評価（Check）」にあたります。

松阪市では、総合計画に掲げる政策を効率的・効果的に達成していくために、『部局長の「実行宣言」』における施策や事務・事業の評価を、次年度の「予算編成」に活用できるように、下図のPDCAサイクルに取り組んでいます。



2. 構成

『部局長の「実行宣言」』は次の3つのシートで構成しています。

①部局長シート（部局長・理事が作成）

現在の部局長及び理事が、前年度の部局運営について「評価」した上で、今年度の「目標」を設定します。

令和3年度 企画振興部の「実行宣言」

作成者 (評価者)	部長	岡本 孝誠
	D X推進担当理事	近田 弘之
	地域振興担当理事	野呂 隆生

作成者（評価者）

シート作成を担当した部局長及び理事の名前を記載しています。

1. 令和3年度「実行宣言」		関係課
宣言①	総合計画の進捗管理を図るとともに、施策のより効果的な推進を図ります。	経営企画課

令和3年度「実行宣言」

令和2年度の評価を踏まえ、部局長が今年度の宣言を行います。

2. 令和2年度「実行宣言」の評価	
宣言①	新たな総合計画を策定し、適切な目標設定による進捗管理を図ります。 評価 A
【評価理由と今後の方針】	関係課：経営企画課
<p>新たな総合計画は、急激な社会変化への対応や超高齢社会対策などの新たな観点も盛り込み策定を行いました。今後は、施策評価システムによる進捗管理に加え、外部委員による外部評価も行った進捗管理を行うと共に、実施計画のヒアリングを通して指標等の見直しを促し更なるブラッシュアップを図っています。</p>	

令和2年度「実行宣言」の評価

令和2年度に部局長が行った宣言の評価とその理由及び今後の方針を記載しています。

3. 『松阪市総合計画』関係施策の数値目標						
評価基準：S (100%以上) 、 A (90~99%) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)						
施策番号	施策名					
4 - ①	市民活動の推進					
評価指標①	指標名	住民自治協議会（住民協議会）の認知度	目標種別	ノ		
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標	-	67.5 %	71.5 %	75.5 %	80.0 %
	(基準との差)	(4.0)	(8.0)	(12.0)	(16.5)	
	実績	63.5 %	- %	-	-	-
	(基準との差)	(-)	(-)	(-)	(-)	
	評価	-	-	-	-	-
	今後の対応方針	積極的に住民自治協議会の運営と活動を支援し、ともに広報活動に取り組んでいくことで、住民自治協議会の認知度及び活動への参加率を上げていきます。				
	評価指標②	指標名	地域づくり活動への参加率	目標種別	ノ	
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度
目標		-	26.2 %	30.7 %	35.2 %	40.0 %
(基準との差)		(4.5)	(9.0)	(13.5)	(18.3)	
実績		21.7 %	- %	-	-	-
(基準との差)		(-)	(-)	(-)	(-)	
評価		-	-	-	-	-
今後の対応方針		積極的に住民自治協議会の運営と活動を支援し、ともに広報活動に取り組んでいくことで、住民自治協議会の認知度及び活動への参加率を上げていきます。				
評価指標③		指標名	地域づくり連携グループ「げんきアップ松阪」登録数	目標種別	ノ	
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標	-	42 団体	45 団体	47 団体	50 団体
	(基準との差)	(2)	(5)	(7)	(10)	
	実績	40 団体	42 団体	-	-	-
	(基準との差)	(2)	(-)	(-)	(-)	
	評価	-	S	-	-	-
	今後の対応方針	市民活動センターと協働し、情報収集と共有を図り、ともに地域づくりに取り組む市民団体の支援を行っています。				
	評価指標④	施策番号	施策名			
		7 - ②	様々な行政サービスの提供			
指標名		市内ネットワークおよびシステムの稼働停止率	目標種別	→		
年度		令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
目標		-	0.1%以下	0.1%以下	0.1%以下	0.1%以下
実績		0.01%	0.01%	-	-	-
評価		-	S	-	-	-
今後の対応方針		本庁舎・各地域振興局及び外局施設の顔で各種システム及び各業務に係る情報をつなぐネットワークを適正に管理運営し、安全かつ安定した市内ネットワークのサービスを提供します。				

『松阪市総合計画』関係施策の数値目標

部局に関係する『松阪市総合計画』の数値目標・実績・評価を記載しています。

＜目標種別及び評価について＞

・値を上げる目標（ノ）又は値を下げる目標（→）の場合、令和2年度の目標値・実績値と基準値との差により達成度を算出して評価しています。

(例) 基準値 10、令和2年度目標 20、実績 15 の場合

$(15-10) \div (20-10) = 0.5 = \text{達成率 } 50\%$

⇒ C 評価

・値を維持する目標（→）の場合、目標値を達成していれば「S 評価」、達成していなければ「E 評価」としています。

・令和2年度の実績がない場合、実績欄及び評価欄ともに「-」表記としています。

②課長シート（本庁各課長・地域振興局長が作成※）

各課（地域振興局）が所管する事務・事業の前年度実績等を総括し、組織として「達成できたこと」及び「達成できなかったこと」を明らかにします。

※課を持たない本庁部局については、部局長が課長シートを作成します。

作成者（評価者）

シート作成を担当した課長等の名前を記載しています。

関係する「実行宣言」

「部局長シート」に記載の「宣言」の内、自課が主体となって取り組むものを記載しています。

組織名	市政改革課	作成者（評価者）	深原 中井 弘明
関係する「実行宣言」	令和2年度 「行財政改革」の取組を計画的に行い持続可能な市政運営をめざします。	令和3年度 行財政改革推進方針に基づく改革を進め、持続可能な市政運営をめざします。	
関係する『総合計画』施策	7-① 行政サービスの充実 7-③ 公民連携の推進 7-⑤ 健全な財政運営		
組織の概要（主な業務）			
市政改革課は、「施設マネジメント係」と「改革係」の2係で構成し、「事務事業の見直し」、「公民連携」、「組織の見直し」等の市役所内部の行財政改革や、市が保有する公共施設の「適正配置」、「長寿命化」、「有効活用」等を主導します。			

関係する『総合計画』施策

課に関する『総合計画』施策を記載しています。

組織の概要（主な業務）

課の概要を紹介しています。

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松阪市の行財政改革を推進するための基本方針である「松阪市行財政改革推進方針2021」を策定しました。 ・松阪市職員アワードに取り組み、取組表彰部門では全庁で13の取組が市長による表彰を受け、職員提案部門では8件の提案が採択となりました。 ・新型コロナウイルス感染症対策、市民の利便性向上及び行政事務の効率化を目的に「松阪市押印見直し方針」を定め、各課での見直しの結果、手続き書類のうち90.4%で押印義務がなくなりました。 ・施設利用における負担の公平性の検証を行い、統一的な視点で施設使用料等の見直しを行いました。 ・公共施設に係る利用状況やコストなどの情報を一元的に管理し、今後必要になる公共施設の維持管理や更新に係るコストを把握するため、公共施設マネジメントシステムを導入しました。 <p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設マネジメントシステムは導入できましたが、令和元年度以降の管理経費データが入力できていないため、本年度は施設カルテの更新・公表を行うことができませんでした。最新の管理経費データの入力作業を進め、システムの機能を生かした公共施設の分析等を進めていきます。 ・令和2年度には外部講師による研修を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症対策等のために実施を見送りました。今後は、集合対面式ではなく、オンライン化による自席での受講等、新しい生活様式に対応した手法による実施を検討していきます。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> ・松阪市行財政改革推進方針2021に基づく行政改革を推進するため、全ての所属において1以上の行年取組みが行われるよう進捗管理を行うとともに、公民連携や職員提案制度などに取り組みます。 ・公共施設マネジメントシステムによる施設管理情報を活用し、ライフサイクルコストの削減を目標とした公共施設等総合管理計画の見直しを行います。 ・全庁的に2,000時間以上を要している会議録の作成事務を効率化することを目的に、会議音声で自動でテキスト化する「会議録作成支援システム」を導入します。

令和2年度の評価

令和2年度の取組について、
【達成できたこと】
【達成できなかったこと】
という視点から総括します。
※個別の事務・事業の評価については、「事務・事業管理シート」に示します。

令和3年度の重点取組

令和2年度の評価を踏まえ、令和3年度に重点的に実施する取組について示しています。

③事務・事業管理シート（本庁各課長・地域振興局長が作成※）

各課（地域振興局）の事務・事業を一覧にしたシートです。

個別の事務・事業に設定した前年度の「活動指標」、「目標」に対する「実績」及び「評価」を明らかにするとともに、今年度の各事務・事業の「活動指標」、「目標」及び「方針」を示します。

※課を持たない本庁部局については、部局長が事務・事業管理シートを作成します。

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	行財政改革推進事業費	7-①	1,020		1,920		「行財政改革推進方針」の達成度		3,085		行革取組みを実施した所属割合			
			80.0%		80.0%		S		80.0%					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
2	公共施設マネジメント推進事業費	7-⑤	6,401		7,911		公共施設トータルコスト削減施設数		6,707		公共施設トータルコスト削減施設数			
			10件		9件		A		7件					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
3	公共施設点検管理事業費	7-⑤	31,200		24,600		質の高い点検調査の実施		28,995		質の高い点検調査の実施			
			53施設		53施設		S		39施設					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						

関係施策

『総合計画』の政策体系における位置づけを示します。「7-①」は「政策7の施策①」を表します。

当初予算(千円)/最終予算(千円)

令和2年度の当初予算額・最終予算額と令和3年度の当初予算額を示します。最終予算額は、補正予算を反映した額になります。

令和3年度の「当初予算」欄について、令和2年度で終了の事業は「終了」、令和3年度に他の事業と統合した事業は「統合」と表記しています。

活動指標/目標/実績/評価

対象年度事業の「活動指標」「目標」「実績」「評価」を示します。ひとつの事業に対して「活動指標」を複数設定する場合もあります。

<特記事項>

- ・新型コロナウイルス感染症対策を理由として、令和2年度中に活動指標又は目標を見直したものは、末尾に「(*)」マークを付しています。
- ・新型コロナウイルス感染症対策を理由として、指標の活動を実施できず、代替する活動もなかった場合、実績及び評価は「-」としています。

※事務・事業について

『部局長の「実行宣言」』では、各課(地域振興局)に予算配当されている事務・事業を「事務・事業管理シート」に一覧化しています。

これに加えて、職員の創意工夫により、別途予算を確保せずに実施している取組や、他の部署に配当されている予算を執行して事務・事業を実施している取組について、特に注力しているものを「ゼロ予算事業」として「事務・事業管理シート」に表記しています。

3. 評価基準

『部局長の「実行宣言」』各シートで使用する評価基準は以下のとおりです。

【「評価」欄の評価基準】

分類	評価の目安
S	目標達成度100%以上（完全履行及び目標超過）
A	目標達成度90%以上100%未満
B	目標達成度70%以上90%未満
C	目標達成度50%以上70%未満
D	目標達成度30%以上50%未満
E	目標達成度30%未満
-	評価対象外（未実施等により評価できない場合に使用）

令和2年度 各評価項目の達成状況について

1. 令和2年度「実行宣言」の評価実績

評価	S	A	B	C	D	E	-	総数
該当数	23	40	5	3	0	1	0	72
割合	31.9%	55.6%	6.9%	4.2%	0.0%	1.4%	0.0%	100.0%
(参考)R1割合	33.8%	48.5%	10.3%	1.5%	1.5%	4.4%	0.0%	100.0%

2. 「『松阪市総合計画』関係施策の数値目標」令和2年度評価実績

評価	S	A	B	C	D	E	-	総数
該当数	47	6	7	1	3	32	23	119
割合	39.5%	5.0%	5.9%	0.8%	2.5%	26.9%	19.3%	100.0%

※令和2年度は総合計画初年度のため、令和元年度評価との比較はありません。

3. 令和2年度「事務・事業（予算事業）」の評価実績

評価	S	A	B	C	D	E	-	総数
該当数	493	113	78	68	36	21	64	873
割合	56.5%	12.9%	8.9%	7.8%	4.1%	2.4%	7.3%	100.0%
(参考)R1割合	65.9%	17.7%	7.8%	4.2%	1.1%	1.9%	1.4%	100.0%

4. 令和2年度「事務・事業（ゼロ予算事業）」の評価実績

評価	S	A	B	C	D	E	-	総数
該当数	35	2	2	1	0	0	5	45
割合	77.8%	4.4%	4.4%	2.2%	0.0%	0.0%	11.1%	100.0%
(参考)R1割合	72.9%	8.3%	12.5%	0.0%	4.2%	0.0%	2.1%	100.0%

【部局長の「実行宣言」各項目の評価基準】

分類	評価の目安
S	目標達成度100%以上
A	目標達成度90%以上100%未満
B	目標達成度70%以上90%未満
C	目標達成度50%以上70%未満
D	目標達成度30%以上50%未満
E	目標達成度30%未満
-	評価対象外※実績未測定含む

※ 個別の評価分類の割合は小数点第2位以下を四捨五入して表記しているため、個々に合計しても100.0%とならない場合があります。

令和3年度 秘書広報局の「実行宣言」

作成者 (評価者)	危機管理特命理事 兼秘書広報局長	船木 精二
--------------	---------------------	-------

1. 令和3年度 「実行宣言」		関係課
宣言①	政策調整秘書業務の円滑な推進と危機管理における内部統制及び危機管理能力の向上に取り組めます。	秘書課
宣言②	市民にわかりやすく、スピード感をもった適切な情報提供を行います。	広報広聴課



2. 令和2年度「実行宣言」の評価			
評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)			
宣言①	さまざまな媒体を効果的に活用し、市内外に広く市政情報を発信します。	評価	A
【評価理由と今後の方針】 関係課：秘書課、広報広聴課			
<p>さまざまな広報媒体を効果的に活用し、市内外に広く市政情報の発信を行いました。</p> <p>また、公式SNSのフォロワー数増加への取り組みや、特に市民のみなさまの暮らしをサポートする総合アプリ「松阪ナビ」の啓発や各種情報を提供しました。</p> <p>しかし令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で各種イベント・出前講座等の中止により一部の事業では目標を達成することができませんでした。</p>			

【部局長シート】

3. 『松阪市総合計画』関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

施策番号		施策名				
7 - 4		市民との情報共有				
評価指標①	指標名	市ホームページにおける月平均閲覧数				目標種別 →
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標	—	200,000件	200,000件	200,000件	200,000件
	実績	181,892件	312,413件	—	—	—
	評価	—	S	—	—	—
今後の対応方針	誰もが見つけやすく、わかりやすいホームページを構築するため、「情報のかけ橋委員会」で検討を行っていきます。					
評価指標②	指標名	総合アプリのダウンロード件数				目標種別 ↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標 (基準との差)	—	2,000 DL (504)	4,000 DL (2,504)	6,000 DL (4,504)	8,000 DL (6,504)
	実績 (基準との差)	1,496 DL	11,688 DL (10,192)	—	—	—
	評価	—	S	—	—	—
今後の対応方針	令和2年度末時点でダウンロード目標件数には達したが、引き続き広報まつさかでの「松阪ナビ」の特集など、身近な情報を受け取ることができる広報媒体であることを周知しながら、より多くの方の利用を推進します。					
評価指標③	指標名	SNS（インスタグラム、ツイッター等）の総フォロワー数				目標種別 ↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標 (基準との差)	—	7,000 件 (1,620)	8,000 件 (2,620)	9,000 件 (3,620)	10,000 件 (4,620)
	実績 (基準との差)	5,380 件	8,306 件 (2,926)	—	—	—
	評価	—	S	—	—	—
今後の対応方針	松阪市の公式SNSのフォロワー数を増加させるために、さまざまな情報発信に努めていきます。					

関係施策1

【課長シート】

組織名	秘書課	作成者（評価者）	課長 松林 正人
関係する 「実行宣言」	令和2年度	さまざまな媒体を効果的に活用し、市内外に広く市政情報を発信します。	
	令和3年度	政策調整秘書業務の円滑な推進と危機管理における内部統制及び危機管理能力の向上に取り組めます。	
関係する『総合計画』施策	7-① 行政サービスの充実		
組織の概要（主な業務）			
<p>秘書課は、市政運営の根幹である市長及び副市長の政策形成や政策判断などをサポートする調整的役割を担う秘書業務及び令和3年度より危機管理相談員を配置して危機管理案件の情報管理や関係部局との内部統制を行う部署です。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍の中、緊急の二役部長会の開催など、年間を通じて横断的・効率的な二役部長会議の運営を行いました。 ・ 各種団体等や各部局からの様々な依頼に対して、二役のスケジュール管理を効率よく行いました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 危機管理案件等が発生した場合には、速やかに二役へ報告を行い、事態収束に向けた対応を行ってまいりましたが、今後も更に各部局へ向けた危機管理意識向上への取組が必要です。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 二役部長会議のオンライン会議化を推進します。 ・ 危機管理事案等が発生した場合の迅速な情報集約や二役への報告、また、事態収束に向けての関係機関等との連携や指導・助言などを行います。 ・ 危機管理相談員の配置を行い、危機管理事案等には迅速に対応を行います。

【秘書課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	市長会等事業費	7-①	2,857	2,565	①三重県政及び②東海市長会への要望件数			2,902	三重県政及び東海市長会への要望件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					各3件	①5件②10件	S		各3件		
2	市政功労等顕彰事業費	7-①	192	192	市政功労者数(人、団体)			192	市政功労者数(人、団体)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					10人(団体)	9人(団体)	A		10人(団体)		
3	秘書一般経費	7-①	4,553	4,252	市政等の啓発広告の掲載件数			4,203	市政等の啓発広告の掲載件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					25件	24件	A		25件		

【課長シート】

組織名	広報広聴課	作成者（評価者）	課長 武田 誉利子
関係する 「実行宣言」	令和2年度	さまざまな媒体を効果的に活用し、市内外に広く市政情報を発信します。	
	令和3年度	市民にわかりやすく、スピード感をもった適切な情報提供を行います。	
関係する『総合計画』施策	7-④ 市民との情報共有		
組織の概要（主な業務）			
<p>広報広聴課は、迅速な情報発信と様々なツールを組み合わせ、より多くの市政情報を積極的に提供する広報業務、市民のみならず市民からの意見をお聴きする広聴業務及び新型コロナウイルス感染症など市民のみならず市民に関心の高い情報収集・情報発信を適切に行う部署です。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・行政チャンネルの特別番組など、魅力ある番組作りに努め、「Youtube」を活用して情報発信を行いました。
- ・「松阪ナビ」に窓口案内機能を追加し、窓口・施設の混雑情報や戸籍・住民の手続き案内など、より市民の方に役立つ情報を提供することができた。
- ・新型コロナウイルス感染拡大により、多くの飲食店に影響が出ている中、市内店舗のPR支援を目的に「ウチの逸品」と題したPR動画を制作し、「Youtube」やホームページに公開しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市政バスや出前講座の開催を自粛したことから利用件数の目標が達成できませんでした。また、回覧文書やポスターの配布についても、イベント等の中止により依頼件数が少なかったことで、目標が達成できませんでした。
- ・特に新型コロナウイルス感染症関係の情報や取組が刻々と変化する中で、より早く・正確な情報が提供できる仕組みづくりが求められています。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・自治体総合アプリ「松阪ナビ」の内容の充実に取り組み、速効性のあるプッシュ通知や双方向性を持った市民とのやりとりができる広報媒体の確立を引き続き進めます。
- ・ホームページの充実を図り、市政やイベント等を積極的に情報提供し、より活用しやすく、暮らしに役立つ情報の発信に努めます。
- ・市民からの意見、要望、アイデア等を「市民の声」として広く聴き、要旨及び市の回答内容等を市ホームページで公表します。
- ・新たな広報戦略を検討するため、庁内組織を立ち上げます。

【広報広聴課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	広報松阪発行事業費	7-④	97,361	93,862	広報発行ページ数			25,673	広報発行ページ数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					32ページ/月	33.3ページ/月	A		32ページ/月			
2	ホームページ管理運営事業費	7-④	4,285	4,285	情報書き込み件数			5,595	情報書き込み件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					900件	858件	A		900件			
3	市民対話活動事業費	7-④	1,176	1,176	①市政バスの利用状況 ②出前講座の利用件数			913	①市政バスの利用状況 ②出前講座の利用件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①50件 ②250件	①11件 ②89件	E		①50件 ②250件			
4	広報活動交付金(広報広聴業務推進事業費)	7-④	70,402	70,402	回覧文書、ポスター配布依頼件数			136,667	回覧文書、ポスター配布依頼件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					4回/月	3.3回/月	B		4回/月			
5	行政情報番組制作事業費	7-④	34,340	34,078	自主制作特集本数			31,935	自主制作特集本数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					40本	41本	S		40本			
6	広報一般経費	7-④	8,058	5,858	各部署からの情報提供件数			5,027	各部署からの情報提供件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,500件	1,265件	B		1,500件			

令和3年度 防災対策課の「実行宣言」

作成者 (評価者)	防災対策課長	北川 高宏
--------------	--------	-------

1. 令和3年度 「実行宣言」	
宣言①	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を5地区で実施します。
宣言②	感染症対策を強化した避難所運営マニュアルを基にコロナ禍における適切な避難所運営を目指します。



2. 令和2年度「実行宣言」の評価			
評価基準…S (100%以上) 、 A (90~99%) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)			
宣言①	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。	評価	S
【評価理由と今後の方針】			
<p>土砂災害特別警戒区域に指定された茅広江地区、飯高宮前地区の2地区において「地区防災計画」の策定支援を行い「松阪市地域防災計画」へ位置付けることができました。</p> <p>令和3年度は「松阪防災の日」制定後の初年度の取り組みとして、総合計画において4年後には43住民自治協議会の内、22地区を目標に地区防災計画の策定を目指すため、住民自治協議会向けの「地区防災計画策定セミナー」の開催をはじめ、防災対策を特別なものではなく日々の生活と一体的なものとするために、啓発活動の一つとして防災啓発冊子を改訂し、家庭で話し合っていたく機会にご利用いただくことにより、さらなる地域の防災力向上を目指します。</p>			
宣言②	感染症対策について機能強化した避難所運営マニュアル等を作成します。	評価	S
【評価理由と今後の方針】			
<p>令和2年3月に作成した避難所運営マニュアル（基本モデル）について、新型コロナウイルス感染症が拡大している中、既存の避難所運営マニュアルの内容を精査し、感染症予防の観点を踏まえたマニュアルを令和2年8月に改訂することができました。</p> <p>今後は、改訂した感染症対策を踏まえた避難所運営マニュアルを基に研修会や避難所運営訓練、松阪市職員行動マニュアルを活用した業務継続計画の職員研修等を実施します。</p> <p>津波避難困難地域の解消に向け、令和元年度より事業を進めてきた五主地区・松名瀬地区の津波避難タワー整備について、事業最終年度となる令和3年度において津波緊急避難場所としての避難訓練や活用方法等について自治会等と協議を進めます。</p>			

【部局長シート】

3. 『松阪市総合計画』 関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上) 、 A (90~99%) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)

施策番号		施策名						
5 - 3		防災・危機管理対策の充実						
関係施策1	評価指標①	指標名	災害に対する備えをしている市民の割合				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	43.6 % (2.2)	45.7 % (4.3)	47.9 % (6.5)	50.0 % (8.6)	
		実績 (基準との差)	41.4 %	43.4 % (2.0)	—	—	—	
		評価	—	A	—	—	—	
	今後の対応方針	「松阪防災の日」制定を期に、様々な機会を通じて防災対策を特別なものではなく日々の生活と一体的なものとする考え方の定着を図り、家庭においていつの間にか災害対応能力が身に付くよう「自助」意識の向上に取り組んでいきます。						
	評価指標②	指標名	市の防災対策への市民満足度				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	2.87 /5 (0.05)	2.91 /5 (0.09)	2.96 /5 (0.14)	3.00 /5 (0.18)	
		実績 (基準との差)	2.82 /5	— /5 (—)	—	—	—	
評価		—	—	—	—	—		
今後の対応方針	「松阪防災の日」を含む一週間を「松阪防災週間」とし、日頃から家族で話し合う機会を増やし防災を日常的なものとする事で、防災意識の向上と防災知識の習得を図り、市民の不安を取り除くことによって満足度の向上を目指します。							
評価指標③	指標名	木造住宅耐震診断の受診割合(累計)				目標種別	↗	
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
	目標 (基準との差)	—	30.0 % (3.3)	33.4 % (6.7)	36.7 % (10.0)	40.0 % (13.3)		
	実績 (基準との差)	26.7 %	29.5 % (2.8)	—	—	—		
	評価	—	B	—	—	—		
今後の対応方針	令和2年度で一巡した戸別訪問について、令和3年度は当初訪問した地域に再訪問し耐震診断未実施や診断済みの木造住宅への耐震補強等の必要性や補助制度の説明を専門的知見から行い「自助」による耐震化対策の向上に繋げていきます。							
評価指標④	指標名	地区防災計画の策定(累計)				目標種別	↗	
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
	目標 (基準との差)	—	7 地区 (2)	12 地区 (7)	17 地区 (12)	22 地区 (17)		
	実績 (基準との差)	5 地区	7 地区 (2)	—	—	—		
	評価	—	S	—	—	—		
今後の対応方針	住民自治協議会を対象に地域の避難計画である「地区防災計画」の策定を支援する「地区防災計画策定セミナー」を開催し計画策定を進めることにより、地域における「共助」を進め、地域防災力の向上を図ります。							

【課長シート】

組織名	防災対策課	作成者（評価者）	課長 北川 高宏
関係する 「実行宣言」	令和2年度	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。	
		感染症対策について機能強化した避難所運営マニュアル等を作成します。	
	令和3年度	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を5地区で実施します。	
		感染症対策を強化した避難所運営マニュアルを基にコロナ禍における適切な避難所運営を目指します。	
関係する『総合計画』施策	5-③ 防災・危機管理対策の充実		
組織の概要（主な業務）			
<p>防災対策課は『災害時の人的被害ゼロ』を防災ビジョンに掲げ、「災害に強い安全なまちづくり」の実現に向け、防災・減災の基礎となる「市民の防災意識の高揚」と「自助・共助」による初動体制の強化を進め市民・地域とともに防災対策に努めます。</p> <p>また、災害に対する備えを充実強化し、安全で安心なまちづくりを推進するため「松阪防災の日」を制定し家庭や地域での防災対策と災害時の対応方法を話し合い、いつの間にか災害への事前備えや災害への対応力が身に付くよう、防災意識向上に向けた啓発活動などの取り組みを実施していきます。</p>			
令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）			
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害に対する備えを充実強化し、安全で安心なまちづくりを推進することを目的に、毎年10月第4日曜日を「松阪防災の日」に、その日を含む一週間を「松阪防災週間」と制定しました。 ・既存の避難所運営マニュアル（基本モデル）の内容を精査し、感染症予防の観点を踏まえた避難所運営マニュアルを令和2年8月に改訂することができました。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、早期に「マスク」「手指消毒剤」「非接触式体温計」をはじめ、感染症対策物品を備蓄するため市内51か所の拠点避難所へ備蓄倉庫を設置することができました。 ・五主・松名瀬津波避難タワーについて、実施設計、用地買収を予定通り完了することができ、造成工事についても早期に着手することができました。 ・地域が自発的に作成し、地域の防災力を向上させることを目的とした地区防災計画に対し、2地区の地区防災計画の策定支援を行い、松阪市地域防災計画へ位置付けることができました。 			
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響を受け、県外での参加型研修による資格取得や一般木造住宅耐震診断や地域の防災訓練などの活動については、キャンセルや中止、延期が余儀なくされたため目標達成に至りませんでした。しかしコロナ禍での感染症対策を取り入れた訓練等は必要と考え、できる限り積極的に実施していきます。 ・避難路沿道にある不適合建築物が地震等による倒壊などを防ぐための避難路沿道建築物耐震診断補助金および耐震改修等事業費補助金については、所有者側の課題（営業補償や事業費負担等）により事業実施に至りませんでした。引き続き、建物所有者へ制度の必要性を説明します。 ・危険ブロック塀等除却事業補助金について、年々申請数が減少していることから、目標達成に至りませんでした。耐震診断の普及啓発を目的とした戸別訪問時に他の補助制度と合わせた啓発に努めます。 			
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）			
<ul style="list-style-type: none"> ・「地区防災計画」策定について、43住民自治協議会で令和5年度において22地区の策定を目標としていることから、その第1歩の取り組みとなる住民自治協議会等を対象に計画策定に向けた「地区防災計画策定セミナー」を開催し、今年度は5地区の策定支援・完了を目指します。また啓発冊子「災害にそなえる」の改訂などにより、市民へ最新の防災情報の周知を図ります。 ・新型コロナウイルス感染症がまだ収束しない中、市民への防災啓発として、改訂した避難所運営マニュアル（基本モデル）を基に感染症対策を取り入れた避難所運営訓練等を実施します。 ・津波避難困難地域の解消に向けた五主・松名瀬津波避難タワー整備について、事業最終年度となる令和3年度において津波緊急避難場所としての避難訓練や活用方法等について自治会等と協議を進めます。 ・松阪市職員行動マニュアルを活用した業務継続計画について職員研修等を実施します。 			

【防災対策課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算 (千円)	最終予算 (千円)	活動指標			当初予算 (千円)	活動指標					
1	防災一般経費	5-③	13,305	12,141	防災担当職員の防災士資格取得率			12,660	防災担当職員の防災士資格取得率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					60.0%	40.0%	C		50.0%					
2	防災啓発事業費	5-③	15,163	9,951	防災出前講座への女性参加率			14,023	防災出前講座への女性参加率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					50.0%	47.5%	A		50.0%					
3	防災訓練事業費	5-③	900	0	防災関係機関との総合防災訓練			900	防災関係機関との総合防災訓練					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	-	-		1回					
4	一般木造住宅耐震診断事業費	5-③	23,604	18,874	耐震診断の受診戸数			15,959	耐震診断の受診戸数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					450戸	346戸	B		300戸					
5	防災設備等管理事業費	5-③	51,591	51,591	移動系防災行政無線の代替機能の充実			48,450	移動系無線 (IP無線) の稼働率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
6	一般木造住宅耐震補強等事業費補助金	5-③	73,800	56,561	耐震施策 (除却含む) 事業の補助件数			56,040	耐震施策 (除却含む) 事業の補助件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					200件	180件	A		150件					
7	防災行政無線整備事業費	5-③	23,850	1,000	防災行政無線の稼働率			26,166	防災行政無線の稼働率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
8	高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費	5-③	577	358	家具固定実施件数			575	家具固定実施件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					50戸	25戸	C		50戸					
9	国民保護法推進事業費	5-③	227	197	国民保護協議会の開催			211	国民保護協議会の開催					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	1回	S		1回					
10	防災行政無線基地局舎管理事業費	5-③	3,825	3,669	同報系防災行政無線の稼働率			3,720	同報系防災行政無線の稼働率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
11	地域防災計画策定事業費	5-③	1,423	1,337	防災会議委員への防災情報提供			9,676	防災会議委員への防災情報提供					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	1回	S		1回					
12	災害用備蓄管理事業費	5-③	12,508	34,305	非常食の備蓄率			8,807	災害用備蓄品配備計画に基づく備蓄率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
13	地域防災活動推進助成金	5-③	1,570	570	助成金交付団体数			1,570	助成金交付団体数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					20団体	13団体	C		20団体					
14	避難路沿道建築物耐震診断補助金	5-③	15,680	10,810	耐震診断受診件数			4,460	耐震診断受診件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					7件	5件	B		2件					
15	避難路沿道建築物耐震改修等事業費補助金	5-③	4,534	0	耐震補強設計の補助件数			4,534	耐震補強設計の補助件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1件	-	-		1件					
16	津波避難対策事業費	5-③	1,620	760	地区避難マップ作成・啓発 (新規)			統合						
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2地区	-	-							
17	津波避難施設整備事業費	5-③	28,456	24,427	実施設計・用地買収・造成工事			697,225	造成工事・建築工事					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1式	1式	S		1式					

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
18	危険ブロック塀等除却事業補助金	5-③	10,000	4,543	危険ブロック塀等除却申請数			7,500	危険ブロック塀等除却申請数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					85件	54件	C		65件		

【防災対策課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	防災出前講座や地域訓練への参加・支援・指導	5-③			出前講座・地域訓練支援回数				出前講座・地域訓練支援回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					60回	62回	S		60回		
2	親子防災キャンプの実施	5-③			親子で参加できる防災講座の実施				親子で参加できる防災講座の実施		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					20組	21組	S		20組		
3	避難所運営マニュアルの改訂	5-③			既存避難所運営マニュアルの機能強化				マニュアルを活用した避難所運営訓練の実施		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					1式	1式	S		1回		

令和3年度 企画振興部の「実行宣言」

作成者 (評価者)	部長	岡本 孝雄
	D X推進担当理事	近田 弘之
	地域振興担当理事	野呂 隆生

1. 令和3年度 「実行宣言」		関係課
宣言①	総合計画の進捗管理を図るとともに、施策のより効果的な推進を図ります。	経営企画課
宣言②	DXを推進し、業務の効率化を図るとともに市民の利便性を向上させます。	情報企画課
宣言③	行財政改革推進方針に基づく改革を進め、持続可能な市政運営をめざします。	市政改革課
宣言④	住民自治協議会の運営や活動を支援し、地域づくりを推進するとともに、コミュニティセンター化の方向性を定めます。	地域づくり連携課 嬉野地域振興局 三雲地域振興局 飯南地域振興局 飯高地域振興局
宣言⑤	地域資源を活用した取り組みを推進し、積極的な情報発信に努め、地域の活性化を図ります。	地域づくり連携課 嬉野地域振興局 三雲地域振興局 飯南地域振興局 飯高地域振興局
宣言⑥	空家バンクへの登録を推進し、若い世代を中心に中山間地域への移住を促進します。	地域づくり連携課 嬉野地域振興局 飯南地域振興局 飯高地域振興局



2. 令和2年度「実行宣言」の評価

評価基準…S (100%以上) 、 A (90~99%) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)

宣言①	新たな総合計画を策定し、適切な目標設定による進捗管理を図ります。	評価	A
【評価理由と今後の方針】		関係課：経営企画課	
<p>新たな総合計画は、急激な社会変化への対応や超高齢社会対策などの新たな視点も盛り込み策定を行いました。今後は、施策評価システムによる進捗管理に加え、外部委員による外部評価も行い進捗管理を行うと共に、実施計画のヒアリングを通して指標等の見直しを促し更なるブラッシュアップを図っていきます。</p>			

【部局長シート】

宣言②	利用者の視点に立ち、有効活用される施策に取り組みます。	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：情報企画課</p> <p>平成27年度及び平成28年度に導入した職員用パソコンを更改し、情報推進化計画にある自治体総合アプリ「松阪ナビ」のダウンロード目標を達成しました。また、国のマイナポイント事業の予約申込みを住民対応窓口を開設して支援しました。今後も利用者の視点に立った施策に取り組み、市民の利便性の向上につなげていきます。</p>			
宣言③	「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします。	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：市政改革課</p> <p>行財政改革推進方針2021の策定、全市的な押印の見直し、公民連携の推進、公共施設マネジメントシステムの導入、全市的な公共施設使用料の見直しなどを行いました。今後は、会議録作成支援システムの導入や公共施設予約システムの拡大及び公共施設等総合管理計画の見直しを図るとともに、全ての職員が改革意識を持ち、市民ニーズや時代の変化に柔軟に対応できる市政運営に取り組みます。</p>			
宣言④	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。	評価	S
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：地域づくり連携課、嬉野地域振興局、三雲地域振興局、飯南地域振興局、飯高地域振興局</p> <p>地域組織の一本化について地域と協議を重ねた結果、松阪市地域づくり組織条例の制定と松阪市住民自治協議会連合会の設立に至り、全地域に住民自治協議会が設立される運びとなりました。今後、住民自治協議会及び連合会の活動や運営を積極的に支援し、活動の充実につなげていくことで、より一層地域づくりの推進を図るとともにコミュニティセンター化について協議を進めていきます。</p>			
宣言⑤	空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。	評価	S
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：地域づくり連携課、嬉野地域振興局、飯南地域振興局、飯高地域振興局</p> <p>空家バンクを活用し中山間地域において15世帯31人の移住につなげることができ、目標を達成することができました。今後、さらに情報発信などの充実を図り、少子高齢化が特に進む中山間地域のコミュニティや地域の活性化を担う若い世代の移住を促進していきます。</p>			
宣言⑥	中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口2%増を目指します。	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：嬉野地域振興局、飯南地域振興局、飯高地域振興局</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大が影響し、目標を達成することはできませんでした。このような状況下ではありますが、キャンプ場利用客が大幅に増加するといった傾向も見られることから、香肌峡ホームページやSNSなど様々なメディアを活用し、まつさか香肌イレブンなど地域の情報を発信するとともに中山間地域の資源を活用した取り組みを充実し、観光交流人口の増加を図ります。</p>			

【部局長シート】

3. 『松阪市総合計画』関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

施策番号		施策名					
4 - ①		市民活動の推進					
関係施策1	指標名	住民自治協議会（住民協議会）の認知度				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	67.5 % (4.0)	71.5 % (8.0)	75.5 % (12.0)	80.0 % (16.5)	
	実績 (基準との差)	63.5 %	— % (—)	—	—	—	
	評価	—	—	—	—	—	
	今後の対応方針	積極的に住民自治協議会の運営と活動を支援し、ともに広報活動に取り組んでいくことで、住民自治協議会の認知度及び活動への参加率を上げていきます。					
	指標名	地域づくり活動への参加率				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	26.2 % (4.5)	30.7 % (9.0)	35.2 % (13.5)	40.0 % (18.3)	
	実績 (基準との差)	21.7 %	— % (—)	—	—	—	
評価	—	—	—	—	—		
今後の対応方針	積極的に住民自治協議会の運営と活動を支援し、ともに広報活動に取り組んでいくことで、住民自治協議会の認知度及び活動への参加率を上げていきます。						
指標名	地域づくり連携グループ「げんきアップ松阪」登録数				目標種別	↑	
年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
目標 (基準との差)	—	42 団体 (2)	45 団体 (5)	47 団体 (7)	50 団体 (10)		
実績 (基準との差)	40 団体	42 団体 (2)	—	—	—		
評価	—	S	—	—	—		
今後の対応方針	市民活動センターと協働し、情報収集と共有を図り、ともに地域づくりに取り組む市民団体の支援を行っていきます。						

【部局長シート】

施策番号		施策名					
4 - ②		中山間地域の振興					
関係施策2	指標名	空家バンク成約世帯数（累計）				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	65 世帯 (8)	73 世帯 (16)	81 世帯 (24)	90 世帯 (33)	
	実績 (基準との差)	57 世帯	72 世帯 (15)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	空家バンクの登録を積極的に進め、地域おこし協力隊とともに様々なメディアを活用して地域の情報発信や地域資源を活かす取り組みをおこなっていくことで、地域の良さを知ってもらい、空家バンクの成約につなげていきます。					
関係施策2	指標名	飯南・飯高管内施設の宿泊者数				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	17,221 人 (93)	17,314 人 (186)	17,407 人 (279)	17,500 人 (372)	
	実績 (基準との差)	17,128 人	16,715 人 (-413)	—	—	—	
	評価	—	E	—	—	—	
	今後の対応方針	緊急事態宣言が発表され、宿泊者数が減少した一方、野外キャンプの利用者が増加しています。コロナ禍に影響されるという要因もありますが、アウトドア客をターゲットとした積極的な情報発信を行い、宿泊者数の増加を図ります。					
関係施策2	指標名	生活支援の取組				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	3 地区 (3)	5 地区 (5)	7 地区 (7)	10 地区 (10)	
	実績 (基準との差)	0 地区	4 地区 (4)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	より暮らしやすい中山間地域を目指し、買い物支援の取り組みを進め、4地区で訪問販売を実現しました。この取り組みをさらに広げるとともに、暮らしに関する課題について検討し、その課題解決に向けた取り組みを進めていきます。					

【部局長シート】

施策番号		施策名					
7 - ①		行政サービスの充実					
関係施策3	指標名	電子申請できる手続きの種類				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	20 種類 (11)	20 種類 (11)	20 種類 (11)	20 種類 (11)	
	実績 (基準との差)	9 種類	10 種類 (1)	—	—	—	
	評価	—	E	—	—	—	
	今後の対応方針	マイナポータルのぴったりサービスにあるメニューのうち、子育てワンストップサービスに続いて、介護ワンストップサービスなどが開始されており、これらのサービスの登録、オンライン申請への取組みについて検討していきます。					
関係施策3	指標名	職員提案制度により部局の検討に至った提案（累計）				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	5 提案 (5)	10 提案 (10)	15 提案 (15)	20 提案 (20)	
	実績 (基準との差)	—	10 提案 (10)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	職員からの優れた提案を具体化するため、事業化にかかる予算を行革チャレンジ枠として別途確保する仕組みを設けるなど、職員のやる気を引き出し、様々なアイデアが市政改革に活かされるよう取組みを進めます。					
施策番号		施策名					
7 - ②		確かな行政サービスの提供					
関係施策4	指標名	庁内ネットワークおよびシステムの稼働停止率				目標種別	→
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	0.1%以下	0.1%以下	0.1%以下	0.1%以下	
	実績	0.01%	0.01%	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	本庁舎・各地域振興局及び外局施設の間で各種システム及び各業務に係る情報をつなぐネットワークを適正に管理運営し、安全かつ安定した庁内ネットワークのサービスを提供します。					

【部局長シート】

施策番号		施策名					
7 - ③		確かな行政サービスの提供					
関係施策5	指標名	指定管理者公募時などにおけるサウンディング型市場調査の実施数				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	2 件 (2)	5 件 (5)	7 件 (7)	10 件 (10)	
	実績 (基準との差)	—	4 件 (4)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	施設の管理運営や未利用市有地等の活用についてサウンディング型市場調査を実施し、民間のノウハウや新たな発想を積極的に市政運営に取り入れていきます。					
	指標名	共創デスクによる公民連携の取組数（累計）				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	2 件 (2)	4 件 (4)	6 件 (6)	8 件 (8)	
	実績 (基準との差)	—	13 件 (13)	—	—	—	
評価	—	S	—	—	—		
今後の対応方針	共創デスクを経由し公民連携の取組実現に至ったものは、共創デスク開設から令和2年度末までで13件であり、目標を大きく上回っています。引き続き、共創デスクのPRにより公民連携の取組を推進します。						
施策番号		施策名					
7 - ⑤		健全な財政運営					
関係施策6	指標名	公共施設トータルコスト削減目標に対する達成率				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	2.5 % (2.5)	5.0 % (5.0)	7.5 % (7.5)	10.0 % (10.0)	
	実績 (基準との差)	—	— % (—)	—	—	—	
	評価	—	—	—	—	—	
	今後の対応方針	令和2年度に公共施設マネジメントシステムを導入したことから、令和3年度以降でトータルコストによる目標管理を本格的に行い、施設の管理運営の効率化などに取り組んでいきます。					

【課長シート】

組織名	経営企画課	作成者（評価者）	課長 藤木 洋司
関係する 「実行宣言」	令和2年度	新たな総合計画を策定し、適切な目標設定による進捗管理を図ります。	
	令和3年度	総合計画の進捗管理を図るとともに、施策のより効果的な推進を図ります。	
関係する『総合計画』施策	7-① 行政サービスの充実		
	7-② 確かな行政サービスの提供		
組織の概要（主な業務）			
<p>経営企画課は、市全体にかかわる計画や各部局との総合調整を担う課として業務を行うとともに、総合計画の政策・施策が着実に推進できるよう、施策評価システムを用いて進捗管理を行っています。また、統計法に基づく各種基幹統計調査を行うとともに、ホームページ等でデータを公開をすることで、市民への情報提供も行っています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略を一体とした総合計画を策定し、急激な社会変化への対応なども盛り込みました。また、外部有識者による「超高齢社会対策検討委員会」の提言から、超高齢社会対策の視点等の反映も行いました。
- ・超高齢社会対策検討委員による、パネルディスカッション「ピンチをチャンスに変えるには」を、感染症予防対策を行ったうえで、ウェブ会議システムも活用し実施しました。
- ・コロナ禍の中ではありましたが、国勢調査を大きな事故や問題もなく、無事終了することができました。
- ・ICTや感染症などの新たなポイントを盛り込み、教育大綱を教育委員会と協働し策定しました。
- ・過疎地域自立促進計画を変更し、より柔軟で自由度のある運用が可能となるように、過疎地域自立促進基金を設けました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・令和2年度は、業務量が多かったことから、研修やセミナーへ十分な参加ができませんでした。今年度は、ウェブや動画等の研修会なども活用しながら、企画・提案能力の向上を図ります。
- ・新型コロナウイルスにより、市政推進会議および定住自立圏共生ビジョン懇談会が予定をしていた回数が開催が出来ませんでした。今後もウェブ会議システムを更に活用しながら、委員が参加しやすい環境を整えていきます。
- ・協力体制が取れる職場、ワークライフバランスが取れる職場とし、より効率的に仕事ができる職場を目指します。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・飯南・飯高振興局および担当部局と協議・調整を図り、「過疎地域自立的発展計画」を策定します。
- ・市内全ての事業所、企業が対象の「経済センサス-活動調査」を、事故等に十分注意をはらい実施します。
- ・新たな取り組みとして、総合計画の外部評価委員会を組織し、外部委員の専門的・長期的な視点から評価や意見をいただくとともに今後の事業へ反映を行います。

【経営企画課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	定住自立圏構想推進事業費	7-①	369		157		活動指標		369		活動指標			
			具体的取組の平均進捗率						具体的取組の平均進捗率					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			50.0%	45.3%	A				50.0%					
2	松阪市政推進会議事業費	7-①	866		454		活動指標		806		活動指標			
			市政に対する提案および改善案の実行数						市政に対する提案および改善案の実行数					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			3件	2件	C				3件					
3	総合計画策定事業費	7-①	8,184		5,138		活動指標		4,743		活動指標			
			各施策の平均達成度						各施策の平均達成度					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			25.0%	31.6%	S				50.0%					
4	若者チャレンジ松阪創造事業費	7-①	0		0		活動指標		385		活動指標			
			-						平均参加人数					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			-	-	-				15人					
5	超高齢社会対策検討委員会事業費	7-①	873		365		活動指標		0		活動指標			
			課題および施策の抽出数						-					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			2件	4件	S				-					
6	大学誘致等基礎調査事業費	7-①	2,500		2,500		活動指標		0		活動指標			
			アンケートの回収率						-					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			80.0%	88.6%	S				-					
7	企画一般経費	7-②	1,022		787		活動指標		1,155		活動指標			
			各施策の平均達成度						各施策の平均達成度					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			25.0%	31.6%	S				50.0%					
8	統計調査一般経費	7-②	5,766		5,681		活動指標		2,712		活動指標			
			調査員の登録数						調査員の登録数					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			155人	162人	S				155人					
9	各種基幹統計調査事業費	7-②	80,408		79,551		活動指標		9,958		活動指標			
			調査員の登録数						調査員の登録数					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			155人	162人	S				155人					
10	出会いサポート事業費	7-②	0		0		活動指標		517		活動指標			
			-						事業参加人数					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			-	-	-				60人					

【課長シート】

組織名	情報企画課	作成者（評価者）	課長 高村 直樹
関係する「実行宣言」	令和2年度	利用者の視点に立ち、有効活用される施策に取り組みます。	
	令和3年度	DXを推進し、業務の効率化を図るとともに市民の利便性を向上させます。	
関係する『総合計画』施策	7-① 行政サービスの充実		
	7-② 確かな行政サービスの提供		
組織の概要（主な業務）			
<p>情報通信技術は市民に提供している様々なサービスを支え、市の業務遂行の役割を担っており、基となるシステム及びネットワークを安全かつ正確に稼働させることが求められます。</p> <p>業務を確実に履行していくためには、市が保有する情報を確実に守り、様々な脅威からのリスクの極小化に努め、市の情報やネットワークの安全性が確保されている環境を提供しなければなりません。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・平成27年度及び平成28年度に導入した職員用パソコン1,480台に加え70台を拡充し1,550台を更改しました。
- ・職員用パソコンを年間を通して1,900台貸与しました。
- ・情報推進化計画にある自治体総合アプリ「松阪ナビ」のダウンロード目標を達成しました。
- ・国のマイナポイント事業の予約申込みを支援しました。
- ・社会保障・税番号制度システムを改修し、利便性を向上させました。
- ・高性能複合機の印刷等で使用する認証プリントシステムを更改しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・業務量が例年に比べ多く、また、コロナ禍の影響もあり、セミナーや研修等の参加回数が激減しました。今後はリモートでの環境を活用することでセミナー等へ積極的に参加し情報収集に努めます。
- ・デジタル化への取組もあり、年々業務が増加している状況下にあります。今後、DX推進と連動することでスリム化と効率化を進め、課全体のマネジメントの見直しを図ります。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・総務管理システム及び次期グループウェアの再構築に取り組みます。
- ・市民の利便性が向上するよう継続して多面的な施策に取り組みます。
- ・オンライン化を推し進めていきます。
- ・（仮称）DX推進計画（第3期情報化推進計画）を策定します。

【情報企画課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	庁内OA化推進事業費	7-②	74,916	74,331	職員用パソコン貸与数			101,423	職員用パソコン貸与数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,830台	1,830台	S		1,930台					
2	システム管理事業費	7-②	197,377	200,395	システムダウンタイム			191,187	システムダウンタイム					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					ゼロ	0.01%	A		ゼロ					
3	庁内ネットワーク管理事業費	7-②	203,181	213,634	システムダウンタイム			227,050	システムダウンタイム					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					ゼロ	0.01%	A		ゼロ					
4	情報化推進事業費	7-②	2,972	2,972	情報化推進委員会等の開催			3,383	情報化推進委員会等の開催					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2回	2回	S		2回					
5	社会保障・税番号制度システム改修事業費	7-①	15,490	15,490	システムの改修			9,998	システムの改修					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2件	1件	C		2件					
6	プリンタ等統合事業費	7-②	3,966	3,966	高機能複合機等の保守			4,294	高機能複合機等の保守					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					33台	33台	S		33台					
7	IT推進一般経費	7-②	6,500	6,500	セミナー、研修会等への参加回数(延べ)			6,271	セミナー、研修会等への参加回数(延べ)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					30回	19回	C		10回					

【課長シート】

組織名	市政改革課	作成者（評価者）	課長 中井 弘明
関係する「実行宣言」	令和2年度	「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします。	
	令和3年度	行財政改革推進方針に基づく改革を進め、持続可能な市政運営をめざします。	
関係する『総合計画』施策	7-①	行政サービスの充実	
	7-③	公民連携の推進	
	7-⑤	健全な財政運営	
組織の概要（主な業務）			
市政改革課は、「施設マネジメント係」と「改革係」の2係で構成し、「事務事業の見直し」、「公民連携」、「組織の見直し」等の市役所内部の行財政改革や、市が保有する公共施設の「適正配置」、「長寿命化」、「有効活用」等を主導します。			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・ 松阪市の行財政改革を推進するための基本方針である「松阪市行財政改革推進方針2021」を策定しました。
- ・ 松阪市職員アワードに取り組み、取組表彰部門では全庁で13の取組が市長による表彰を受け、職員提案部門では8件の提案が採択となりました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策、市民の利便性向上及び行政事務の効率化を目的に「松阪市押印見直し方針」を定め、各課での見直しの結果、手続き書類のうち90.4%で押印義務がなくなりました。
- ・ 施設利用における負担の公平性の検証を行い、統一的な視点で施設使用料等の見直しを行いました。
- ・ 公共施設に係る利用状況やコストなどの情報を一元的に管理し、今後必要になる公共施設の維持管理や更新に係るコストを把握するため、公共施設マネジメントシステムを導入しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・ 公共施設マネジメントシステムは導入できましたが、令和元年度以降の管理経費データが入力できていないため、本年度は施設カルテの更新・公表を行うことができませんでした。最新の管理経費データの入力作業を進め、システムの機能を生かした公共施設の分析等を進めていきます。
- ・ 令和2年度には外部講師による研修を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症対策等のために実施を見送りました。今後は、集合対面式ではなく、オンライン化による自席での受講等、新しい生活様式に対応した手法による実施を検討していきます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・ 松阪市行財政改革推進方針2021に基づく行政改革を推進するため、全ての所属において1以上の行革取組が行われるよう進捗管理を行うとともに、公民連携や職員提案制度などに取り組みます。
- ・ 公共施設マネジメントシステムによる施設管理情報を活用し、ライフサイクルコストの削減を目標とした公共施設等総合管理計画の見直しを行います。
- ・ 全庁的に2,000時間以上を要している会議録の作成事務を効率化することを目的に、会議音声を自動でテキスト化する「会議録作成支援システム」を導入します。

【市政改革課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	行財政改革推進事業費	7-①	1,020	1,920	「行財政改革推進方針」の達成度			3,085	行革取組みを実施した所属割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					80.0%	80.0%	S		80.0%		
2	公共施設マネジメント推進事業費	7-⑤	6,401	7,911	公共施設トータルコスト削減施設数			6,707	公共施設トータルコスト削減施設数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					10件	9件	A		7件		
3	公共施設点検管理事業費	7-⑤	31,200	24,600	質の高い点検調査の実施			28,995	質の高い点検調査の実施		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					53施設	53施設	S		39施設		

【市政改革課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	「市民のための市役所」に向けた組織のあり方検討	7-①	/	/	検討課題に対する取組割合			/	検討課題に対する取組割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		100.0%		
2	「民間活力の導入」の推進	7-③	/	/	新規民間活力導入事業数			/	新規民間活力導入事業数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					3件	3件	S		1件		
3	「行政経営品質」改善活動の推進	7-①	/	/	行政経営品質改善活動の達成度			終了	/		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					80.0%	93.3%	S		/	/	/
4	有料広告事業等の推進	7-⑤	/	/	広告等媒体数			/	広告等媒体数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					15件	15件	S		15件		
5	「公共施設マネジメント」に関する職員研修の実施	7-⑤	/	/	公共施設マネジメント研修の理解度			/	公共施設マネジメント研修の理解度		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					80.0%	-	-		80.0%		
6	施設カルテの更新・公表	7-⑤	/	/	施設カルテの更新・公表回数			/	施設カルテの更新・公表回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					1回	-	-		1回		

【課長シート】

組織名	地域づくり連携課	作成者（評価者）	課長 蒲原 智之
関係する 「実行宣言」	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。	
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。	
	令和3年度	住民自治協議会の運営や活動を支援し、地域づくりを推進するとともに、コミュニティセンター化の方向性を定めます。	
		地域資源を活用した取り組みを推進し、積極的な情報発信に努め、地域の活性化を図ります。	
関係する『総合計画』施策	4-① 市民活動の推進		
	4-② 中山間地域の振興		
組織の概要（主な業務）			
<p>地域づくり連携課は、地域の特性を生かした住民主体のまちづくりを推進しています。そのために、住民自治協議会や自治会等の地縁組織、市民活動団体の支援をはじめ、これらの地域団体と企業、行政が連携・協働するまちづくりに取り組んでいます。また、少子高齢化や人口減少が進む中山間地域を活性化する取り組みの一つとして移住促進の取り組みを進めています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月、新しく松阪市地域づくり組織条例が施行され、地域の住民等が身近な課題を自主的に解決し、地域の特性を生かして自律的に地域づくりを行うための新しい地域づくり組織「住民自治協議会」と全ての住民自治協議会で組織する「松阪市住民自治協議会連合会」が設置され、基本協定を締結するなど協働の地域づくりを行う体制が整いました。 橿田・東黒部・東・松ヶ崎の地区市民センターのトイレの男女別化などの改修工事が完了しました。 鎌中地域交流センターを拠点に、鎌田中学校区（第四・港・第一）の地域で学校との連携支援を行うことができました。 飯高町波瀬地区で地域活性化セミナーを開催し、地域資源を見直し情報発信に活用できる地域マップを作成しました。また、空家バンク制度で6世帯17人の若い世代の成約ができました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年1月に開設した田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィスの稼働率については、広報が行き届かなかったということもあり、目標を達成できませんでしたが、今後、WEBサイトなど各種メディアを活用して情報発信に努め、利用の促進を図っていきます。あわせて空家バンク制度も同様、情報発信に努め、移住及び空家の利活用を促進していきます。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> 住民自治協議会が地域拠点として、一層の利活用が期待される公共施設のコミュニティセンター化についての協議を各部局と行い、市としての方向性を検討します。 地区市民センターの改修計画に基づいて改修を行い、市民が利用しやすい施設に改善します。 鎌中地域交流センターにおいては校区内の子どもから高齢者まで幅広い世代が防災について取り組む活動等をサポートしていきます。 田舎暮らし体験イベントなどを通じて移住希望者と地域の交流を促進するとともに、空家バンク制度を活用し、若者世代を中心に18人の移住につなげます。

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	松阪市自治会連合会補助金	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			終了	活動指標					
			6,500	6,500	年間事業計画の実施率				活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				100.0%	81.0%	B								
2	地域マネジメント推進事業費	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			1,626	活動指標					
			1,529	733	市民アンケートにおける「住民協議会」の認知度				市民アンケートにおける「住民自治協議会」の認知度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				80.0%	-	-				71.5%				
3	地区集会所建設補助金	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			17,496	活動指標					
			24,775	13,275	補助メニューに対する満足度				補助メニューに対する満足度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				80.0%	90.0%	S				80.0%				
4	住民自治協議会活動交付金(R2:住民協議会活動交付金)	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			97,707	活動指標					
			82,786	82,632	市民アンケートにおける「住民協議会」への参加率				市民アンケートにおける「住民自治協議会」への参加率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				26.2%	-	-				30.7%				
5	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			1,000	活動指標					
			1,000	800	市民活動サポート部門の応募数				市民活動サポート部門の応募数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				6団体	5団体	B				6団体				
6	市民活動センター管理運営事業費	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			21,203	活動指標					
			21,203	21,203	市民活動センターの登録団体数				市民活動センターの登録団体数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				500団体	486団体	A				500団体				
7	市民活動センター施設整備事業費	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			917	活動指標					
			1,019	1,019	市民活動センターのLED化				市民活動センターのLED化					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				70.0%	63.2%	C				80.0%				
8	地域づくり連携一般経費	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			2,394	活動指標					
			2,325	2,325	部局長の実行宣言に掲げる地域づくり連携課の宣言に対する評価				部局長の実行宣言に掲げる地域づくり連携課の宣言に対する評価					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				A	A	A				A				
9	コミュニティ助成事業補助金	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			18,800	活動指標					
			22,500	5,500	コミュニティ助成事業への応募団体数				コミュニティ助成事業への応募団体数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				10団体	9団体	A				10団体				
10	移住支援補助金	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			2,244	活動指標					
			2,244	2,244	移住支援補助金の利用件数				移住支援補助金の利用件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				3組	0組	E				3組				
11	地区市民センター管理運営事業費	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			91,658	活動指標					
			91,740	90,195	地区市民センター利用件数				地区市民センター利用件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				10,000件	8,200件	B				10,000件				
12	地区市民センター施設整備事業費	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			3,135	活動指標					
			41,305	41,305	地区市民センタートイレ改修(男女別化)				整備計画における施設の改修					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				4件	4件	S				1件				
13	空家バンク活用補助金	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			3,400	活動指標					
			3,800	3,800	メディアや会議等を通じた広報活動の実施				メディアや会議等を通じた広報活動の実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				5回	18回	S				5回				
14	地域おこし協力隊活動事業費	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			6,180	活動指標					
			3,713	3,713	SNS等での情報発信件数				SNS等での情報発信件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				250回	360回	S				250回				
15	地域おこし協力隊活動補助金	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			5,000	活動指標					
			3,334	3,334	移住定住を促進するイベントの実施				移住定住を促進するイベントの実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				3回	7回	S				3回				
16	田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィス推進事業費	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			1,216	活動指標					
			0	5,441	レンタルオフィスの稼働率				レンタルオフィスの稼働率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				60.0%	44.0%	D				60.0%				

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
17	松阪市住民自治協議会連 合会運営交付金	4-①	0	0	-			11,100	事業の実施率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-		100.0%		

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	住民自治のあり方検討会	4-①	/	/	地域自治組織の確立			終了	/		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		/	/	/
2	地域交流センター	4-①	/	/	地域と学校が連携した取り組み			/	地域と学校が連携した取り組み		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					10回	20回	S		10件		

【課長シート】

組織名	嬉野地域振興局		作成者（評価者）	局長 松本 健
関係する 「実行宣言」	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。		
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。		
		中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口2%増を目指します。		
	令和3年度	住民自治協議会の運営や活動を支援し、地域づくりを推進するとともに、コミュニティセンター化の方向性を定めます。		
		地域資源を活用した取り組みを推進し、積極的な情報発信に努め、地域の活性化を図ります。		
		空家バンクへの登録を推進し、若い世代を中心に中山間地域への移住を促進します。		
関係する主な『総合計画』 施策	4-① 市民活動の推進			
	4-② 中山間地域の振興			
	4-④ 文化の振興			
	7-① 行政サービスの充実			
	7-④ 市民との情報共有			
組織の概要（主な業務）				
<p>嬉野地域振興局は管内の行政サービスと防災の拠点です。各住民自治協議会の「地域計画」実現に向け、地域や市民団体との連携・協働に取り組んでいます。</p> <p>嬉野宇気郷、中郷の中山間地域では、人口減少対策のための移住促進、中川地区では都市化によるコミュニティ機能の脆弱対策、中原地区では浸水対策など、各地域が抱える多様な課題の解決に向け、地域や防災関係団体、関係課等と連携し、また各地域振興局とも情報共有を図り、安全・安心なまちづくりに取り組んでいます。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議について目標の12回を開催し、災害対策や振興局のあり方などについて協議・情報共有を行いました。 ・嬉野管内独自の振興局だより「うれし伝」を年12回発行し、様々な行事や地域の活動紹介など定期的な情報発信を行いました。 ・地域活性化事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止により各種イベントが中止となるなか、八田城山公園保存整備及びやまゆり保存整備事業を実施し、後者においては、多数のやまゆり見学者がありました。 ・各地域資源の整備については、髯山登山道の看板ややまゆりの里案内看板の設置、滝之川城の整備、釜生田辻垣内瓦窯出土鴟尾1/2モニュメントの設置、八田城の草刈等を実施し、魅力アップに努めました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中川新町地域交流センターについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用制限したことで、利用者数の目標達成ができませんでした。令和3年度については、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しながら、利用の促進を図ります。 ・中山間地域活性化事業については、集客を伴うイベントが全て中止となり、集客人数の目標達成ができませんでした。今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しながら、活性化につながる資源の整備を行っていきます。

【課長シート】

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・地域おこし協力隊、地域づくり連携課、飯南・飯高地域振興局と連携し、中山間地域の活性化・移住促進を進めています。
- ・地域資源の整備を各住民自治協議会と協働して進めます。また、活用方針を定めて魅力化を図り、情報発信を強化するなど、地域資源の観光資源化を進めます。
- ・市民サービス向上に向けて、三雲地域振興局との情報共有と連携を図ります。

【嬉野地域振興局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度		
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標	
1	嬉野地域振興局管理運営事業費	7-①	39,386	38,960	活動指標	34,292	活動指標	
					市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数		市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数	
					目標 実績 評価		目標 実績 評価	
					12回 12回 S	12回		
2	地域活性化事業費	4-①	14,681	250	活動指標	16,409	活動指標	
					イベント参加者数(2事業*)		イベント参加者数(12事業)	
					目標 実績 評価		目標 実績 評価	
					700人(*) 750人 S	20,000人		
3	中山間地域活性化事業補助金	4-②	8,000	2,714	活動指標	7,114	活動指標	
					イベント参加者数(9事業*)		イベント参加者数(15事業)	
					目標 実績 評価		目標 実績 評価	
					6,330人(*) 3,085人 D	13,000人		
4	中川新町地域交流センター管理運営事業費	7-①	5,433	5,433	活動指標	5,387	活動指標	
					交流センター利用者数		交流センター利用者数	
					目標 実績 評価		目標 実績 評価	
					7,400人(*) 6,692人 A	12,000人		
5	地域集会所管理事業費	7-①	2,880	2,880	活動指標	522	活動指標	
					地域集会所の耐震診断、修繕		地域集会所の耐震診断、修繕	
					目標 実績 評価		目標 実績 評価	
					6か所 2か所 D	7か所		

【嬉野地域振興局】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度		
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標	
1	おどろまいかダンスコンテスト事業	4-④	/	/	活動指標	/	活動指標	
					①出演団体数		①出演団体数	
					②来場者数の増		②来場者数の増	
					目標 実績 評価	目標 実績 評価		
					①20チーム ②700人	-	-	
2	三雲地域振興局との情報共有と連携の推進	7-①	/	/	活動指標	/	活動指標	
					連携会議開催回数		連携会議開催回数	
					目標 実績 評価		目標 実績 評価	
					12回 12回 S	12回		
3	嬉野管内独自の広報誌「うれし伝」の発行	7-④	/	/	活動指標	/	活動指標	
					広報誌発行回数		広報誌発行回数	
					目標 実績 評価		目標 実績 評価	
					12回 12回 S	12回		
4	嬉野音楽祭事業	4-④	/	/	活動指標	/	活動指標	
					①出演団体数		①出演団体数	
					②来場者数の増		②来場者数の増	
					目標 実績 評価	目標 実績 評価		
					①10バンド ②700人	-	-	
5	笑顔と健康わくわくまつりの活性化	2-①	/	/	活動指標	/	活動指標	
					50歳未満の参加率		50歳未満の参加率	
					目標 実績 評価		目標 実績 評価	
					50%以上	-	-	
6	うれしのを美しくする運動の活性化	6-②	/	/	活動指標	/	活動指標	
					新型コロナウイルス感染症対策により取り止め		参加者数	
					目標 実績 評価		目標 実績 評価	
					-	-	-	
					-	7,000人以上		

【課長シート】

組織名	三雲地域振興局	作成者（評価者）	局長 荒川 浩和
関係する「実行宣言」	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。	
	令和3年度	住民自治協議会の運営や活動を支援し、地域づくりを推進するとともに、コミュニティセンター化の方向性を定めます。 地域資源を活用した取り組みを推進し、積極的な情報発信に努め、地域の活性化を図ります。	
関係する『総合計画』施策	4-① 市民活動の推進		
	4-④ 文化の振興		
	7-① 行政サービスの充実		
	7-④ 市民との情報共有		
組織の概要（主な業務）			
<p>三雲地域振興局は、管内の行政サービスと防災の拠点であり、地域づくりを推進していく拠点でもあります。地域振興を図る取り組みとして「武四郎まつり」「鶺鴒七夕まつり」「みくもの七夕笹かざり」があり、4つの住民自治協議会や市民団体等と連携・協働し、地域の特性を生かした取り組みを進めています。また、平常時から消防団をはじめ防災関係団体などと連携し、地域の安全・安心の確保にも努めています。</p> <p>その他、独自に広報紙「みくも振興局だより」を定期的に発行し、行政情報とともに様々な地域行事や活動などの情報発信にも取り組んでいます。</p> <p>振興局舎については、三雲天白公民館が振興局舎2階にあることから公民館事業と振興局事業の拠点となっており、維持管理等において効率化と経費削減に取り組むとともに活用も図っています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議を目標の12回を実施し、災害対策や連携のまつりなどについて会議を行いました。
- ・三雲管内独自の振興局だより「みくも」を年12回発行し、様々な行事の紹介、地域の活動紹介など定期的に情報発信を行いました。
- ・住民協議会や自治会、消防団等の行事、会議に参加し、連携を図りました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・地域活性化事業として「武四郎まつり」「鶺鴒七夕まつり」「みくもの七夕笹かざり」は新型コロナウイルスの感染拡大防止のためすべて中止となりました。
- ・武四郎まつりの参加者数の目標を「6,500人以上」と設定としましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となり、活動指標の目標人数の達成ができませんでしたが、武四郎の功績をたたえ、より多くの人々に武四郎の功績等を知ってもらうために実行委員会で検討し、小野江小学校6年生の武四郎劇等の映像を制作し、YouTubeで配信して次年度へ向けたPRを行いました。引き続き、実行委員会とともに催しを検討するとともに、情報発信についても工夫していきます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・管内の4つの住民自治協議会や市民団体と連携・協力しながら、「武四郎まつり」を中心に地域の特性を生かした地域の振興と活性化を図ります。
- ・嬉野地域振興局との情報共有と連携に努め、市民サービスの向上を図ります。

【三雲地域振興局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	三雲地域振興局管理運営事業費	7-①	24,212	23,707	市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数			22,011	市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					12回	12回	S		12回		
2	三雲地域振興局施設整備事業費	7-①	0	0	—			4,400	年度内の工事進捗率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					—	—	—		100%		

【三雲地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	三雲管内独自の振興局だより「みくも」を年12回発行	7-④	/	/	月1回の発行			/	月1回の発行		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					12回	12回	S		12回		
2	各地域の団体（住民協議会、自治会、消防団等）との連携・協力体制	4-①	/	/	各団体との連携のための会議等への出席回数 自治会、消防団、住民協議会、その他団体			/	各団体との連携のための会議等への出席回数 住民自治協議会、消防団、その他団体		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					20回以上	27回	S		20回以上		
3	地域活性化事業として「武四郎まつり」等を開催	4-④	/	/	武四郎まつりの参加者数			/	武四郎まつりの参加者数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					6,500人以上	—	—				
4	嬉野地域振興局との情報共有と連携の推進	7-①	/	/	連携の打合せ回数			/	連携の打合せ回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					12回	12回	S		12回		

【課長シート】

組織名	飯南地域振興局	作成者（評価者）	局長 榊原 典子
関係する「実行宣言」	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。	
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。	
	令和3年度	中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口2%増を目指します。	
		住民自治協議会の運営や活動を支援し、地域づくりを推進するとともに、コミュニティセンター化の方向性を定めます。	
関係する『総合計画』施策		地域資源を活用した取り組みを推進し、積極的な情報発信に努め、地域の活性化を図ります。	
		空家バンクへの登録を推進し、若い世代を中心に中山間地域への移住を促進します。	
		4-① 市民活動の推進	
		4-② 中山間地域の振興	
		7-① 行政サービスの充実	
		7-④ 市民との情報共有	
組織の概要（主な業務）			
<p>飯南地域振興局は管内の行政サービスと防災の拠点です。人口減少、少子高齢化という過疎地域特有の課題解決のため、飯高地域振興局及び関係機関との情報共有を図り、観光交流人口や関係人口、移住人口を増加させていくことを柱に各種の事業に取り組んでいます。また、地域と連携・協働しながら、地域住民の活動と地域経済の活性化、安全・安心な暮らしの確保、文化の継承などの事業に取り組んでいます。さらに、地域を担う人材を育成する飯南高等学校の活性化と魅力化に向けた取組を支援しています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯高地域振興局と連携し香肌峡の自然等の地域資源を生かし観光交流人口の増加を図るため、「まつさか香肌イレブン」と称した11の山を選定し、登山道等の環境整備や登山マップを作成するとともに、積極的な情報発信を行い登山客の誘客と知名度の向上を図りました。 ・令和3年度を初年度とする過疎地域持続的発展計画に反映するため、過疎地域活性化を図る施策について「過疎地域の活性化を考える会」の意見等を取りまとめました。 ・飯南高校の魅力化、活性化のため、地域と連携・協力しながら支援し、地域を担う人材を育成に努めました。 ・地域づくり連携課や各地域振興局と連携し、地域の魅力や暮らしの情報の発信に努めるとともに、住民自治組織一本化に向けた地域との調整を円滑に進めることができました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の事業については概ね目標値を達成することができましたが、香肌峡への誘客や知名度向上を図るための魅力発信についてさらに工夫をしていく必要があります。飯南高校の活性化については新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり十分な活動ができませんでしたが、飯高地域振興局としっかり連携し、さらなる支援に努めます。

【課長シート】

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・飯高地域振興局と連携し、香肌峡の自然等の地域資源を生かし観光交流人口の増加を図るため、「まさか香肌イレブン」プロジェクトを進め、更なる知名度向上に努めます。
- ・過疎地域の活性化を図る施策を令和3年度を初年度とする過疎地域持続的発展計画にしっかり盛り込むとともに、過疎地域の活性化についての議論を継続していきます。
- ・飯南高校の魅力化と活性化、地域を担う人材育成のため、地域と連携・協力しながら引き続き支援していきます。県外生徒募集に係る生徒受入れ家庭の確保に努めます。
- ・地域づくり連携課や各地域振興局と連携し、地域の魅力や暮らしの情報の発信に努めるとともに、住民自治協議会の活動を支援していきます。

【飯南地域振興局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	飯南地域振興局管理運営事業費	7-①	21,991	21,895	飯南飯高連携会議の開催			37,295	飯南飯高連携会議の開催			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
2	飯南コミュニティセンター管理事業費	7-①	1,877	1,877	庁内の整理整頓とチェック			1,727	庁内の整理整頓とチェック			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
3	飯南コミュニティセンター施設整備事業費	7-①	3,402	3,402	計画、契約、着工、施工、完成時の確認			0	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10回	10回	S		-			
4	出張所管理事業費	7-①	11,784	11,880	飯南飯高連携会議の開催			11,898	飯南飯高連携会議の開催			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
5	過疎地域交流施設管理運営事業費	7-①	4,812	4,812	半期ごとの点検			4,668	半期ごとの点検			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	2回	S		2回			
6	過疎地域魅力アップ推進事業費(過疎地域魅力アップ整備事業費)	4-②	6,000	12,261	4半期ごとの工程管理			1,458	4半期ごとの工程管理			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					4回	6回	S		4回			
7	田舎暮らし交流移住促進事業費	4-②	4,305	3,005	調整企画会議と進捗管理			3,476	調整企画会議と進捗管理			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
8	飯南産業文化センター管理運営事業費	4-④	12,886	12,699	会館利用率(稼働日数から算出)			12,234	会館利用率(部屋、利用時間帯から算出)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					87.0%	69.1%	B		25.0%			

【飯南地域振興局】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	飯南かわら版の発行	7-④	/	/	毎月発行			/	毎月発行			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
2	過疎地域の活性化を考える会	4-②	/	/	過疎計画に反映する意見集約			/	活性化会議の開催			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3月(*)	3月	S		2回			
3	飯高地域振興局との情報共有と連携の推進	7-①	/	/	連携会議の開催			/	連携会議の開催			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
4	飯南高校活性化のための検討	4-②	/	/	連携及び支援強化のため定例会議を開催			/	連携及び支援強化のため定例会議を開催			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					6回	8回	S		6回			

【課長シート】

組織名	飯高地域振興局		作成者（評価者）	局長 村林 由美子
関係する「実行宣言」	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。		
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。		
	令和3年度	中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口2%増を目指します。		
		住民自治協議会の運営や活動を支援し、地域づくりを推進するとともに、コミュニティセンター化の方向性を定めます。		
関係する『総合計画』施策	地域資源を活用した取り組みを推進し、積極的な情報発信に努め、地域の活性化を図ります。			
	空家バンクへの登録を推進し、若い世代を中心に中山間地域への移住を促進します。			
	4-① 市民活動の推進			
	4-② 中山間地域の振興			
7-① 行政サービスの充実				
7-④ 市民との情報共有				
組織の概要（主な業務）				
<p>飯高地域振興局管内は市面積の約4割という広範囲な行政エリアを有し、その9割以上を山林が占める中山間地域で、地域振興局と3つの出張所が行政サービス及び防災の拠点となっています。人口減少、少子高齢化が著しく進み、防災対策や生活環境の維持など、集落機能の維持さえ危ぶまれる一方、豊かな自然をはじめ、歴史文化などの地域資源に恵まれており、飯南地域振興局と連携してその魅力を発信、活用し、交流人口や関係人口、移住・定住者の増加に繋がられるよう過疎地域の活性化に取り組んでいます。さらに、地域を担う人材を育成する飯南高等学校の活性化と魅力化に向けた取組を支援しています。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香肌峡の魅力を広く発信し、観光交流人口の増加、関係人口の創出を図るため、まつさか香肌イレブンプロジェクトを立ち上げ、香肌峡エリアの11の山の縦走・登山ルート of 整備、登山マップの作成、山岳誌への掲載などのPR事業に取り組みました。 ・観光交流連携協定を締結している東吉野村と宇陀市と広域ルートマップを作成しました。 ・自然体験イベント（カヌー体験1回、山登り3回）をNPO法人i sierraと連携して実施しました。 ・飯高駅に設置している観光マップ看板をリニューアルし、飯高地域振興局前に新たに香肌峡PR看板を設置するとともに、香肌峡PRポスター（3種）を作成しました。また、香肌峡ホームページの充実を図り、香肌峡の魅力を発信しました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため香肌峡ふれあいフェスティバルを中止しましたが、今年度はイベントの内容及び感染防止対策を検討し、開催できるよう努めます。 ・まつさか香肌イレブンの登山道等の整備は完了しましたが、安全に登山を楽しめることができるよう登山道の点検と整備を続けていきます。 ・飯南高校の活性化については新型コロナウィルス感染拡大の影響もあり十分な活動ができませんでした。飯南地域振興局としっかり連携し、さらなる支援に努めます。

【課長シート】

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・住民自治協議会を中心とする地域活動の推進を支援していきます。
- ・飯南地域振興局と連携し、まつさか香肌イレブンの登山ルートを整備や香肌峡の自然を体験するイベントを実施します。また、豊かな地域資源の情報発信を積極的に行い、観光交流人口の増加と関係人口の創出を図ります。
- ・過疎地域の活性化を図るための施策を過疎地域持続的発展計画に反映するとともに、協議を継続しながら、その実現に向けた取組を進めていきます。
- ・飯南高校の魅力化と活性化、地域を担う人材育成のため、地域と連携・協力しながら引き続き支援していきます。県外生徒募集に係る生徒の受入れ家庭の確保に努めます。

【飯高地域振興局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	飯高地域振興局管理運営事業費	7-①	32,820	31,474	市民サービス向上を検討する飯南飯高連携会議の開催	30,949	市民サービス向上を検討する飯南飯高連携会議の開催				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					12回		12回	S	12回		
2	飯高山岳救助隊支援事業補助金	4-②	248	248	登山道巡視等	236	登山道巡視等活動回数				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					5回		6回	S	5回		
3	飯高地域振興局施設整備事業費	7-①	4,224	3,137	設計業務の進捗管理	43,065	施設整備の進捗管理				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					4回		4回	S	4回		
4	飯高総合開発センター管理事業費	7-①	5,992	5,886	庁舎内の整理整頓とチェック	6,740	庁舎内の整理整頓とチェック				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					12回		12回	S	12回		

【飯高地域振興局】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	出張所(川俣、森、波瀬)業務の効率化	7-①	/	/	局内ワーキングの開催	/	局内ワーキングの開催				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					6回		6回	S	6回		
2	地域活性化事業 香肌峡ふれあいフェスティバルの開催	4-②	/	/	参加者数	/	参加者数				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					500人		-	-	500人		
3	過疎地域の活性化を考える会	4-②	/	/	過疎計画に反映する意見集約	/	活性化会議の開催				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					3月(*)		3月	S	2回		
4	飯高管内独自の振興局日より「飯高とときだより」の発行	7-④	/	/	年12回発行	/	年12回発行				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					12回		12回	S	12回		
5	飯南地域振興局との情報共有と連携の推進	7-①	/	/	連携会議の開催	/	連携会議の開催				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					12回		12回	S	12回		
6	飯南高校活性化のための検討及び支援	4-②	/	/	連携及び支援強化のため定例会議を開催	/	連携及び支援強化のため定例会議を開催				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					6回		8回	S	6回		

令和3年度 総務部の「実行宣言」

作成者 (評価者)	部長	近田 雄一
	税務担当理事	松下 敏幸

1. 令和3年度 「実行宣言」		関係課
宣言①	情報公開を進めると共に、法令に基づく行政運営を推進します！	総務課
宣言②	財政調整基金を大きく取り崩すことなく財政運営の健全性を保つとともに、庁舎機能の充実に努めます！	財務課
宣言③	障がい者雇用の拡大、意欲のある職員の確保と職員力の向上を図ります！	職員課
宣言④	適正な入札・契約業務を推進していきます！	契約監理課
宣言⑤	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	市民税課 資産税課 収納課 債権回収対策課



2. 令和2年度「実行宣言」の評価			
評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)			
宣言①	法令運用支援に努め、職員の順法意識の維持向上につなげます！	評価	A
【評価理由と今後の方針】 関係課：総務課 事務・事業管理シートにおける評価可能な項目を数値に置き換えた上で、平均値を取ったところ「95」となったため、「A」評価としました。 法令遵守は行政運営の基礎であることから、順法意識の向上と合わせて、職員としての知識と理解を高めるように、法令を取り扱う力の大切さを広く定着させていきます。			
宣言②	健全な財政運営を行い、市民に優しく親しまれる市役所づくりに努めます！	評価	A
【評価理由と今後の方針】 関係課：財務課 施策評価システムの施策達成度や市民意識調査の結果とともに、新たに経常経費については決算ベースを反映した要求配分としたことで、事業効果の再検証に取り組むことができました。 また、本庁舎駐車場において、駐車枠の幅や屋根付きおもしろい駐車場を設置することにより、市民に優しく親しまれる市役所とすることができました。			

【部局長シート】

宣言③	適正な人員を確保し、職員の資質向上を図ります！	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：職員課</p> <p>採用試験は、コロナ禍において試験センター方式に切り替え、前期と後期の2回実施し、計画通り必要な人材を確保することができました。また、障がい者雇用拡大のため、「障がいを持つ職員の雇用を促進するための計画」を策定し、市役所全体で障がい者を雇用する環境を整備しました。</p> <p>職員研修は予定した研修を中止・縮小したりしましたが、一部オンライン研修の実施等により、最低限の研修は実施することができました。令和3年度も引き続きコロナ対策を強化し、人員確保と職員の資質向上に取り組みます。</p>			
宣言④	適正な入札・契約業務を推進していきます！	評価	S
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：契約監理課</p> <p>電子入札執行率は工事関係94%、物品関係86%で概ね達成、平均入札参加者10社、市内業者受注率は96%で達成しました。今後も、電子入札システムを利用し、入札契約事務に関わる人為的ミスの排除、効率化・速報性の向上、透明性の確保を図り、入札等監視委員会の監視の下、入札及び契約業務の適正化に努めます。</p> <p>さらに、働き方改革による工事の発注の平準化、週休2日制の導入を促進し、さらなる実施に繋げてまいります。</p>			
宣言⑤	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：市民税課、資産税課、収納課、債権回収対策課</p> <p>令和2年度の税等の収入については、新型コロナウイルス感染症拡大から世界経済が落ち込み、法人や個人の所得が減少し各収入額に大きく影響するものと懸念していましたが、収納率は概ね目標を達成できる見込みで、適正な課税と徴収強化により財源確保に努めた結果と考えます。さらに続くコロナ禍で経済回復の見通しも付かない状況ですが、市民の皆様には不信感を持たせない税政運営に心がけ、市税等の自主財源の安定確保のために専門性のある職員の育成やレベルアップ、職員の健康管理等のための事務の効率化、時間外勤務の縮減等を目標とし税務業務を進めていきます。</p>			

3. 『松阪市総合計画』 関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

施策番号		施策名				
7 - ②		確かな行政サービスの提供				
関係 施策 1	指標名	仕事に創意工夫を凝らし、業務の改善や新しい仕事の進め方に積極的に取り組んでいる職員の割合				目標種別 →
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標	—	60%以上	60%以上	60%以上	60%以上
	実績	61.5%	60.8%	—	—	—
	評価	—	S	—	—	—
今後の対応方針	令和2年度に人事評価の実績を、賞与等へ反映させる見直しを行い、今年度の人事評価より実施します。これにより、モチベーションを高め、意欲を持って仕事に取り組む職員の割合の引き上げを図ります。					

【部局長シート】

施策番号		施策名					
7 - ④		市民との情報共有					
関係施策2	指標名	情報公開・情報提供に対する市民満足度				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	2.96 /5 (0.00)	3.00 /5 (0.04)	3.05 /5 (0.09)	3.10 /5 (0.14)	
	実績 (基準との差)	2.96 /5	— /5 (—)	—	—	—	
	評価	—	—	—	—	—	
	今後の対応方針	公文書公開制度により公開した文書は、519件(部分公開を含む、令和2年度実績)にわたり、今後も本制度の主旨に基づく適正な執行とともに、情報公開の意義を広めていきます。					
関係施策2	指標名	審議会などの会議公開率(公開及び一部公開/全体)				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	90.5 % (0.5)	91.0 % (1.0)	91.5 % (1.5)	92.0 % (2.0)	
	実績 (基準との差)	90.0 %	91.8 % (1.8)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	審議会等の会議及びその議事録について、原則公開のもとで積極的に公開・公表を推進するとともに、適時性のある情報提供を図ります。					
施策番号		施策名					
7 - ⑤		健全な財政運営					
関係施策3	指標名	市税の現年度課税分の収納率				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	98.60 % (0.07)	98.60 % (0.07)	98.70 % (0.17)	98.90 % (0.37)	
	実績 (基準との差)	98.53 %	98.53 % (0.00)	—	—	—	
	評価	—	E	—	—	—	
	今後の対応方針	税負担の公平性と安定的な自主財源確保のために、滞納処分等徴収強化に努める一方、口座振替の推奨やクレジットやアプリ決済による納税環境の整備を進め、新型コロナウイルス感染症対策とともに収納率向上に努めていきます。					
関係施策3	指標名	市債残高(一般会計)※臨時財政対策債を除く				目標種別	→
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	281億円以下	281億円以下	281億円以下	281億円以下	
	実績	281億円	224億円	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	一般会計の市債残高は、集中投資期間3年目の短期償還分51億円もあり、順調に削減することができました。					

【課長シート】

組織名	総務課	作成者（評価者）	課長 田中 靖
関係する 「実行宣言」	令和2年度	法令運用支援に努め、職員の順法意識の維持向上につなげます！	
	令和3年度	情報公開を進めると共に、法令に基づく行政運営を推進します	
関係する『総合計画』施策	7-① 行政サービスの充実		
	7-④ 市民との情報共有		
組織の概要（主な業務）			
<p>総務課は条例、規則、規程、要綱などの制定や改正、市の業務における法務相談など、市の事務・事業に関連する法務全般についての支援を行っています。</p> <p>また、市の事務・事業に関し市民への説明責任を明らかにし、市民の市政へ理解と信頼を深めるための情報公開制度の推進や、市の取り扱う個人情報の適正な管理・保護に関する業務を行っています。</p> <p>そのほか、社会に有益な人材の育成を目的とする給付型の奨学金の給付、市の文書の保管・收受・発送及び各課からの依頼による印刷業務並びに公平委員会、固定資産評価審査委員会及び行政不服審査委員会事務局などの事務も担っています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・ 大学奨学金を給付し、有益な人材育成に寄与しました。
- ・ 情報公開を進め、開かれた市政に寄与しました。
- ・ 弁護士法務相談を実施し、49件の政策決定に寄与しました。
- ・ 情報公開並びに個人情報保護に関する研修会を開催し、職員の各制度に関する理解を深めました。
- ・ 日常的に、条例、規則等の改正に係る相談、助言、指導に勤しんでおり、適正な法令事務を執行しました。
- ・ 庁内外宛ての文書等を適正に発送、收受すると共に、保管状況を保ちました。
- ・ 各課からの依頼に応え、随時、資料等を正確に印刷し提供しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・ 新型コロナ禍により、各所管委員会が関係する研修会がことごとく中止され、研修に参加することができませんでした。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・ 市民に開かれた行政運営の基本は情報公開にあることから、情報公開を進めてまいります。
- ・ 公平かつ公正な行政運営は、法令の正確な理解と正しい運用の上であり、職員としての知識と理解を高めるため、法令データの正確な提供に努めます。また、さらに高度な法的対応が求められる場合、リーガルアドバイザーや顧問弁護士の適切な支援を提供してまいります。
- ・ 文書管理をはじめとして、庁内での文書印刷業務、逓送便業務など、各所属の日常業務を支える役割を着実に果たしてまいります。

【総務課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	大学奨学金給付事業費	7-①	5,953	5,533	奨学生応募者の人数			6,193	奨学生応募者の人数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					30人	31人	S		30人					
2	情報公開事業費	7-④	1,905	1,847	情報公開制度研修の受講職員の満足度			1,777	情報公開制度研修の受講職員の満足度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					85.0%	97.8%	S		85.0%					
3	個人情報保護事業費	7-④	297	175	個人情報保護研修会の受講職員の満足度			297	個人情報保護研修会の受講職員の満足度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					85.0%	97.8%	S		85.0%					
4	弁護士法務支援事業費	7-①	2,003	2,003	法務相談により政策決定がなされた案件数			2,003	法務相談により政策決定がなされた案件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					48件	49件	S		48件					
5	文書管理事業費	7-①	14,038	16,624	文書管理に関する職員研修の実施回数			14,891	文書管理に関する職員研修の実施回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	1回	S		1回					
6	行政不服審査事業費	7-①	227	178	行政不服審査制度にかかる研修会の実施及び参加回数			227	行政不服審査制度にかかる研修会の実施及び参加回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2回	-	-		2回					
7	総務一般経費	7-①	15,804	15,804	部局長の実行宣言に掲げる総務課の宣言に対する評価			15,609	部局長の実行宣言に掲げる総務課の宣言に対する評価					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					A	A	A		A					
8	公平委員会事業費	7-①	528	135	委員会及び研修会への参加回数			567	委員会及び研修会への参加回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					5回	1回	E		5回					
9	固定資産評価審査委員会事業費	7-①	203	150	委員会事務局員の研修参加回数			207	委員会事務局員の研修参加回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2回	-	-		2回					
10	教育委員会委員候補者公募選考事業費	7-①	98	98	公募による候補者への応募者数			0	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					8名	6名	B		-					

【課長シート】

組織名	財務課	作成者（評価者）	課長 池田 肇
関係する 「実行宣言」	令和2年度	健全な財政運営を行い、市民に優しく親しまれる市役所づくりに努めます！	
	令和3年度	財政調整基金を大きく取り崩すことなく財政運営の健全性を保つとともに、庁舎機能の充実に努めます！	
関係する『総合計画』施策	7-①	行政サービスの充実	
	7-⑤	健全な財政運営	
組織の概要（主な業務）			
<p>財務課は、持続可能で健全な財政運営をめざした適正な予算編成・執行管理に努めるとともに、公有財産の適正かつ効率的な管理、市民の利便性・効率性の高い庁舎機能の確保を図り、「市民に優しく親しまれる市役所づくり」の実現を目指しています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・決算ベースをもとにした要求基準により、新たな手法で当初予算編成に取り組みました。また、令和2年度に引き続き、施策評価システムの施策達成度を市民意識調査結果とともに、予算への反映を行うことで、事業内容や効果を再検証する機会となりました。
- ・財政状況の公表を6月と12月の年2回、広報まつさかと一緒にご家庭へ届けることができました。
- ・市民からの意見等への対応を協議するため、毎月職場ミーティングを開催し、情報共有や意見交換とともに解決策を全員で考えることができました。
- ・駐車場スペースの拡幅、屋根付きのおもいやり駐車場に設置について、計画的に工事を推進し目標を達成することができました。また、市庁舎正面に「松阪市役所」の看板を設置し、施設自体を案内表示しました。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、カウンターや階段の手すり、ドアノブなどを定期的に消毒（清拭）し、市民が安心して来庁できる環境づくりに努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・公用車の事故件数については9件で、目標の5件未満を達成することができませんでした。
- ・財産管理推進委員会をポータル上の書面にて2回開催しましたが、具体的に新たな遊休未利用地の活用はできませんでした。また、購入問い合わせを1件受けましたが、実際の入札の実施には至りませんでした。なお、飯南管内1件の売却事案について、令和3年度の入札実施に向けて協力して進めました。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・施策評価システムと連携し、個々の事務事業の効率性にかかる検証により、予算への反映を行います。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として引き続き、庁舎の出入口、各窓口に常時アルコール消毒液を設置するとともに、カウンターや階段の手すり、ドアノブなどを定期的に消毒（清拭）し、市民が安心して来庁できる環境づくりに努めます。
- ・庁舎清掃業務として障がい者を雇用するにあたり、働きやすい職場環境の整備に努めます。

【財務課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	財政管理事業費	7-⑤	1,727	1,705	財政状況の公表			1,405	財政状況の公表		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					2回	2回	S		2回		
2	庁舎等維持管理事業費	7-⑤	139,951	138,455	市民からの意見等への対応協議の実施			146,326	市民からの意見等への対応協議の実施		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					12回	11回	A		12回		
3	庁舎等整備事業費	7-①	63,302	64,574	庁舎本館駐車場整備工事の進捗率			30,755	R3年度予定工事の進捗率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		100.0%		
4	市有財産管理事業費	7-⑤	8,113	8,113	未利用地の処分			5,889	未利用地の処分		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					1件以上	0件	C		1件以上		
5	車両管理事業費	7-⑤	25,112	24,162	集中管理車の事故5件未満			24,209	集中管理車の事故10件未満		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					4件	9件	D		9件		
6	財務書類作成事業費	7-⑤	10,124	10,124	解説項目の作成			9,618	解説項目の作成		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		100.0%		
7	財産管理一般経費	7-⑤	435	374	部局長の実行宣言に掲げる財務課の宣言に対する評価			309	部局長の実行宣言に掲げる財務課の宣言に対する評価		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					A	A	A		A		

【財務課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	財産管理推進委員会	7-⑤			未利用地の活用、対策				未利用地の活用、対策		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					2回以上	2回	S		2回以上		

【課長シート】

組織名	職員課	作成者（評価者）	課長 中西 章
関係する 「実行宣言」	令和2年度	適正な人員を確保し、職員の資質向上を図ります！	
	令和3年度	障がい者雇用の拡大、意欲のある職員の確保と職員力の向上を図ります！	
関係する『総合計画』施策	7-① 行政サービスの充実		
	7-② 確かな行政サービスの提供		
組織の概要（主な業務）			
職員課は、「定員適正化方針」にに沿った職員採用による人材の確保と、市民ニーズや行政課題に柔軟かつ迅速に対応できる職員の人材育成を目指しています。また、各部局の業務量に見合った適正な人員を配置に取り組むとともに、職員の健康管理にも配慮しつつ「最少の経費で最大の効果」が得られるよう努めています。			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員採用試験では、1次試験をセンター方式に切り替えることで新型コロナウイルスに対応しつつ、前期と後期の2回実施することができた。受験者数も目標を超える560人にのぼり、40人の新規採用職員を確保することができました。 ・障がい者雇用拡大のため、「障がいを持つ職員の雇用を促進するための計画」を策定し、市役所全体で障がい者を計画的に雇用するための環境整備を行いました。 ・通信教育講座受講者補助金では、補助金支給対象となる受講修了者が54人に達し、職員の自発的な研鑽を補助しました。 ・職員課主催の研修では、新型コロナウイルス対策のためオンライン研修や対象者を絞り込むなど対策を施しましたが、集合研修で延べ901人の参加にとどまりました。一方イクボス研修などeラーニング（動画配信）による研修も新たに取り入れたところ、延べ199人の職員が参加を得ることができました。 ・産休・育休による欠員に対する非常勤職員の配置を行い、100%の充足率を達成しました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断については、人間ドック受診者を含め全職員受けていただきましたが、2次検査等受診結果通知の提出率は目標を下回り、25%にとどまりました。引き続き職員自身の健康への意識を高めるための取り組みを進めます。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> ・採用試験につきましては、学芸員や社会福祉士など専門知識を有する職員を確保するため、別枠で採用試験を実施します。 ・令和4年度より賞与等への人事評価結果の反映を全職員に対し行うことから、引き続き人事評価検討委員会を開催し、より精度の高い人事評価制度を目指します。 ・新型コロナウイルスワクチン接種など、人員配置については必要に応じて柔軟な対応を行い、職員の健康管理維持に努めます。

【職員課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	被災地支援事業費	7-②	1,571	689	派遣職員の年度末勤務成績報告書の評定			終了	活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					B評価以上	B評価以上	S							
2	職員研修事業費	7-①	7,421	2,229	職員アンケート調査による研修の理解度			5,444	職員アンケート調査による研修の理解度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					90.0%	90.6%	S		90.0%					
3	職員採用試験事業費	7-②	6,207	3,908	採用試験総受験者数			5,138	採用試験総受験者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					450人	560人	S		450人					
4	職員通信教育講座受講補助金	7-②	376	398	通信教育受講者修了者数			376	通信教育受講者修了者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					47人	54人	S		50人					
5	職員資格取得等補助金	7-②	90	90	資格取得等補助金制度申請者			90	資格取得等補助金制度申請者					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2人	6人	S		2人					
6	職員福利厚生事業費	7-②	141,836	104,916	産休・育休による欠員に対する補充率			154,456	産休・育休による欠員に対する補充率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
7	安全衛生事業費	7-②	11,626	11,508	二次検査等受診結果通知書の提出率			11,837	二次検査等受診結果通知書の提出率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					50.0%	25.0%	C		50.0%					
8	当直関連業務事業費	7-①	8,308	8,326	宿日直の業務日誌及び報告事項のチェック			8,754	宿日直の業務日誌及び報告事項のチェック					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					週3日	週5日	S		週3日					
9	人事評価制度事業費	7-②	1,590	1,117	職員アンケート調査による人事評価支援研修の理解度			1,557	職員アンケート調査による人事評価支援研修の理解度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					95.0%	98.3%	S		95.0%					
10	人事管理一般経費	7-②	19,179	15,795	部局長の実行宣言に掲げる職員課の宣言に対する評価			15,081	部局長の実行宣言に掲げる職員課の宣言に対する評価					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					A評価	B評価	B		A評価					

【課長シート】

組織名	契約監理課	作成者（評価者）	課長 田中 新也
関係する 「実行宣言」	令和2年度	適正な入札・契約業務を推進していきます！	
	令和3年度	適正な入札・契約業務を推進していきます！	
関係する『総合計画』施策	7-② 確かな行政サービスの提供		
組織の概要（主な業務）			
<p>契約監理課は、市が発注する公共工事、物品調達等の入札及び契約に関する業務並びに市が整備する道路や建物の工事検査を主な業務としています。</p> <p>これらの業務を効率化し、公正性、公平性、透明性、競争性のある入札制度を確保するとともに、適正な価格で品質の良い社会資本や行政サービスの実現に役立つことが組織の使命となります。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・電子入札執行率は、目標90%に対し工事関係94%、物品関係86%で概ね達成しました。
- ・電子入札システムにより、入札契約事務に関わる人為的ミスの排除、効率化、速報性の向上、透明性が確保できました。
- ・目標である平均入札参加者10社、市内業者受注率92%は、それぞれ10社、96%で達成しました。
- ・工事の発注における平準化や週休2日制の導入を発注各課に促進し、実施に繋がりました。
- ・入札等監視委員会の監視の下、入札及び契約業務の適正化が図られました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・特になし

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・入札制度の改正にあたり、各課との連携や複数人によるチェックを強化し、入札・契約業務を適正に実施します。
- ・各課が行う入札契約業務を一般競争入札へ移行することで、電子入札システムの運用拡大を図ります。
- ・働き方改革等により、早期発注による工事の平準化と工事の週休2日制の導入を促進します。
- ・インセンティブ型入札の発注件数は前年度の8件以上を確保します。

【契約監理課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	電子入札システム事業費	7-②	44,301	44,301	①電子入札執行率(工事関係) ②電子入札執行率(物品関係)			44,156	①電子入札執行率(工事関係) ②電子入札執行率(物品関係)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①90% ②90%	①94% ②86%	A		①93% ②90%		
2	契約監理事業費	7-②	6,495	6,495	①平均入札参加者(工事) ②市内業者受注率(工事)			6,508	①平均入札参加者(工事) ②市内業者受注率(工事)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①10社 ②92%	①10社 ②96%	S		①11社 ②96%		

【課長シート】

組織名	市民税課	作成者（評価者）	課長 長谷川 欽也
関係する「実行宣言」	令和2年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
	令和3年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
関係する『総合計画』施策	7-⑤ 健全な財政運営		
組織の概要（主な業務）			
<p>市民税課は、個人市県民税、法人市民税、軽自動車税（種別割・環境性能割）、市たばこ税の公平かつ適正な課税を行い、税負担の公平・公正化を意識した安定的な自主財源の確保に努めています。</p> <p>また、税務関係証明交付では、平成30年2月から開始したマイナンバーカードを利用したコンビニエンスストアでの税務関係証明書交付システムや令和2年度の電子マネーによる税務証明交付手数料のキャッシュレス決済の導入など更なる行政サービスの利便性向上に努めています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税務窓口での税務証明発行時の渡し間違い件数、0件を目標達成しました。（発行件数31,168件） ・軽自動車税においては、課税に対する審査申出容認件数を0件とし目標達成しました。 ・税務一般経費においては、適切な執行により、公平かつ適正な賦課事務を遂行することができました。 ・情報発信については、市行政チャンネルを活用し、申告に関する周知や軽自動車税に関する周知を職員自らの出演による映像放送や文字放送により、税に対する正しい知識をわかり易くご理解いただくための周知に努めることができました。（市ホームページ21回、市行政チャンネル1回、市広報誌14回） ・職員のスキル向上のため、職員自らが講師を務める申告研修（7回）を開催するとともに、各種専門研修（3回）へも職員を参加させることができました。 ・法人市民税においても公平・公正な課税に向けた、三税（国税・県税・市税）との税情報の突合等による未申告法人調査実施により申告割合63.6%（目標値60%）でした。三税との連携を更に強化し、未申告法人の実態把握に努めます。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人市民税の公平・公正な課税に向けた未申告調査の実施による所得把握率は65.02%（目標値67%）でした。効果的・効率的に行うため、適時、調査方法等の見直しを行っていきます。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> ・歳入予算の主要財源である市税の確保を図るため、法律・条例による適正・公平な課税とともに、未申告者に対する調査や税務署等の関係機関との密接な連携など、公平性の確保に努めていきます。 ・税制改正等への対応として、迅速な情報収集とともに、適切な対応に努め、関係部署との緊密な情報の共有化を図ります。新たな制度創設や制度改正等に対しては、国等の情報収集を迅速に行うとともに、正確な職務知識の習得に努め、関係部署との緊密な連携を図ります。また市民生活に密接に関係する制度創設等の内容や影響について、広報誌、ホームページなどの様々な広報媒体により、市民にわかりやすくお伝えします。 ・新型コロナウイルスが与える影響を含めた社会情勢や経済状況等の変化、税制改正による税収への影響を踏まえ、税収見込みについて速やかに修正を加えるなど、財政運営に活かしていきます。 ・税制改正に対応した正確な税務知識を職員が身につけるため、専門研修や説明会への積極的な参加、他自治体との情報交換、職場研修等を通じて職務知識のレベルアップに取り組みます。 ・新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を踏まえ窓口対応等感染拡大予防に取り組みます。

【市民税課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	税務証明交付事業費	7-⑤	1,433	1,433	税諸証明発行時の渡し間違い件数			2,200	税諸証明発行時の渡し間違い件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					0件	0件	S		0件		
2	税務一般経費	7-⑤	17,063	15,806	部局長の実行宣言に掲げる市民税課の宣言に対する評価			16,206	部局長の実行宣言に掲げる市民税課の宣言に対する評価		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					A	A	A		A		
3	個人市民税賦課事業費	7-⑤	69,040	67,457	未申告調査による所得把握率			70,066	未申告調査による所得把握率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					67.0%	65.0%	A		70.0%		
4	法人市民税賦課事業費	7-⑤	1,369	1,369	未申告法人調査に伴う申告割合			1,337	未申告法人調査に伴う申告割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					60.0%	63.6%	S		60.0%		
5	軽自動車税賦課事業費	7-⑤	14,003	13,283	課税に対する審査申出容認件数			14,053	課税に対する審査申出容認件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					0件	0件	S		0件		

【課長シート】

組織名	資産税課	作成者（評価者）	課長 西 光一
関係する 「実行宣言」	令和2年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
	令和3年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
関係する『総合計画』施策	7-⑤ 健全な財政運営		
組織の概要（主な業務）			
<p>資産税課は、固定資産税（土地・家屋・償却資産）・都市計画税（土地・家屋）の課税業務を行っており、課税業務には、複雑な税制度や法令に対応することが求められています。また現地確認や家屋調査などの実地調査も多く行っています。</p> <p>台風等の災害時に被害住家の調査を行います。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・審査申出に至る前に納税者に理解していただくように課税説明を行ったことから申請が0件で済みました。ただし、対応のために現地確認や資料作成等の作業を日常業務にて行うことから、時間内での対応が難しく、時間外勤務が増える一因となりました。（申請件数0件）今後についてはもう少し資料作成等について効率よくできるように対応してまいります。
- ・押印廃止については見直しにより、ほとんどの書類（83.4%）について押印廃止とすることができました。今後も法改正を見ながら対応してまいります。
- ・新型コロナウイルス感染症により会議等が難しいことから、可能な限りオンラインによるミーティングを実施しました。（6回）

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・時間外勤務についてですが、評価替えの前年度ということと新型コロナウイルス感染症による固定資産税の軽減措置についての受付及び処理という業務が増えたために増加となりました。
- ・土地の評価替えについては民間に業務を委託したことから、ある程度、職員に対する負担は少なくなったと思われます。ただし、新型コロナウイルス感染症による軽減措置といったイレギュラーな対応がありました。電算等に対応しようとしても時間に限りがあることから職員の創意工夫により、データのチェックや入力での時間の省力化を図ろうとしましたが、それでも時間外が増える要因のひとつとなりました。
- ・今後についても突発的な軽減措置等があると日常業務を行いながら対応していくことから、まず計画をしっかりと立ててから課内連携等の対応に努めてまいります。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・固定資産税には審査申出という制度があり、評価について職員から説明を受けても、なお不服がある場合は審査を要求することができます。審査申出の件数を無くすために適正な評価、説明をするよう研修や参考書籍の購入、重要事案についての周知、外部委託業者との連携等に対応していきます。
- ・民間委託や電算等を活用し、業務の見直しを行い改善、対応していきます。
- ・新型コロナウイルス感染症等に対して飛沫防止のためのマスクの着用や自席のシートの設置、実地調査時間の短縮、オンライン講座の活用等の対策を考えていきます。

【資産税課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	固定資産税賦課事業費	7-⑤	57,257	55,888	審査申出の申請件数(10件以下)			53,154	審査申出の申請件数(10件以下)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					10件	0件	S		10件		
2	固定資産税評価替事業費	7-⑤	22,993	22,993	審査申出の申請件数(10件以下)			18,614	審査申出の申請件数(10件以下)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					10件	0件	S		10件		

【課長シート】

組織名	収納課	作成者（評価者）	課長 岡田 康
関係する 「実行宣言」	令和2年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
	令和3年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
関係する『総合計画』施策	7-⑤ 健全な財政運営		
組織の概要（主な業務）			
<p>持続可能な市政運営の実現と市民の信頼を保つため、堅実かつ安定的な自主財源の確保と税負担の公平性の確保に努めます。そのために事務処理体制の整備を図り、社会情勢に柔軟に対応した納税者にとって利用しやすい納税環境を整備することで、税の自主納付の推進と納期内納付の推進を図るとともに、地方税法等に基づく厳正で適正な滞納整理等の強化に努め、滞納を累積しない取組みや滞納解消へ向けての取組みを進め、収納率の向上に努めます。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市税等過誤納還付金及び市税徴収事業費の活動指標の目標として、現年度課税分収納率98.6%とし収納率向上に取り組み、収納率は98.53%と概ね目標を達成しました。 ・令和元年10月より開始した「地方税共通納税システム」による電子納税について、周知を図るため、事業所等に対してチラシの配布を行い、納税者の利便性向上に努めました。 ・電話催告による早期の納付勧奨により滞納早期の納付催告を実施し、滞納累積の防止に努めました。 ・三重地方税管理回収機構に職員を派遣し、滞納整理のレベルアップを図るとともに、滞納額の解消に努めました。 ・年間を通じて、職員の意識を高め、差押えに取り組みました。（令和2年度737件）
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市税等過誤納還付金及び市税徴収事業費の活動指標の目標として、現年度課税分収納率98.6%とし収納率の向上に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から新型コロナウイルス感染症経済対策として、創設された徴収猶予の特例制度の適用者も多数あったことなどから、目標をわずかながら達成できませんでした。引き続き、滞納者の状況を適確に把握、配慮しながら、適正で効果的な滞納整理事務の遂行に努め、滞納額の縮減を図ります。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> ・翌年度への繰越（滞納繰越分）を増加させないよう、現年度課税分の徴収強化に取り組みます。 ・納税環境のデジタル化が進む中、納税者の利便性の向上と収納確保に向け、更なる納付機会の拡充について調査・研究を行います。 ・納税環境整備が進む中でデジタル化や新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からも、口座振替やインターネットを利用した納税を推奨し、人と人との接触の機会を低減する納税環境づくりに努めます。

【収納課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	市税等過誤納還付金	7-⑤	100,000	100,000	現年度課税分の徴収率向上			100,000	現年度課税分の収納率向上		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					98.60%	98.53%	A		98.60%		
2	市税徴収事業費	7-⑤	86,683	86,267	現年度課税分の徴収率向上			87,416	現年度課税分の収納率向上		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					98.60%	98.53%	A		98.60%		

【収納課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	地方税共通納税システムの利用拡大を図る	7-⑤			事業所等に周知用チラシを配布				事業所等に周知用チラシを配布		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					4,000部	5,164部	S		4,000部		

【課長シート】

組織名	債権回収対策課		作成者（評価者）	課長 松田 武己
関係する 「実行宣言」	令和2年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！		
	令和3年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！		
関係する『総合計画』施策	7-⑤ 健全な財政運営			
組織の概要（主な業務）				
<p>自主財源を確保し市民負担の公平性を図るため、全ての税外未収債権の徴収強化と適正管理に努めます。</p> <p>強制徴収公債権（公課）については、滞納処分など徴収強化を図るとともに、所管課と連携して財産調査の方法など滞納整理の指導を行い、滞納額の縮減と適正管理に取り組みます。</p> <p>非強制徴収公債権・私債権については、所管課の債権回収のための法的手続きや滞納整理の業務支援に取り組みます。</p> <p>各課の債権関係業務に関わる職員を対象に研修会を開催し、債権の適正管理・回収に関する知識の増進及び職員意識の向上を図るとともに、相談業務を常時行い、債権管理の適正化に取り組みます。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・移管債権4公課の徴収率実績は、33.7%で、目標徴収率30%を達成できました。
- ・公課の所管課との間で、債権に関する知識や情報を共有する場を設けました。
- ・非強制徴収公債権及び私債権は、支払督促21件、少額訴訟6件、債権執行5件について所管課の法的手続きを支援しました。
- ・債権の適正管理に関する研修を3回シリーズで開催し、コンプライアンス、住民訴訟などについて所管課担当職員の意識付けを行い、参加者の満足度は88.5%でした。
- ・未収債権の調査をもとに8所管課とヒアリングを実施し、債務者ごとの回収計画等について助言、指導を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・移管を受けた公課債権では、債務者との折衝において新型コロナウイルス感染症の影響による収入減を訴えられるケースが多くありました。
- ・長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により引き続き経済的に困難な状況にある方については、所管課と連携しながら調査のうえ適切に対応します。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・非強制徴収公債権及び私債権の管理について、所管課が関係法令に沿って効率的にその実施ができるよう、所管課の担当職員とともに検討チームを発足させ、債権管理事務マニュアルを策定します。

【債権回収対策課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	債権回収対策事業費	7-⑤	2,868	1,207	①移管債権の徴収強化(徴収率) ②職員向け研修、法的支援・相談に関する 債権所管課の満足度	1,448	①移管債権の徴収強化(徴収率) ②職員向け研修、法的支援・相談に関する 債権所管課の満足度				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					①30% ②80%		①33.7% ②88.5%	S	①30% ②80%		

【債権回収対策課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	債権管理職員研修会	7-⑤			債権管理の職員研修会の開催		債権管理の職員研修会の開催				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					2回		3回	S	2回		

令和3年度 環境生活部の「実行宣言」

作成者	部長	田畑 吉隆
(評価者)	清掃行政担当理事	谷口 昌由

1. 令和3年度 「実行宣言」		関係課
宣言①	交通死亡事故ワースト上位脱却、犯罪のない安全・安心なまちをめざします。	地域安全対策課
宣言②	マイナンバーカードの普及促進と証明書コンビニ交付の利用率の向上を図ります。	戸籍住民課
宣言③	多様性社会づくりのため男女共同参画、多文化共生など人権に関する啓発に取り組み市民意識の高揚を図ります。	人権・多様性社会課
宣言④	ごみ収集作業の円滑化を図り、ごみの散乱防止及び地区の美観、衛生面の向上を図るために、自治会等が設置するごみ及び資源物集積所に対して支援を行います。	清掃事業課
宣言⑤	市民一人ひとりに3R活動の推進及び更なる分別の徹底とごみ減量に対する意識の高揚を図り、特に家庭系ごみの減量をめざします。	清掃事業課 清掃施設課
宣言⑥	各施設で安全な維持管理・運営を行い、効率的で安定したごみ処理により、地域の生活環境の保全と公衆衛生の向上をめざします。	清掃施設課
宣言⑦	2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、エネルギー起源CO2の排出量を削減できるよう省エネルギー・エネルギー効率の向上をめざします。	環境課



2. 令和2年度「実行宣言」の評価

評価基準…S (100%以上) 、 A (90~99%) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)

宣言①	水環境の保全をめざし、生活排水処理施設の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換を促進します。(生活排水処理施設整備率89.1%以上)	評価	S
【評価理由と今後の方針】		関係課：環境課	
単独処理浄化槽及び汲取りから合併処理浄化槽への転換の促進が図れました。水環境のさらなる保全のために、家庭における生活排水対策の啓発を行ってまいります。(実績91.1%)			

【部局長シート】

<p>宣言②</p>	<p>ごみ収集作業の円滑化を図り、ごみの散乱防止及び地区の美観、衛生面の向上を図るために、自治会等が設置するごみ及び資源物集積所に対して支援を行います。</p>	<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：清掃事業課</p> <p>自治会等が設置するごみ及び資源物集積所の整備に対して補助を行うごみ集積所補助金については令和2年度の件数は令和元年度の35件を上回り40件の実績となり支援増となりましたが、ごみの散乱についての問い合わせ件数については目標値を上回る結果となりました。今後も収集の基盤である集積所に対する支援を継続します。また、今後は住民のごみ減量に関する意識向上のため啓発に努めていきます。</p>			
<p>宣言③</p>	<p>市民一人ひとりに3R活動の推進及び更なる分別の徹底とごみ減量を訴えていき、一人一日当たりのごみ排出量881g以下をめざします。</p>	<p>評価</p>	<p>B</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：清掃事業課、清掃施設課</p> <p>令和元年度と比較し総ごみ量は微減しましたが、目標値との差が大きくなったことからB評価となりました。今後は更なる分別の徹底と特に家庭系ごみの減量を周知していきます。</p>			
<p>宣言④</p>	<p>生活環境の保全と公衆衛生の向上を図りつつ、効率的で安定した一般廃棄物の処理を行い、施設の円滑な運営を行います。</p>	<p>評価</p>	<p>S</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：清掃施設課</p> <p>クリーンセンター及び最終処分場において、地元と協定した環境保全上の各基準値が年間の測定値の中で一番悪かった数値についていずれの項目においても基準値以下となり、周辺環境保全に寄与できました。今後とも施設の安全な運用に取り組みます。</p>			
<p>宣言⑤</p>	<p>システムを活用し来庁者の申請書作成を補助する「書かない窓口」を実施し、市民ニーズに応じた簡潔に手続きが完了できる窓口体制をめざします。</p>	<p>評価</p>	<p>S</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：戸籍住民課</p> <p>本人確認書類と聞き取りにより「証明書交付申請書」や「住民異動届書」の作成を支援する書かない窓口を令和2年10月から始めました。来庁から受付完了までの平均所要時間は、前年同月と比較して証明書交付窓口では20.6%削減、住民異動窓口では8.8%削減できました。利用者アンケート結果では「手続きがわかりやすくなった」・「手間がなくなった」・「早くなった」等の理由から「よかった」が86%「どちらかといえばよかった」が8%となり、9割以上の方から好評価をいただきました。システムの活用により住民異動に伴う各種手続きについても簡潔にできるよう利便性の向上に取り組みます。</p>			
<p>宣言⑥</p>	<p>交通事故ワースト脱却、犯罪のない安全・安心なまちをめざします。</p>	<p>評価</p>	<p>C</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：地域安全対策課</p> <p>交通事故死者数は12名で、前年度から3名の減ですが、全国ワースト2位です。また、刑法犯認知件数は813件で、前年度から133件の減となっています。地域や県警団体、関係機関と連携し、様々な交通安全対策を継続することにより、市民の交通安全意識の醸成を図り、また、新型コロナウイルスに便乗した特殊詐欺等の被害を防止するため、啓発PRに努めます。</p>			

【部局長シート】

宣言⑦	「松阪市男女共同参画プラン」の改定、審議会等における女性委員の登用率35%達成をめざします。	評価	A
【評価理由と今後の方針】 関係課：人権・多様性社会課			
令和3年3月に「松阪市男女共同参画プラン」の改定を行うことができ、令和7年度までの5年間に於ける松阪市の男女共同参画社会実現のための施策を進めて参ります。また、女性委員の登用率については、令和2年度末時点で33.2%と目標にはわずかに届きませんでした。今後も目標に向け登用率35%を目指して参ります。			

3. 『松阪市総合計画』 関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

施策番号	施策名						
4 - ⑥	人権尊重・多様性社会の推進						
関係施策1	指標名	人権が尊重されている社会になっていると感じる市民の割合				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	-	70.0 % (1.6)	75.0 % (6.6)	80.0 % (11.6)	85.0 % (16.6)	
	実績 (基準との差)	68.4 %	- % (-)	-	-	-	
	評価	-	-	-	-	-	
	今後の対応方針	市民一人ひとりの人権が尊重され、あらゆる差別をなくすための行動を促すとともに、すべての人々が希望と誇りをもって社会参加できる地域社会に向けて啓発活動を実施していきます。					
	指標名	多言語による生活情報などの提供・支援件数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	-	8,000 件 (276)	8,000 件 (276)	9,000 件 (1,276)	10,000 件 (2,276)	
	実績 (基準との差)	7,724 件	5,590 件 (-2,134)	-	-	-	
評価	-	E	-	-	-		
今後の対応方針	外国人住民に対し、通訳者を配置し母語による生活情報等の提供や説明、市窓口業務の支援を行い住民サービスの充実に努めます。						
指標名	家庭生活において男女の地位が平等になっていると思う市民の割合				目標種別	↗	
年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
目標 (基準との差)	-	31.0 % (0.9)	33.0 % (2.9)	34.0 % (3.9)	35.0 % (4.9)		
実績 (基準との差)	30.1 %	- % (-)	-	-	-		
評価	-	-	-	-	-		
今後の対応方針	家庭生活において、性別による固定的役割分担意識を見直すための意識啓発活動を実施していきます。						

【部局長シート】

施策番号		施策名					
5 - ①		交通安全対策の充実					
関係施策2	指標名	交通事故死傷者数（1月～12月）				目標種別	↷
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	323 人 (-11)	312 人 (-22)	301 人 (-33)	289 人 (-45)	
	実績 (基準との差)	334 人	283 人 (-51)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	啓発イベントの開催、「四季の交通安全運動」での啓発、「とまとーず」による交通安全運動教室の開催、ホームページ等での発信を継続的に実施し、関係機関と行政が一体となって、死傷者数の減に取り組んでいきます。					
	指標名	交通マナーが悪いと感じる市民の割合				目標種別	↷
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	38.7 % (-2.9)	35.8 % (-5.8)	32.9 % (-8.7)	30.0 % (-11.6)	
	実績 (基準との差)	41.6 %	— % (—)	—	—	—	
評価	—	—	—	—	—		
今後の対応方針	基本的な交通ルールと交通マナーは車だけでなく、自転車や歩行者など全ての人が守らなくてはならないものであり、市民一人ひとりが交通安全に関心が持てるように、その年代に応じた交通安全教育や対策を実施していきます。						
施策番号		施策名					
5 - ②		防犯対策と消費者保護の充実					
関係施策3	指標名	刑法犯認知件数（自転車盗）（1月～12月）				目標種別	↷
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	157 人 (-8)	148 人 (-17)	139 人 (-26)	130 人 (-35)	
	実績 (基準との差)	165 人	93 人 (-72)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	実績件数は減少傾向ですが、防犯を目的とした出前講座や啓発イベントの開催、ホームページ等での発信を通じて、関係機関と行政がしっかり連携をとって、刑法犯認知件数のさらなる減に向けて、取り組んでいきます。					
	指標名	特殊詐欺件数（1月～12月）				目標種別	↷
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	7 件 (0)	7 件 (0)	6 件 (-1)	5 件 (-2)	
	実績 (基準との差)	7 件	8 件 (1)	—	—	—	
評価	—	E	—	—	—		
今後の対応方針	出前講座の開催、警察等関係機関との街頭啓発、ホームページ等での情報発信を行い、また、特殊詐欺被害防止を目的に製造された機器を購入する際の費用の一部補助を実施し、高齢者の特殊詐欺被害防止の減に取り組みます。						

【部局長シート】

施策番号		施策名				
6 - ①		自然と生活の環境保全				
関係施策4	指標名	1人1日当たりエネルギー消費量（電気）を4年間、基準値以下に維持する。				目標種別 →
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標	—	7.25kwh以下	7.25kwh以下	7.25kwh以下	7.25kwh以下
	実績	7.17kwh	未公表	—	—	—
	評価	—	—	—	—	—
	今後の対応方針	市民一人ひとりが各家庭等において、省エネや節電に取り組んでもらえるよう、環境問題の「自分のこと化」や「できることから始める」といったことを大切な視点として、啓発活動を実施していきます。				
関係施策4	指標名	生活排水処理施設整備率				目標種別 ↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標 (基準との差)	—	89.1 % (0.4)	90.4 % (1.7)	91.7 % (3.0)	93.0 % (4.3)
	実績 (基準との差)	88.7 %	91.1 % (2.4)	—	—	—
	評価	—	S	—	—	—
	今後の対応方針	松阪市生活排水処理基本計画の生活排水処理施設整備基本方針で示された生活排水処理施設の逐次整備の他、し尿処理施設の適正管理、家庭における生活排水対策の啓発を行います。				
施策番号		施策名				
6 - ②		ムダなく資源が循環しているまち				
関係施策5	指標名	家庭系ゴミ(集団回収を含む)1人1日当たりのゴミ排出量				目標種別 ↘
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標 (基準との差)	—	710 g (-9)	701 g (-18)	693 g (-26)	684 g (-35)
	実績 (基準との差)	719 g	734 g (15)	—	—	—
	評価	—	E	—	—	—
	今後の対応方針	新型コロナウイルス感染症対策による外出の自粛と、クリーンセンター第3日曜日開場に伴う属性的影響により家庭系ゴミが増加しているものと考えられます。特に家庭系ゴミの減量に対する周知を行っていきたいと考えます。				

【部局長シート】

関係施策5	評価指標②	指標名	廃棄物(ゴミ)対策の整備に満足している人の割合				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	25.0 % (2.3)	26.0 % (3.3)	27.0 % (4.3)	28.0 % (5.3)	
		実績 (基準との差)	22.7 %	— % (—)	—	—	—	
		評価	—	—	—	—	—	
		今後の対応方針	令和3年度は3,000人意識調査によって実績を計測します。今後はゴミ対策の整備について特に強く意識していない市民に対して、細かい配慮、丁寧な説明等により、満足度を上げる根気強い努力を続けていきます。					
	評価指標③	指標名	資源化率(総ゴミ量のうち総資源化量の占める割合)				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	10.7 % (0.0)	11.5 % (0.8)	12.3 % (1.6)	13.1 % (2.4)	
		実績 (基準との差)	10.7 %	10.5 % (-0.2)	—	—	—	
評価		—	E	—	—	—		
今後の対応方針		住民の資源化ニーズが民間に移行する傾向にある中、資源物集団回収に対する助成を手厚くすることや、資源物を適切に分別・回収して資源化することを目指します。						
関係施策6	施策番号		施策名					
	7 - ①		行政サービスの充実					
	評価指標①	指標名	マイナンバーカード交付率				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	25.0 % (4.2)	44.0 % (23.2)	47.0 % (26.2)	50.0 % (29.2)	
		実績 (基準との差)	20.8 %	35.8 % (15.0)	—	—	—	
評価		—	S	—	—	—		
今後の対応方針	マイナンバーカードセンターの開設、巡回申請窓口、カード教室の実施等によりマイナンバーカードの普及を促進します。							

【課長シート】

組織名	地域安全対策課	作成者（評価者）	課長 大塚 弘也
関係する 「実行宣言」	令和2年度	交通事故ワースト脱却、犯罪のない安全・安心なまちをめざします。	
	令和3年度	交通死亡事故ワースト上位脱却、犯罪のない安全・安心なまちをめざします。	
関係する『総合計画』施策	5-① 交通安全対策の充実		
	5-② 防犯対策と消費者保護の充実		
組織の概要（主な業務）			
<p>地域安全対策課は、「松阪市の安全」を担うことを業務としています。この目的を達成するために、2つの柱を構築し、事業を進めています。</p> <p>ひとつめの柱は、「交通安全対策の充実」です。様々な交通安全対策を通じて、松阪市民の交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組み、交通事故死者数ゼロを目指します。</p> <p>ふたつめの柱は、「防犯対策の充実」です。地域や関係団体と連携した防犯対策に取り組み、安全で安心なまちづくりをすすめ、刑法犯認知件数の半減をめざします。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・松阪高等学校や三重高等学校等の市内高校の新生、新たに転居してきた市民等に向けて、自転車の放置禁止区域、及び松阪駅周辺等の自転車駐車場のチラシを配布することにより、放置自転車防止の周知啓発を行い、放置自転車撤去台数の減、自転車利用者のマナーの向上を図ることができました。
- ・自治会対象の防犯カメラ設置補助金による、防犯カメラ設置台数について、目標10台を上回る17台を設置することにより、防犯カメラの整備を促進し、刑法犯認知件数を前年度より減少させることに寄与しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・各種イベントの中止により、交通安全と防犯対策の啓発の機会が減少し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全・安心フェスタまつさか等の啓発イベントを中止し、各種啓発活動も自粛したことにより、「交通安全啓発延べ人数」の目標7,000人に対し実績が5,714人、「交通安全教室の延べ参加者数」の目標18,000人に対して実績が8,889人、「ドライブレコーダー運転診断受講者数」の目標60人に対して実績が28人、防犯啓発活動等の開催回数の目標12回に対し、実績が9回となりました。
- ・令和3年度では、手洗い、うがい、検温、消毒等の新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行った上で、交通安全教室、交通安全啓発、防犯対策等の啓発や事業を実施し、ホームページ等での発信も継続して実施することにより、啓発内容も充実させた上で、交通事故死傷者数と刑法犯認知件数の減少につなげていきます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・安全安心な感染症対策を行った上で、関係機関、団体等と連携し、各イベントや大型商業施設での啓発、交通安全教室を行い、交通事故死傷者数の減、交通ルールの遵守やマナーの向上、刑法犯認知件数の減を図ります。
- ・高齢者の交通事故防止を目的として、反射材着用の推進を図ります。また、何歳まで運転できるか等、運転を見直したりする機会にさせていただくため、高齢ドライバー運転能力自己診断事業を実施し、受講者数の目標を60人とします。
- ・新型コロナウイルス感染症に便乗した、特殊詐欺等被害を防止するための啓発に努め、また、65歳以上の高齢者を対象に、特殊詐欺被害防止を目的に製造された機器を購入する際の費用の一部を補助し、高齢者の特殊詐欺被害の発生防止を図ります。

【地域安全対策課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算 (千円)	最終予算 (千円)	活動指標			当初予算 (千円)	活動指標					
1	交通安全啓発事業費	5-①	6,933	4,620	交通安全啓発延べ人数			4,711	交通安全啓発延べ人数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					7,000人	5,714人	B		7,000人					
2	交通安全教育推進事業費	5-①	4,937	4,137	交通安全教室延べ参加者数			3,293	交通安全教室延べ参加者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					18,000人	8,889人	D		18,500人					
3	自転車駐車対策事業費	5-①	10,403	10,403	放置自転車対策啓発延べ人数			10,225	放置自転車対策啓発延べ人数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					5,600人	6,600人	S		6,000人					
4	交通安全対策一般経費	5-①	5,279	5,109	部長の実行宣言に掲げる地域安全対策課の宣言に対する評価			5,138	部長の実行宣言に掲げる地域安全対策課の宣言に対する評価					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					A	C	C		A					
5	高齢ドライバー運転能力自己診断事業費	5-①	500	216	ドラレコ運転診断受講者数			475	ドラレコ運転診断受講者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					60人	28人	D		60人					
6	安全・安心なまちづくり推進事業費	5-②	1,701	812	安全・安心施策推進協議会等の開催回数			1,430	安全・安心施策推進協議会等の開催回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2回	2回	S		3回					
7	防犯対策事業費	5-②	8,979	8,565	防犯啓発活動等の開催回数			8,780	防犯啓発活動等の開催回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					12回	9回	B		14回					
8	防犯カメラ設置補助金	5-②	1,000	1,000	防犯カメラの設置台数			1,000	防犯カメラの設置台数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					10台	17台	S		10台					
9	犯罪被害者日常生活支援事業費	5-②	490	490	犯罪被害者への支援件数			490	犯罪被害者への支援件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1件	0件	-		0件					
10	特殊詐欺等被害防止機器購入補助金	5-②	0	0	-			800	特殊詐欺等被害件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		5件					

【課長シート】

組織名	戸籍住民課		作成者（評価者）	課長 田口 靖子
関係する 「実行宣言」	令和2年度	システムを活用し来庁者の申請書作成を補助する「書かない窓口」を実施し、市民ニーズに応じた簡潔に手続きが完了できる窓口体制をめざします。		
	令和3年度	マイナンバーカードの普及促進と証明書コンビニ交付の利用率の向上を図ります。		
関係する『総合計画』施策	7-① 行政サービスの充実			
組織の概要（主な業務）				
<p>戸籍住民課では、以下の業務を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民票・戸籍・印鑑等の証明書発行業務 ・印鑑登録業務 ・婚姻、出生、死亡等の戸籍届、住所異動届の受付及び記録事務 ・死亡に伴い発生する庁内手続のワンストップ窓口「おくやみコーナー」の運営 ・マイナンバーカードの普及促進及び交付・申請業務 				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・令和2年7月より情報企画課と連携し庁舎ロビーにマイナンバー専用窓口を開設しました。新型コロナ特別定額給付金、マイナポイント事業、健康保険証の利用予定などマイナンバーカードの交付需要が高まり、待合の混雑の緩和を図るため、12月から受付番号発券機の設置と受付状況のWEB配信を始めました。
- ・本庁・各振興局でカードの受取が電話・WEBで予約ができるように交付予約システムの導入とコールセンターを設置しました。マイナンバーカードの申請・受取等が平日にできない方には夜間窓口29回、休日窓口30回を開設しました。要請のあった公民館、事業所、大型ショッピングセンター等に出向き申請手続きを受け付ける出張窓口は12回実施しました。
- ・窓口の利便性の向上の取り組みとして10月より開始した、システム活用による「書かない窓口」は、証明書発行、住民異動等手続きにかかる所要時間の削減により、利用者アンケートでは9割以上の方から「わかりやすくなった」「早くなった」等の結果を得ました。「書かない窓口」の開始によって記載台の撤去ができたため待合席の拡充と窓口の受付状況のWEB配信により混雑が緩和されました。9月に開始した手数料のクレジット・電子マネー等のキャッシュレス決済は非接触の感染症予防対策として振興局地域住民課にも導入しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・「婚姻、出生、転入、転居、離婚」等のライフイベントの届出に伴い庁内で発生する各種手続きについてもシステムを利用し簡潔にできるように取り組みます。
- ・マイナンバーカードの出張窓口はコロナ禍で予定通り実施できませんでした。マイナポイント事業が終了することから、感染症対策を行いカード普及促進の取組が必要です。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・マイナンバーカードの申請・交付手続きは、本庁、4振興局の5か所で行っていますが、交通の利便性が良く、生活に密着した市内の商業施設内にマイナンバーカードセンターを開設し土・日、平日夜間窓口対応します。カードの取得率が低い年代の取得率向上に取り組みます。
- ・マイナンバーカードの取得により市役所に出向くことなく、コンビニ等で戸籍、その他証明書の交付、オンライン申請が可能なカードの利用を周知します。
- ・「婚姻等の戸籍届出」「住民異動」に伴う各種手続きが簡潔にできるように進化した「書かない窓口」を実施します。

【戸籍住民課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	個人番号カード交付事業費	7-①	130,509	127,391	マイナンバーカードの申請率			131,633	マイナンバーカードの申請率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					23.0%	45.4%	S		54.0%		
2	戸籍住民基本台帳一般経費	7-①	58,374	69,419	手続きに要する所要時間の削減			62,039	手続きに要する所要時間の削減		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					15.0%	20.6%	S		15.0%		

【課長シート】

組織名	人権・多様性社会課	作成者（評価者）	課長 越川 元博
関係する 「実行宣言」	令和2年度	「松阪市男女共同参画プラン」の改定、審議会等における女性委員の登用率35%達成をめざします。	
	令和3年度	多様性社会づくりのため男女共同参画、多文化共生など人権に関する啓発に取り組み市民意識の高揚を図ります。	
関係する『総合計画』施策	4-⑥ 人権尊重・多様性社会の推進		
組織の概要（主な業務）			
<p>人権・多様性社会課は、以下の実現をめざしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの人権が尊重され、あらゆる差別をなくすための人権意識を高め、すべての人々が希望と誇りを持って社会に参加できる地域社会 ・性別,国籍,障がい等にかかわらず個人として尊重され、個性と能力を十分に発揮することができる多様性社会(Diversity) ・誰も自殺に追い込まれることのない社会 			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <p>新型コロナウイルス感染症禍のなか、講演会等の啓発事業については、十分な事業実績を残すことができませんでしたが、以下の内容で達成ができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の実行宣言にある「松阪市男女共同参画プラン」の改定を終えることができ、令和3年度からの今後5年間における施策展開を図ってまいります。 ・外国人住民に対し、母語による情報提供や、通訳者を介した制度の説明等により市役所における窓口業務での支援を行いました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発において基礎自治体の強みを活かした住民への直接的な啓発である街頭啓発や市民講演会などが新型コロナウイルス感染症予防のため十分な実施ができず、規模を縮小しての開催を一部行いましたが当初予定をしていた内容での啓発活動を行うことができませんでした。 ・松阪市広報に人権啓発記事を『特集』として掲載し、これまで以上に活字媒体での啓発に取り組みましたが、今後も状況を把握しながらさまざまな手法による人権啓発に努めてまいります。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度において達成ができなかった審議会等における女性委員の登用率目標値35%が達成できるよう、さらに各課、関係機関等に対し、啓発等を行っていきます。 ・人権問題についての正しい理解と認識を深めていただき、あらゆる差別をなくすための啓発を実施していきます。新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮について啓発に努めます。 ・関係機関等と連携しながら多文化共生社会の確立に努めていきます。 ・誰も自殺に追い込まれることのないよう、自殺予防対策、啓発に努めます。
--

【人権・多様性社会課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	人権啓発事業費	4-⑥	5,081	3,121	人権講演会参加者満足度			4,709	人権講演会参加者満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					95.0%	83.1%	B		95.0%			
2	多文化共生推進事業費	4-⑥	1,052	0	イベント参加者数			1,385	多文化共生講演会(シンポジウム)の参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					4,500人	-	-		150人			
3	地域自殺対策強化事業費	4-⑥	1,028	370	自殺者数			498	メンタルパートナー養成講座参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					26人以下	30人	B		300人			
4	生活オリエンテーション事業費	4-⑥	7,080	7,080	通訳、翻訳対応件数			7,447	通訳、翻訳対応件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					8,000件	5,590件	C		8,000件			
5	人権啓発一般経費	4-⑥	3,211	3,009	三重県人権・同和行政連絡協議会の研修内容の課内研修			2,878	人権施策審議会の開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	1回	S		2回			
6	男女共同参画行政推進事業費	4-⑥	1,846	1,496	男女共同参画松阪フォーラム参加者満足度			1,753	男女共同参画松阪フォーラム参加者満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					95.0%	-	-		95.0%			
7	多様性社会一般経費(男女共同参画一般経費)	4-⑥	2,685	2,691	女性委員登用率			2,614	男女共同参画審議会の開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					35.0%	33.2%	A		2回			
8	国際交流事業団体補助金	4-⑥	1,000	400	補助金交付団体数			600	補助金交付団体数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5団体	0団体	E		4団体			

【課長シート】

組織名	清掃事業課	作成者（評価者）	課長 山本 誠
関係する 「実行宣言」	令和2年度	ごみ収集作業の円滑化を図り、ごみの散乱防止及び地区の美観、衛生面の向上を図るために、自治会等が設置するごみ及び資源物集積所に対して支援を行います。	
		市民一人ひとりに3R活動の推進及び更なる分別の徹底とごみ減量を訴えていき、一人一日当たりのごみ排出量881g以下をめざします。	
	令和3年度	ごみ収集作業の円滑化を図り、ごみの散乱防止及び地区の美観、衛生面の向上を図るために、自治会等が設置するごみ及び資源物集積所に対して支援を行います。	
		市民一人ひとりに3R活動の推進及び更なる分別の徹底とごみ減量に対する意識の高揚を図り、特に家庭系ごみの減量をめざします。	
関係する『総合計画』施策	6-② 資源循環型社会の推進		
	6-④ 都市空間・住環境の整備		
組織の概要（主な業務）			
<p>清掃事業課は、ごみの分別・収集・処理を市民・事業者・行政が連携して取り組み、3Rを推進し資源を有効に利用できる循環型のまちづくりをめざします。</p> <p>管理係：一般廃棄物処理業の許可、一般廃棄物集積所 他</p> <p>収集係：一般廃棄物の収集運搬、リサイクル処理 他</p> <p>資源循環係：廃棄物の資源化・減量化、廃棄物減量のための補助 他</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- 【達成できたこと】
- ・適正なごみ収集を行うことで、家電四品目の不法投棄処理台数は目標値以下に抑える結果となりました。
 - ・安心安全なごみ収集を行うため年次計画に基づいて塵芥収集車を購入することにより、購入車両は目標値を上回る稼働率となりました。
 - ・生ごみの堆肥化容器等購入補助金は目標申請数を大きく上回りました。

【課長シート】

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・家庭系ごみ一人一日当たりのごみ排出量は、目標の710gを上回り734gとなりました。これは、新型コロナウイルス感染症対策による外出の自粛と、クリーンセンター第3日曜日開場に伴う属性的影響により家庭系ゴミが増加しているものと考えられます。特に家庭系ゴミの減量に対する周知を行っていきたいと考えます。
- ・松ヶ崎公園グラウンドの利用者数は目標に達しませんでした。屋外施設であり天候の影響があったと考えます。
- ・ごみの散乱についての問い合わせ件数については、目標の28件以下を上回り34件となりました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響による家庭ごみの増加の影響があったと考えられます。今後は住民のごみ減量に関する意識向上のため啓発に努めていきます。
- ・公務災害の件数については、5件の目標に対して9件発生する結果となりました。安全衛生委員会での再発防止対策の検討や毎朝のミーティング時に安全への注意、作業出発前のKYTによる啓発を実践します。
- ・一人一日当たりのごみ量は、881gの目標に対して934gの実績となりました。新型コロナウイルス感染症の影響により家庭系ごみが増加したことが大きな要因であると考えます。今後は更なる分別の徹底と特に家庭系ごみの減量を周知していきます。
- ・ごみ減量のための啓発講座開催数は目標に達しませんでした。住民のごみ減量に関する意識向上のため啓発に努めていきます。
- ・資源物集団回収量は目標に達しませんでした。住民の資源化ニーズが民間に移行する傾向にある中、資源物集団回収に対する助成を手厚くすることや、資源物を適切に分別・回収して資源化することを目指します。
- ・リサイクルセンター施設の見学者数は目標に達しませんでした。今後も適切な管理運営に努めることが第一であると考えます。
- ・資源物品質調査業務への参加回数は、2回の目標に対し1回の実績となりました。これは新型コロナウイルス感染症の影響ですが、今後も良質な資源化に努めます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・適正なごみ処理体制を維持するために『ごみの分け方・出し方』の周知や啓発、業務量に応じた人員配置による処理体制の強化等に取り組みます。
- また、新型コロナウイルス感染症対策に取り組み、安定した収集を目指します。
- ・監視体制や啓発の推進により、不法投棄を発生させない環境づくりに取り組みます。
 - ・リサイクル施設の運転及び資源化处理として、資源物の圧縮・梱包や選別・破碎に取り組みます。
 - ・新型コロナウイルスの影響により新しい生活様式に変わっていくことで増加が予想される家庭系ごみの減量に取り組みます。

【清掃事業課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	清掃一般経費	6-②	12,909	11,820	家庭系ごみ(集団回収含む)一人一日当たりのごみ排出量			8,973	家庭系ごみ(集団回収含む)一人一日当たりのごみ排出量					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					710g以下	734g	A		701g以下					
2	松ヶ崎公園管理事業費	6-④	15,741	13,343	グラウンド利用者数			14,426	グラウンド利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					24,000人以上	19,780人	B		24,000人以上					
3	塵芥収集事業費	6-②	388,172	382,789	家電四品目の不法投棄処理台数			432,771	家電四品目の不法投棄処理台数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100台以下	93台	S		95台以下					
4	廃棄物集積所設置補助金	6-②	2,375	2,375	ごみの散乱についての問い合わせ件数			2,250	ごみの散乱についての問い合わせ件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					28件以下	34件	B		26件以下					
5	塵芥収集車購入事業費	6-②	9,324	8,030	購入車両の稼働率			8,327	購入車両の稼働率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					82%以上	86.4%	S		83%以上					
6	塵芥処理一般経費	6-②	10,374	9,534	公務災害の件数			8,602	公務災害の件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					5件以下	9件	C		5件以下					
7	リサイクル事業費	6-②	71,289	69,889	一日一人当たりのごみ量			70,931	家庭系ごみ(集団回収を含む)1人1日当たりのごみ排出量					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					881g以下	934g	A		701g以下					
8	ごみ減量対策事業費	6-②	10,667	9,164	ごみ減量のための啓発講座開催数			3,012	ごみ減量のための啓発講座開催数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					30件	10件	D		30件					
9	生ごみ堆肥化容器等購入補助金	6-②	1,560	1,060	申請件数			1,000	申請件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					50件	78件	S		50件					
10	資源物集団回収活動補助金	6-②	16,185	11,185	集団回収量			15,375	集団回収量					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3,500t	2,508t	B		3,000t					
11	リサイクルセンター管理事業費	6-②	16,948	13,523	リサイクルセンター施設の見学者数			15,386	リサイクルセンター施設の見学者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,200人	906人	B		1,200人					
12	省資源再資源化一般経費	6-②	1,345	1,071	資源物品質調査業務への参加回数			1,230	資源物品質調査業務への参加回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2回	1回	C		2回					

【清掃事業課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	出前授業 対象：市内小学生 バッカー車によるごみ投入体験、ごみ分別学習 等	6-②	/	/	参加児童数			/	参加児童数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					15校 750人	21校 1,015名	S		15校 750人		
2	自治会等の要請によるごみ回収地域の一斉清掃、草刈 等に応じて収集する。	6-②	/	/	出勤回数			/	出勤回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					130回	95回	B		130回		
3	充電式小型家電による発火対策啓発、収集、処理方法を関係課等で協議（3回以上）しR2年度中に方針を決定する。	6-②	/	/	関係課協議開催回数			/	充電式小型家電によるバッカー車発火件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					3回	13回	S		3件以下		

【課長シート】

組織名	清掃施設課	作成者（評価者）	課長 竹川 福男
関係する 「実行宣言」	令和2年度	生活環境の保全と公衆衛生の向上を図りつつ、効率的で安定した一般廃棄物の処理を行い、施設の円滑な運営を行います。	
		市民一人ひとりに3R活動の推進及び更なる分別の徹底とごみ減量を訴えていき、一人一日当たりのごみ排出量881g以下をめざします。	
	令和3年度	各施設で安全な維持管理・運営を行い、効率的で安定したごみ処理により、地域の生活環境の保全と公衆衛生の向上をめざします。	
		市民一人ひとりに3R活動の推進及び更なる分別の徹底とごみ減量に対する意識の高揚を図り、特に家庭系ごみの減量をめざします。	
関係する『総合計画』施策	6-② 資源循環型社会の推進		
	6-④ 都市空間・住環境の整備		
組織の概要（主な業務）			
<p>クリーンセンター及び最終処分場では、ごみ搬入者にルールへの周知と分別指導を行い、ごみの減量に取り組むとともに、施設の計画的な維持管理を行い、安全で適正な一般廃棄物の処理・処分を行っています。また、クリーンセンターでは、ごみ焼却施設の熱を利用して発電を行い、施設の使用電力を賄い、余剰電力を売却することにより、温室効果ガスの排出量を削減し、資源を有効活用する資源循環型社会の実現を目指しています。</p> <p>施設整備係では、埋め立て残余量が少なくなっている最終処分場に代わる新たな最終処分場の施設整備に取り組み、令和9年度の供用開始を目指します。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンセンターでは、排気ガス測定を年6回、ダイオキシン測定を年1回実施し、その測定結果における基準値を地元との協定書においてばいじん0.01g/m³N、HCI(塩化水素)50ppm、Sox(硫黄酸化物)50ppm、Nox(窒素酸化物)100ppm、ダイオキシン類0.1ng-TEQ/m³Nと定めていますが、いずれも基準値以下となり、周辺地域の環境保全に寄与できました。 ・最終処分場では、放流水の水質検査を毎月1回実施し、その測定結果における基準値を地元との協定書においてBOD(生物化学的酸素要求量)10mg/L、COD(化学的酸素要求量)20mg/L、SS(浮遊物質)10mg/Lと定めていますが、いずれも基準値以下となり、周辺地域の環境保全に寄与できました。 ・新最終処分場施設整備事業においては、年度内に予定していた施設整備にかかる委託業務を予定通り完了するとともに、地元同意である対象自治会との覚書の締結を完了できました。 <p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度におけるリチウムイオン電池が原因と考えられるクリーンセンター高速破碎機における発火件数については72回と依然として多く、住民への周知と充電式小型家電の不燃物混入を防止する取組が必要です。 ・上川町遊歩道公園の利用者数は目標6,500人に対して2,469人となり、目標を達成できませんでした。当公園は自然とのふれあいや体力作りもできる憩いの場であり例年6,000人を超える利用がありますが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により利用者が大きく減少しました。この傾向はしばらく継続されると考え、令和3年度における目標値を2,500人と下降修正するとともに、コロナ対策に配慮した利用を呼び掛けていきます。

【課長シート】

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・新型コロナウイルスの影響により市民が家庭で過ごす時間が多くなることで家庭系ごみ量が増加していく傾向は今後も継続すると考えるため、市民に対するごみ出しルールの徹底をより強化していき、家庭系ごみの減量を図ります。
- ・クリーンセンターにおける高速破砕機発火の主な原因となっているリチウムイオン電池内蔵の充電式小型家電の分別収集に加え、持ち込みごみにおける展開検査やリチウムイオン電池混入防止の水際点検対策などの取り組み強化により、施設の安全な運用を図り、周辺地域の環境保全に寄与します。
- ・新最終処分場施設整備事業では、令和3年度より土地の買収が開始されますが、全地権者の半数以上から購入ができるよう取り組みます。

【清掃施設課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	クリーンセンター管理事業費	6-②	16,333	13,400	排気ガスの排出値を地元協定値以下にする。 ①ばいじん ②HCl(塩化水素) ③SOx(硫酸酸化物) ④Nox(窒素酸化物) ⑤ダイオキシン類			13,784	排気ガスの排出値を地元協定値以下にする。 ①ばいじん ②HCl(塩化水素) ③SOx(硫酸酸化物) ④Nox(窒素酸化物) ⑤ダイオキシン類			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①0.01g/m ³ ②50ppm ③50ppm ④100ppm ⑤0.1ng-TEQ/m ³	①0.002g/m ³ ②14.8ppm ③7.8ppm ④79ppm ⑤0.04ng-TEQ/m ³	S		①0.01g/m ³ ②50ppm ③50ppm ④100ppm ⑤0.1ng-TEQ/m ³			
2	最終処分場管理事業費	6-②	7,696	7,662	処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD(生物化学的酸素要求量) ②COD(化学的酸素要求量) ③SS(浮遊物質)			8,028	処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD(生物化学的酸素要求量) ②COD(化学的酸素要求量) ③SS(浮遊物質)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L	①2.5mg/L ②1.7mg/L ③検出せず	S		①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L			
3	上川町遊歩道公園管理事業費	6-④	13,105	12,981	利用者数			13,637	利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					6,500人	2,469人	D		2,500人			
4	ごみ処理事業費	6-②	347,113	345,637	排気ガスの排出値を地元協定値以下にする。 ①ばいじん ②HCl(塩化水素) ③SOx(硫酸酸化物) ④Nox(窒素酸化物) ⑤ダイオキシン類			321,590	排気ガスの排出値を地元協定値以下にする。 ①ばいじん ②HCl(塩化水素) ③SOx(硫酸酸化物) ④Nox(窒素酸化物) ⑤ダイオキシン類			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①0.01g/m ³ ②50ppm ③50ppm ④100ppm ⑤0.1ng-TEQ/m ³	①0.002g/m ³ ②14.8ppm ③7.8ppm ④79ppm ⑤0.04ng-TEQ/m ³	S		①0.01g/m ³ ②50ppm ③50ppm ④100ppm ⑤0.1ng-TEQ/m ³			
5	最終処分場事業費	6-②	48,428	44,540	処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD(生物化学的酸素要求量) ②COD(化学的酸素要求量) ③SS(浮遊物質)			50,146	処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD(生物化学的酸素要求量) ②COD(化学的酸素要求量) ③SS(浮遊物質)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L	①2.5mg/L ②1.7mg/L ③検出せず	S		①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L			
6	最終処分場施設整備事業費	6-②	0	0	-			1,500	処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD(生物化学的酸素要求量) ②COD(化学的酸素要求量) ③SS(浮遊物質)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L			

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
7	新最終処分場施設整備事業費	6-②	132,930	104,113	部局長の実行宣言に掲げる清掃政策課の宣言に対する評価			621,686	業務の進捗状況に対する評価		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					A	A	A		S		
8	クリーンセンター施設整備事業費	6-②	0	0	-			27,698	業務の進捗状況に対する評価		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-		S		

【課長シート】

組織名	環境課		作成者（評価者）	課長 下倉 基彦
関係する 「実行宣言」	令和2年度	水環境の保全を目指し、生活排水処理施設の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換を促進します。（生活排水処理施設整備率89.1%以上）		
	令和3年度	2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、エネルギー起源CO2の排出量を削減できるよう省エネルギー・エネルギー効率の向上をめざします。		
関係する『総合計画』施策	6-① 自然と生活の環境保全			
	6-⑥ 上下水道の整備			
組織の概要（主な業務）				
<p>環境課は政策係、保全係、墓苑係の3係で構成し、みんなで地球にやさしい生活をおくることで、自然環境に配慮した豊かな自然を身近に感じることができるまちをつくっていきます。</p> <p>政策係：環境における市の方向性（計画やビジョン等の策定）の検討、啓発活動に伴うイベントの企画や環境学習等を行う。太陽光発電施設に係る相談対応や自治体新電力事業を通じたエネルギーの地産地消等の取組（再生可能エネルギー）。</p> <p>保全係：公害等に関する届出及び相談業務、狂犬病予防及び畜犬登録等の窓口業務を行う。</p> <p>墓苑係：篠田山霊苑の管理・保全及び篠田山斎場の運営等、火葬・斎場業務を行う。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・環境基本計画の周知活動
環境学習の推進において、松阪市環境基本計画について学んでもらうために、冊子(こども版)を小学5年生全児童へ配布しました。
- ・浄化槽設置促進事業費、浄化槽設置整備事業補助金
合併処理浄化槽の設置促進を図り、計画通り汚水処理人口普及率の向上をおこなうことができました。
- ・斎場・火葬場施設整備事業費
篠田山斎場・嬉野斎場の施設・設備の修繕を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・犬猫去勢避妊手術費補助金
保健所にて引取り收容された犬猫の内、譲渡先がなかった34匹が殺傷処分されています。
- ・環境パートナーシップ会議事業費
新型コロナウイルス感染防止のため環境フェアの開催を中止しました。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・2050年のカーボンニュートラルの実現に向けた省エネ・エネルギー効率の向上に努めます。
- ・Matsusaka-EMSを運用することで、率先してエコオフィスを実践するとともに、公共施設の温室効果ガス排出抑制に努めます。
- ・畜犬登録等事業費では、効率的な狂犬病予防集合注射の実施及び接種率向上の啓発を行い、狂犬病の予防に努めます。
- ・斎場・火葬場管理事業費は、松阪市3か所の火葬場の維持管理において適正に運用を行います。

【環境課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	畜犬登録等事業費	6-①	4,805		4,382		活動指標		4,275		活動指標			
			狂犬病予防注射の接種率		狂犬病予防注射の接種率		目標		実績		評価			
			73.0%		75.2%		S		73.0%					
2	行旅死亡人取扱事業費	6-①	1,054		1,054		活動指標		1,054		活動指標			
			行旅死亡人の処理		行旅死亡人の処理		目標		実績		評価			
			100.0%		100.0%		S		100.0%					
3	公衆便所管理事業費	6-①	3,584		3,318		活動指標		3,298		活動指標			
			トイレの不具合件数		トイレの不具合件数		目標		実績		評価			
			月1回以下		0件		S		月1回以下					
4	共同簡易飲料水供給施設管理事業費	6-⑥	300		300		活動指標		300		活動指標			
			木柵・柵谷両地区の利用者からの苦情件数		木柵・柵谷両地区の利用者からの苦情件数		目標		実績		評価			
			0件		0件		S		0件					
5	犬猫去勢避妊手術費補助金	6-①	3,000		3,000		活動指標		3,000		活動指標			
			犬猫の殺処分数		犬猫の殺処分数		目標		実績		評価			
			10頭・匹以下		34頭・匹		E		10頭・匹以下					
6	環境衛生一般経費	6-①	2,066		1,898		活動指標		1,496		活動指標			
			汚水処理人口普及率		備蓄消毒薬剤の消費期限(800本)の維持		目標		実績		評価			
			89.1%		91.1%		S		100.0%					
7	環境調査事業費	6-①	3,815		3,140		活動指標		3,219		活動指標			
			騒音・振動・悪臭に関する苦情件数		騒音・振動・悪臭に関する苦情件数		目標		実績		評価			
			月1件以下		0件		S		月1件以下					
8	環境啓発活動事業費	6-①	2,689		961		活動指標		2,397		活動指標			
			エネルギー使用量(電気)を現状より増やさない		エネルギー使用量(電気)を現状より増やさない		目標		実績		評価			
			7.25kWh/人・日		未公表		-		7.25kWh/人・日					
9	Matsusaka-EMS事業費	6-①	1,270		1,136		活動指標		1,221		活動指標			
			エコフイス計画によるCO2の削減の達成		エコフイス計画によるCO2の削減の達成		目標		実績		評価			
			△8.4%		△9.1%		S		△10.5%					
10	環境パートナーシップ会議事業費	6-①	1,645		61		活動指標		1,567		活動指標			
			環境フェア来場者数		パートナー通信の発行		目標		実績		評価			
			4,200人		-		-		2回					
11	環境保全一般経費	6-①	1,127		596		活動指標		994		活動指標			
			騒音・振動・悪臭に関する苦情件数		騒音・振動・悪臭に関する苦情件数		目標		実績		評価			
			月1件以下		0件		S		月1件以下					
12	火葬施設解体事業費	6-①	15,950		12,625		活動指標		0		活動指標			
			解体工事に伴う苦情件数		-		目標		実績		評価			
			0件		0件		S		-					
13	斎場・火葬場管理事業費	6-①	92,435		86,928		活動指標		83,154		活動指標			
			利用者からの苦情・要望への対応率		利用者からの苦情・要望への対応率		目標		実績		評価			
			100.0%		0件		-		100.0%					
14	篠田山墓地管理事業費	6-①	16,567		15,457		活動指標		12,841		活動指標			
			利用者からの苦情・要望への対応率		利用者からの苦情・要望への対応率		目標		実績		評価			
			100.0%		90.0%		A		100.0%					
15	斎場・火葬場施設整備事業費	6-①	37,346		32,923		活動指標		10,769		活動指標			
			工事に伴う利用者からの苦情件数		工事に伴う利用者からの苦情件数		目標		実績		評価			
			0件		0件		S		0件					
16	篠田山霊苑施設整備事業費	6-①	2,812		2,453		活動指標		7,700		活動指標			
			工事に伴う利用者からの苦情件数		工事に伴う利用者からの苦情件数		目標		実績		評価			
			0件		0件		S		0件					

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
17	し尿業者許可事業費	6-①	77	73	2年に1回の更新件数率			15	2年に1回の更新件数率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		—		
18	し尿転送業務負担金	6-①	7,480	7,480	飯南・飯高管内の利用者からの苦情件数			7,480	飯南・飯高管内の利用者からの苦情件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					0件	0件	S		0件		
19	合理化事業計画策定事業費	6-①	0	0	—			2,530	合理化事業計画の策定		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					—	—	—		策定		
20	松阪地区広域衛生組合分担金	6-①	326,245	289,103	し尿等の処理率			378,501	し尿等の処理率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		100.0%		
21	公衆衛生施設整備事業費	6-①	0	6,578	新型コロナウイルス感染予防対策として中町公衆便所の改修工事を実施			0	—		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		—		

【環境課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	環境基本計画の周知活動	6-①			計画の周知に向けた冊子(こども版)の小学5年生全児童への配布				計画の周知に向けた冊子(こども版)の小学5年生全児童への配布		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	小学5年生全児童1,467人(全36校)に配布(10/1発送)	S		100.0%		

令和3年度 健康福祉部の「実行宣言」

作成者 (評価者)	部長	園部 功
	福祉担当理事兼福祉事務所長	石川 圭一
	理事兼こども局長	廣本 知律

1. 令和3年度 「実行宣言」		関係課
宣言①	複合する福祉課題に対応する包括的な相談体制の整備に取り組めます！	健康福祉総務課
宣言②	第4期松阪市地域福祉（活動）計画の令和4年度中の策定に向けて、現計画の検証と次期計画の方針を決定します！	地域福祉課
宣言③	様々な主体がネットワークを形成しながら、十分な感染症防止対策を前提に障害福祉サービスが継続的に提供されるよう取り組めます！	障がい福祉課
宣言④	面接率を向上させ、生活保護の適正実施に取り組めます！	保護課
宣言⑤	「もめんノート」の有効活用及び「認知症の個人賠償保険制度」の加入促進をめざし、医療・介護の関係者と連携して市民が安心できる取り組みを進めます！	高齢者支援課
宣言⑥	第8期介護保険事業計画に基づき、施設整備や介護サービスの質の確保及び保険給付の適正化を推進し、介護を受けながら安心してできる暮らしを支えます！	介護保険課
宣言⑦	特定健診受診率の対前年比増に向けて取り組み、疾病予防・医療費抑制に努めます！	保険年金課
宣言⑧	新型コロナウイルスワクチン接種体制の構築と円滑な接種を推進！	健康づくり課
宣言⑨	松阪市こども家庭総合支援センターの機能強化及び関係機関との連携強化を図り、児童虐待や相談案件に対し、早期対応・早期解消に努めます！	こども支援課
宣言⑩	今後の幼稚園・保育園等のあり方の見直しを行います！	こども未来課
宣言⑪	地域の中核的な療育支援施設「児童発達支援センター」として、利用者の満足度向上に取り組めます！	子ども発達総合支援センター

【部局長シート】



2. 令和2年度「実行宣言」の評価

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

宣言①	複合する福祉課題に対応する、各種相談支援機関等との総合的なコーディネートを行う相談支援包括化推進員の配置に向けて準備を進めます！	評価	S
------------	---	-----------	----------

【評価理由と今後の方針】 関係課：地域福祉課

部内や社協との協議が中心ではあったが、様々な情報共有の場を通じて相談支援包括化推進員の配置に向けた準備を進めることができ、令和3年度に推進員2名を配置しました。

令和3年度以降は、健康福祉総務課において、地域からの相談等に対応できる更なる体制づくりを検討していきます。

宣言②	様々な主体がネットワークを形成しながら、十分な感染症防止対策を前提に障がい福祉サービスが継続的に提供されるよう取り組みます！	評価	A
------------	---	-----------	----------

【評価理由と今後の方針】 関係課：障がい福祉課

新型コロナウイルス感染症防止対策を前提とした必要な障害福祉サービスが継続的に提供されるよう必要な支援として、放課後等デイサービス事業に係る利用者負担増加分助成、就労継続支援B型事業所工賃支援給付、非接触型体温計給付、不織布マスク・消毒液・使い捨て手袋などに新たに取り組むとともに介護給付費等の円滑な支給決定、障がい者の日常生活の便宜を図るための日常生活用具の給付種目の新設や三重県と連携したグループホームの整備に取り組むなど、継続的な障がい福祉サービスが円滑にできるよう取り組みました。

宣言③	訪問活動を充実し、面接率の向上に取り組みます！	評価	S
------------	--------------------------------	-----------	----------

【評価理由と今後の方針】 関係課：保護課

生活保護受給世帯の状況把握のための面接は重要であるが、令和元年度の面接率が78%であり、令和2年度の目標を80%として取り組んだところ、コロナ禍での訪問による感染リスクを避け、電話訪問などの創意工夫により全体で95.8%（電話訪問を含む）となりました。

令和3年度以降も、電話訪問等も取り入れ、目標80%以上を維持していきます。

宣言④	松阪市独自のエンディングノートが完成！市民への周知に努め、自分に何かあったときどうしたいかを伝えられるよう、医療介護の関係者と連携して有効活用を図ります！	評価	A
------------	--	-----------	----------

【評価理由と今後の方針】 関係課：高齢者支援課

令和2年9月から市民に「もめんノート」を配布したところ多くの反響があり、令和3年3月末現在9,436冊の配布となっています。なお、配布だけに留まるのではなく、有効な活用とするための書き方講座等の開催は、コロナ禍のため縮小を余儀なくされたことから、引き続き講座等を通じ周知し啓発活動を行っていきます。

また、令和2年度は成年後見センターを開設するとともに、認知症等個人賠償責任保険制度を開始するなど、高齢者福祉の充実に向けて新たなスタートを切りました。今後も、必要な方に適切な利用が進むよう、医療と介護の関係者と連携し、市民啓発に努めます。

【部局長シート】

<p>宣言⑤</p>	<p>市民や各種団体等の意見を反映した第8期介護保険事業計画を目指し、4種のアンケート調査の検証と7回の策定委員会を開催します！</p>	<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：介護保険課</p> <p>高齢者福祉施策の進捗状況や4種のアンケート調査結果を踏まえ、7回の策定委員会を開催し、中長期的な視点に立ち、新型コロナウイルス感染症等の感染症対策や災害への備えの充実を盛り込んだ計画策定を行うことができました。また、介護保険料の設定では、低所得者層の負担軽減は継続しつつ、基金の取り崩しなどにより1.4%（7期計画3.1%）の上昇に留めることができました。</p>			
<p>宣言⑥</p>	<p>特定健診受診率の対前年比増に向けて取り組み、疾病予防・医療費抑制に努めます！</p>	<p>評価</p>	<p>B</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：保険年金課</p> <p>令和2年度の特定健診受診率は38.1%と、新型コロナウイルス感染症の影響もあり対前年度比較で1.0ポイントの減となりました。結果は微減ではあったものの、県平均などと比較しても受診率はまだまだ低い状況であることから、健診を受けることが疾病予防や医療費抑制につながるものと考え、引き続き受診率向上に努めていきます。</p>			
<p>宣言⑦</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大に不安を抱える市民に、子育て相談・健康相談窓口を拡充！</p>	<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：健康づくり課</p> <p>オンラインによる母子健康相談を11月から、またコロナ禍で外出に不安のある母子に対し、個別に予約制での乳幼児健康相談を実施しました。なお、相談窓口の拡充は図ることができましたが、相談者数は減少しました。また、ふたごちゃん・みつごちゃんサロンを開催し、多胎児家庭への支援を行いました。今後も、感染対策を講じながら、市民が抱える不安の解消に向けて、現行の相談体制を継続していきます。</p>			
<p>宣言⑧</p>	<p>子育て世帯、ひとり親世帯を支援する臨時特別給付金を迅速に支給します！</p>	<p>評価</p>	<p>S</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：こども支援課</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により生活実態が厳しい子育て世帯等への支援策として実施した、子育て世帯への臨時特別給付金・ひとり親世帯臨時特別給付金（国の再給付及び松阪市独自再給付を含む）・多子世帯臨時特別給付金（松阪市独自給付）について、迅速に支給することができました。令和3年度において実施される低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金についても、迅速に支給します。</p>			
<p>宣言⑨</p>	<p>幼稚園の入園児童数の減少をストップさせる取り組みを行います！</p>	<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：こども未来課</p> <p>幼稚園入園児童数は、ここ数年100人前後で減少しています。減少を食い止める対策として、令和3年4月から預かり保育実施園（16時30分まで受入れ）を4園から6園増加し10園としました。今後は、預かり保育実施による効果を、利用状況等を見ながら検証し、一人でも多くの方に幼稚園を選択していただけるよう、幼稚園の魅力化を図り、その良さを幅広く伝えていきます。</p>			

【部局長シート】

宣言⑩	児童発達支援センターの令和3年度設置に向けて準備を進めるとともに、サービス提供の利用機会を増やし、多職種での支援を実施します！	評価	A
【評価理由と今後の方針】 関係課：子ども発達総合支援センター			
令和3年4月、三重県から児童発達支援センターの指定を受けました。サービス提供に関しては、集団療育に専門職が参加して、3歳児以下は週1回から週2～3回へ、4・5歳児は、2週間に1回から週1回へ利用機会の提供を増やし、当センターの強みである多職種での支援を実施しました。			
地域の中核的な療育支援施設として、質の高いサービスを提供し、利用者の満足度向上に取り組んでいきます。			

3. 『松阪市総合計画』 関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

施策番号	施策名					目標種別	
1 - ①	子ども・子育て支援の推進						
評価指標①	指標名	乳児家庭全戸訪問実施率				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	100 % (1.3)	100 % (1.3)	100 % (1.3)	100 % (1.3)	
	実績 (基準との差)	98.7 %	91.3 % (-7.4)	—	—	—	
	評価	—	E	—	—	—	
今後の対応方針	生後4か月未満児のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聴き取り、情報提供を行うとともに、児の発育状況や保護者の心身の状況を把握し支援を行います。なお、令和2年度はコロナ禍で訪問を望まなかった方が72件(令和元年度8件)と増加しました。						
関係施策1 評価指標②	指標名	児童虐待による死亡等重篤件数				目標種別	→
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	0件	0件	0件	0件	
	実績	0件	0件	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
今後の対応方針	児童に対する途切れない支援を行っていくとともに、関係機関等との連絡調整を図りながら児童虐待の予防や早期発見・早期対応に努めていきます。						
評価指標③	指標名	12歳児のむし歯がない人の割合				目標種別	↗
	年度	平成30年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	80.0 % (20.0)	80.0 % (20.0)	80.0 % (20.0)	80.0 % (20.0)	
	実績 (基準との差)	60.0 %	— % (—)	—	—	—	
	評価	—	—	—	—	—	
今後の対応方針	保育園、こども園、幼稚園、小学校でのフッ化物洗口事業を推進し、むし歯予防に取り組みます。令和3年度は保育園4園、幼稚園2園、小学校6校で新規に開始します。(指標値は県公表後となるため令和2年度未公表、令和元年度59.2%)						

【部局長シート】

施策番号		施策名					
1 - ②		未就学児への支援					
関係施策2	評価指標①	指標名	保育園の待機児童数（10/1国基準）			目標種別	↘
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
		目標 (基準との差)	—	50 人 (-67)	50 人 (-67)	50 人 (-67)	50 人 (-67)
		実績 (基準との差)	117 人	37 人 (-80)	—	—	—
		評価	—	S	—	—	—
	今後の対応方針	目標人数の50人以内となりましたが、0歳児から2歳児の入園申込率は県平均を上回っており、今後も待機児童の状況を注視しながら、待機児童対策に取り組んでいきます。					
	評価指標②	指標名	幼稚園の「預かり保育」実施園数			目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
		目標 (基準との差)	—	4 園 (0)	10 園 (6)	10 園 (6)	10 園 (6)
		実績 (基準との差)	4 園	4 園 (0)	—	—	—
評価		—	A	—	—	—	
今後の対応方針	令和3年4月から実施園数を10園に増やしました。今後は、預かり保育実施による影響を検証・分析し、松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針の見直しの中で今後の展開について検討していきます。						
評価指標③	指標名	0歳児から2歳児を対象とした地域型保育事業施設数			目標種別	↗	
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	0 施設 (0)	1 施設 (1)	2 施設 (2)	3 施設 (3)	
	実績 (基準との差)	0 施設	0 施設 (0)	—	—	—	
	評価	—	A	—	—	—	
今後の対応方針	待機児童の解消を図るため、令和3年10月から事業開始予定で、民間事業者を公募により決定しました。今後は、公私立保育園の受入数、待機児童の状況等を見極めながら事業を進めていきます。						

【部局長シート】

施策番号		施策名						
2 - ①		健康づくりの推進						
関係施策3	評価指標①	指標名	特定健康診査受診率（40歳～74歳）				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	50.2 % (11.1)	53.5 % (14.4)	56.7 % (17.6)	60.0 % (20.9)	
		実績 (基準との差)	39.1 %	38.1 % (-1.0)	—	—	—	
		評価	—	E	—	—	—	
	今後の対応方針	生活習慣病予防のため、健康意識を高め、健康診査の受診勧奨と、望ましい食事や運動などの生活習慣を実践できるような取り組みを進めていきます。また、健康づくり動画の配信やはるる食育DAY, はるる健康ウォーキングなどを実施します。						
	評価指標②	指標名	大腸がん検診受診率(40歳～69歳)				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	15.0 % (6.1)	15.0 % (6.1)	15.0 % (6.1)	15.0 % (6.1)	
		実績 (基準との差)	8.9 %	8.4 % (-0.5)	—	—	—	
評価		—	E	—	—	—		
今後の対応方針	罹患の多い大腸がんに対し、受診率は8.4%と低い状況であることから、重点的に大腸がん検診受診促進のための普及啓発や未受診勧奨、精密検査受診勧奨などをすすめ、受診率向上を図ります。							
評価指標③	指標名	健康だと思っている市民の割合				目標種別	↗	
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
	目標 (基準との差)	—	80.0 % (1.6)	80.0 % (1.6)	80.0 % (1.6)	80.0 % (1.6)		
	実績 (基準との差)	78.4 %	— % (—)	—	—	—		
	評価	—	—	—	—	—		
今後の対応方針	市民一人ひとりが、自分や家族の「健康」を大切にし、健康的な生活習慣を身に付けられるよう、関係機関・団体と相互に関わりながら市民の健康づくりを推進します。（令和2年度は市民意識調査未実施）							

【部局長シート】

施策番号		施策名					
2 - ②		地域医療の推進					
関係施策4	指標名	「かかりつけ医がいる」と答えた人の割合				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	80.0 % (5.9)	80.0 % (5.9)	80.0 % (5.9)	80.0 % (5.9)	
	実績 (基準との差)	74.1 %	— % (—)	—	—	—	
	評価	—	—	—	—	—	
	今後の対応方針	日ごろから相談できるかかりつけ医を持ち、健康管理や救急医療を適正に利用できるよう啓発します。(令和2年度は市民意識調査未実施。休日夜間応急診療所患者の問診項目結果 かかりつけ医あり69.0%)					
	指標名	医療施設、救急医療が整っていると感じる人の割合				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	30.0 % (5.4)	30.0 % (5.4)	30.0 % (5.4)	30.0 % (5.4)	
	実績 (基準との差)	24.6 %	— % (—)	—	—	—	
評価	—	—	—	—	—		
今後の対応方針	コロナ禍において、医療体制は逼迫した状況ですが、市民が安心して生活できるよう一次、二次救急医療機関と連携し、市民が安心して生活できるよう体制維持を図ります。(令和2年度は市民意識調査未実施)						
施策番号		施策名					
2 - ③		支え合い住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまち					
関係施策5	指標名	生活困窮者自立支援相談受付件数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	270 件/月 (4)	270 件/月 (4)	270 件/月 (4)	270 件/月 (4)	
	実績 (基準との差)	266 件/月	611 件/月 (345)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	新型コロナウイルス感染症の影響により相談件数が増加しました。今後についても、就労・生活相談等、相談者に寄り添った支援を継続していきます。					
	指標名	自立支援プログラムによる就労支援での自立件数				目標種別	→
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	30件	30件	30件	30件	
	実績	30件	15件	—	—	—	
評価	—	E	—	—	—		
今後の対応方針	生活保護受給は、現在、高齢世帯や傷病世帯が多い状況で、またコロナ禍による経済的影響もあって、就労支援での自立件数は目標を大きく下回りましたが、特殊要因と受け止め、目標は30件に留めつつ自立支援を継続していきます。						

【部局長シート】

関係施策5	評価指標③	指標名	災害ボランティアセンターサポートスタッフの養成者数（累計）				目標種別	↑
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標	—	134 人	142 人	149 人	156 人	
		(基準との差)	—	(8)	(16)	(23)	(30)	
		実績	126 人	137 人	—	—	—	
		(基準との差)	—	(11)	—	—	—	
評価	—	S	—	—	—			
今後の対応方針	災害時におけるボランティア活動が円滑に行われるようボランティアセンターサポートスタッフの育成を推進します。							
施策番号		施策名						
2 - ④		高齢者福祉の推進						
関係施策6	評価指標①	指標名	松阪市版エンディングノート活用方法を学んだ市民の人数				目標種別	↑
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標	—	750 人	3,000 人	5,500 人	8,000 人	
		(基準との差)	—	(750)	(3,000)	(5,500)	(8,000)	
		実績	—	880 人	—	—	—	
		(基準との差)	—	(880)	—	—	—	
評価	—	S	—	—	—			
今後の対応方針	コロナ禍において、もめんノートの「書き方講座」は縮小しての開催となりました。今後も、感染防止対策を行いながら、地域包括支援センターの協力により地域に出向き「書き方講座」を開催し、有効に活用できるよう市民啓発を行います。							
関係施策6	評価指標②	指標名	認知症高齢者等個人賠償責任保険の加入者数				目標種別	↑
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標	—	200 人	250 人	350 人	400 人	
		(基準との差)	—	(200)	(250)	(350)	(400)	
		実績	—	165 人	—	—	—	
		(基準との差)	—	(165)	—	—	—	
評価	—	B	—	—	—			
今後の対応方針	当保険の登録は介護申請で認知症と診断された方が対象ですが、未だ登録されていない方へ早期の医療受診を勧めるとともに、おかえりSOSネットワークの登録を同時に勧め、認知症の人やその家族が安心できる支援体制を充実します。							
関係施策6	評価指標③	指標名	介護予防活動のリーダー（介護予防いきいきサポーター）の数				目標種別	↑
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標	—	750 人	800 人	850 人	900 人	
		(基準との差)	—	(26)	(76)	(126)	(176)	
		実績	724 人	719 人	—	—	—	
		(基準との差)	—	(-5)	—	—	—	
評価	—	E	—	—	—			
今後の対応方針	コロナ禍で3密を避けるため、介護予防教室の開催を縮小しましたが、当サポーターは地域の介護予防の集いの場の担い手として重要な人材であるため、今後も地域包括支援センターと連携し市民啓発に努め、人材養成の充実を図っていきます。							

【部局長シート】

施策番号		施策名					
2 - ⑤		障がい福祉の推進					
評価指標①	指標名	グループホームの利用者数（実人数）				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	137 人 (6)	143 人 (12)	143 人 (12)	143 人 (12)	
	実績 (基準との差)	131 人	150 人 (19)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
今後の対応方針	社会福祉施設等施設整備事業費補助金及び三重県障害者グループホーム緊急整備事業補助金を活用し、一人でも多くの方の利用が可能となるよう施設整備を推進していきます。						
評価指標②	指標名	手話奉仕員養成講座受講者数（累計）				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	59 人 (7)	95 人 (43)	131 人 (79)	167 人 (115)	
	実績 (基準との差)	52 人	57 人 (5)	—	—	—	
	評価	—	B	—	—	—	
今後の対応方針	コロナ禍における手話奉仕員の養成講座の継続した開催のため、リモートを含むハイブリッド講座の開催や近隣からの講師の確保に努めていきます。						
評価指標③	指標名	指定相談支援事業所数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	35 事業所 (2)	35 事業所 (2)	35 事業所 (2)	35 事業所 (2)	
	実績 (基準との差)	33 事業所	36 事業所 (3)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
今後の対応方針	指定相談支援事業所の開設に必須の相談支援専門員の受講を勧めるとともに、事業者からの開設相談に適切に対応し、開設を推進します。						
評価指標④	指標名	福祉避難所指定事業所数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	0 事業所 (0)	5 事業所 (5)	5 事業所 (5)	5 事業所 (5)	
	実績 (基準との差)	0 事業所	0 事業所 (0)	—	—	—	
	評価	—	A	—	—	—	
今後の対応方針	令和2年度に実施した障害福祉事業所への福祉避難所開設意向調査を活用し、令和3年度からは、個別に福祉避難所開設に向けての依頼を行います。						

関係施策7

【課長シート】

組織名	健康福祉総務課	作成者（評価者）	課長 大西 学
関係する 「実行宣言」	令和2年度	—	
	令和3年度	複合する福祉課題に対応する包括的な相談体制の整備に取り組みます。	
関係する『総合計画』施策	2-③	地域福祉・生活支援の充実	
	2-④	高齢者福祉の推進	
組織の概要（主な業務）			
令和3年度に新設された健康福祉総務課では、少子高齢化や人口減少が進むなか、複雑な課題を抱えた世帯の問題や制度の狭間といわれるような課題解決のために、分野を横断した包括的・総合的な相談体制を構築していきます。			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・認知症、知的障がい、精神障がいなどがあっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように、気軽に成年後見制度の相談や利用できる松阪市成年後見センターを社会福祉法人社会福祉協議会に委託し、令和2年7月1日に開設しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・特になし

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・包括的・総合的な相談体制を構築していくため、相談支援包括化推進員を中心に多機関協働を積極的に進めていきます。

・介護、障がい、子ども・子育て、生活困窮分野、地域づくり等の担当部署を構成員とする庁内連携会議を設置し、包括的な支援体制を図り、重層的支援体制整備事業への本格実施に向けた具体的な取組について検討していきます。

・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業について、重層的支援体制整備事業等多様な地域づくりや分野を超えた取組との連携が重要であるため、関連施策の全庁的な情報共有に努め、より効果的かつ効率的な一体的実施の推進を図ります。

【健康福祉総務課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	社会福祉協議会補助金	2-③	211,361	211,361	地域福祉活動の支援地区数			211,361	地域福祉活動の支援地区数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					43地区	43地区	S		43地区					
2	成年後見サポート事業費	2-④	11,000	11,000	成年後見センターの開設			11,000	成年後見センターの開設					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1か所	1か所	S		1か所					
3	包括的相談支援事業費	2-③	0	0	-			12,162	相談支援包括化推進員の設置					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		2人					
4	地域の健康と福祉推進事業費	2-④	0	0	-			566	健康と福祉の地域づくりアドバイザーとの協議					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		12回					

【課長シート】

組織名	地域福祉課	作成者（評価者）	課長 伊藤 由里
関係する 「実行宣言」	令和2年度	複合する福祉課題に対応する、各種相談支援機関等との総合的なコーディネートを行う相談支援包括化推進員の配置に向けて準備を進めます！	
	令和3年度	第4期松阪市地域福祉（活動）計画の令和4年度中の策定に向けて、現計画の検証と次期計画の方針を決定します！	
関係する『総合計画』施策	1－① 子ども・子育て支援の推進		
	2－③ 地域福祉・生活支援の充実		
	2－⑤ 障がい福祉の推進		
組織の概要（主な業務）			
<p>地域福祉課は、「地域福祉係」「福祉医療係」「社会福祉法人指導監査係」「生活サポート係」の4係と「隣保館（第一・第二・中原）」「福祉会館」の4施設を所管しています。</p> <p>地域福祉（活動）計画の実行に向けての取組、福祉医療費助成、社会福祉法人の指導監査の実施、生活困窮者の自立の促進、人権啓発と住民交流の拠点施設の運営、福祉活動への参加を促進する活動の場の提供等の事業を行い、誰もが支え合い、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らしていけるよう、地域社会の福祉の向上に取り組めます。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・平成29年の改正社会福祉法にて市町村における包括的な支援体制の整備が努力義務とされ、本市においても第3期松阪市地域福祉（活動）計画に「包括的な相談支援の体制づくりの推進」を基本目標に掲げ、複合する福祉課題に対応する専門職「相談支援包括化推進員」の配置に向けて準備を進めてきましたが、令和3年度から2名健康福祉総務課へ配置し、包括的相談支援をスタートさせることができました。
- ・生活困窮者自立相談支援事業、家計改善支援事業、就労準備支援事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に困窮された方の相談が増大しましたが、電話予約や窓口分散などの感染予防対策を行いながら、相談対応を行うことができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・隣保館管理運営事業は、利用者へ満足度アンケートを実施した結果、中原文化センターのトイレ改修などにより満足度は前年度比6.1%上がっていますが、経年による設備や備品の利便性に対する満足度が低くなっています。
- ・生活困窮者住居確保給付金支給事業について、新型コロナウイルス感染症の影響により国の制度の拡大・条件緩和がされ、経済的に困窮された方への支給が増大しましたが、流行が収まらない中、給付終了時点で就労や収入増加につなげることは困難でした。
- ・生活困窮世帯学習支援事業について、新型コロナウイルス感染症の影響により学習室の参加を自粛される方もあり、目標を達成できませんでした。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・令和5年度から令和9年度を計画期間とする第4期松阪市地域福祉（活動）計画の策定に向けて令和3年度から策定委員会を開催し、現計画の検証を行い、保健福祉分野における各計画との整合性を図りながら次期計画の方針を決定します。

【地域福祉課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	保護司会補助金	2-③	1,572	1,572	更生保護サポートセンター開設日数			1,544	更生保護サポートセンター開設日数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					180日/年	233日/年	S		180日/年					
2	遺族会補助金	2-③	1,093	1,093	上部団体役員会への参加率			1,056	上部団体役員会への参加率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					75.0%	75.0%	S		75.0%					
3	厚生団体補助金	2-③	45	45	新型コロナウイルス感染症対策により中止			40	松阪地区母親大会参加者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		50人					
4	民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金	2-③	4,967	3,867	①活動日数(一人平均) ②相談支援件数(一人平均) ③研修参加回数(一人平均)			4,719	①活動日数(一人平均) ②相談支援件数(一人平均) ③研修参加回数(一人平均)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					①3日/月 ②1回/月 ③1回/年	①7日/月 ②2回/月 ③1回/年	S		①5日/月 ②1回/月 ③1回/年					
5	社会福祉統計調査事業費	2-③	410	0	新型コロナウイルス感染症対策により中止			410	調査依頼時の実績率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		100.0%					
6	戦没者追悼式事業費	2-③	902	902	追悼式出席者数			882	追悼式出席者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					45人	45人	S		45人					
7	中国残留邦人等生活支援給付事業費	2-③	5,769	4,277	支援・相談員訪問面談回数			5,934	支援・相談員訪問面談回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					25回/年	25回/年	S		25回/年					
8	社会福祉法人指導監査等事業費	2-③	1,070	1,070	設立認可、定款変更等の届出受理後、2週間以内の処理			1,062	設立認可、定款変更等の届出受理後、2週間以内の処理					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
9	地区民生委員児童委員協議会補助金	2-③	9,960	9,960	研修の実施、地域活動の実施			9,960	研修の実施、地域活動の実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					各1回	各2回	S		各1回					
10	生活困窮者自立相談支援事業費	2-③	16,666	23,081	生活困窮者自立相談受付件数			19,583	生活困窮者自立相談受付件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					270件/月	611件/月	S		270件/月					
11	生活困窮者住居確保給付金支給事業費	2-③	1,161	38,600	給付終了時の就労又は増収率			24,183	給付終了時の就労又は増収率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					80.0%	39.7%	D		80.0%					
12	生活困窮者家計改善支援事業費	2-③	5,208	5,208	生活困窮者家計相談件数			5,208	生活困窮者家計相談件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					20件/月	70件/月	S		20件/月					
13	生活困窮者就労準備支援事業費	2-③	5,946	5,946	生活困窮者就労準備支援事業対応件数			5,933	生活困窮者就労準備支援事業対応件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					20件	136件	S		20件					
14	生活困窮世帯学習支援事業費	2-③	5,907	3,946	利用登録者の参加率			6,169	利用登録者の参加率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					90.0%	83.3%	B		90.0%					
15	社会福祉一般経費	2-③	9,011	9,000	経費の効率化(当初予算額からの削減額)			4,739	経費の効率化(当初予算額からの削減額)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					50千円	1,270千円	S		50千円					

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
16	医療費助成事業費(障がい者)	2-⑤	479,466	428,966	活動指標			479,468	活動指標					
					助成データチェック業務に要する日数				助成データチェック業務に要する日数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					25日/月	25日/月	S	25日/月						
17	福祉会館管理運営事業費	2-③	13,853	11,185	活動指標			13,300	活動指標					
					会館利用団体等の利用回数 ①福祉関係団体等 ②一般使用者等				会館利用団体等の利用回数 ①福祉関係団体等 ②一般使用者等					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					①500回 ②20回	①1,876回 ②39回	S	①500回 ②20回						
18	福祉会館施設整備事業費	2-③	1,650	1,650	活動指標			0	活動指標					
					修繕完了に向けた進捗管理				-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	-						
19	隣保館管理運営事業費	2-③	30,976	26,155	活動指標			31,896	活動指標					
					来館者の施設利用満足度				来館者の施設利用満足度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	88.3%	B	良い90%以上						
20	隣保館施設整備事業費	2-③	47,162	39,792	活動指標			13,412	活動指標					
					改修工事完了に向けた進捗管理				改修工事完了に向けた進捗管理					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	100.0%						
21	隣保館事業費	2-③	8,768	5,854	活動指標			8,741	活動指標					
					各隣保館における対前年度利用者比率(*)				各隣保館における対前年度利用者比率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					70%	70.4%	S	100.0%						
22	医療費助成事業費(子ども)	1-①	627,724	495,967	活動指標			602,796	活動指標					
					助成データチェック業務に要する日数				助成データチェック業務に要する日数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					25日/月	25日/月	S	25日/月						
23	医療費助成事業費(一人親家庭等)	1-①	113,126	102,626	活動指標			112,520	活動指標					
					助成データチェック業務に要する日数				助成データチェック業務に要する日数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					25日/月	25日/月	S	25日/月						
24	災害弔慰金	2-③	5,000	5,000	活動指標			5,000	活動指標					
					支給対象者の把握率				支給対象者の把握率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	100.0%						
25	小災害見舞金	2-③	1,300	1,300	活動指標			1,300	活動指標					
					対象者への見舞金支給までの期間				対象者への見舞金支給までの期間					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3日以内	3日以内	S	3日以内						
26	地域福祉計画策定事業費	2-③	0	0	活動指標			802	活動指標					
					-				第4期地域福祉(活動)計画策定に向けての進捗管理					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-	100.0%						

【地域福祉課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	第3期地域福祉(活動)計画の推進業務	2-③	/	/	活動指標			/	活動指標					
					包括的な相談支援体制づくりに向けた調整担当の設置と進捗管理				第3期地域福祉(活動)計画関連事業の進捗管理					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	100.0%						
2	民生委員児童委員協議会連合会事務局	2-③	/	/	活動指標			/	活動指標					
					正副会長会議・理事会の開催				正副会長会議・理事会の開催					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					各11回	各11回	S	各11回						
3	日本赤十字社松阪支部事務局	2-③	/	/	活動指標			/	活動指標					
					社資・義援金の募金の適正管理				社資・義援金の募金の適正管理					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	100.0%						

【課長シート】

組織名	障がい福祉課	作成者（評価者）	課長 西嶋 秀喜
関係する「実行宣言」	令和2年度	様々な主体がネットワークを形成しながら、十分な感染症防止対策を前提に障がい福祉サービスが継続的に提供されるよう取り組みます！	
	令和3年度	様々な主体がネットワークを形成しながら、十分な感染症防止対策を前提に障害福祉サービスが継続的に提供されるよう取り組みます！	
関係する『総合計画』施策	2-⑤ 障がい福祉の推進		
組織の概要（主な業務）			
<p>障がいのある方が自らの意思に基づき、社会のあらゆる分野の活動に参加・参画し、その人らしく生き生きと自立した生活を送ることができるよう必要な障害福祉サービスの提供を行うとともに、障がい者やその家族からの相談に対する相談支援体制の充実を図ります。</p> <p>また、障害福祉サービスは利用者やその家族の生活を継続する上で欠かせないものであり、新型コロナウイルス感染症への十分な予防対策を前提として、利用者に対して必要なサービスが継続的に提供されるよう、関係機関と連携して取り組みます。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）	
<ul style="list-style-type: none"> ・介護給付費等の支給に関する審査会について、障がいの種別に応じた2つの合議体により計24回開催し円滑なサービス提供に繋がりました。 ・障がい者の地域移行を進める上で、障がい者が安心して住める住まいの確保を推進するため、三重県と連携しグループホームの整備に取り組み、居住の場の整備を進めました。 ・視覚及び聴覚障がい者の日常生活の便宜を図り、情報保障の取組として、日常生活用具給付種目に眼鏡装着型文書読上げ装置、暗所視支援眼鏡、人工内耳用電池の3種目を令和2年7月から追加しました。 ・松阪市障がい児・者総合相談支援事業所マーベルと連携し、相談支援専門員、相談支援事業所との協議の場を通じて、相談支援体制の充実に努めました。 ・新型コロナウイルス感染症防止対策を前提とした必要な障害福祉サービスが継続的に提供されるよう必要な支援（放課後等デイサービス事業に係る利用者負担増加助成、就労継続支援B型事業所工賃支援給付、非接触型体温計給付、不織布マスク・消毒液・使い捨て手袋の配布など）を行いました。 	
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話奉仕員養成講座において、コロナ対応によりリモートを含むハイブリッド講座の導入を行いました。50%程度の開催となりました。 ・高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク、地域自立支援協議会、差別解消支援地域協議会など、障がい者とその家族や障害福祉サービス提供事業所などが参加する会議等について、コロナの影響により開催を見送りました。 	
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）	
<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度への移行を円滑に行うため、マーベル、相談支援専門員、介護保険の包括支援センター、介護支援専門員などが、移行支援連携会議を中心として連携し、適切な福祉サービスの提供を行います。 ・相談支援事業所及び相談支援専門員と障がい福祉課が顔の見える関係づくりを進め、より適切な障害福祉サービスの提供に向けて取り組みます。 ・障害福祉サービスについて、ホームページの充実を図り、サービス利用のしくみや基準など、わかりやすい情報の提供を進めます。 ・障がいのある人が安心して避難生活を送れるよう福祉避難所の指定を進めます。 ・聴覚障がい者の意思疎通支援として、コロナ感染拡大防止や災害時対策のため、三重県が整備した遠隔手話通訳サービスの活用も含め、遠隔手話通訳を利用できる環境を整備します。 	

【障がい福祉課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	重度障がい者外出支援事業費	2-⑤	25,445	25,445	活動指標			25,316	活動指標					
					重度心身障がい者タクシー料金助成事業利用者数				重度心身障がい者タクシー料金助成事業利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					550人	516人	A				550人			
2	障がい者ケア事業費	2-⑤	2,398	1,043	活動指標			2,398	活動指標					
					障がい者等からの相談件数				障がい者等からの相談件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					53件	77件	S				53件			
3	障がい者団体活動事業費補助金	2-⑤	2,060	2,060	活動指標			2,060	活動指標					
					各障がい者団体の組織率				各障がい者団体の組織率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					8.0%	8.3%	S				8.0%			
4	障がい者計画等策定事業費	2-⑤	7,129	7,129	活動指標			0	活動指標					
					策定業務の進捗率				-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2年目100%	100%	S				-			
5	心身障害者扶養共済掛金助成金	2-⑤	72	72	活動指標			72	活動指標					
					三重県心身障害者扶養共済掛金助成金対象者数				三重県心身障害者扶養共済掛金助成金対象者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1人	0人	E				1人			
6	手話普及啓発事業費	2-⑤	2,354	1,602	活動指標			2,354	活動指標					
					手話施策推進会議市民委員の参画				手話施策推進会議市民委員の参画					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3人	3人	S				3人			
7	障がい者福祉給付事業費	2-⑤	1,312	1,312	活動指標			1,272	活動指標					
					重度障がい者(児)紙オムツ給付件数				重度障がい者(児)紙オムツ給付件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					200件	312件	S				200件			
8	特別障害者手当等給付事業費	2-⑤	80,165	80,165	活動指標			79,294	活動指標					
					特別障害者手当受給者数				特別障害者手当受給者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					220人	233人	S				220人			
9	障害者グループホーム施設整備費補助金	2-⑤	15,000	15,000	活動指標			0	活動指標					
					障害者グループホームの新設				-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1件	1件	S				-			
10	障がい者福祉一般経費	2-⑤	26,182	27,568	活動指標			25,636	活動指標					
					介護給付費等給付件数				介護給付費等給付件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					22,000件	23,212件	S				22,000件			
11	介護給付費等給付事業費	2-⑤	3,790,404	3,796,804	活動指標			3,911,192	活動指標					
					介護給付費等給付件数				介護給付費等給付件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					22,000件	23,212件	S				22,000件			
12	自立支援医療費給付事業費	2-⑤	237,744	237,744	活動指標			229,287	活動指標					
					自立支援医療費(育成医療・更生医療)給付決定件数				自立支援医療費(育成医療・更生医療)給付決定件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					150件	215件	S				150件			
13	障害者補装具費給付事業費	2-⑤	42,010	42,010	活動指標			39,180	活動指標					
					障害者補装具費給付件数				障害者補装具費給付件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					320件	310件	A				320件			
14	障害者日常生活用具給付等事業費	2-⑤	53,195	53,195	活動指標			46,380	活動指標					
					障害者日常生活用具給付件数				障害者日常生活用具給付件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3,800件	4,175件	S				3,800件			
15	障害者日常生活支援事業費	2-⑤	124,692	124,292	活動指標			122,215	活動指標					
					日中一時支援利用者数				日中一時支援利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					330人	320人	A				330人			
16	移動支援事業費	2-⑤	102,294	102,294	活動指標			84,000	活動指標					
					移動支援利用者数				移動支援利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					300人	309人	S				300人			

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
17	地域活動相談支援事業費	2-⑤	39,006	39,006	活動指標			39,006	活動指標			
					障がい者相談支援員による支援件数				障がい者相談支援員による支援件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5,000件	2,868件	C	5000件				
18	意思疎通支援事業費	2-⑤	14,373	14,373	活動指標			14,141	活動指標			
					聴覚障がい者の意思疎通支援のための登録手話通訳者数				聴覚障がい者の意思疎通支援のための登録手話通訳者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12人	12人	S	12人				
19	福祉ホーム運営事業費補助金	2-⑤	320	320	活動指標			320	活動指標			
					福祉ホーム利用者数				福祉ホーム利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1人	1人	S	1人				
20	障害者総合支援認定審査事業費	2-⑤	13,560	13,560	活動指標			10,598	活動指標			
					障害者自立支援認定審査件数				障害者自立支援認定審査件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					550件	560件	S	550件				
21	自立支援協議会事業費	2-⑤	1,482	1,071	活動指標			806	活動指標			
					会議等開催回数				会議等開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	-	-	4回				
22	障害者福祉センター管理運営事業費	2-⑤	5,795	5,316	活動指標			5,993	活動指標			
					障害者福祉センター利用者登録人数				障害者福祉センター利用者登録人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					120人	108人	B	120人				
23	障害者福祉センター活動事業費	2-⑤	13,907	12,967	活動指標			13,840	活動指標			
					障害者福祉センター社会参加促進事業利用人数				障害者福祉センター社会参加促進事業利用人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100人	61人	C	100人				
24	障害児通所支援事業費	2-⑤	643,058	654,132	活動指標			692,275	活動指標			
					児童発達支援延べ利用者数				児童発達支援延べ利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2,800人	3,278人	S	2,800人				
25	障害児福祉手当等給付事業費	2-⑤	24,755	24,755	活動指標			23,833	活動指標			
					障害児福祉手当受給者数				障害児福祉手当受給者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					120人	121人	S	120人				

【課長シート】

組織名	保護課	作成者（評価者）	課長 松田 佳浩
関係する 「実行宣言」	令和2年度	訪問活動を充実し、面接率の向上に取り組みます！	
	令和3年度	面接率を向上させ、生活保護の適正実施に取り組みます！	
関係する『総合計画』施策	2-③ 地域福祉・生活支援の充実		
組織の概要（主な業務）			
<p>生活保護制度は、資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、「健康で文化的な最低限度の生活」を保障するとともに、自立を助長することを目的とし、生活困窮者対策の中の最後のセーフティーネットとしての役割を担っています。このため、保護課では、生活に困窮する方に、社会保障や生活困窮の支援対策、様々な生活課題に対応する福祉サービスなどの情報提供に努めるとともに、生活保護適正実施の基本となる訪問、面接活動により生活保護受給者の自立阻害要因を把握し、個々に必要な支援等を行います。また、「被保護者健康管理支援事業」を健康づくり課と共に取り組みます。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・令和2年度の重点取組として「訪問調査活動の充実」の目標を面接率80%以上としていた。新型コロナウイルス感染防止対策として『電話による聞き取り調査』に重点を置き、聞き取りができたものもカウントしたことから面接率は95.8%となりました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・自立支援プログラムによる就労開始件数が15件に留まりました。生活保護受給者の中で高齢者や精神疾患を患った方の増加により自立支援プログラムの対象者を選定することも難しくなってきました。このことから次年度より就労開始件数を就労開始の割合に改めます。
- ・通院中の生活保護受給者について嘱託医師に医学的な見地から「病状把握、就労指導の可否の検討、頻回受診にあたるかどうか」などについて意見を求める医療検討会を毎月行っています。生活保護受給世帯のうち、高齢者世帯の割合が60%（令和3年3月末現在）を超えており、医療検討会で検討すべき件数が減少しました。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

令和3年度の重点取組は、感染予防をした訪問調査活動の充実と扶養義務調査の補完の継続と相談記録や訪問記録等のデータベース化（ICT化）の検討の3つとします。

- ・訪問調査活動の充実は、目標として面接率80%以上とします。新型コロナウイルスの感染の収束が見込めないことから感染防止対策として『電話による聞き取り調査』を継続します。

- ・扶養義務調査の補完は、扶養義務者把握のための戸籍が取得できていないものがあることから、その戸籍を収集し、扶養義務者を把握するものです。前年度は全数約1,750件のうち3分の1を調査することができましたので、引き続き目標は400ケースとします。

- ・課内の感染拡大防止対策として分散勤務ができるようにするため、紙ベースが主体となっている記録類をPDF化するなどして、デジタル機器にて対応できるよう検討を始めます。

【保護課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	嘱託医師報酬	2-③	900	900	医療検討会での検討回数			900	医療検討会での検討回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					120件	98件	B		100件		
2	生活保護適正実施推進事業費	2-③	4,106	5,105	後発医薬品の使用割合			4,183	後発医薬品の使用割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					90.0%	88.9%	A		90.0%		
3	生活保護受給者就労支援事業費	2-③	2,967	2,967	自立支援プログラムによる就労開始、自立件数			2,980	自立支援プログラムによる就労開始、自立件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					30件	15件	C		30件		
4	生活保護一般経費	2-③	14,304	14,304	訪問計画に対する面接率			14,554	訪問計画に対する面接率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					80.0%	95.8%	S		80.0%		
5	生活保護扶助費	2-③	3,900,000	3,620,000	訪問計画に対する面接率			3,880,000	訪問計画に対する面接率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					80.0%	95.8%	S		80.0%		

【課長シート】

組織名	高齢者支援課	作成者（評価者）	課長 西山 充代
関係する 「実行宣言」	令和2年度	松阪市独自のエンディングノートが完成！市民への周知に努め、自分に何かあったときどうしたいかを伝えられるよう、医療介護の関係者と連携して有効活用を図ります！	
	令和3年度	「もめんノート」の有効活用及び「認知症の個人賠償保険制度」の加入促進をめざし、医療・介護の関係者と連携して市民が安心できる取り組みを進めます！	
関係する『総合計画』施策	2-④ 高齢者福祉の推進		
組織の概要（主な業務）			
<p>高齢者支援課は、高齢者が安心して元気で暮らし続けられるよう、在宅福祉サービス提供や養護老人ホームの入所手続き、元気高齢者づくりのための介護予防教室や認知症支援に取り組んでいます。高齢者サービス係、地域包括支援係、老人福祉センター（松寿園）の3つの係で業務を担当しています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年9月から市民に「もめんノート」配布を開始したところ多くの反響をいただき、令和3年3月末現在で9,436冊を配布しました。活用を進めるための書き方講座等はコロナ禍により開催を余儀なくされたので、今後も啓発に努めます。また令和2年度から、成年後見センターの開設、認知症の個人賠償保険制度も開始し、高齢者福祉の充実に向けて新たなスタートを切りました。 ・紙おむつ給付や配食サービス等は、介護が必要な在宅高齢者の利用度の高い福祉サービスです。 ・松阪市老人福祉センター、飯南ふれあいセンター、飯高高齢者生活福祉センター、飯高老人福祉センターは、高齢者福祉増進のための施設として多くの人に利用されています。 ・認知症の人やそのご家族に対し、認知症初期集中支援チームが早期に訪問し、医療や介護関係者との連携により、適切な受診や介護サービス利用につながり成果を上げています。 <p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室はコロナ禍により開催縮小で参加人数が減少しました。代替えとして地域包括支援センター職員がケーブルTVで介護予防運動や認知症予防の番組出演やチラシ配布を行いました。今後も感染防止対策を行い、様々な方法で高齢者が要介護状態にならない取り組みが必要です。 ・緊急通報装置貸与事業は利用台数が年々減少していますが、主な理由は施設入所等によります。 ・老人クラブの加入者が減少しています。高齢者の社会参加の活動の場として活性化が望まれます。

令和3年度の重点取り組み（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>令和2年度末策定の「第9次高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画」に基づき、地域包括ケアシステムのさらなる推進を図るため、次の3つの内容を重視して取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者等が増加するなか、高齢者の権利を守る仕組みを充実します。「もめんノート」の活用、「認知症高齢者等個人賠償責任保険制度」、「成年後見センター」については、必要な方が適切に制度を利用できるよう、医療・介護の関係者と連携し進めます。また、高齢者虐待も社会問題化しており、関係者とともに発生防止の体制づくりを推進します。 ・元気高齢者づくりでは、高齢者が役割を持ち、支えあいながら、活躍できるよう支援します。外出機会の減少による機能低下を最小限に抑え、創意工夫しながら要介護状態になる期間を遅らせるため、地域包括支援センターと連携協力して介護予防の取り組みを支援します。 ・高齢者の医療と介護のサービスについて多職種による連携で支援を進めます。「もめんノート」、「救急医療情報キット」を活用し、終末期の医療や介護の希望について家族や関係者が話し合い、本人の意思に沿った支援が行えるような仕組みづくりを進めます。

【高齢者支援課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	飯南ふれあいセンター管理事業費	2-④	11,955		11,955		複合利用施設としての年間利用件数		12,144		複合利用施設としての年間利用件数			
			300件		489件		S		300件					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
2	高齢者虐待防止緊急一時保護事業費	2-④	308		308		緊急時の一時保護者数		308		緊急時の初動開始(対応検討含)			
			2人以下		0人		S		24時間以内					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
3	老人クラブ活動事業補助金	2-④	8,729		8,729		活動補助申請のクラブ数		8,192		活動補助申請のクラブ数			
			50件		50件		S		50件					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
4	長寿者祝事業費	2-④	2,585		2,378		満100歳訪問対象者		2,873		満100歳訪問対象者			
			80人		29人		D		40人					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
5	地域敬老事業推進特別交付金	2-④	16,142		16,142		全ての住民協議会への交付		統合					
			43団体		43団体		S		目標		実績			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
6	高齢者等活力推進事業費	2-④	8,580		8,580		お元気応援ポイント事業の登録団体数		8,521		お元気応援ポイント事業の登録団体数			
			590団体		609団体		S		630団体					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
7	終活情報登録事業費	2-④	1,264		2,626		市民への周知活動回数		900		市民への周知活動回数			
			25回		57回		S		25回					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
8	認知症高齢者等個人賠償保険事業費	2-④	829		829		保険加入者数		551		保険加入者数			
			350人		165人		D		250人					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
9	老人福祉一般経費	2-④	7,815		8,745		高齢者への相談対応・各種調査・会議等(外出)回数		7,756		消耗品費の対前年度決算3%減			
			600回		580回		A		3%減					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
10	高齢者生活管理指導短期宿泊事業費	2-④	698		698		短期宿泊による一時的養護者数		698		短期宿泊による一時的養護者数			
			8人以下		2人		S		8人以下					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
11	緊急通報装置貸与事業費	2-④	17,023		11,907		緊急通報装置貸与台数		11,226		緊急通報装置貸与台数			
			570台		519台		A		570台					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
12	高齢者在宅生活支援事業費	2-④	828		828		延べサービス提供時間数		1,035		延べサービス提供時間数			
			400時間		381時間		A		400時間					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
13	寝具丸洗乾燥事業費	2-④	1,336		1,081		延べ利用者数		1,362		延べ利用者数			
			280人		298人		S		280人					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
14	訪問理美容サービス事業費	2-④	105		105		延べ利用者数		105		延べ利用者数			
			20人		29人		S		20人					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
15	日常生活用具給付事業費	2-④	816		320		延べ利用者数		832		延べ利用者数			
			30人		25人		B		30人					
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
16	老人ホーム入所措置事業費	2-④	257,285	279,215	入所措置利用延べ人数			287,370	入所措置利用延べ人数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,500人	1,538人	S		1,500人					
17	松寿園管理運営事業費	2-④	15,685	14,174	施設貸館の稼働率(月単位)			15,287	施設貸館の稼働率(月単位)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					85.0%	69.3%	B		70.0%					
18	飯南高齢者生活福祉センター管理事業費	2-④	13,855	13,886	居室部門の月単位稼働率 ※居室数5			14,441	居室部門の月単位稼働率 ※居室数5					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					85.0%	60.5%	B		85.0%					
19	飯高高齢者生活福祉センター管理事業費	2-④	13,853	13,853	居室部門の月単位稼働率 ※居室数8			13,953	居室部門の月単位稼働率 ※居室数8					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					85.0%	86.5%	S		85.0%					
20	飯高高齢者生活福祉センター施設整備事業費	2-④	0	0	-			4,950	工期内での完成					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		年度内					
21	飯高老人福祉センター管理運営事業費	2-④	7,821	7,758	複合利用施設としての年間利用件数			7,853	複合利用施設としての年間利用件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,200件	986件	B		1,200件					
22	飯高老人福祉センター施設整備事業費	2-④	17,094	13,863	工期内での完成			2,700	履行期間内での業務の完了					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					年度内	年度内完成	S		年度内					
23	宮川福祉施設組合分担金	2-④	17,224	17,224	会議への参加			70,425	会議への参加					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3回	5回	S		3回					
24	医療介護連携システム事業費	2-④	330	330	システム使用者数			330	システム使用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					560人	568人	S		610人					
25	介護予防・生活支援サービス事業費	2-④	309,130	278,618	サービス延べ件数			308,221	サービス延べ件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					14,300件	13,326件	A		14,300件					
26	高額介護予防サービス費等相当事業費	2-④	2,882	1,930	延べ件数			2,547	延べ件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					280件	313件	S		312件					
27	介護予防ケアマネジメント事業費	2-④	45,042	45,042	ケアマネジメント延べ人数			45,150	ケアマネジメント延べ件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					9,200人	8,820人	A		9,200人					
28	一般介護予防事業費	2-④	56,916	56,188	一般介護予防事業の延べ参加者数			56,473	一般介護予防事業の延べ参加者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					13,000人	4,442人	D		5,000人					
29	地域包括支援センター事業費	2-④	147,275	145,913	センターでの総合相談等個別対応件数			148,169	センターでの総合相談等個別対応件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3,800件	3,450件	A		3,500件					
30	高齢者支援事業費	2-④	53,613	53,571	紙オムツ給付延べ利用者数			54,235	紙オムツ給付延べ利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					8,500人	8,969人	S		8,500人					
31	安心生きがい支援事業費	2-④	212	212	高齢者安心見守り隊活動(年間)			392	高齢者安心見守り隊活動(年間)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					10回	8回	B		10回					

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標			
32	在宅医療・介護連携推進事業費	2-④	25,624	25,068	活動指標	25,300	活動指標			
					地域包括ケア推進会議の実施			地域包括ケア推進会議の実施		
					目標		実績	評価	目標	実績
33	生活支援体制整備事業費	2-④	27,792	27,702	活動指標	27,687	活動指標			
					地域資源の紹介機関紙の発行(年間)			地域資源の紹介機関紙の発行(年間)		
					目標		実績	評価	目標	実績
34	認知症総合支援事業費	2-④	37,469	35,712	活動指標	37,193	活動指標			
					認知症初期集中支援チームの初回訪問(受付日より14日以内)実施率			認知症初期集中支援チームの初回訪問(受付日より14日以内)実施率		
					目標		実績	評価	目標	実績
35	審査支払手数料	2-④	1,224	1,224	活動指標	1,243	活動指標			
					総合事業の審査支払にかかる件数			総合事業の審査支払にかかる件数		
					目標		実績	評価	目標	実績

【課長シート】

組織名	介護保険課	作成者（評価者）	課長 田中 孝子
関係する 「実行宣言」	令和2年度	市民や各種団体等の意見を反映した第8期介護保険事業計画を目指し、4種のアンケート調査の検証と7回の策定委員会を開催します！	
	令和3年度	第8期介護保険事業計画に基づき、施設整備や介護サービスの質の確保及び保険給付の適正化を推進し、介護を受けながら安心してできる暮らしを支えます！	
関係する『総合計画』施策	2-④ 高齢者福祉の推進		
組織の概要（主な業務）			
介護保険課は、令和3年3月に策定した「第9次高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画」に基づき、「介護を受けながら安心してできる暮らし」を支えるため、介護保険料の賦課徴収、介護サービス提供体制の質的充実及び量的確保、介護給付の適正化などに取り組んでいます。			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・「第9次高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画」の策定では、高齢者福祉施策の進捗状況や4種の調査結果を踏まえ、中長期的な視点に立ち、新型コロナウイルス感染症等の感染症対策や災害への備えの充実を盛り込んだ計画策定を行うことができました。また、介護保険料の設定では、低所得者層の負担軽減は継続しつつ、基金の取り崩しなどにより1.4%（7期計画3.1%）上昇に留めました。
- ・介護施設の感染拡大のリスクを低減するため、認知症高齢者グループホームの簡易陰圧装置の整備を支援しました。
- ・介護認定審査会は、感染防止策を徹底したうえで、目標の273回開催し、公平・公正かつ効率的な審査判定を実施することができました。
- ・居宅介護支援事業所及び地域密着型介護事業所等の実地指導については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、23事業所を対象に書面審査で実施し、指定有効期間内の実施割合の目標値100%を継続するとともに、サービスの質の確保・向上に努めました。
- ・介護給付費の適正化のため、活動指標に掲げたケアプラン点検を始め、認定調査票の全件点検、住宅改修等の点検、介護給付情報の縦覧点検、介護給付費通知を着実に実施することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・介護保険暫定サービス利用者負担助成金は、目標0件に対し実績4件となりましたが、介護サービス利用者が認定調査前に死亡したことによるものです。次年度も申請時の被保険者の状況把握の強化と調査員との迅速な調整により、認定調査の確実な実施に取り組めます。
- ・第三者行為求償事務研修会の参加については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から開催が見送られ、参加することが出来ず、資料配布となりました。
- ・介護保険制度に対する啓発冊子等の配布については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点からイベントや出前講座等が中止となり、配布ができませんでした。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・今期の計画に基づき、特定施設1施設及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護1事業所の公募を行い、介護サービス提供体制の質的充実及び量的確保を進めるとともに、必要な介護サービスが必要な方に適切に提供されるよう介護給付の適正化に取り組めます。
- ・新型コロナウイルス感染症の情報収集・発信に努め、介護事業所等が感染予防、感染症のまん延防止対策等の適切な対応がとれるよう取り組めます。

【介護保険課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	介護保険事業特別会計繰出金	2-④	2,840,954	2,874,861	①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検事業所数			2,917,100	①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検事業所数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					①3回 ②10事業所	①3回 ②10事業所	S		①3回 ②10事業所					
2	介護保険暫定サービス利用者負担助成金	2-④	50	85	認定調査前に死亡された暫定サービス利用件数			48	認定調査前に死亡された暫定サービス利用件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0件	4件	E		0件					
3	社会福祉法人等利用者負担軽減措置事業費	2-④	100	100	軽減措置実施法人の割合			100	軽減措置実施法人の割合					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	78.3%	B		100.0%					
4	離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費	2-④	90	90	負担軽減措置事業利用者数			90	負担軽減措置事業利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					30人	39人	S		30人					
5	福祉有償運送運営協議会事業費	2-④	191	191	輸送中の事故件数			188	輸送中の事故件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0件	0件	S		0件					
6	グループホームいいたか管理運営事業費	2-④	671	1,669	安心安全なグループホームの改修			1,685	安心安全なグループホームの改修					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					年度内の改修	令和2年6月8日,6月30日,令和3年3月16日履行確認	S		年度内の改修					
7	公的介護施設等整備費補助金	2-④	0	11,000	介護施設の改修支援			19,940	定期巡回・随時随時対応型訪問介護看護事業所の整備					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					年度内の改修	令和3年3月26日履行確認	S		1事業所の指定					
8	指定管理者等選定委員会事業費	2-④	0	0	-			74	グループホームいいたかの民間譲渡の決定					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		年度内の譲渡契約の締結					
9	一般管理経費	2-④	39,774	51,910	制度改正に応じた介護保険システムの改修			41,817	法改正に応じた介護保険システムの改修					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					年度内の改修	令和3年3月29日履行確認	S		7月末までの改修					
10	介護保険事業計画等策定事業費	2-④	6,356	6,356	介護保険事業計画の答申			終了						
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					令和3年2月	令和3年2月3日	S							
11	三重県国民健康保険団体連合会負担金	2-④	900	900	第三者行為求償事務研修会への参加回数			900	第三者行為求償事務研修会への参加回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	-	-		1回					
12	賦課徴収事業費	2-④	23,767	22,500	介護保険料の収納率向上(現年度)			24,516	介護保険料の収納率向上(現年度)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					99.30%	99.34%	S		99.30%					
13	認定調査等事業費	2-④	97,220	76,972	三重県介護保険審査会への要介護認定不服申し立て件数			113,879	三重県介護保険審査会への要介護認定不服申し立て件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0件	0件	S		0件					
14	認定審査会運営事業費	2-④	66,593	65,178	公平・公正かつ効率的な審査判定の実施回数			72,412	公平・公正かつ効率的な審査判定の実施回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					273回	273回	S		325回					

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
15	趣旨普及事業費	2-④	1,157	1,157	介護保険ハンドブック送付数(*)			1,153	①介護保険ハンドブック送付数 ②イベント等における啓発冊子等の配布部数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					65歳到達者全員	65歳到達者全員	S		①65歳到達者全員 ②1,000部		
16	地域密着型サービス運営委員会事業費	2-④	115	115	介護事業所の不正請求件数			115	介護事業所の不正請求件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					0件	0件	S		0件		
17	介護サービス事業所監査事業費	2-④	385	385	指定更新事業所に対する実地指導割合			160	指定更新事業所に対する実地指導割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		100.0%		
18	介護給付適正化等事業費	2-④	9,359	7,669	①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検事業所数			9,634	①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検事業所数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①3回 ②10事業所	①3回 ②10事業所	S		①3回 ②10事業所		

【課長シート】

組織名	保険年金課	作成者（評価者）	課長 北村 充
関係する 「実行宣言」	令和2年度	特定健診受診率の対前年比増に向けて取り組み、疾病予防・医療費抑制に努めます！	
	令和3年度	特定健診受診率の対前年比増に向けて取り組み、疾病予防・医療費抑制に努めます！	
関係する『総合計画』施策	2-① 健康づくりの推進		
	2-④ 高齢者福祉の推進		
組織の概要（主な業務）			
<p>保険年金課は、病気にかかった時に安心して医療が受けられるよう、また将来の生活の保障である年金が受給できるよう、制度の安定した運営に取り組んでいます。</p> <p>急速な高齢化と医療技術の高度化により、医療給付費が毎年増加し財政は厳しい状態となる中、将来にわたって医療保険制度を持続させるためには医療費適正化の取り組みが必要であり、特定健診の受診率向上やジェネリック医薬品の普及促進等を一層進めていきます。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・特定健診の実施などにより疾病予防や医療費抑制を図り、国民健康保険・後期高齢者医療制度の安定した運営に努めました。
- ・医療費適正化の取り組みとして、医療費通知・ジェネリック医薬品の差額通知などを行いました。
- ・国保税の納税奨励として、納税通知書発送時にチラシ・口座振替届出書を同封するなど、啓発に努めました。
- ・後期高齢者医療保険料の口座振替奨励、納期限到来の事前通知による納付のうっかり忘れ防止など保険料収納率の向上に努めました。
- ・国民年金について、日本年金機構と連携し協力体制を強化する中で、資格異動・免除申請・裁定請求などの迅速・適切な処理に努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・特定健診受診率については、新型コロナウイルス感染症の影響も少なからずあったものと思われませんが、前年度との比較で1.0ポイントの減となりました。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・引き続き国民健康保険・国民年金・後期高齢者医療の各制度の安定的な運営を目指していきます。
- ・令和3年度については、特定健診受診率の対前年度比増に加え、糖尿病性腎症重症化予防のマニュアル整備を行い、令和4年度からの取り組みを検討している保健指導に向けた準備を進めます。

【保険年金課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	国民健康保険事業特別会計繰出金	2-①	1,505,072		1,479,810		特定健診の受診率			1,440,170		特定健診の受診率		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							50.2%	38.1%	B			53.0%		
2	国民年金事務事業費	2-④	5,507		6,734		国民年金制度の周知に向けた「広報まつさか」への記事掲載回数			5,066		国民年金制度の周知に向けた「広報まつさか」への記事掲載回数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							5回	8回	S			6回		
3	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	2-①	2,417,340		2,378,891		財源確保のための収納率向上(現年度保険料収納率)			2,477,486		財源確保のための収納率向上(現年度保険料収納率)		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							99.5%	99.3%	A			99.5%		
4	一般管理経費	2-④	23,596		26,261		財源確保のための収納率向上(現年度保険料収納率)			23,293		財源確保のための収納率向上(現年度保険料収納率)		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							99.5%	99.3%	A			99.5%		
5	徴収事業費	2-④	5,159		5,159		口座振替での納付件数			5,337		口座振替での納付件数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							30,000件	30,300件	S			28,000件		
6	一般管理経費	2-①	124,798		123,824		ジェネリック医薬品の差額通知、特定健診未受診者への受診勧奨通知回数			115,457		ジェネリック医薬品の差額通知、特定健診未受診者への受診勧奨通知回数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							2回	2回	S			2回		
7	国保事業協力交付金	2-①	1,500		1,500		①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数			1,500		①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							①1,500件 ②300件	①1,450件 ②310件	A			①1,500件 ②300件		
8	三重県国民健康保険団体連合会負担金	2-①	3,570		3,577		国保制度研修会への参加回数			3,570		第三者行為求償事務研修会への参加回数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							3回	-	-			1回		
9	賦課徴収事業費	2-①	189		0		賦課徴収専門講座・研修の受講人数			190		賦課徴収専門講座・研修の受講人数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							3人	-	-			3人		
10	納税奨励事業費	2-①	3,926		3,926		国保税納付における口座振替の割合			3,788		国保税納付における口座振替の割合		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							対前年比増	△0.9%	A			対前年比増		
11	国保運営協議会事業費	2-①	361		361		国保運営協議会の開催回数			361		国保運営協議会の開催回数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							2回	2回	S			2回		
12	保健衛生普及事業費	2-①	9,985		9,985		①医療費のお知らせ ②ジェネリック医薬品の差額通知			10,274		①医療費のお知らせ ②ジェネリック医薬品の差額通知		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							①2回 ②2回	①2回 ②2回	S			①2回 ②2回		
13	保健事業負担金	2-①	3,896		3,896		①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数			3,596		①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							①1,500件 ②300件	①1,450件 ②310件	A			①1,500件 ②300件		
14	健康フェスティバル補助金	2-①	2,700		0		健康フェスティバルへの参加者数			0		-		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							3,700人	-	-			-		

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
15	歯と口腔の健康まつり補助金	2-①	900	0	活動指標			0	活動指標					
					歯と口腔の健康まつりへの参加者数				-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2,200人	-	-		-					
16	疾病予防事業費	2-①	250	250	活動指標			250	活動指標					
					糖尿病重症化予防パンフレットを作成し配布				糖尿病重症化予防受診勧奨における受診率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,000部	-	-		40.0%					
17	高額医療費資金貸付事業費	2-①	2,400	2,400	活動指標			2,400	活動指標					
					高額医療費資金貸付申請に対する実施				高額医療費資金貸付申請に対する実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					申請に基づき実施	0件	-		申請に基づき実施					
18	出産費資金貸付事業費	2-①	1,008	1,008	活動指標			1,008	活動指標					
					出産費資金貸付に対する実施				出産費資金貸付に対する実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					申請に基づき実施	0件	-		申請に基づき実施					
19	特定健康診査等事業費	2-①	152,291	152,291	活動指標			165,801	活動指標					
					特定健診の受診率				特定健診の受診率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					50.2%	38.1%	B		53.0%					

【課長シート】

組織名	健康づくり課	作成者（評価者）	課長 糸川 千久佐
関係する「実行宣言」	令和2年度	新型コロナウイルスの感染拡大に不安を抱える市民に、子育て相談・健康相談窓口を拡充！	
	令和3年度	新型コロナワクチンの接種体制構築と円滑な接種を推進！	
関係する『総合計画』施策	1－① 子ども・子育て支援の推進		
	2－① 健康づくりの推進		
	2－② 地域医療の推進		
組織の概要（主な業務）			
<p>健康づくり課は、健康センターはるるを拠点とした、「保健予防係」「地域医療係」「新型コロナワクチン室」の2係1室です。保健予防係では、妊娠、出産、子育て期を途切れなく支援する「松阪版ネウボラ」を推進する母子保健事業、予防接種、健康増進事業、がん検診、歯と口腔の健康づくりなどを実施しています。地域医療河海では、休日夜間応急診療所・一次救急医療活動、PCR検査センターを実施し、新型コロナワクチン室では、新型コロナウイルスワクチンの接種体制の構築、接種を実施しています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・コロナ禍において、妊産婦や子育て期の不安やストレスが大きくなり、対面で相談できず不安を抱え込んでしまう危険性を解消するため、「オンライン母子健康相談」や「オンラインプレママ教室」を開催しました。
- ・感染予防対策に留意しながら、幼児健康診査を継続し、99.5%の受診率で安全に実施できました。
- ・予防接種事業では、乳幼児等の定期A類接種率は98.8%が接種しました。10月からロタウイルスワクチン接種を開始しました
- ・令和2年度はコロナ対策として、定期B類である高齢者インフルエンザの自己負担額の軽減と、乳幼児、小中学生を対象としたインフルエンザ予防接種費用の臨時助成を実施しました。
- ・休日夜間応急診療所では、トリアージを実施し、感染対策を行い開設継続しました。
- ・PCR検査センターは、松阪地区医師会管内医療機関からの診療情報提供からPCR検査を実施しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・風しんワクチン接種費用助成金の指標とした「風しん抗体価が低い妊婦の率」は33.6%と前年より7.7P増加しました。妊娠への感染や胎児への先天性風しん症候群の発症を予防するため、妊娠を希望する女性及び、風しんの追加的対策対象者への抗体検査やワクチン接種の周知啓発が必要です。
- ・がん検診受診率は目標を達成できませんでした。コロナ禍において、受診行動に制約もありますが、早期発見早期治療は重要です。がん検診受診促進のための普及啓発、WEB予約システムの拡充等取り組み、受診率向上を図ります。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

- ・新型コロナワクチン接種体制を構築し、円滑に接種が実施できるよう取り組みます。
- ・感染拡大対策を実施し、市民の健康な生活を守るよう、健康づくり、松阪版ネウボラの推進、一次、二次救急医療体制の維持に取り組みます。

【健康づくり課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	食生活改善推進員支援事業費	2-①	408		408		活動指標			151		活動指標		
			食生活改善推進員研修会参加者数						食生活改善推進員研修会参加者数					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		465人(*)		348人		B		540人						
2	献血推進協議会運営費補助金	2-①	172		172		活動指標			160		活動指標		
			定期献血における年間献血者数						定期献血における年間献血者数					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		500人		709人		S		500人						
3	予防接種事業費	2-①	524,823		544,420		活動指標			475,067		活動指標		
			定期A類接種率						定期A類接種率					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		100.0%		99.4%		A		100.0%						
4	感染症予防事業費	2-①	274		4,707		活動指標			225		活動指標		
			新型コロナウイルス対策に係るBCP策定率						新型コロナウイルス対策に係るBCP策定率					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		100.0%		100.0%		S		100.0%						
5	予防接種健康被害対策事業費	2-①	21,998		21,998		活動指標			17,190		活動指標		
			予防接種健康被害発生時の健康被害調査委員会の開催						予防接種健康被害発生時の健康被害調査委員会の開催					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		100.0%		-		-		100.0%						
6	食生活改善推進協議会補助金	2-①	650		650		活動指標			410		活動指標		
			食生活改善推進員地区グループ活動回数(委託事業を除く)						食生活改善推進員地区グループ活動回数(委託事業を除く)					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		240回(*)		158回		C		210回						
7	骨髓移植ドナー支援事業助成金	2-①	350		350		活動指標			320		活動指標		
			定期献血時の骨髓バンク登録可能者への周知						ドナー数					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		100.0%		100.0%		S		2人						
8	予防接種県外接種費用助成金	2-①	1,255		1,255		活動指標			1,127		活動指標		
			助成対象者利用率						助成件数					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		100%		100%		S		100件						
9	おたふくかぜワクチン接種費用助成金	2-①	10,000		6,000		活動指標			7,500		活動指標		
			おたふくかぜワクチン1回接種率(3歳児)						おたふくかぜワクチン1回接種率(3歳児)					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		95.0%		69.5%		B		95.0%						
10	麻しん及び風しんワクチン接種費用助成金	2-①	140		140		活動指標			126		活動指標		
			MRワクチン接種率(年中児)						MRワクチン接種率(年中児)					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		100.0%		94.5%		A		100.0%						
11	風しんワクチン接種費用助成金	2-①	750		346		活動指標			700		活動指標		
			風しん抗体価が低い妊婦の率(前年より減)						助成件数					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		25.9%		46.6%		E		140件						
12	特別の理由による任意予防接種費用助成金	2-①	900		300		活動指標			600		活動指標		
			助成者数						助成者数					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		3人		1人		D		3人						
13	予防一般経費	2-①	3,685		3,785		活動指標			3,680		活動指標		
			部局長の実行宣言に掲げる健康づくり課の宣言に対する評価						部局長の実行宣言に掲げる健康づくり課の宣言に対する評価					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		A		A		A		A						
14	母子保健事業費	1-①	164,171		156,570		活動指標			152,414		活動指標		
			乳児家庭全戸訪問実施率(市外依頼含む)						乳児家庭全戸訪問実施率(市外依頼含む)					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		100%		91.2%		A		100.0%						
15	乳幼児健康診査事業費	1-①	25,464		25,464		活動指標			25,768		活動指標		
			1歳6か月、3歳児健康診査受診率						1歳6か月、3歳児健康診査受診率					
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
		100%		99.5%		A		100.0%						

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
16	特定不妊治療費助成金	1-①	16,850	16,850	活動指標			8,050	活動指標					
					特定不妊治療を受けられる方に対する助成の実施率				助成件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	165件						
17	妊婦一般健康診査県外受診費助成金	1-①	3,258	3,258	活動指標			3,019	活動指標					
					助成対象者利用率				助成件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	300件						
18	未熟児養育医療給付事業費	1-①	18,410	24,410	活動指標			18,406	活動指標					
					給付対象者利用率				給付対象者利用率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	100.0%						
19	不育症治療費助成金	1-①	1,400	1,400	活動指標			1,050	活動指標					
					不育症治療を受けられる方に対する助成の実施率				助成件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	20件						
20	産婦健康診査県外受診費助成金	1-①	400	400	活動指標			360	活動指標					
					助成対象者利用率				助成件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	80件						
21	フッ化物洗口事業補助金	1-①	432	432	活動指標			332	活動指標					
					対象園の事業実施				対象園の事業実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	92.3%	A	100.0%						
22	健康づくり推進事業費	2-①	1,871	1,688	活動指標			1,267	活動指標					
					部局長の実行宣言に掲げる健康づくり課の宣言に対する評価				部局長の実行宣言に掲げる健康づくり課の宣言に対する評価					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					A	A	A	A						
23	健康教育事業費	2-①	6,552	4,402	活動指標			4,892	活動指標					
					健康教育利用者数				健康教育利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					10,000人(*)	6,194人	C	8,000人						
24	健康相談事業費	2-①	737	737	活動指標			521	活動指標					
					健康相談利用者数				健康相談利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,200人以上	1,387人	S	1,200人以上						
25	健康診査事業費	2-①	361,111	348,611	活動指標			328,743	活動指標					
					①胃がん検診受診率(50~69歳) ②大腸がん検診受診率(40~69歳)				大腸がん検診受診率(40~69歳)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					①15% ②15%	①12.1% ②8.4%	C	15.0%						
26	中学生ピロリ菌除菌治療費助成金	2-①	80	80	活動指標			73	活動指標					
					除菌治療対象者助成利用率				助成件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	10件						
27	健康センター管理運営事業費	2-①	28,989	26,181	活動指標			27,036	活動指標					
					年間利用延べ人数(休日夜間応急診療所を除く)				年間利用延べ人数(休日夜間応急診療所を除く)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					35,000人以上	24,417人	C	35,000人以上						
28	三雲保健福祉センター管理運営事業費	2-①	21,090	21,129	活動指標			20,700	活動指標					
					年間利用延べ人数				年間利用延べ人数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					6,480人(*)	6,113人	A	6,500人						
29	飯高保健センター管理運営事業費	2-①	6,322	5,955	活動指標			6,118	活動指標					
					年間利用延べ人数				年間利用延べ人数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3,700人	2,753人	B	3,700人						
30	健診センター管理運営事業費	2-①	955	955	活動指標			800	活動指標					
					健診センター施設修繕の実施				健診センター施設修繕の実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	100.0%						

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
31	歯科センター管理運営事業費	2-②	7,841	8,608	活動指標			7,459	活動指標			
					歯科休日応急診療所開設率				歯科休日応急診療所開設率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S	100.0%				
32	地域医療推進事業費	2-②	40,222	40,222	活動指標			39,823	活動指標			
					休日夜間応急診療所開設率				休日夜間応急診療所開設率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S	100.0%				
33	病院群輪番制病院運営費補助金	2-②	34,595	44,595	活動指標			34,665	活動指標			
					二次救急開設率				二次救急開設率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S	100.0%				
34	地域医療安定化対策支援補助金	2-②	5,060	4,560	活動指標			5,060	活動指標			
					かかりつけ医がある割合				かかりつけ医がある割合			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					80.0%	69.0%	B	80.0%				
35	小児救急輪番制運営事業補助金	2-②	12,812	12,812	活動指標			12,839	活動指標			
					小児二次救急開設率				小児二次救急開設率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S	100.0%				
36	休日夜間応急診療所管理運営事業費	2-②	112,369	109,918	活動指標			120,191	活動指標			
					休日夜間応急診療所開設率				休日夜間応急診療所開設率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S	100.0%				
37	飯高診療所事業費	2-②	2,884	2,884	活動指標			2,853	活動指標			
					病院・診療所の安定した開設				病院・診療所の安定した開設			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					A	A	A	A				
38	飯高診療所医療機器整備事業費	2-②	5,610	3,985	活動指標			3,864	活動指標			
					医療機器整備の実施				医療機器整備の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S	100.0%				
39	飯南眼科クリニック事業費	2-②	10,887	10,723	活動指標			11,197	活動指標			
					病院・診療所の安定した開設				病院・診療所の安定した開設			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					A	A	A	A				
40	嬉野宇気郷診療所事業費	2-②	132	132	活動指標			132	活動指標			
					病院・診療所の安定した開設				病院・診療所の安定した開設			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					A	A	A	A				
41	インフルエンザワクチン接種費用臨時助成金	0	0	45,000	活動指標			終了	活動指標			
					助成対象者数				助成対象者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12,900人	10,714人	B					
42	新型コロナウイルスワクチン接種事業費	0	0	43,051	活動指標			910,874	活動指標			
					接種体制の構築				接種率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S	70.0%				
43	PCR検査センター管理運営事業費(PCR検査センター事業費)	0	0	16,887	活動指標			19,718	活動指標			
					PCR検査センター開設率				PCR検査センター開設率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S	100.0%				
44	新型コロナウイルス感染症による休業診療所支援補助金	0	0	4,200	活動指標			1,400	活動指標			
					補助対象診療所				補助対象診療所			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3診療所	1診療所	D	1診療所				
45	一般不妊治療費助成金	0	0	0	活動指標			4,000	活動指標			
					-				一般不妊治療費助成を受けた夫婦			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-	80組				
46	三雲保健福祉センター施設整備事業費	0	0	0	活動指標			36,630	活動指標			
					-				施設整備の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-	100.0%				

【課長シート】

組織名	こども支援課	作成者（評価者）	課長 北川 顕宏
関係する「実行宣言」	令和2年度	子育て世帯、ひとり親世帯を支援する臨時特別給付金を迅速に支給します！	
	令和3年度	松阪市こども家庭総合支援センターの機能強化及び関係機関との連携強化を図り、児童虐待や相談案件に対して、早期対応・早期解消に努めます！	
関係する『総合計画』施策	1-① 子ども・子育て支援の推進		
組織の概要（主な業務）			
<p>こども支援課は、次世代を担う子どもたちが保護者とともに地域で心身ともに健やかに育つことができる環境づくりを進め、子どもたちの成長を支援し、児童の福祉の増進を図ります。</p> <p>「第2期松阪市子ども・子育て支援事業計画」の点検・進捗管理を行っていくほか、要保護児童の早期発見に努めるとともに、配偶者からの暴力の防止・被害者の保護と自立支援を図ります。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として実施した、子育て世帯への臨時特別給付金・ひとり親世帯臨時特別給付金（再給付及び松阪市独自給付を含む）・多子世帯臨時特別給付金（松阪市独自給付）について、支給決定者に対し迅速に支給することができました。 ・三世代同居・近居支援補助金について、商工会議所等の関係団体へチラシ配布による制度の周知や広報掲載によるPR効果が浸透し、令和2年度には32世帯の方が補助金を受けられました。 ・新型コロナウイルス感染症の影響から一日里親の実施を控える方向で検討していましたが、通例の夏休みの実施から感染者数が減少していた9月に児童5名・里親5世帯で開催することができました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待や家庭・児童の問題に関する相談については、児童相談所・学校・警察署等の関係機関と連携して、問題の解消・軽減を図った結果、児童虐待による死亡等の重篤な事件は発生しませんでした。これは、社会全体の児童虐待に対する関心の高まりによる積極的な通告が実施されたことによるものと考えられますが、一方で、児童虐待が増加してきているという側面もあると考えられることから、子どもを虐待から守る取り組みを継続して進めていきます。 ・ひとり親家庭の親が主体的に行う職業能力の開発に必要な教育訓練の受講を修了した際に、受講費用の一部を負担する自立支援教育訓練給付金について、講座修了者数の目標を6名としていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響による受講控えから実績は2名となりました。今後も給付対象となる方へ制度の周知に努めていきます。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> ・本市だけでなく国・県においても児童虐待相談件数は年々増加傾向にあることや、さらに新型コロナウイルス感染症の影響により家庭内虐待等の増加が懸念されています。経済不安や生活困窮の他、様々な要因による児童虐待や家庭・児童の問題に関する相談について、松阪市こども家庭総合支援センターが主体となり、児童相談所・学校・警察署等の関係機関と連携して問題の早期対応・早期解消を図ります。 ・新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金を迅速に支給します。

【こども支援課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	子ども・子育て支援推進事業費	1-①	721		721		子ども・子育て支援事業計画の点検・評価事業数		700		子ども・子育て支援事業計画の点検・評価事業数			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			112事業		112事業		S		114事業					
2	児童手当支給事業費	1-①	2,527,964		2,527,964		現況届の未提出者数		2,463,543		現況届の未提出者数			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			ゼロ		29人		A		ゼロ					
3	児童福祉一般経費	1-①	60		60		ファミリーサポートセンター年度末の登録会員数		44		ファミリーサポートセンター年度末の登録会員数			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			600人		651人		S		650人					
4	ファミリーサポートセンター事業費	1-①	10,505		10,505		年度末の登録会員数		10,505		年度末の登録会員数			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			600人		651人		S		650人					
5	三世代同居・近居支援補助金	1-①	6,060		7,560		助成世帯数		6,058		助成世帯数			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			27世帯		32世帯		S		27世帯					
6	自立支援教育訓練給付金	1-①	1,425		1,425		対象講座修了者数		1,225		対象講座修了者数			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			6人		2人		D		7人					
7	高等職業訓練給付金	1-①	21,804		24,082		取得資格を活用した就業者数		21,332		取得資格を活用した就業者数			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			7人		6人		B		6人					
8	児童扶養手当支給事業費	1-①	765,640		765,640		現況届の未提出者数		771,247		現況届の未提出者数			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			ゼロ		32人		A		ゼロ					
9	ファミリーサポートセンター利用支援補助金	1-①	265		265		延利用件数		252		延利用件数			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			200件(*)		165件		B		300件					
10	母子寡婦福祉会活動補助金	1-①	432		432		会員数		432		会員数			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			160人		147人		A		160人					
11	母子・父子寡婦福祉資金貸付事務事業費	1-①	207		207		申請受付から県担当部署へ送付するまでの日数		94		申請受付から県担当部署へ送付するまでの日数			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			5日以内		5日以内		S		5日以内					
13	児童センター管理運営事業費	1-①	7,277		7,279		1日あたりの平均利用者数		7,408		1日あたりの平均利用者数			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			8人(*)		8人		S		13人					
15	家庭児童相談事業費	1-①	7,955		7,955		相談、通告に対する対応率		9,649		相談、通告に対する対応率			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			100.0%		100.0%		S		100.0%					
16	養育支援訪問事業費	1-①	2,686		2,686		相談に対する対応率		2,984		相談に対する対応率			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			100.0%		100.0%		S		100.0%					
17	子育て支援ショートステイ事業費	1-①	998		998		相談に対する対応率		998		相談に対する対応率			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			100.0%		100.0%		S		100.0%					
18	一日里親事業費	1-①	90		90		子どもたちの満足度		90		子どもたちの満足度			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			100.0%		100.0%		S		100.0%					

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
19	交通遺児入進学卒業祝金支給事業費	1-①	150	150	活動指標			150	活動指標		
					広報・窓口等による周知期間				広報・窓口等による周知期間		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					12か月	12か月	S				
20	女性保護事業費	1-①	108	108	活動指標			108	活動指標		
					DV相談等に対する対応率				DV相談等に対する対応率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S				
21	母子生活支援施設入所事業費	1-①	21,994	21,994	活動指標			20,164	活動指標		
					施設からの自立世帯数				施設からの自立世帯数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					1世帯	1世帯	S				
22	助産施設入所事業費	1-①	6,208	6,208	活動指標			4,237	活動指標		
					申請受付から入所決定まで日数				申請受付から入所決定まで日数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					5日以内	5日以内	S				
23	要保護児童対策事業費	1-①	710	710	活動指標			710	活動指標		
					児童虐待による死亡等重篤件数				児童虐待による死亡等重篤件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					0件	0件	S				
24	児童養護施設退所者等支援給付金	1-①	200	0	活動指標			100	活動指標		
					制度の周知率				制度の周知率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S				
25	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業費	1-①	0	226,392	活動指標			終了	活動指標		
					支給決定者への支給率				支給決定者への支給率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S				
26	多子世帯臨時特別給付金(松阪市独自給付)支給事業費	1-①	0	14,274	活動指標			終了	活動指標		
					支給決定者への支給率				支給決定者への支給率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S				
27	ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業費	1-①	0	291,833	活動指標			終了	活動指標		
					支給決定者への支給率				支給決定者への支給率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S				
28	ひとり親世帯臨時特別給付金(松阪市独自再給付)支給事業費	1-①	0	113,485	活動指標			終了	活動指標		
					支給決定者への支給率				支給決定者への支給率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S				
29	養育費の取り決めに関する公正証書作成促進補助金	1-①	0	0	活動指標			350	活動指標		
					-				養育費を受け取っていない方への勧奨率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-				
30	養育費保証契約促進補助金	1-①	0	0	活動指標			500	活動指標		
					-				養育費を受け取っていない方への勧奨率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-				

【こども支援課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	出前講座「児童虐待について」	1-①			活動指標				活動指標		
					出前講座の実施				出前講座の実施		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					3回	3回	S				

【課長シート】

組織名	こども未来課	作成者（評価者）	課長 谷中 靖彦
関係する 「実行宣言」	令和2年度	幼稚園の入園児童数の減少をストップさせる取り組みを行います！	
	令和3年度	今後の幼稚園・保育園等のあり方の見直しを行います！	
関係する『総合計画』施策	1-① 子ども・子育て支援の推進		
	1-② 未就学児への支援		
組織の概要（主な業務）			
<p>こども未来課は保育幼稚園係、保育園、幼稚園、認定こども園で構成し、未就学児の子育て環境に関する業務に取り組んでいます。</p> <p>保育幼稚園係では、公立保育園・公立幼稚園・公立こども園の運営及び補助金等、病児・病後児保育・一時預かり事業、子育て支援センターに関すること等を実施しています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・ここ数年100人前後減少している幼稚園の入園児童数を食い止める施策として、令和3年4月から預かり保育実施園を4園から6園増加し10園としました。
- ・保育園を利用する保護者及び園職員の負担軽減を図るため、園で発生する紙おむつの処分及び主食炊飯を令和3年4月から実施することができました。
- ・多様化する生活環境、就労形態に対応できるよう、春日保育園にて午後9時までの超延長保育を令和3年10月開始に向けての道筋をつけることができました。
- ・待機児童対策として、小規模保育事業の令和3年10月開始に向けて、事業者を公募し、決定しました。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として、公立保育園、公立幼稚園に感染症対策を図る備品等を配備するなど感染症対策を図りました。
- ・大石地区で計画しています市内初となる幼保連携型認定こども園の運営、カリキュラム等のソフト面についてプロジェクト会議において、取りまとめました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・大石地区の幼保連携型認定こども園の整備について、地域役員や園保護者等との協議、先進地視察等、取組みましたが、整備方針（場所、年度等）の決定には至りませんでした。
- ・幼稚園に入園する支援の必要な子どもが増加する中で、これまでのアシスタントの配置方法の見直しに取り掛かりましたが、具体的な方針、ルール決定には至りませんでした。
- ・保育園において、年休の取得等、働きやすい職場環境づくりに今後より一層取り組む必要があります。その対応の一つとして、三重県の「令和時代の保育所運営推進事業」に参加しました。その取組を今後、全園に広げていくようにします。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・松阪市立幼稚園・保育園のあり方基本方針が約5年経過する中で、作成時と園の運営状況等も変化していることから、今年度において検証と見直しを進めていきます。
- ・土砂災害特別警戒区域に一部掛かっている「ひかり保育園」の安全性を確保するための方針を定めていきます。
- ・大石地区で計画をしている幼保連携型認定こども園の整備方針（場所、年度等）を定めていきます。
- ・多様化する生活環境、就労形態に対応できる保育園の運営を目指していきます。
- ・園の運営において、新型コロナウイルス感染症対策を今年度も徹底していきます。
- ・働きやすい保育の職場環境を作っていきます。（時間外勤務の削減、月一回の年休取得等）

【こども未来課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	子育て支援センター管理運営事業費	1-①	23,515	25,523	活動指標			29,193	活動指標					
					公立子育て支援センターの年間利用者数				公立子育て支援センターの年間利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					19,000人(*)	22,192人	S	30,000人						
2	私立保育園子育て支援センター運営事業費	1-①	19,200	19,200	活動指標			19,200	活動指標					
					私立子育て支援センターの年間利用者数				私立子育て支援センターの年間利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					12,000人(*)	11,400人	A	15,000人						
3	病児・病後児保育事業費	1-①	28,154	29,154	活動指標			28,154	活動指標					
					病児・病後児保育施設利用児童数				病児・病後児保育施設利用児童数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					延450人(*)	446人	A	延600人						
4	一時預かり事業費	1-①	13,496	6,376	活動指標			13,164	活動指標					
					一時預かり利用人数				一時預かり利用人数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					延250人(*)	189人	B	延600人						
5	子育てのための施設等利用給付事業費	1-②	49,440	49,440	活動指標			49,440	活動指標					
					給付率				給付率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	100.0%						
6	保育士修学支援事業費	1-②	15,480	15,480	活動指標			15,477	活動指標					
					修学資金貸付申込件数				修学資金貸付申込件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					20件(*)	13件	C	30件						
7	私立保育園管理運営事業費補助金	1-②	158,678	173,847	活動指標			153,792	活動指標					
					私立認可保育園の受入れ児童数				私立認可保育園の受入れ児童数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2,480人	2,415人	A	2,550人						
8	私立保育園延長保育促進事業費補助金	1-②	10,525	10,525	活動指標			9,476	活動指標					
					私立認可保育園の延長保育利用児童数				私立認可保育園の延長保育利用児童数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					延13,500人	延10,880人	B	延13,500人						
9	私立保育園運営事業費	1-②	2,357,659	2,357,659	活動指標			2,375,831	活動指標					
					私立認可保育園の受入れ児童数				私立認可保育園の受入れ児童数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2,480人	2,415人	A	2,550人						
10	私立保育園障がい児保育事業費補助金	1-②	85,008	85,008	活動指標			85,008	活動指標					
					私立認可保育園の障がい児保育実施園数				私立認可保育園の障がい児保育実施園数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					15園	15園	S	15園						
11	私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金	1-②	14,250	14,250	活動指標			13,300	活動指標					
					私立認可保育園の受入れ0~2歳児数				私立認可保育園の受入れ0~2歳児数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,060人	1,026人	A	1,090人						
12	私立保育園施設整備費補助金	1-②	427,338	420,125	活動指標			0	活動指標					
					整備着工園数				-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1園	3園	S	-						
13	保育園外国語翻訳・通訳サポート事業費	1-②	10,483	10,517	活動指標			0	活動指標					
					配置する通訳の人数				-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					6人	5人	B	-						
14	保育園嘱託医・嘱託歯科医報酬	1-②	7,547	7,547	活動指標			0	活動指標					
					検診回数				-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					年3回	年3回	S	-						
15	保育園管理運営事業費	1-②	917,315	947,520	活動指標			996,396	活動指標					
					公立保育園の受入れ児童数				公立保育園の受入れ児童数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,970人	1,719人	B	1,970人						
16	延長保育事業費	1-②	4,578	4,578	活動指標			0	活動指標					
					公立保育園の延長保育利用児童数				-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					延1,100人	813人	B	-						
17	保育園看護師等配置事業費	1-②	24,271	24,271	活動指標			0	活動指標					
					必要とする児童への対応率				-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S	-						

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
18	保育園広域入園事業費	1-②	24,613	24,655	活動指標			24,076	活動指標					
					申請受付から決定までに要する期間									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					25日以内	20日以内	S		25日以内					
19	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金	1-②	707	707	活動指標			0	活動指標					
					入園者への制度説明									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					5か国語以上対応	4か国語	B		-					
20	保育園施設整備事業費	1-②	5,488	2,039	活動指標			3,058	活動指標					
					緊急修繕整備率									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
21	春日保育園移転改築事業費	1-②	154,996	164,669	活動指標			0	活動指標					
					工事進捗率									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		-					
22	保育園一般経費	1-②	7,215	7,215	活動指標			5,843	活動指標					
					公立保育園の受入れ児童数									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,970人	1,719人	B		1,970人					
23	幼稚園管理運営事業費	1-②	406,898	429,393	活動指標			409,822	活動指標					
					公立幼稚園の受入れ児童数									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					900人	807人	B		900人					
24	幼稚園施設整備事業費	1-②	38,969	31,846	活動指標			23,045	活動指標					
					緊急修繕整備率									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
25	公立幼稚園等施設型給付事業費	1-②	1,121	1,121	活動指標			821	活動指標					
					他市町における公定価格の算定回数の確認									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	0回	-		1回					
26	鎌田幼稚園遊戯室改修事業費	1-②	53,801	53,186	活動指標			0	活動指標					
					保護者への説明会の回数									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2回以上	6回	S		-					
27	子育てのための施設等利用給付事業費	1-②	70,704	70,704	活動指標			72,246	活動指標					
					給付率									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
28	私立幼稚園振興補助金	1-②	300	300	活動指標			300	活動指標					
					私立幼稚園の内科・歯科検診受診に対する補助率									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
29	私立幼稚園等施設型給付事業費	1-②	109,200	109,200	活動指標			104,935	活動指標					
					公定価格の算定確認回数									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2回	2回	S		2回					
30	実費徴収に係る補給付事業費	1-②	2,633	2,633	活動指標			2,228	活動指標					
					スムーズな補てん運営(申請から支払いまで要する期間)									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					25日以内	30日以内	B		25日以内					
31	私立幼稚園ワンモアベイビー支援補助金	1-②	788	788	活動指標			990	活動指標					
					スムーズな補てん運営(申請から支払いまで要する期間)									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					25日以内	30日以内	B		25日以内					
32	副食材料費負担金	1-②	12,440	12,756	活動指標			12,760	活動指標					
					スムーズな補てん運営(申請から支払いまで要する期間)									
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					25日以内	15日以内	S		25日以内					

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
33	私立保育園新型コロナウイルス感染症緊急対策事業費補助金	1-②	0	35,771	活動指標			0	活動指標		
					スムーズな補助事業実施及び私立保育園の通常の運営				-		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100%	S		-		
34	保育所等改修費等支援事業補助金	1-②	0	0	活動指標			16,500	活動指標		
					-				0~2歳児の受入児童数 (10/1時点)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-		1,660人		
35	地域型保育給付事業費	1-②	0	0	活動指標			20,134	活動指標		
					-				0~2歳児の受入児童数 (10/1時点)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-		1,660人		

【課長シート】

組織名	子ども発達総合支援センター		作成者（評価者）	所長 荒木 章次
関係する「実行宣言」	令和2年度	児童発達支援センターの令和3年度設置に向けて準備を進めるとともに、サービス提供の利用機会を増やし、多職種での支援を実施します！		
	令和3年度	地域の中核的な療育支援施設「児童発達支援センター」として、利用者の満足度向上に取り組みます！		
関係する『総合計画』施策	1-① 子ども・子育て支援の推進			
組織の概要（主な業務）				
<p>子ども発達総合支援センターは、心身の発達に心配がある又は障がいのある児童及びその家族へ途切れない支援を提供することを目的に事業展開をしています。主として、心身の発達を促す療育・訓練を提供するとともに、保育園、幼稚園及び小中学校等関係機関との連携・協働によって子育て、就園・就学及び発達に関する相談支援を行っています。</p> <p>また、令和3年4月から地域の中核的な療育支援施設である「児童発達支援センター」として機能拡充し、引き続き、質の高いサービスの提供、利用者の満足度向上に取り組んでいきます。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）	
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例・規則等の改正や既存事業を含めた事業、人員配置の見直し等を行い、令和3年4月、三重県から児童発達支援センターの指定を受けました。 ・ サービス提供の運営体制を見直し、多職種が支援する集団療育から開始することを基本としたことで、利用機会の提供を増やすことに取り組みました。 ・ 当センターは、木造建築であることから、施設機能を維持しつつ、長く利用していくためには劣化や腐食を未然に防ぐ対策が必要であり、外壁等保護塗装及び屋外ウッドデッキ等改修工事を平成30年度から令和2年度にかけて計画的に実施しました。 	
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者アンケートでは、利用回数の増加を望む意見や長期支援が必要との意見が寄せられており、引き続き、利用機会の提供を増やしつつ、長期支援の方法等の検討を行う必要があります。 ・ 安定した事業展開及び提供サービスの質の向上のため専門的人材を配置し、地域の中核的な療育支援施設としての体制強化が求められています。 	
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童発達支援センターは、その専門機能を活かし、地域の障がい児やその家族への相談、障がい児を預かる施設への援助・助言を合わせて行うなど、地域の中核的な療育支援施設としての役割を担うことから、小・中学校、保育園・幼稚園、病院、相談支援事業所、健康センターなど他機関との円滑な連携及び強化を図っていきます。 ・ 児童発達支援センターとして新規事業である保育所等訪問支援、障がい児相談支援及び就学前児童の健康診断等のスムーズなサービス提供を図ります。 ・ 既存事業においても、当センターの強みである「多職種での支援」を継続し、集団療育における毎日通所の場を設けるとともに、放課後等デイサービスにおいては訓練内容に応じて、複数での訓練実施に取り組んでいきます。 	

【子ども発達総合支援センター】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	子ども発達総合支援センター管理運営事業費	1-①	79,162	78,075	利用者アンケートの満足度	84,629	利用者アンケートの満足度				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					95.0%		88.6%	A	95.0%		
2	子ども発達総合支援センター施設整備事業費	1-①	6,985	6,985	利用者アンケートの満足度	終了	利用者アンケートの満足度				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					95.0%		88.6%	A			
3	育ちサポート推進事業費	1-①	13,802	13,802	就園・就学及び発達に関する相談についての個別保護者アンケート満足度	13,106	就園・就学及び発達に関する相談についての個別保護者アンケート満足度				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					95.0%		95.5%	S	95.0%		

令和3年度 産業文化部の「実行宣言」

作成者 (評価者)	部長	内山 次生
	競輪事業担当理事	村林 篤
	農林水産担当理事	砂子 祐一

1. 令和3年度 「実行宣言」		関係課
宣言①	商工業者の元気を取り戻します！	商工政策課
宣言②	交通弱者の移動手段の確保に向け取り組みます！	商工政策課
宣言③	旅先に選ばれ続ける観光地「松阪」をめざします。	観光交流課
宣言④	「まつさか食のまち」を全国へPRし特産品の魅力を伝えます！	地域ブランド課
宣言⑤	市の自主財源を確保します！安定的な経営に努め、一般財源への繰り入れを強化します。	競輪事業課
宣言⑥	企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします。	企業誘致連携課
宣言⑦	農業者・漁業者への支援を全力で行います！	農水振興課
宣言⑧	森林整備の促進と森林資源の活用を図ります！	林業振興課
宣言⑨	農業基盤整備により、農村の環境条件を整備します。	農村整備課
宣言⑩	芸術や文化財に触れる多様な機会を確保し、文化力の向上を目指します。	文化課



2. 令和2年度「実行宣言」の評価			
評価基準…S (100%以上) 、 A (90~99%) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)			
宣言①	松阪に“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出し元気を取り戻します。	評価	A
【評価理由と今後の方針】 関係課：商工政策課			
<p>テイクアウト支援商品券事業、コロナに負けるな！松阪みんなの商品券事業及びコロナに負けるな！キャッシュレス還元事業を実施し、市内事業者に対し迅速に支援に取り組みました。</p> <p>地域公共交通システム事業では、松尾地区に区域運行方式によるコミュニティ交通を導入することができました。</p> <p>今後も新型コロナウイルス感染症の長期的な影響を受けている中小企業・小規模事業者に対し、迅速な支援を行います。また、超高齢者社会における交通弱者の移動手段の確保について取り組みを進めていきます。</p>			

【部局長シート】

<p>宣言②</p>	<p>選ばれる観光地“松阪”をめざします。</p>	<p>評価</p>	<p>B</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：観光交流課</p> <p>観光・レクリエーション入込客数については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大幅に減少しました。観光需要の回復後の誘客に繋げるため、Web等を使って松阪の魅力向上に努めました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大収束後を見据えて、民間事業者等との協働によるプロモーション事業などにより、松阪の魅力を発信し、地域産業の活性化と持続的な成長につなげるとともに、効果的なPRを行うことで、観光入込客数の増加への取組を強化していきます。</p>			
<p>宣言③</p>	<p>ブランド力を高め全国に松阪の魅力を伝えます！</p>	<p>評価</p>	<p>B</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：地域ブランド課</p> <p>松阪ブランド認定制度を活用し24品（3事業者）を認定したものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、予定していた事業者の販路拡大（目標23カ所）は実現しませんでした。令和3年度は25カ所を目指して取り組みます。</p> <p>ふるさと応援寄附金は、新規事業者や返礼品、申込サイトの拡充などにより、対前年度比約1.1倍の1,287,286千円であったが、目標の15億円にはとどきませんでした。令和3年度は目標20億円を目指し取り組みます。</p>			
<p>宣言④</p>	<p>市の自主財源を確保します！収益の増加に努め、一般財源への繰り入れを強化します</p>	<p>評価</p>	<p>S</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：競輪事業課</p> <p>令和2年度の一般財源への繰入額は、前年度収益の約10%、6,000万円で包括業務委託開始後最高額となりました。また、令和2年度は、2年連続となる特別競輪・ウイナーズカップや西日本カップ競輪、モーニング競輪、ミッドナイト競輪に加えナイター競輪を開始するなどファンの選択肢を充実し、令和2年度の総売上金額は、207億円で、平成14年度以来18年ぶりに200億円を超えました。</p> <p>今後の方針としては、新型コロナウイルス感染症対策を競輪関係団体と連携し徹底して取り組み、安定的な経営に努め、一般財源への繰り入れを強化します。</p>			
<p>宣言⑤</p>	<p>企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします。</p>	<p>評価</p>	<p>S</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：企業誘致連携課</p> <p>市内への新規企業進出及び市内企業の設備投資に関して4件の立地協定を締結するとともに、新商品開発や販路開拓等に関して12件の企業間・産学官連携を支援しました。また、延べ231社の企業・団体を訪問（リモート面談含む）し、企業動向の情報収集等を進めました。</p> <p>さらに、新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた市内企業に対し、国の支援制度と連携した補助金を創設し、市内企業約300事業者の取組を支援しました。</p> <p>今後も、戦略的な企業誘致活動の展開や新たな産業用地の確保を進めるとともに、ポストコロナ・ウィズコロナに対応した市内事業者の取組を支援します。</p>			

【部局長シート】

宣言⑥	農業者・漁業者への支援を全力で行います！	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：農水振興課</p> <p>農業の振興のうちジャンボタニシ防除対策について、令和2年度は薬剤・石灰窒素を散布した1,187haの水田に対し支援を行い、被害防止を図りました。中山間地域では、野生鳥獣による農作物被害を軽減するため、防護柵の設置補助や猟友会による有害鳥獣捕獲のほか、獣害に強い作物の作付振興を進めました。</p> <p>松阪牛について、世界のブランドを守るため、特産松阪牛となる兵庫県産子牛の導入補助を行い、生産振興につなげました。</p> <p>今後も、農業者・漁業者への支援に取り組むことで、一次産業の振興を図ります。</p>			
宣言⑦	計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：林業振興課</p> <p>森林整備の促進については、利用間伐への支援をはじめ、森林環境譲与税による未整備森林での切り捨て間伐や環境林整備等の実施により、目標面積を上回ることができました。</p> <p>また、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により木材需要が低迷し、大幅な素材生産量の増加には至りませんでした。今後も、林道、作業路整備をはじめとする基盤整備を進めるとともに、松阪産材の需要拡大に向けた取り組みなどを推進していきます。</p>			
宣言⑧	防災事業に取り組み、優良農地の保全に努めます。	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：農村整備課</p> <p>農作物の湛水被害を未然に防止するため、市内各所に排水機場がありますが、設置してから長期の年数が経過した施設もあり、県営基幹水利施設ストックマネジメントを活用して、老朽化した施設の長寿命化に取り組みました。</p> <p>また、ため池の改修や耐震調査を行い、用水の安定供給や防災の強化に取り組みました。</p> <p>今後も農地保全のために、施設の防災事業に取り組んでいきます。</p>			
宣言⑨	芸術や文化財に触れる機会を充実させ、文化力の向上を目指します。	評価	C
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：文化課</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により入館者数や行事数が減少となり、目標数値を大幅に下回りました。</p> <p>県下各市で市展を中止する中、感染防止対策対策を工夫することで開催しました。また、小津安二郎松阪記念館の開設等にむけて、文化財の磨き上げを行いました。</p> <p>動画配信やインターネットの活用により在宅でもその機会を確保し、感染症対策の充実と内容の見直しにより安全を確保し、安心して来館してもらえるよう取り組みます。</p>			

【部局長シート】

3. 『松阪市総合計画』 関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

施策番号		施策名					
3 - ①		農業の振興					
関係施策1	指標名	市内耕地面積のうち、担い手となる中心経営体への集積率				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	51.0 % (2.9)	54.0 % (5.9)	57.0 % (8.9)	60.0 % (11.9)	
	実績 (基準との差)	48.1 %	50.8 % (2.7)	—	—	—	
	評価	—	A	—	—	—	
	今後の対応方針	担い手に対して、国の事業などを活用した経営規模拡大に向けた支援を行うとともに、人・農地プランと連動した農地集積を推進します。					
	指標名	実質化された人・農地プラン地区数				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	105 地区 (5)	110 地区 (10)	115 地区 (15)	120 地区 (20)	
	実績 (基準との差)	100 地区	104 地区 (4)	—	—	—	
評価	—	B	—	—	—		
今後の対応方針	「持続可能な力強い農業」の実現に向けて、地域農業の未来図となる実質化された人・農地プランの作成を推進します。						
指標名	野生鳥獣による農作物被害額の半数を占めるイノシシによる稲の被害額				目標種別	↓	
年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
目標 (基準との差)	—	6,476 千円 (-167)	6,310 千円 (-333)	6,144 千円 (-499)	5,978 千円 (-665)		
実績 (基準との差)	6,643 千円	3,330 千円 (-3,313)	—	—	—		
評価	—	S	—	—	—		
今後の対応方針	猟友会の協力のもと有害鳥獣の捕獲を推進し、農作物被害の軽減に繋がります。						

【部局長シート】

施策番号		施策名					
3 - ②		林業の振興					
関係施策2	評価指標①	指標名	間伐による森林整備面積（累計）			目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	1,300 ha (712)	2,000 ha (1,412)	2,700 ha (2,112)	3,400 ha (2,812)	
	実績 (基準との差)	588 ha	1,365 ha (777)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	森林環境譲与税を活用した間伐事業の推進に向け、森林所有者への意向調査を継続して進めるとともに、既に森林組合が把握している未整備森林データをもとに、迅速な施業地の確保、実行につなげていきます。					
関係施策2	評価指標②	指標名	未利用間伐材の木質バイオマス活用量			目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	22,000 t (270)	23,000 t (1,270)	24,000 t (2,270)	25,000 t (3,270)	
	実績 (基準との差)	21,730 t	23,800 t (2,070)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	未利用材等の木質バイオマスへの供給は、市場等における原木価格が低迷する中、重要な林業経営の下支えとなっており、運搬に対する支援を継続することで、再生可能エネルギーとしての有効活用を推進していきます。					
関係施策2	評価指標③	指標名	主伐による木材生産量			目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	25,000 m ³ (120)	27,000 m ³ (2,120)	29,000 m ³ (4,120)	31,000 m ³ (6,120)	
	実績 (基準との差)	24,880 m ³	24,988 m ³ (108)	—	—	—	
	評価	—	A	—	—	—	
	今後の対応方針	効率的な森林施業の実施に向け、作業路整備をはじめとする基盤整備や架線集材に対する支援を行い、森林整備の基本となる経営計画に基づく伐採を、林業事業者とともに進めていきます。					

【部局長シート】

施策番号		施策名				
3 - ③		水産業の振興				
関係施策3	指標名	総水揚金額				目標種別 ↑
	年度	平成元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
		(平成30年度 水揚金額)	(令和元年度 水揚金額)	(令和2年度 水揚金額)	(令和3年度 水揚金額)	(令和4年度 水揚金額)
	目標 (基準との差)	—	425,000 千円 (5,310)	430,000 千円 (10,310)	435,000 千円 (15,310)	440,000 千円 (20,310)
	実績 (基準との差)	419,690 千円	421,020 千円 (1,330)	—	—	—
	評価	—	E	—	—	—
	今後の対応方針	アサリの漁獲回復に向けた取組として松阪漁協が実施する覆砂、かぶせ網等について支援を継続するとともに、県水産研究所など関係機関と連携し、新たな水産特産物の研究を進めます。				
関係施策3	指標名	ガザミ放流による漁獲量の増加				目標種別 ↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標 (基準との差)	—	4 t (1)	7 t (4)	9 t (6)	10 t (7)
	実績 (基準との差)	3 t	4 t (1)	—	—	—
	評価	—	S	—	—	—
	今後の対応方針	ガザミの放流を継続的に行うことにより、ガザミの漁獲量の増加に繋がります。				
	施策番号		施策名			
3 - ④		商工業の振興				
関係施策4	指標名	相談支援から創業につながった人数				目標種別 ↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標 (基準との差)	—	27 人 (1)	28 人 (2)	29 人 (3)	30 人 (4)
	実績 (基準との差)	26 人	22 人 (-4)	—	—	—
	評価	—	E	—	—	—
	今後の対応方針	窓口での相談支援事業を強化するとともに、創業後の支援についても専門家派遣等を活用し、創業者の継続的な経営支援を実施し、経営力向上に結び付けていきます。				

【部局長シート】

関係施策4	評価指標②	指標名	産業支援センターへの相談件数				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	686 件 (5)	690 件 (9)	695 件 (14)	700 件 (19)	
		実績 (基準との差)	681 件	1,147 件 (466)	—	—	—	
		評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	新型コロナウイルス感染症の長期的な影響を受けている中小企業・小規模事業者に対し、セミナー等を通じて必要な情報を提供していくとともに、個々の現状に応じた支援を行います。						
	評価指標③	指標名	中心市街地営業店舗数				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	238 件 (1)	239 件 (2)	241 件 (4)	242 件 (5)	
		実績 (基準との差)	237 件	237 件 (0)	—	—	—	
評価		—	E	—	—	—		
今後の対応方針	中心商店街の活性化に取り組む事業に対し支援することで、商店街の振興に寄与するとともに、中心市街地等の活性化を目指します。							
関係施策5	施策番号		施策名					
	3 - ⑤		企業誘致・連携の推進					
	評価指標①	指標名	企業立地件数(累計)				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	4 件 (1)	6 件 (3)	9 件 (6)	12 件 (9)	
		実績 (基準との差)	3 件	7 件 (4)	—	—	—	
		評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	企業動向の情報収集・市の企業立地にかかる情報発信やネットワークの構築等を目的に企業・団体への訪問等を行い、市内への新規企業進出及び市内企業の再投資を促進します。						
	評価指標②	指標名	市内事業者に対する連携支援件数(累計)				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
目標 (基準との差)		—	12 件 (1)	22 件 (11)	32 件 (21)	40 件 (29)		
実績 (基準との差)		11 件	23 件 (12)	—	—	—		
評価		—	S	—	—	—		
今後の対応方針	市内企業に対し、新商品開発、受発注・人材マッチング、販路開拓等に向けた企業間連携及び産学官連携を支援し、経営力向上を図ります。							

【部局長シート】

施策番号		施策名						
3 - ⑥		観光・交流の振興						
関係施策6	評価指標①	指標名	モニタリング対象10施設入込客数増減率(平均)				目標種別	↑
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	102 % (2)	105 % (5)	108 % (8)	110 % (10)	
		実績 (基準との差)	100 %	77 % (-23)	—	—	—	
		評価	—	E	—	—	—	
	今後の対応方針	松阪市を訪れた旅行者が安心して、松阪市の歴史・文化に触れ、食を満喫し、自然を体験することができる環境を提供するため、受入態勢の整備や観光資源の磨き上げなどに取り組み、宿泊者の増加や市内滞在時間の延伸を促進します。						
	評価指標②	指標名	観光消費額(推計)増減率				目標種別	↑
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	102 % (2)	105 % (5)	108 % (8)	110 % (10)	
		実績 (基準との差)	100 %	78 % (-22)	—	—	—	
評価		—	E	—	—	—		
今後の対応方針	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、松阪市を訪れる旅行者は大幅な減少傾向にありますが、県内や市内観光で訪れていただけるような仕組みづくりを、観光事業者等と連携し取り組みを行っていきます。							
評価指標③	指標名	モニタリング対象宿泊施設宿泊者数増減率				目標種別	↑	
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
	目標 (基準との差)	—	101 % (1)	102 % (2)	103 % (3)	105 % (5)		
	実績 (基準との差)	100 %	73 % (-27)	—	—	—		
	評価	—	E	—	—	—		
今後の対応方針	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、海外からの訪日旅行者はゼロに近い状況で、国内からの旅行者の減少もあり、市内宿泊施設の宿泊者は減少傾向にあります。ウィズコロナを見据えて、受け入れ環境の整備等の取り組みを行っていきます。							

【部局長シート】

施策番号		施策名						
3 - ⑦		松阪牛・地域ブランドの振興						
関係施策7	評価指標①	指標名	ふるさと応援寄附金の額				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	15 億円 (3.29)	20 億円 (8.29)	20 億円 (8.29)	20 億円 (8.29)	
		実績 (基準との差)	11.71 億円	12.87 億円 (1.16)	—	—	—	
		評価	—	D	—	—	—	
	今後の 対応方針	令和2年度は新規事業者や返礼品の拡充、申込サイトの追加、PR広告などにより前年度を1億1千万円余り上回ったものの目標の15億円にはとどきませんでした。 令和3年度はさらに返礼品の充実やPR広告の強化などに努め目標達成に向けて取り組みます。						
	評価指標②	指標名	ふるさと応援寄附金の返礼品として「松阪牛」を選ばれた方の人数				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	30,000 人 (9,634)	33,000 人 (12,634)	34,000 人 (13,634)	35,000 人 (14,634)	
		実績 (基準との差)	20,366 人	32,297 人 (11,931)	—	—	—	
評価		—	S	—	—	—		
今後の 対応方針	松阪牛PRの一環として、ふるさと応援寄附金の返礼品を活用し、広く全国へ情報発信していきます。							
評価指標③	指標名	関西茶品評会（深蒸し煎茶）入賞率				目標種別	→	
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
	目標	—	30%	30%	30%	30%		
	実績	30%	—	—	—	—		
	評価	—	—	—	—	—		
今後の 対応方針	令和2年度の関西茶品評会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。松阪茶PRの取組については、「松阪茶ペットボトル」に替え、「ティーパック」の配布に切り替えます。							

【部局長シート】

施策番号		施策名					
3 - ⑧		雇用・勤労者福祉の充実					
関係施策8	評価指標①	指標名	高校生の地元就職率			目標種別	↑
	年度	H26-30平均(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	41.3 %	41.9 %	42.5 %	43.0 %	
	(基準との差)	—	(0.6)	(1.2)	(1.8)	(2.3)	
	実績	40.7 %	41.7 %	—	—	—	
	(基準との差)	—	(1.0)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	卒業予定者の地元就職の促進資料として、地元の求人予定事業所の紹介ガイドブックを作成し、管内及び周辺高等学校等に配布する取り組みを行います。					
	評価指標②	指標名	障がい者雇用率			目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
目標	—	2.20 %	2.30 %	2.30 %	2.30 %		
(基準との差)	—	(0.23)	(0.33)	(0.33)	(0.33)		
実績	1.97 %	2.08 %	—	—	—		
(基準との差)	—	(0.11)	—	—	—		
評価	—	D	—	—	—		
今後の対応方針	事業者及び市民に対して障がい者雇用の気運を醸成するとともに、障がい者の職業的自立を支援するための事業に取り組みます。						
評価指標③	指標名	就労の広場からつながった就職者数			目標種別	↑	
年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
目標	—	37 人/年	38 人/年	39 人/年	40 人/年		
(基準との差)	—	(1)	(2)	(3)	(4)		
実績	36 人/年	34 人/年	—	—	—		
(基準との差)	—	(-2)	—	—	—		
評価	—	E	—	—	—		
今後の対応方針	ハローワークはじめ、福祉関連の他の部署と連携し、1人でも多くの相談者を就労に繋げていくよう取り組みを進めます。						

【部局長シート】

施策番号		施策名					
4 - ④		文化の振興					
評価指標①	指標名	文化財センター・歴史民俗資料館・松浦武四郎記念館の一日当たりの入館者数（3館合計入館者数／3館合計開館日数）				目標種別	↗
	年度	平成30年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	104 人 (3)	106 人 (5)	108 人 (7)	110 人 (9)	
	実績 (基準との差)	101 人	46 人 (-55)	—	—	—	
	評価	—	E	—	—	—	
	今後の対応方針	市民が地域の歴史文化にふれる機会を増やし、より身近に感じ愛着が持てるよう、魅力のある展示や講座等を開催していきます。					
評価指標②	指標名	松阪市民文化会館・コミュニティ文化センター・嬉野ふるさと会館の一日当たりの利用率（3館合計利用日数／3館合計開館日数）				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	80.0 % (1.5)	81.5 % (3.0)	83.0 % (4.5)	85.0 % (6.5)	
	実績 (基準との差)	78.5 %	46.1 % (-32.4)	—	—	—	
	評価	—	E	—	—	—	
	今後の対応方針	市民一人ひとりが文化芸術活動に関わることができるよう、創る機会、観る機会、魅せる（見せる）機会を提供していきます。					
評価指標③	指標名	過去一年間に学校以外で文化財施設に一つ以上行ったことのある児童生徒の割合				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	児童 62 % (4.0) 生徒 50 % (4.0)	児童 66 % (8.0) 生徒 53 % (7.0)	児童 70 % (12.0) 生徒 57 % (11.0)	児童 75 % (17) 生徒 60 % (14)	
	実績 (基準との差)	児童58 % 生徒46 %	児童 59 % (1.0) 生徒 31 % (-15.0)	—	—	—	
	評価	—	E	—	—	—	
	今後の対応方針	次世代の地域の文化を担う子どもたちが地域への愛着を持てるよう、歴史文化に親しめる機会を提供していきます。					

関係施策 9

【部局長シート】

施策番号		施策名					
5 - ②		防犯対策と消費者保護の充実					
関係施策 10	指標名	消費生活センター相談件数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	1,287 件 (21)	1,308 件 (42)	1,329 件 (63)	1,350 件 (84)	
	実績 (基準との差)	1,266 件	1,343 件 (77)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の 対応方針	出前講座や広報等の消費者啓発により消費生活センターの認知度を高め、複雑化・巧妙化する消費者トラブルを未然に防ぐとともに、情報提供を図っていきます。					
	指標名	消費生活センター解決度				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	98.7 % (0.1)	98.8 % (0.2)	98.9 % (0.3)	99.0 % (0.4)	
	実績 (基準との差)	98.6 %	98.5 % (-0.1)	—	—	—	
評価	—	E	—	—	—		
今後の 対応方針	日頃から専門的な研修等に参加し、知識の向上、及び、スキルアップを図ることで、相談内容に応じた情報提供や助言を行うとともに、適切な専門機関への「つなぎ」を行います。						
施策番号		施策名					
5 - ⑤		浸水対策の充実					
関係施策 11	指標名	浸水対策事業に対する市民満足度				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	2.80 /5 (0.03)	2.84 /5 (0.07)	2.87 /5 (0.10)	2.90 /5 (0.13)	
	実績 (基準との差)	2.77 /5	— /5 (—)	—	—	—	
	評価	—	—	—	—	—	
	今後の 対応方針	農作物の湛水被害を未然に防止するため、設置してから長期の年数が経過した排水機場の長寿命化に取り組みます。					

【部局長シート】

施策番号		施策名					
6 - ③		地域公共交通の充実					
関係施策 1 2	指標名	鉄道、路線バスとコミュニティバスの結節点数				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	22 か所 (1)	23 か所 (2)	24 か所 (3)	25 か所 (4)	
	実績 (基準との差)	21 か所	24 か所 (3)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の 対応方針	利用者の乗り継ぎ利用を促進するため、天白回転場を交通結節点とした乗り継ぎ利用ができるように取り組んでいきます。					
	指標名	住民が主体となってコミュニティ交通を導入した地域				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	2 地域 (1)	2 地域 (1)	2 地域 (1)	3 地域 (2)	
	実績 (基準との差)	1 地域	1 地域 (0)	—	—	—	
評価	—	E	—	—	—		
今後の 対応方針	路線バス等が運行されていない地域で、地域住民が主体となって運営するコミュニティ交通を引き続き支援していきます。						
指標名	住民1人あたり公共交通機関年間利用回数				目標種別	↑	
年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
目標 (基準との差)	—	8.00 回 (0.05)	8.00 回 (0.05)	8.00 回 (0.05)	8.00 回 (0.05)		
実績 (基準との差)	7.95 回	6.23 回 (-1.72)	—	—	—		
評価	—	E	—	—	—		
今後の 対応方針	広報などによりコミュニティバスの乗り方を広く周知するとともに、地域など関係団体と連携してコミュニティ交通の利用促進を図っていきます。						

【課長シート】

組織名	商工政策課		作成者（評価者）	課長 若山 幸則
関係する 「実行宣言」	令和2年度	松阪に“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出し元気を取り戻します。		
	令和3年度	商工業者の元気を取り戻します！ 交通弱者の移動手段の確保に向け取り組みます！		
関係する『総合計画』施策	3－④ 商工業の振興			
	3－⑧ 雇用・勤労者福祉の充実			
	5－② 防犯対策と消費者保護の充実			
	6－③ 地域公共交通の充実			
組織の概要（主な業務）				
<p>商工政策課では「人口減少対策」として、若い世代の人口流出に歯止めをかけ、市民のみなさまが安全・安心で快適な生活が実現できる基盤を築くため、商工業環境の充実、創業支援、中小企業・小規模事業者の事業力向上支援、魅力ある就労環境の整備や雇用機会の創出と安定ならびに勤労者福祉の向上、安心安全な消費生活環境の整備、利便性の高い地域公共交通の確保・維持に取り組んでいます。</p> <p>さらに新型コロナウイルス感染症の長期的な影響を受けている中小企業・小規模事業者に対し、迅速な支援を行います。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）	
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テイクアウト支援商品券では、市内で約10万枚が使用されアンケートに回答した登録店舗の77.8%が支援になったと回答いただきました。 ・コロナに負けるな！松阪みんなの商品券については、松阪商工会議所、松阪北部商工会、松阪香肌商工会、松阪市観光協会、松阪市商店街連合会とともに発行・販売等の事業を実施し、市内で約14億円の消費効果をあげることができました。 ・コロナに負けるな！キャッシュレス還元事業では、キャッシュレス決済を通じて約5億3,700万円の消費効果をあげることができました。 ・地域公共交通システム事業では、松尾地区に区域運行方式によるコミュニティ交通を導入することができました。 	
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長引くコロナ禍の影響により、商店街交通量調査事業及びものづくり技能者育支援事業については事業そのものを実施することができませんでした。次年度については、事業そのものの必要性をあらためて検証した結果、事業を廃止することに至りました。 ・南三重地域若者地元定着推進事業では、マッチング支援サイトを本年度に運用開始しましたが、コロナ禍で企業周知が十分にできなかったため、予定していた掲載事業所数を大幅に下回りました。 	
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）	
<ul style="list-style-type: none"> ・南三重地域若者地元定着推進事業では、就職マッチング支援サイトの掲載事業所の拡大を図り、県外・地元の就職生に対しても、地元企業への関心を高めてもらうための取り組みを進めていきます。 ・超高齢者社会における交通弱者の移動手段の確保について調査・検討していきます。また、飯高管内において交通弱者の移動手段の確保・充実に向け取り組みを進めていきます。 ・「飲食店営業継続緊急支援事業」、第2弾「松阪みんなの商品券事業」の事業を円滑に進めるとともに、新型コロナウイルス感染症で長期的な影響を受けている中小企業・小規模事業者に対し、関係機関と連携して支援に取り組めます。 	

【商工政策課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	勤労者総合福祉推進事業費補助金	3-⑥	28,000		28,000		補助団体登録会員数の維持		27,200		補助団体登録会員数の維持			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			±0人	70人	S	±0人								
2	勤労者地域づくり活性化事業費補助金	3-⑥	800		0		行事等参加者数の維持		600		行事等参加者数の維持			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			±0人	-	-	±0人								
3	勤労者生活資金貸付金	3-⑥	8,000		8,000		協調融資枠の活用率		8,000		協調融資枠の活用率			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			100.0%	52.3%	C	100.0%								
4	高齢者就業機会確保事業費補助金	3-⑥	10,880		10,880		補助団体登録会員数の維持		10,880		補助団体登録会員数の維持			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			±0人	-38人	A	±0人								
5	障がい者雇用促進事業費	3-⑥	447		355		障がい者雇用・就労促進フォーラム参加者数		430		障がい者雇用・就労促進フォーラム参加者数			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			100人	80人	B	100人								
6	南三重地域若者地元定着推進事業費	3-⑥	3,500		3,500		マッチング支援サイト事業所掲載件数(延べ)		3,500		マッチング支援サイト事業所掲載件数(延べ)			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			160社	53社	D	200社								
7	労働一般経費	3-⑥	3,828		3,828		職業相談員による職業相談件数		3,945		職業相談員による職業相談件数			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			840件	1,075件	S	840件								
8	ワークセンター松阪管理運営事業費	3-⑥	39,870		42,134		ワークセンター松阪利用者数		40,127		ワークセンター松阪利用者数			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			10万人	54,518人	C	10万人								
9	ワークセンター松阪施設整備事業費	3-⑥	1,900		2,381		ワークセンター松阪利用者数		0		-			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			10万人	54,518人	C	-								
10	企業内人権啓発事業費	3-⑥	122		52		事業所に対する人権啓発実施率(雇用保険被保険者数30人以上の事業所)		95		事業所に対する人権啓発実施率(雇用保険被保険者数30人以上の事業所)			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			100.0%	100.0%	S	100.0%								
11	消費生活関連事業費	5-②	6,841		6,649		消費生活出前講座開催回数		7,090		消費生活出前講座開催回数			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			24回	7回	E	24回								
12	商工一般経費	3-⑥	618		618		部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価		572		部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			A評価	A評価	A	A評価								
13	商店街交通量調査事業費	3-④	478		0		調査結果の提供件数		終了		-			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			14件以上	-	-									
14	小規模事業資金保証料補助金	3-④	5,400		1,800		周知する媒体数		4,860		周知する媒体数			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			3媒体以上	3媒体	S	3媒体以上								
15	松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金	3-④	450		450		商店街と連携する団体等の増加		450		商店街と連携する団体等の増加			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			1件	1件	S	1件								
16	商店街活性化総合事業費補助金	3-④	6,060		3,546		イベント等による来街者数の増加率(対前年度比)		5,760		営業店舗数の維持			
			目標	実績	評価	目標	実績	評価						
			1.0%	8.0%	S	±0事業所								

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
17	商工団体補助金	3-④	27,700	27,700	活動指標			26,100	活動指標					
					会員数の維持				会員数の維持					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					±0事業所	161事業所	S							
18	ものづくり技能者育成支援事業費	3-④	111	0	活動指標			終了	活動指標					
					参加定員に対する参加率				参加定員に対する参加率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	-	-							
19	豪商のまち店舗改装支援事業費	3-④	5,050	3,496	活動指標			5,050	活動指標					
					補助申請件数				補助申請件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					25件	17件	C							
20	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金	3-④	2,126	2,126	活動指標			2,072	活動指標					
					創業・再挑戦アシスト資金融資制度利用件数				創業・再挑戦アシスト資金融資制度利用件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					30件	17件	C							
21	豪商のまち松阪起業家支援事業費	3-④	4,200	4,200	活動指標			4,200	活動指標					
					支援件数				相談支援から創業につながった人数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					300件	273件	A							
22	産業支援センター運営事業費	3-④	23,080	17,492	活動指標			21,885	活動指標					
					相談件数				相談件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					500件	1,147件	S							
23	商工振興一般経費	3-④	719	567	活動指標			622	活動指標					
					部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価				部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					A評価	A評価	A							
24	中心市街地活性化複合施設管理運営事業費	3-④	1,036	1,316	活動指標			1,020	活動指標					
					カリヨンビル有料駐車台数				モニタリング回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					年31,000台	19,395台	C				年12回			
25	産業振興センター管理運営事業費	3-④	15,596	21,225	活動指標			15,331	活動指標					
					年間利用率				年間利用率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					35.0%	32.5%	A				35.0%			
26	産業振興センター施設整備事業費	3-④	33,814	25,985	活動指標			26,180	活動指標					
					年間利用率				年間利用率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					35.0%	32.5%	A				35.0%			
27	地域公共交通システム事業費	6-③	206,143	190,760	活動指標			195,890	活動指標					
					住民1人あたり公共交通年間利用回数				住民1人あたり公共交通年間利用回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					8.00回	6.23回	B				8.00回			
28	コミュニティ交通運行事業補助金	6-③	1,000	400	活動指標			500	活動指標					
					補助金交付団体数				補助金交付団体数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2団体	1団体	C				2団体			
29	海上アクセス旅客ターミナル管理事業費	6-③	314	314	活動指標			終了	活動指標					
					ターミナル財産処分				ターミナル財産処分					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1棟	1棟	S							
30	テイクアウト支援商品券事業費	3-④	0	53,998	活動指標			終了	活動指標					
					商品券使用率				商品券使用率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					70.0%	67.8%	A							
31	新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金交付事業費	3-④	0	280,484	活動指標			終了	活動指標					
					協力店舗数				協力店舗数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,200件	1,135件	A							
32	コロナに負けるな！松阪みんなの商品券事業費	3-④	0	948,080	活動指標			補正予算(千円)	活動指標					
					商品券販売率				商品券販売率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					80.0%	86.2%	S	550,828			90.0%			

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
33	コロナに負けるな！ キャッシュレス還元事業 費	3-④	0	196,374	期間中の対象店舗の取引額			終了	活動指標		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					665,000千円	537,000千円	B				
34	今と昔をつなぐ豪商のま ち松阪魅力磨き上げ事業 費	3-④	0	7,941	事業進捗状況(年度内完成)			終了	活動指標		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S				
35	コロナに負けるな！飲食 店営業継続緊急支援事業 費	3-④	0	0	活動指標			172,174	活動指標		
					-				申請件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
							1,275件				
36	中心市街地活性化複合施 設整備事業費	3-④	0	0	活動指標			2,750	活動指標		
					-				モニタリング回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
							年12回				
37	超高齢社会交通弱者対策 調査検討事業費	6-③	0	0	活動指標			7,532	活動指標		
					-				飯高管内の移動手段再編進捗率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
							70.0%				

【商工政策課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	セーフティネット保証制度の認 定事務	3-⑧			迅速な認定				迅速な認定		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					3日以内	3日以内	S		3日以内		

【課長シート】

組織名	観光交流課		作成者（評価者）	課長 福山 桂
関係する 「実行宣言」	令和2年度	選ばれる観光地“松阪”をめざします。		
	令和3年度	旅先に選ばれ続ける観光地「松阪」をめざします。		
関係する『総合計画』施策	3-⑥ 観光・交流の振興			
組織の概要（主な業務）				
<p>観光交流課は、松阪市の魅力を国内だけでなく海外へと発信し、観光誘客の拡大に取り組むとともに、受け入れ環境の整備を行い、国内外の都市間でのヒト・物・情報の交流を推進しています。</p> <p>昨年度策定した「松阪市観光振興ビジョン」で定めた、市が目指すべき未来像実現のために、観光客の周遊性・滞在性を高め、地域経済が活性化する取り組みを行っています。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）	
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光プロモーションサイトで、松阪の観光資源の魅力などを積極的に発信し、サイトの閲覧は目標を達成することができ、昨年に比べて15%増となりました。 ・中心市街地観光施設への周遊性を高めるため、松阪駅から本町の観光交流センターまでのルート上にタペストリー型の案内標識を設置、要望の高かった原田二郎旧宅の案内標識については、電柱広告の活用、景観配慮を施した木製看板を設置しました。 ・インスタグラムキャンペーンは、コロナ禍における外出自粛要請によるステイホームの意識の高まりや、政府が実施した「GoToトラベル」などの機会を捉えながら、松阪市観光情報officialインスタグラムアカウント「visit_matsusaka」を活用し、観光情報の発信・拡散を行うことができ、結果として多くのフォロワーの獲得に繋がりました。 ・「飯高森林とのふれあい環境整備施設」「飯高総合案内施設」の利用者数は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減少しましたが、目標の数値内の減少に留まり、目標を達成することができました。 	
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豪商エリアの指定管理施設4館の入館者数は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により入館者が昨年と比べ、大幅に減少し目標達成には至りませんでした。 ・観光協会事業費補助金については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により観光協会主催事業が中止されるなど、大きく影響を受け、目標達成には至りませんでした。 ・「飯高グリーンライフ山林舎」「飯高ホテルスメール」の利用者数は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により目標の数値以上の減少となり、目標達成には至りませんでした。 	
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）	
<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年3月に策定した「松阪市観光振興ビジョン」で定めた市が目指すべき未来像、旅先に選ばれ続ける観光地「松阪」の実現に向けた指標を達成するために、首都圏での観光プロモーションやWeb等を活用し、アフターコロナを見据えた効果的な施策を展開するとともに、観光にかかる各種データの収集、分析を進め旅行者ニーズにあった情報発信を行うことで、コロナ禍により落ち込んだ観光需要の回復、地域産業の活性化と持続的な成長につなげます。 	

【観光交流課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	国際交流員(CIR)活用事業費	3-⑥	2,929	1,229	外国人観光客への情報発信			4,582	外国人観光客への情報発信			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					40回(日)	-	-		60回(日)			
2	地域国際化推進事業費	3-⑥	581	581	地域国際化に係る意見交換会の開催			終了	地域国際化に係る意見交換会の開催			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	1回	S					
3	観光客誘致事業費	3-⑥	15,719	12,314	観光プロモーションサイトページビュー数			13,392	観光プロモーションサイトページビュー数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					230,000ビュー	264,548ビュー	S		267,000ビュー			
4	観光協会運営費補助金	3-⑥	9,000	9,000	職員雇用に係る補助割合			9,000	職員雇用に係る補助割合			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50.0%	49.6%	S		50.0%			
5	観光協会事業費補助金	3-⑥	16,826	2,984	観光協会主催4大祭り(初午、宣長、祇園、氏郷)の参加人数			19,826	観光協会主催4大祭り(初午、宣長、祇園、氏郷)の参加人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					160,000人	-	-		194,500人			
6	都市間交流事業費	3-⑥	6,065	1,090	観光・交流事業の実施回数			4,222	観光・交流事業の実施回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10事業	-	-		13事業			
7	インバウンドプロモーション事業費	3-⑥	3,329	2,619	観光情報多言語サイトページビュー数			2,255	観光情報多言語サイトページビュー数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10,000ビュー	5,356ビュー	C		10,000ビュー			
8	豪商のまち松阪プロモーション事業費	3-⑥	12,070	990	豪商のまち松阪プロモーションサイトページビュー数			11,141	豪商のまち松阪プロモーションサイトページビュー数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					9,500ビュー	-	-		9,700ビュー			
9	リバーサイド茶倉施設管理事業費	3-⑥	14,407	14,340	施設利用者数(対前年比)			12,761	施設利用者数(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					20%減	7.5%減	S		110.0%			
10	観光施設管理運営事業費	3-⑥	3,207	3,029	管理施設の観光レクリエーション入込客数(松阪公園、伊勢山上、大石不動院、松名瀬海水浴場)			4,723	管理施設の観光レクリエーション入込客数(松阪公園、伊勢山上、大石不動院、松名瀬海水浴場)(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					210,000人	187,834人	B		110.0%			
11	まち歩き促進事業費	3-⑥	2,254	1,448	まちなか観光施設の入込客数の維持(前年比)			終了	まちなか観光施設の入込客数の維持(前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					140,000人	254,510人	S					
12	観光情報センター管理運営事業費	3-⑥	10,146	9,877	施設利用者数(対前年比)			10,205	施設利用者数の維持(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					20%減	48.1%減	C		160.0%			
13	観光情報センター施設整備事業費	3-⑥	2,700	981	観光情報センター来館者数の維持(対前年比)			終了	観光情報センター来館者数の維持(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					20%減	48.1%減	C					
14	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費	3-⑥	1,848	2,032	施設利用者数(対前年比)			1,748	施設利用者数(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					20.0%減	25.2%減	A		107.0%			
15	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費	3-⑥	1,688	1,734	施設利用者数(対前年比)			1,590	施設利用者数(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					20.0%減	16.3%減	S		110.0%			

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
16	飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費	3-⑥	16	16	施設活用に向けた事務手続 進捗率			16	施設活用に向けた事務手続 進捗率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
17	飯高ホテルズメール関連施設管理事業費	3-⑥	10,812	11,071	施設利用者数(対前年比)			4,700	施設利用者数(対前年比)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					20.0%減	29.9%減	B		114.0%					
18	飯高ホテルズメール関連施設整備事業費	3-⑥	9,966	0	施設利用者数(対前年比)			19,436	施設利用者数(対前年比)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					20.0%減	29.9%減	B		114.0%					
19	指定管理者等選定委員会事業費	3-⑥	45	45	審査選定委員会 開催回数(1施設あたり)			195	審査選定委員会 開催回数(1施設あたり)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					年2回	年2回	S		年2回					
20	魅力ある観光地づくり支援事業費	3-⑥	10,118	11,510	まつさか交流物産館来館者数(対前年比)			10,193	まつさか交流物産館来館者数(対前年比)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					20.0%減	58.4%減	C		140.0%					
21	飯高総合案内施設管理事業費	3-⑥	1,611	1,593	施設利用者数(H30年比)			2,011	施設利用者数(対前年比)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					20%減	17.7%減	S		110.0%					
22	定住自立圏観光連携事業費	3-⑥	2,100	2,100	定住自立圏の観光レクリエーション入込客数			2,100	定住自立圏の観光レクリエーション入込客数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2,000,000人	2,481,182人	S		3,000,000人					
23	豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業費	3-⑥	82,590	83,165	4施設の入館者数(豪商、長谷川、小津、原田)			82,590	4施設の入館者数(豪商、長谷川、小津、原田)の維持(対前年比)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					81,000人	41,849人	C		190.0%					
24	観光一般経費	3-⑥	3,151	3,151	削減率(前年度予算対比)			3,204	部長長実行宣言に掲げる観光交流課の宣言に対する評価					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1.0%	2.9%増	A		A					
25	観光施設整備事業費	3-⑥	0	44,022	まちなか観光施設の入込客数の維持(前年比60%)			終了	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					232,000人	254,510人	S							
26	まつさか地域資源魅力発信事業費	3-⑥	0	3,143	サイトへのタイアップ記事掲載本数			3,111	観光インフォメーションサイト「ワクワク」サイトページビュー数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					6本	6本	S		120,000ビュー					
27	地域の魅力再発見Web記事募集事業費	3-⑥	0	403	受賞作品数			終了	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					4本(*)	4本	S							
28	Go To松阪キャンペーン事業費	3-⑥	0	327	キャンペーン参加者数			終了	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					10,000人	-	-							
29	インスタグラムキャンペーン事業費	3-⑥	0	888	期間中のリポスト数			統合	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1件/日	1.11件/日	S							
30	こどもの松阪観光キャンペーン事業費	3-⑥	0	45	キャンペーン参加者数			終了	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					600人	-	-							
31	テレワーク推進支援事業補助金	3-⑥	0	333	利用者アンケートでの満足度80%以上			終了	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					80%以上	96%	S							

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
32	松阪観光支援・宿泊施設 飲食店応援クーポン事業 費	3-⑥	0	5,093	クーポン利用枚数			終了			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					4,000枚(*)	2,423枚	C				
33	市内周遊促進キャンペーン 事業費	3-⑥	0	2,430	期間中のリポスト数			終了			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					1件/日	0.5件/日	C				
34	氏郷が築いた松坂城魅力 発信事業費	3-⑥	0	0	-			1,463	PRグッズの作成、歴民での企画展開催、お城 エキスポへの出展(実施出展回数3回)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-		3回		

【課長シート】

組織名	地域ブランド課	作成者（評価者）	課長 三木 敦
関係する 「実行宣言」	令和2年度	ブランド力を高め全国に松阪の魅力を伝えます！	
	令和3年度	「まつさか食のまち」を全国へPRし特産品の魅力を伝えます！	
関係する『総合計画』施策	3-⑦ 松阪牛・地域ブランドの振興		
組織の概要（主な業務）			
地域ブランド課では、特産品の販路拡大のほか、ブランド大使の情報発信とマスコットキャラクター「ちゃちゃも」により市のPRを図っています。また、ふるさと応援寄附金を通じて特産品PRや誘客、地域活性化、財源確保に努めています。			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・ふるさと納税返礼品における新規事業所数は、前年度に比べ27事業所を増やすとともに、返礼品数は87品増やすことができました。また、外部申込サイトの追加及び自主申込サイトの開設、寄附金が最も集まる12月のPR強化により、寄附金は前年度を1億1千万円余り上回る結果となりました。
- ・マスコットキャラクター「ちゃちゃも」のデザインと着ぐるみの利用では、コロナ禍の影響からイベント等が中止になり着ぐるみの利用件数は前年度の7割減となりましたが、デザインについては前年度の2倍となりました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・ふるさと応援寄附金は、新規事業者や返礼品の拡充、申込サイトの追加、PR広告などにより前年度を1億1千万円余り上回ったものの目標の15億円には届きませんでした。令和3年度はさらに返礼品の充実やPR広告の強化などに努め目標達成に向けて取り組みます。
- ・地域特産品ブランド戦略では、コロナ禍の影響から特産品プロモーション事業などが実施できず、特産品の販路拡大につなげられませんでした。令和3年度はコロナ禍も意識しながら販路拡大を図っていきます。
- ・マスコットキャラクター「ちゃちゃも」のデザインと着ぐるみの利用では、デザインについては前年度を上回ったものの、コロナ禍の影響からイベント等が中止になり着ぐるみは大幅減となりました。目標達成はできなかったものの、令和3年度はコロナ禍も意識しファンを広げ親しみある松阪のPRに努めていきます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら次の重点事業に取り組みます。
- ・ふるさと応援寄附金20億円目標達成に向けて、新規事業者の拡充や食のアドバイザーなどによる魅力ある返礼品の拡充や内容の充実、自主サイトを活用した寄附者獲得、さらに寄附者のニーズに合った効果的なPRなど、SNS等のメディアを活用しながら、目標達成に向けて取り組みます。
- ・食のアドバイザーにより、地場産品の魅力を最大限に引き出したレシピなどをSNSや地場産品特設サイトなどで全国へ発信することで、数多くの魅力ある特産品がある「まつさか食のまち」を知ってもらい、販路拡大、地域活性化を図ります。

【地域ブランド課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	ふるさと特産品PR事業費	3-⑦	688,399	633,289	活動指標			693,616	活動指標		
					応援寄附金額				応援寄附金額		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
			15億円	1,287,286,254円	B		20億円				
2	地域特産品ブランド戦略事業費	3-⑦	11,262	9,037	活動指標			9,599	活動指標		
					松阪ブランドの販路確立				松阪ブランドの販路確立		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
			23か所	-	-		25か所				
3	ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費	3-⑦	1,561	1,448	活動指標			1,483	活動指標		
					マスコットキャラクターのデザイン・着ぐるみの利用件数				マスコットキャラクターのデザイン・着ぐるみの利用件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
			160回	85回	C		165回				
4	帰省を控えた学生さんにふるさと松阪からのお便り事業費	3-⑦	0	7,724	活動指標			0	活動指標		
					学生等へ地域特産品を応援配布				-		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
			1,500人	1,044人	C		-				

【課長シート】

組織名	競輪事業課	作成者（評価者）	課長 堀川 幸生
関係する「実行宣言」	令和2年度	市の自主財源を確保します！収益の増加に努め、一般財源への繰り入れを強化します	
	令和3年度	市の自主財源を確保します！安定的な経営に努め、一般財源への繰り入れを強化します	
関係する『総合計画』施策	7-⑤ 健全な財政運営		
組織の概要（主な業務）			
<p>競輪事業課では、自転車競技法にもとづき、自転車等の機械振興や体育事業などの公益増進、市の自主財源確保を目的に、自転車競走を行っています。ファンや地域に愛される競輪場をめざすとともに、ネットユーザーから気軽に購入ができるミッドナイト競輪を開催することで、客層の幅を広げております。また、ここ数年は、大きな特別競輪も開催しており、更なる収益増加を図っています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・包括業務委託開始後最高額となる前年度競輪事業収益の約10%、6,000万円を一般財源に繰り入れることができました。
- ・財政調整基金に収支黒字の2.9億円を積み上げることができ、目標額の1億円を大きく上回ることができました。
- ・2年連続となる特別競輪、ウィナーズカップにおいては、超一流選手による迫力あるレースが行われ、売上金は、68.6億円となり目標額65億円を上回ることができました。
- ・ミッドナイト、モーニングに続いて、令和2年度からナイター競輪を開始して、さらに幅広くお客様に競輪を提供することができました。
- ・アマチュア競技愛好者や中高生で構成される松阪サイクルクラブに月2回程度バンクを貸し出し、選手会の協力を得ながら試走会やタイムトライアルの実施など、サイクルクラブ活動を支援し競技人口の裾野拡大に努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・スポーツ振興研修センターは、新型コロナウイルスの影響でGW期間中の一般宿泊の休止や5月下旬までトレーニングジムの利用休止により、市民の健康増進、交流促進事業が滞る結果となりました。
- ・競輪場来場者は、新型コロナウイルスの影響で、4月1日から6月17日まで、車券発売の中止があり、その後も来場促進が行えなくなり、減少の結果となりました。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・新型コロナウイルス感染拡大にともない競輪開催にも大きな影響があるなか、予防対策を強化し、安全安心な競輪開催を実施し、収益の確保に努めます。また、モーニング競輪、ナイター競輪、ミッドナイト競輪、ガールズ競輪を開催し、早朝から深夜まで様々な選択肢を提供することで、ファンや地域に愛される競輪場をめざし、安定した経営に努めます。
- ・スポーツ振興研修センタートレーニングジムの一般開放や自転車競技愛好者へのバンク貸出しを行い、市民の健康増進にも力を入れていきます。

【競輪事業課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算 (千円)	最終予算 (千円)	活動指標			当初予算 (千円)	活動指標					
1	総務一般経費	7-⑤	4,553	15,878	取支差額の財政調整基金積立金額			8,795	取支差額の財政調整基金積立金額					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1億円	2.9億円	S		1億円					
2	普通競輪開催事業費	7-⑤	8,309,451	13,714,651	ミッドナイト競輪の開催			10,616,591	ミッドナイト競輪の開催					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					6節18日	8節24日	S		8節24日					
3	日本競輪選手会三重支部補助金	7-⑤	2,240	2,240	三重支部所属選手訓練研修会			2,240	三重支部所属選手訓練研修会					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					6回	6回	S		6回					
4	スポーツ振興研修センター補助金	7-⑤	35,984	35,984	①一般宿泊者数 ②トレーニングジム利用者数			16,964	①一般宿泊者数 ②トレーニングジム利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					①1,700人 ②10,000人	①307人 ②3,832人	E		①300人 ②4,000人					
5	記念競輪開催事業費	7-⑤	0	0	-			4,739,374	記念競輪売上金額					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		50億円					
6	ウィナーズカップ競輪開催事業費	7-⑤	6,313,001	6,772,012	ウィナーズカップ競輪売上金額			終了						
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					65億円	68.6億円	S							
7	包括業務委託事業費	7-⑤	387,255	360,847	①包括受託事業者へのモニタリング ②施設整備委託へのモニタリング			384,576	①包括受託事業者へのモニタリング ②施設整備委託へのモニタリング					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					①12回 ②6回	①12回 ②6回	S		①12回 ②6回					
8	一般会計繰出金	7-⑤	0	60,000	収益における一般会計への繰出割合			0	収益における一般会計への繰出割合					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					前年度収益の5%	前年度収益の約10%	S		前年度収益の5%					

【課長シート】

組織名	企業誘致連携課	作成者（評価者）	課長 川本 英司
関係する「実行宣言」	令和2年度	企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします。	
	令和3年度	企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします。	
関係する『総合計画』施策	3-⑤ 企業誘致・連携の推進		
組織の概要（主な業務）			
<p>市内への新規企業進出や市内企業の工場拡張等の再投資に対し、用地確保・法手続き・操業後に至るワンストップサービスを提供します。また、成長産業や企業重要拠点等の誘致に向けて、都市圏での企業誘致ネットワークの拡充に取り組みます。</p> <p>また、市内中小企業に対しては、切れ目のないハンズオン支援を行い企業経営力の向上を支援するとともに、企業間・産学官金連携を推進します。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・企業動向の情報収集等のため、のべ231社の企業・団体への訪問あるいはリモート面談を実施し、新規企業進出及び市内企業の新規事業の設備投資に関して4件の立地協定を締結しました。
- ・市内企業が取り組む新商品開発、受発注・人材マッチング、販路開拓等の企業間連携及び産学官連携など、12件の具体的な連携を支援しました。
- ・新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた市内小規模事業者及び中小企業に対し、国の支援制度と連携した補助金を創設するとともに、特に経営計画が優秀であると認められる5社を表彰し、販路拡大活動の支援、及び他の事業者において今後の取組の参考となるよう情報発信を実施しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・毎年度、三大都市圏で開催していた産業人交流会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止しました。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のための移動制限等により、企業間連携や販路拡大活動が困難となったため、中小企業ハンズオン支援事業を中止しました。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・企業誘致活動のベースとなる企業等への訪問やリモート面談を精力的に継続します。
企業等訪問延べ件数：400件
- ・新型コロナウイルスの収束を前提に、三大都市圏において産業人交流会を開催します。
交流会参加者数：150人（各会場キャパシティ50人×3回）
- ・ハンズオン支援対象事業の効果的な支援のため、他企業・支援機関・大学等との連携を促進します。
ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数：25件

【企業誘致連携課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	企業誘致推進事業費	3-⑤	11,856	7,379	企業等訪問延べ件数			9,797	企業等訪問延べ件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					400社	231社	C		400社					
2	企業立地促進奨励金	3-⑤	83,313	59,313	企業等訪問延べ件数			70,313	企業等訪問延べ件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					400社	231社	C		400社					
3	産業経済人交流事業費	3-⑤	3,878	511	交流会参加者数			3,680	交流会参加者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					150人	-	-		150人					
4	企業連携推進事業費	3-⑤	3,434	431	企業等訪問延べ件数			3,244	企業等訪問延べ件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					400社	231社	C		400社					
5	中小企業伴走型支援事業費	3-⑤	2,000	2,000	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			4,500	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					25社	-	-		25社					
6	中小企業伴走型事業補助金	3-⑤	3,000	500	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			統合	活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					25社	-	-							
7	中小企業販路拡大支援補助金	3-⑤	2,500	2,500	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			2,500	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					25社	-	-		25社					
8	小規模事業者を支える持続化支援事業補助金	3-⑤	0	20,000	活動指標			当初・修正予算(千円)	活動指標					
					本補助金申請事業者数				本補助金申請事業者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					280事業者	245事業者	B	162事業者						
9	小規模事業者を支える応援・発信事業費	3-⑤	0	2,098	活動指標			終了	活動指標					
					対象事業者(5社)訪問・面談回数				活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					20回	21回	S							
10	中小企業を支えるものづくり等支援事業補助金	3-⑤	0	7,500	活動指標			当初・修正予算(千円)	活動指標					
					本補助金申請事業者数				本補助金申請事業者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					15事業者	19事業者	S	12事業者						
11	航空宇宙産業製造基盤支援事業補助金	3-⑤	0	3,940	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
					本補助金申請事業者数				本補助金申請事業者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					10事業者	10事業者	S	10事業者						

【課長シート】

組織名	農水振興課		作成者（評価者）	課長 谷川 英次
関係する 「実行宣言」	令和2年度	農業者・漁業者への支援を全力で行います！		
	令和3年度	農業者・漁業者への支援を全力で行います！		
関係する『総合計画』施策	3-① 農業の振興			
	3-③ 水産業の振興			
	3-⑦ 松阪牛・地域ブランドの振興			
組織の概要（主な業務）				
<p>農業の振興のうち、平坦地域においては、担い手農家を中心に、水稻、小麦、大豆の2年3作の作付を推進し、中山間地域では獣害に強い作物の作付振興に加えて、農地の保全や獣害柵の設置などの支援に取り組んでいます。</p> <p>水産業の振興については、漁業拠点となる狹師漁港の長寿命化に係る改修工事を行うとともに、アサリ、ガザミなどの水産資源の増殖に係る支援に取り組んでいます。</p> <p>松阪牛の振興については、世界のブランド「松阪牛」のPRを国内外で行うとともに、特産松阪牛肥育農家への支援に取り組んでいます。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャンボタニシ防除対策について、薬剤・石灰窒素を散布した1,187haの水田に対し支援を行い、被害防止につなげました。 ・特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛の導入について、83頭の導入実績があり、特産松阪牛の生産振興につなげました。 ・防護柵の設置や、狹友会によるシカ、イノシシなどの有害鳥獣の捕獲業務に対し支援を行い、農作物被害の軽減につなげました。 ・狹師漁港について、漁港機能保全計画の第1期計画として、西護岸、外防波堤、埋立地物揚場、西物揚場の4カ所について、長寿命化を目的とした保全工事が令和2年度に完了しました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域の農業支援として水田への作物作付・奨励作物の推進を図りましたが、耕作者及び後継者の減少などにより目標達成できませんでした。（〔目標面積〕 2,500a→1,529.9a） ・農地中間管理機構を活用した集積面積について14haとなり、目標の20haを達成できませんでした。市全体の農地集積率については、令和元年度末は48.1%、令和2年度末は50.8%と2.7%増となっており、今後も集落営農組織やJA等を通じて、中心経営体への農地集積に協力する農地の出し手の把握に努めます。 ・飯高地域資源活用交流施設の入込客数について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による客数の減により、目標達成できませんでした。テイクアウト商品の充実や地元住民自治協議会との連携を図り、施設利用者の拡大を図ります。（〔目標入込客数〕 390,600人→270,900人）
<p style="text-align: center;">令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャンボタニシ駆除にかかる緊急的な支援は、令和3年度が最終年度となります。薬剤散布及び石灰窒素散布による駆除に加え、捕獲器の活用や冬季の耕うんなどの取組を推進し、被害の軽減に努めます。 ・松阪牛の海外輸出については、令和2年8月7日に設置された松阪牛協議会輸出部会を中心に、松阪牛関係者と連携し、松阪牛の商用輸出に向け、新たな販路の開拓やPRなどを進めていきます。

【農水振興課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	松阪牛まつり事業費	3-⑦	20,500	0	活動指標			22,365	活動指標			
					来場者数				来場者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					35,000人	-	-		35,000人			
2	農業総務一般経費	3-①	3,173	3,046	活動指標			3,580	活動指標			
					部局長の発行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価				部局長の発行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					A	A	A		A			
3	農業後継者対策補助金	3-①	200	0	活動指標			150	活動指標			
					「松阪市農村青少年協議会」新規会員数の増				「松阪地区農村青少年クラブ連絡協議会」のうち市内会員数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2名	-	-		17名			
4	特産振興補助金	3-①	2,700	2,700	活動指標			2,200	活動指標			
					「JA生産者部会」新規会員数				特産振興作物のうち産地強化計画作物の作付面積(なばな、モロヘイヤ、ブロッコリー)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2名	3名	S		1,129a			
5	茶防霜施設設置補助金	3-⑦	315	315	活動指標			175	活動指標			
					防霜ファンの設置基数				関西茶品評会(深蒸し煎茶)入賞率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5基	8基	S		30.0%			
6	茶業組合補助金	3-①	540	90	活動指標			0	活動指標			
					松阪茶のPRイベント及び品評会への品質向上について、茶業組合との会議開催回数				-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5回	11回	S		-			
7	松阪茶PR推進事業費	3-①	863	863	活動指標			1,263	活動指標			
					市内小学生を対象としたティーバックの配布数				松阪茶グランプリの筆記テスト平均点UP			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					8,500個	8,609個	S		80点			
8	茶防霜施設改修事業補助金	3-⑦	900	607	活動指標			0	活動指標			
					老朽化した防霜ファンの改修基数				-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					28基	19基	C		-			
9	アライグマ対策事業費	3-①	766	916	活動指標			712	活動指標			
					捕獲頭数				捕獲頭数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					70頭	200頭	S		150頭			
10	農業振興一般経費	3-①	539	513	活動指標			487	活動指標			
					部局長の発行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価				部局長の発行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					A	A	A		A			
11	農山村振興一般経費	3-①	300	98	活動指標			300	活動指標			
					部局長の発行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価				部局長の発行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					A	A	A		A			
12	松阪肉牛協会補助金	3-⑦	350	350	活動指標			350	活動指標			
					松阪肉牛協会と生産者との意見交換会の開催				枝肉共進会の優秀牛(A-5、B-5)出品率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	2回	S		90.0%			
13	松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金	3-⑦	4,000	0	活動指標			4,000	活動指標			
					共進会本選出場牛の頭数				市内農家の共進会本選出品頭数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50頭	-	-		7頭			
14	特産松阪牛出荷奨励事業補助金	3-⑦	5,600	5,600	活動指標			4,000	活動指標			
					特産松阪牛出荷頭数				特産松阪牛出荷頭数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					70頭	90頭	S		70頭			

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
15	松阪牛PR推進事業費	3-⑦	7,000	530	国内外での松阪牛のPR			4,000	松阪牛個体識別管理システムの認知度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2回	-	-		75.0%					
16	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金	3-⑦	18,904	18,904	「公社のあり方」について、三重県、関係市町との協議回数			18,843	「公社のあり方」について、三重県、関係市町との協議回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	5回	S		3回					
17	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金	3-⑦	12,000	12,000	導入頭数			10,000	導入頭数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					60頭	70頭	S		60頭					
18	畜産振興一般経費	3-⑦	620	620	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			723	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					A	A	A		A					
19	経営所得安定対策直接支払推進事業費	3-①	14,565	14,380	営農組合会議等参加延べ数			14,368	水田への高収益作物(野菜、花き等)の作付面積					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					30回	27回	A		6,210a					
20	水田活用推進対策補助金	3-①	43,400	43,400	人・農地プラン作成集落数			40,500	人・農地プランの実質化					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2集落	4集落	S		110地区					
21	中山間地域水田活用推進対策補助金	3-①	3,250	3,250	作物作付・奨励作物面積			2,475	奨励作物などの作付面積					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2,500a	1,529.9a	C		1,500a					
22	ジャンボタニシ防除対策補助金	3-①	14,700	20,264	薬剤、石灰窒素散布面積			17,000	ジャンボタニシによる被害面積					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					450ha	1,187ha	S		0ha					
23	環境保全型農業直接支払交付金	3-①	80	0	有機JAS取組面積			80	市内の「みえの安心食材」認定経営体数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					57a	-	-		70経営体					
24	農業経営基盤強化促進事業費	3-①	2,552	2,552	対前年度比予算削減率			2,643	認定農業者等担い手農家への農地集積率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3.0%	9.1%	S		54.0%					
25	中山間地域等直接支払交付金	3-①	16,112	16,112	本事業の加入集落数			16,109	本事業の加入集落数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					23集落	21集落	A		21集落					
26	農業経営基盤強化資金等利子補給促進補助金	3-①	1,039	459	本事業の新規活用件数			507	本事業の新規活用件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3件	13件	S		3件					
27	新規就農者総合支援補助金	3-①	15,000	13,858	青年新規就農者の増員数			10,500	青年就農計画認定経営体数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2名	1名	C		19経営体					
28	機構集積協力補助金	3-①	3,000	635	農地中間管理機構を活用した集積面積			6,100	農地中間管理機構を活用した年間新規集積面積					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					20ha	14ha	B		20ha					
29	がんばる認定農業者等支援補助金	3-①	6,000	6,000	地域の中心経営体に対する支援数			6,000	成果目標(規模拡大など)の達成度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					10経営体	12経営体	S		100.0%					
30	担い手確保・経営強化支援補助金	3-①	4,500	0	経営体への支援			25,000	成果目標(規模拡大など)の達成度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1経営体	-	-		100.0%					

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
31	強い農業・担い手づくり総合支援交付金	3-①	3,000	2,562	経営体への支援			3,000	成果目標(規模拡大など)の達成度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1経営体	1経営体	S		100.0%					
32	農業用ハウス強靱化緊急対策事業費補助金	3-①	3,100	0	経営体への支援			0	活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					延べ2,400㎡	-	-		-					
33	ベルファーム施設管理事業費	3-①	41,924	51,306	指定管理者との定期的な協議回数			39,694	指定管理者の「当期純利益>0」達成度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					月1回	月1回	S		100.0%					
34	ベルファーム施設整備事業費	3-①	20,436	16,974	指定管理者との定期的な協議回数			19,340	指定管理者の「当期純利益>0」達成度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					月1回	月1回	S		100.0%					
35	多目的研修集会施設管理事業費	3-①	4,091	3,368	利用者の増			1,417	施設の利用率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2.0%	-63.6%	E		26.0%					
36	飯南茶業伝承館管理事業費	3-⑦	2,441	2,440	施設の利用者数			2,341	施設の利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					900人	680人	B		900人					
37	飯高産業振興センター管理事業費	3-①	7,762	8,573	生産者グループ合同での商品開発研究会の開催回数			6,163	施設の利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	1回	S		2,323人					
38	飯南和紙和牛センター管理運営事業費	3-①	765	1,607	紙すき体験者数の増			774	深野和紙の保存(紙漉き体験人数)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					5.0%	-44.0%	E		235人					
39	飯高地域資源活用交流施設管理事業費	3-①	22,555	25,896	施設の入込客数			22,491	施設の入込客数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					390,600人	270,900人	C		352,400人					
40	飯高地域資源活用交流施設整備事業費	3-①	0	0	-			0	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		-					
41	有害鳥獣対策事業費	3-①	5,209	5,209	鳥獣による農作物被害額			5,400	鳥獣による農作物被害額					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					14,500千円	11,958千円	S		12,000千円					
42	有害鳥獣捕獲補助金	3-①	22,650	29,267	鳥獣による農作物被害額			24,550	鳥獣による農作物被害額					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					14,500千円	11,958千円	S		12,000千円					
43	有害鳥獣防護柵設置補助金	3-①	3,500	3,793	鳥獣による農作物被害額			3,650	鳥獣による農作物被害額					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					14,500千円	11,958千円	S		12,000千円					
44	水産業総務一般経費	3-③	582	450	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			584	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					A	A	A		A					
45	稚鮎等放流事業補助金	3-③	2,600	2,600	目標増殖量の達成率			2,450	目標増殖量の達成度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	195.3%	S		100.0%					
46	川鵜対策事業補助金	3-③	140	140	各内水面漁協が掲げる川鵜捕獲(80羽)の達成度			140	各内水面漁協が掲げる川鵜捕獲(70羽)の達成度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
47	水産資源増殖事業費	3-③	270	270	放流種苗量			300	カザミ放流種苗量		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					15万尾	15万尾	S		15万尾		
48	アサリ資源増殖事業補助金	3-③	2,500	2,500	アサリ増殖量(対象区比較)			2,400	覆砂の実施面積		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					200.0%	1500.0%	S		120㎡		
49	水産物消費拡大推進事業費補助金	3-③	500	0	漁業まつりへの出店数			400	市の水産特産品のPR回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					18店	-	-		4回		
50	漁港海岸施設管理事業費	3-③	2,220	2,220	海岸清掃活動の実施			1,770	漁港海岸等の清掃活動等の実施		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					年2回	年2回	S		年3回		
51	漁港機能保全事業費	3-③	36,578	24,846	漁港機能保全事業(猟師漁港)の進捗率			7,078	整備事業の達成度		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					95.0%	100.0%	S		100.0%		
52	有害鳥獣対策環境整備事業費	0	0	0	-			11,000	獣害防護柵設置による地元住民の満足度		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-		100.0%		
53	飯高産業振興センター施設整備事業費	0	0	0	-			3,011	施設の利用者数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-		2,323人		
54	指定管理者選定委員会事業費	0	0	0	-			213	指定管理者選定委員会の開催回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-		2回		

【課長シート】

組織名	林業振興課	作成者（評価者）	課長 中林 正明
関係する 「実行宣言」	令和2年度	計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！	
	令和3年度	森林整備の促進と森林資源の活用を図ります！	
関係する『総合計画』施策	3-② 林業の振興		
組織の概要（主な業務）			
<p>林業を取り巻く環境は、長期にわたる国産材の需要低迷により、生産活動が停滞し、未整備森林が増加するなど、極めて厳しい状況となっています。このような現状に対応するため、林業振興課では、「木材生産」「森林環境保全」「地域材利用」を施策の3本柱として、森林整備の促進、及び森林資源の活用に向けた取り組みを進めています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・木材搬出等の効率化を図るため、作業路整備への支援や舗装工事を実施するとともに、豪雨被害等による林道の復旧についても、重機使用や原材料支給により迅速な対応を図りました。
- ・森林所有者への今後の森林管理に対する意向調査と未整備森林での間伐について、目標面積を達成することができました（意向調査1,134ha/目標300ha）（間伐273ha/前年度比57%増）。
- ・未利用間伐材の有効活用に向けては、木質バイオマス発電利用を目的とする間伐材等の運搬支援を行い、23,800 t（昨年度比9.5%増）の供給につなげることが出来ました。
- ・山腹崩壊等の危険がある斜面上部の森林整備をはじめ、集落に隣接する危険木やライフライン（配電線）を寸断する恐れのある支障木の事前伐採を行い、防災機能の強化を図りました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響による原木需要の低迷から、建築材等に使用される良質材の素材生産量は26,048m³にとどまりました。今後も森林境界の明確化や作業路整備への支援など、森林施業の効率化に取り組み、主伐や間伐による素材生産量の増大につなげていきます。
- ・松阪の木を使用した新築木造住宅への建築支援については、目標棟数を達成することが出来ませんでした。令和3年度からは、市外の工務店、建築士も支援対象とする要件にリニューアルし、より広域的な松阪の木の需要拡大につなげていきます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・作業路整備や森林境界の明確化に対する支援により、森林施業の効率化を進めるとともに、利用間伐や架線集材など、木材搬出への支援を行うことで、森林整備の促進及び素材生産量の増大につなげていきます。
- ・森林環境譲与税を活用した森林資源管理事業において、森林所有者への意向調査と未整備森林における間伐を推進していきます。
- ・倒木の恐れのある集落周辺の森林整備や、ライフライン（配電線）を寸断する恐れのある支障木の事前伐採を行い、災害に強い森林づくりに取り組んでいきます。
- ・木造住宅建築促進事業補助金と松阪の木利用推進事業補助金により、松阪の木を使用した木造住宅の建築促進を通じた需要拡大の取り組みを進めていきます。

【林業振興課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	緑化推進事業費	3-②	420	420	活動指標			350	活動指標					
					緑化苗木等の配布自治会数				緑化苗木等の配布自治会数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					10自治会	5自治会	C			10自治会				
2	林業総務一般経費	3-②	3,644	3,442	活動指標			3,508	活動指標					
					道路賠償責任保険の加入路線数				道路賠償責任保険の加入路線数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					222路線	222路線	S			222路線				
3	森林環境創造事業費	3-②	12,350	11,694	活動指標			12,680	活動指標					
					「環境林づくり協定」に基づく間伐面積				「環境林づくり協定」に基づく間伐面積					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					60ha	50.36ha	B			60ha				
4	森林環境学習事業費	3-②	2,900	2,888	活動指標			2,900	活動指標					
					森林環境学習実施対象小学校数				森林環境学習実施対象小学校数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2校	2校	S			2校				
5	里山の森林安全安心対策事業費	3-②	13,700	14,911	活動指標			12,700	活動指標					
					集落や公共施設周辺の間伐及び支障木の伐採箇所				集落や公共施設周辺の間伐及び支障木の伐採箇所					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					9箇所	13箇所	S			9箇所				
6	林業労働者退職金共済掛金補助金	3-②	420	420	活動指標			324	活動指標					
					補助を行う飯南・飯高地域の林業事業所数				補助を行う飯南・飯高地域の林業事業所数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					9事業所	9事業所	S			9事業所				
7	森林経営計画作成推進事業費補助金	3-②	6,225	6,647	活動指標			6,225	活動指標					
					森林経営計画作成面積				森林経営計画作成面積					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100ha	74.39ha	B			100ha				
8	木質バイオマス有効活用対策事業補助金	3-②	6,500	8,000	活動指標			6,500	活動指標					
					未利用間伐材などの運搬重量				未利用間伐材などの運搬重量					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					22,000t	23,800t	S			22,000t				
9	みなと森と水ネットワーク促進事業費	3-②	212	100	活動指標			184	活動指標					
					東京都港区での地域材のPR活動				東京都港区での地域材のPR活動					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2回以上	1回	C			2回以上				
10	松阪荒滝生活環境保全林管理事業費	3-②	632	495	活動指標			709	活動指標					
					窓口でのパンフレット配布数				窓口でのパンフレット配布数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100部	100部	S			100部				
11	松阪創造の森施設管理事業費	3-②	3,352	3,086	活動指標			3,304	活動指標					
					施設及び作業路の草刈面積				施設及び作業路の草刈面積					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					4.6ha	4.6ha	S			4.6ha				
12	松阪ちとせの森施設管理事業費	3-②	933	933	活動指標			929	活動指標					
					施設内の下草刈面積(年2回)				施設内の下草刈面積(年2回)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0.9ha/2回	0.85ha/2回	A			0.85ha/2回				
13	林地台帳整備事業費	3-②	649	649	活動指標			1,430	活動指標					
					林業台帳整備				林業台帳整備					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					60筆	107筆	S			60筆				
14	嬉野どんぐりの森管理事業費	3-②	50	50	活動指標			50	活動指標					
					施設内の下草刈面積				施設内の下草刈面積					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,000㎡	1,000㎡	S			1,000㎡				
15	いきいき松阪の森づくり事業補助金	3-②	26,775	26,775	活動指標			25,975	活動指標					
					利用間伐促進事業への支援				利用間伐促進事業への支援					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					18,000㎡	15,800㎡	B			16,000㎡				
16	指定管理者選定委員会事業費	3-②	90	90	活動指標			0	活動指標					
					指定管理者の選定				-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1式	1式	S			-				

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
17	林業支援センター運営事業費	3-②	9,402	8,396	活動指標			9,529	活動指標					
					AB材の素材生産量				原木・製材品の販路拡大					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					45,000m ³	26,048m ³	C				5社			
18	森林資源管理事業費	3-②	105,700	85,700	活動指標			59,250	活動指標					
					森林の経営管理を行う意向調査				森林の経営管理を行う意向調査					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					300ha	1,134ha	S				1,000ha			
19	流域防災機能強化対策事業費	3-②	9,500	7,800	活動指標			5,300	活動指標					
					早急な整備が必要とされる森林整備面積				早急な整備が必要とされる森林整備面積					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					4ha	4ha	S				10ha			
20	森林再生力強化対策事業費	3-②	7,500	2,201	活動指標			7,500	活動指標					
					獣害防止施設等整備延長				獣害防止施設等整備延長					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					12,000m	3,905m	D				12,000m			
21	松阪の木利用推進事業補助金	3-②	4,500	5,400	活動指標			6,750	活動指標					
					支援する「松阪の木」を使用した新築木造住宅数				支援する「松阪の木」を使用した新築木造住宅数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					50棟(*)	28棟	C				25棟			
22	災害からライフラインを守る事前伐採事業費	3-②	12,000	8,400	活動指標			12,200	活動指標					
					支障木の伐採本数				支障木の伐採本数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,000本	447本	D				1,000本			
23	森林公園管理運営事業費	3-②	31,029	30,866	活動指標			29,349	活動指標					
					指定管理者によるイベント等実施回数				指定管理者によるイベント等実施回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					14回	7回	C				14回			
24	森林公園施設整備事業費	3-②	913	462	活動指標			0	活動指標					
					井戸系統の配管洗浄及び井戸底部汚物除去				-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1式	1式	S				-			
25	飯高林業総合センター管理運営事業費	3-②	5,963	5,314	活動指標			6,124	活動指標					
					適正な施設維持管理等				適正な施設維持管理等					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1式	1式	S				1式			
26	飯高林業総合センター施設整備事業費	3-②	7,722	7,103	活動指標			0	活動指標					
					受変電設備の修繕				-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1式	1式	S				-			
27	林道・作業道等維持管理事業費	3-②	14,960	16,765	活動指標			13,635	活動指標					
					林道作業道の舗装工事				林道作業道の舗装工事					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2路線	2路線	S				2路線			
28	治山事業費	3-②	3,750	3,750	活動指標			3,563	活動指標					
					要望に基づく治山事業計画書作成				要望に基づく治山事業計画書作成					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					8箇所	7箇所	B				8箇所			
29	林道・作業道整備事業費	3-②	17,300	16,700	活動指標			11,700	活動指標					
					嬉野上小川町地内の林道トコセ線開設工事				嬉野上小川町地内の林道トコセ線開設工事					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					70m	65m	A				230m			
30	飯南・飯高市有林管理事業費	3-②	2,057	1,357	活動指標			2,003	活動指標					
					市有林の巡視回地数				市有林の巡視回地数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					9団地	11団地	S				9団地			
31	飯南・飯高市有林再造林事業費	3-②	1,000	0	活動指標			4,543	活動指標					
					皆伐跡地へ広葉樹の植林面積				皆伐跡地へ広葉樹の植林面積					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1.5ha	-	-				1.5ha			
32	林業施設災害復旧事業費	3-②	4,500	9,000	活動指標			4,000	活動指標					
					被災林道の復旧工事にかかる迅速な現場対応の実施				被災林道の復旧工事にかかる迅速な現場対応の実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S				100.0%			

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
33	松阪の木利用促進緊急対策事業補助金	3-②	0	14,000	活動指標			0	活動指標		
					支援する「松阪の木」を使用した新築木造住宅数				-		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					50棟	16棟	D	-			
34	森林有害鳥獣被害対策事業補助金	3-②	0	0	活動指標			1,000	活動指標		
					-				防護柵設置、修繕補助に係る交付件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-	20件			
35	木造住宅建築促進事業補助金	3-②	0	0	活動指標			16,000	活動指標		
					-				支援する「松阪の木」を使用した新築木造住宅数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-	40棟			

【林業振興課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	森林活プロジェクト	3-②			活動指標				活動指標		
					未利用間伐材等の運搬重量				未利用間伐材等の運搬重量		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					1,800 t	1,221 t	C	1,800 t			

【課長シート】

組織名	農村整備課	作成者（評価者）	課長 森 唯人
関係する 「実行宣言」	令和2年度	防災事業に取り組み、優良農地の保全に努めます。	
	令和3年度	農業基盤整備により、農村の環境条件を整備します。	
関係する『総合計画』施策	3-① 農業の振興		
	5-⑤ 浸水対策の充実		
組織の概要（主な業務）			
<p>農村整備課は、農業者とともに自然環境に配慮しながら、安定した農業生産が維持できるように、施設の整備と水環境の保全並びに資源を確保し、生産性の向上を通じて農業の体質強化を図るとともに、多面的な機能を有している農地を保全し、農村に居住する人が快適な生活環境を享受できるように、農業基盤整備事業を行っています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業において、松ヶ崎地区・黒部第一地区・黒部第二地区・三雲地区の排水機場施設の長寿命化を行い、耐用年数の延伸とライフサイクルコストの低減に取り組みました。
- ・ 県営ため池等整備事業において、白石池・三雲用水地区の改修工事とため池15箇所の耐震調査業務委託を行い、用水の安定供給と防災の強化に取り組みました。
- ・ 県営ほ場整備事業において、朝見上地区、寺井地区、北谷地区の環境条件整備に取り組みました。
- ・ 令和2年度には、多面的機能支払交付金事業の活動組織が、3組織増えて85組織となりました。組織活動において、地域で共同活動を行い、地域資源を適切に保全管理することによって、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮がされるように図りました。
- ・ その他、各事業において設定した目標値は概ね達成できました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・ 市単土地改良事業の用水路改修工事において、地元との調整に時間を要したため、次年度に施工を行うことになりました。今後、綿密な協議を早期に行い、事業の適正な進捗を図ります。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業において、黒部第一地区・黒部第二地区・黒部第三地区の長寿命化に取り組みます。
- ・ 県営ほ場整備事業において、朝見上地区、寺井地区、北谷地区の環境条件整備に取り組みます。
- ・ 県営ため池等整備事業において、白石池の改修工事と坊谷池改修事業の新規採択、ため池4か所の耐震調査業務委託を行い、用水の安定供給と防災の強化に取り組みます。
- ・ 多面的機能支払交付金事業において、地域の共同活動を支援し、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図っていきます。

【農村整備課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	市単土地改良事業費	3-①	51,209	32,149	工事実施箇所			38,690	工事実施箇所					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					8か所	6か所	B		8か所					
2	公共事業等附帯事業費	3-①	38,500	37,845	工事実施箇所			30,000	工事実施箇所					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1地区	1地区	S		1地区					
3	ふるさと・水と土保全対策事業補助金	3-①	250	250	事業実施箇所			250	事業実施箇所					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1地区	1地区	S		1地区					
4	県営ため池等整備計画事業費	3-①	83,900	62,400	地元と県との調整			20,500	事業実施箇所					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	15回	S		4か所					
5	三雲農業集落排水管理事業費	3-①	4,854	4,562	上下水道部と公共下水道供用開始地域の接続状況の確認等の協議			3,092	上下水道部と公共下水道供用開始地域の接続状況の確認等の協議					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	1回	S		1回					
6	三雲農業集落排水施設整備事業費	3-①	2,650	2,405	改修に伴う施設の合理化			0	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1か所	1か所	S		-					
7	小規模土地改良事業補助金	3-①	900	900	受益者との調整			900	受益者との調整					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					10日以内	10日以内	S		10日以内					
8	多面的機能支払交付金事業費	3-①	201,690	187,889	本事業の組織数の維持			195,436	本事業の組織数の維持					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					85組織	85組織	S		85組織					
9	県営ため池等整備事業負担金	3-①	7,700	9,400	事業実施箇所			5,540	事業実施箇所					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2地区	2地区	S		1地区					
10	県営特定農業用管路等特別対策事業負担金	3-①	7,840	4,830	用水路工の整備延長			0	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					269m	269m	S		-					
11	土地改良施設維持管理適正化事業補助金	3-①	1,200	1,200	事業実施箇所			1,500	事業実施箇所					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					4か所	4か所	S		4か所					
12	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金	3-①	6,365	16,909	水路の改修整備延長			16,450	事業実施箇所					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					345m	345m	S		2か所					
13	農業水路等長寿命化・防災減災事業交付金事業費	3-①	33,000	30,000	受益者との調整			0	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2回	4回	S		-					
14	農地一般経費	3-①	13,829	12,703	県、三重県土地改良事業団体連合会、土地改良区、地元との協議			12,232	ビーフロードの月例点検					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					週1回	週1回	S		月1回					
15	県営ほ場整備事業土地改良区補助金	3-①	6,000	4,006	補助金対象土地改良区数			4,500	補助金対象土地改良区数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3改良区	3改良区	S		3改良区					
16	県営ほ場整備事業負担金	3-①	69,963	37,510	土地改良区と県との調整			46,562	土地改良区と県との調整					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					5回	12回	S		5回					

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
17	湛水防除施設管理事業費	5-⑤	60,624	55,577	排水機場の運転管理における指導・援助の実施			55,573	排水機場の月例点検の実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					月3回	月3回	S		月1回					
18	土地改良施設維持管理適正化事業費	5-⑤	65,735	65,075	整備補修を行う機場数			44,535	整備補修を行う機場数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3機場	3機場	S		1機場					
19	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費	5-⑤	20,258	20,258	排水機場の運転管理における指導・援助の実施			17,838	排水機場の運転管理における指導・援助の実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					月3回	月3回	S		月3回					
20	湛水防除施設整備事業費	5-⑤	192,188	174,599	湛水防除施設の機械・電気設備の補修・更新 機場数			4,791	湛水防除施設の機械・電気設備の補修・更新 機場数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3機場	3機場	S		2機場					
21	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金	5-⑤	66,250	55,150	事業実施箇所地区			44,210	事業実施箇所地区					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3地区	3地区	S		3地区					
22	県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費	5-⑤	31,633	41,678	県との協議			41,200	県との協議					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					4回	5回	S		4回					
23	農地等災害復旧事業費	3-①	1,500	1,730	受益者との調整			1,500	受益者との調整					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					30日以内	10日以内	S		30日以内					

【課長シート】

組織名	文化課	作成者（評価者）	課長 川村 浩稔
関係する「実行宣言」	令和2年度	芸術や文化財に触れる機会を充実させ、文化力の向上を目指します。	
	令和3年度	芸術や文化財に触れる多様な機会を確保し、文化力の向上を目指します。	
関係する『総合計画』施策	4-④ 文化の振興		
組織の概要（主な業務）			
<p>文化課は文化（芸術）振興と文化財の保存活用にまつわる業務を行っています。文化（芸術）振興は文化ホールや文化財センターギャラリーなどを拠点に、文化芸術・芸能の鑑賞や参加の機会の充実、地域や文化団体等と協働しながら文化芸術活動の推進を行っています。また、文化財の保存活用等は文化財センター、松浦武四郎記念館、歴史民俗資料館などを拠点に、地域の歴史文化遺産の保存や活用を通じて市民の文化に対する愛着と誇りを醸成する取組を進め、地域づくり、人づくりにつなげていきます。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・市美術展覧会においては、出展者や入場者へのコロナ対策の徹底、密のおそれのある公開審査や合評会、表彰式を一部縮小し、安全かつ出品数等も大きな落ち込みもなく、無事開催することができました。
- ・小津安二郎顕彰施設である青春館の閉館に伴い、新たな拠点として歴史民俗資料館2階に「小津安二郎松阪記念館」を整備することができました。
- ・コロナ感染拡大の影響を受けづらい、文化財等の保存整備事業補助金や埋蔵文化財発掘調査事業等に関しては、確実に指標を達成することができました。
- ・各文化財施設では入館者数等が軒並み減少しましたが、動画配信等による普及公開を行いました。このことで、今後の活動の幅を広げることができたと考えています。
- ・各施設の入館者数が減少する中、郷土資料室においてはレファレンス数を伸ばしました。これは、在宅で調べ物をする方々のニーズに着実に応えた結果と受け止めています。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・コロナ禍において、感染リスクのあるイベント等については取りやめたことから、文化芸術に触れる機会が減少し、また、施設への入館者数も目標数を大きく下回りました。
- ・これまで文化ホールなどで行っていた大規模なイベントについては、来館者数ではなく参加された方にいかに質の高いサービスを提供できるか、また来館せずとも文化芸術に触れる機会を提供できる手法とその成果の測り方を検討していきます。
- ・コロナの影響により、各文化財施設では入館者数等が軒並み減少しました。また、参加体験型の事業も大きく人数を減らしたものの、感染防止対策を行いつつ、少人数でも事業を継続することができました。今後も、感染拡大の状況に応じた手法を取り入れ、文化財の保存や活用につながる活動を維持していきます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・文化財収蔵庫の建設ならびに松浦武四郎記念館のリニューアル事業を、スケジュール通り着実かつ円滑に進めていきます。
- ・文化ホールの改修を進め、安全安心な施設の整備に努めます。
- ・文化施設での感染対策の徹底、リモートや動画等を活用した事業の展開、グッズの開発などによりコロナ禍においても安心して文化に触れる機会を確保します。
- ・全国の博物館などとの交流連携を進め、松阪市の文化力を広くアピールしていきます。

【文化課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度								
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標								
1	地域文化振興事業費	4-④	3,546	190	活動指標			統合	活動指標								
					文化祭への来場者数(嬉野、三雲、飯高)				目標			実績			評価		
					9,350人	450人	C										
2	本居宣長記念館補助金	4-④	32,521	34,002	活動指標			36,450	活動指標								
					本居宣長記念館の入館者数				目標			実績			評価		
					25,500人	12,721人	D										
3	市美術展覧会開催事業費	4-④	3,453	2,353	活動指標			3,303	活動指標								
					市美術展覧会への出品者数				目標			実績			評価		
					300人	265人	B										
4	芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業費	4-④	755	175	活動指標			705	活動指標								
					芸術文化活動奨励金の交付件数				目標			実績			評価		
					13回	1回	E										
5	埴輪制作事業費	4-④	409	214	活動指標			404	活動指標								
					こどもハニワ展入場者数				目標			実績			評価		
					350人	-	-										
6	音楽文化活動事業費	4-④	1,907	55	活動指標			1,813	活動指標								
					フェスティバルへの出場者数				目標			実績			評価		
					1,350人	-	-										
7	文化芸術団体共催事業費	4-④	274	17	活動指標			342	活動指標								
					催物の開催回数				目標			実績			評価		
					4回	1回	E										
8	小津安二郎顕彰事業費 (小津安二郎青春館等管理運営事業費)	4-④	4,659	7,915	活動指標			5,356	活動指標								
					青春館・資料室の年間入館者数				目標			実績			評価		
					2,600人	981人	D										
9	文化振興一般経費	4-④	4,848	4,222	活動指標			4,724	活動指標								
					松阪市HP「文化情報」ページへのアクセス件数				目標			実績			評価		
					60,000件	71,594件	S										
10	文化財保存管理活用事業費	4-④	18,724	18,469	活動指標			18,266	活動指標								
					御城番屋敷の入館者数				目標			実績			評価		
					36,000人	22,704人	C										
11	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金	4-④	948	1,006	活動指標			1,080	活動指標								
					補助対象となる生垣の総延長の維持				目標			実績			評価		
					310m以上	326.6m	S										
12	無形民俗文化財保存活用補助金	4-④	1,218	1,218	活動指標			1,218	活動指標								
					市指定民俗文化財の活動件数の維持				目標			実績			評価		
					18件	15件	B										
13	埋蔵文化財発掘調査事業費	4-④	34,800	503	活動指標			6,724	活動指標								
					埋蔵文化財発掘調査の年間受託件数				目標			実績			評価		
					1件	1件	S										
14	市内遺跡緊急発掘調査事業費	4-④	3,233	3,233	活動指標			3,134	活動指標								
					市内遺跡緊急発掘調査の年間調査実施件数				目標			実績			評価		
					15件	13件	B										
15	埋蔵文化財活用事業費	4-④	774	332	活動指標			746	活動指標								
					活用普及の啓発活動への参加者数				目標			実績			評価		
					1,800人	220人	E										
16	郷土資料室資料保存管理事業費	4-④	3,417	3,417	活動指標			3,331	活動指標								
					レファレンス(照会)数				目標			実績			評価		
					350人	454人	S										

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
17	文化財保存整備事業補助金	4-④	2,840		2,840		活動指標		354		活動指標			
							指定文化財件数の維持				指定文化財件数の維持			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						270件	279件	S				271件		
18	指定文化財保存修理事業費	4-④	3,634		3,384		活動指標		3,586		活動指標			
							武四郎記念館の資料整理作業実施回数				保存修理の必要性(アンケート)			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						年10回	年10回	S				必要90%以上		
19	旧長谷川治郎兵衛家保存整備事業費	4-④	446		130		活動指標		1,481		活動指標			
							旧長谷川邸の入館者数				旧長谷川治郎兵衛家の1日当たりの入館者数			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						20,000人	8,124人	D				55人		
20	松坂城跡保存整備事業費	4-④	23,256		30,313		活動指標		59,367		活動指標			
							松坂城跡入込客数				松坂城跡入込客数			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						165,000人	140,572人	B				165,000人		
21	松阪市民文化会館管理運営事業費	4-④	64,769		53,365		活動指標		57,991		活動指標			
							会館利用率				会館利用率			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						77.0%	37.1%	D				77.0%		
22	松阪市民文化会館施設整備事業費	4-④	2,500		2,343		活動指標		13,000		活動指標			
							会館利用率				会館利用率			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						77.0%	37.1%	D				77.0%		
23	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費	4-④	27,979		21,468		活動指標		24,705		活動指標			
							会館利用率				会館利用率			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						90.0%	32.8%	D				90.0%		
24	松阪コミュニティ文化センター施設整備事業費	4-④	196,900		170,340		活動指標		260,530		活動指標			
							会館利用率				会館利用率			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						90.0%	32.8%	D				90.0%		
25	嬉野ふるさと会館管理運営事業費	4-④	36,726		36,362		活動指標		35,719		活動指標			
							会館利用率				会館利用率			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						85.0%	59.6%	C				85.0%		
26	嬉野ふるさと会館施設整備事業費	4-④	4,172		4,172		活動指標		25,673		活動指標			
							会館利用率				会館利用率			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						85.0%	59.6%	C				85.0%		
27	文化センター自主事業費	4-④	11,400		4,694		活動指標		12,034		活動指標			
							自主事業の入場者率				催物の満足度			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						100.0%	84.1%	B				90.0%		
28	文化財センター管理運営事業費	4-④	49,354		48,720		活動指標		50,088		活動指標			
							文化財センターの年間来館者数				文化財センターの年間来館者数			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						54,000人	21,342人	D				55,000人		
29	文化財センター特別企画展等事業費	4-④	3,886		3,806		活動指標		4,416		活動指標			
							はにわ館の年間入館者数				はにわ館の年間入館者数			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						11,000人	6,413人	C				7,000人		
30	文化財センター施設整備事業費	4-④	54,800		39,841		活動指標		347,357		活動指標			
							文化財センターの年間来館者数				文化財センターの年間来館者数			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						55,000人	21,342人	D				55,000人		
31	歴史民俗資料館管理運営事業費	4-④	14,767		13,643		活動指標		13,514		活動指標			
							歴史民俗資料館の年間入館者数				松坂城跡入込客数に対する入館者数			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						21,400人	10,228人	D				13.4%		
32	松浦武四郎記念館管理運営事業費	4-④	14,553		14,277		活動指標		14,057		活動指標			
							記念館の入館者数(武四郎まつりを除く)				来館者満足度(アンケート)			
							目標	実績			評価	目標	実績	評価
						8,000人	4,619人	C				満足90%以上		

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
33	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費	4-④	1,468	954	記念館の入館者数(武四郎まつりを除く)			901	来館者満足度(アンケート)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					8,000人	4,619人	C		満足90%以上					
34	松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費	4-④	569	569	害虫調査の年間実施回数			541	文化財害虫捕獲頭数(年3回調査)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3回	3回	S		年間20頭以下					
35	松浦武四郎記念館施設整備事業費	4-④	23,000	17,066	記念館の入館者数(武四郎まつりを除く)			210,191	来館者満足度(アンケート)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					8,000人	4,619人	C		満足90%以上					
36	松浦武四郎誕生地管理運営事業費	4-④	3,374	3,294	誕生地の入館者数(武四郎まつりを除く)			3,635	来館者満足度(アンケート)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					4,000人	2,991人	B		満足90%以上					
37	小津安二郎青春のまち松阪等魅力磨き上げ事業費	4-④	0	27,576	小津安二郎松阪記念館リニューアルオープン			終了	活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S							
38	中郷文化財保管庫解体事業費	4-④	0	0	-			20,840	年度内除却					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		100.0%					
39	松浦武四郎記念館交流事業費	4-④	0	0	-			3,079	北海道でのイベントの参加者数(3日間)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		5,000人以上					

令和3年度 建設部の「実行宣言」

作成者 (評価者)	部長	伊藤 篤
--------------	----	------

1. 令和3年度 「実行宣言」		関係課
宣言①	国・県所管のインフラ整備を促進し、ストック効果を高めめます	建設総務課
宣言②	災害に強いまちづくりと市民の健康管理や憩いの場の整備を進めます	土木課
宣言③	安全で快適な生活空間の維持管理に努めます	建設保全課
宣言④	今後の市営住宅のあり方に関する意見書に沿った業務を進めます	住宅課
宣言⑤	快適な都市空間と美しい景観のまちづくりを進めます	都市計画課
宣言⑥	事故の無い安全安心な営繕工事を実施します	営繕課
宣言⑦	適正かつ円滑な建築・開発行政、狭あい道路・空家等の対策を行います	建築開発課



2. 令和2年度「実行宣言」の評価

評価基準…S (100%以上) 、 A (90~99%) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)

宣言①	災害に強いまちづくりと市民の健康管理や憩いの場の整備を進めます！	評価	A
【評価理由と今後の方針】		関係課：土木課	
<p>道路、河川の整備については、目標を上回る事業進捗が図れましたが、橋りょう修繕は、目標値に及ばなかった。今後も計画的な事前防災を進め、本市の国土強靱化に取り組みます。都市公園の整備については、既存の樹木や遊具の適正管理に努めました。令和3年度は、事業完了予定である松阪市総合運動公園の年度内完了を目指し、ニーズの高まる健康増進や憩いの場を創出してまいります。</p>			
宣言②	地域における安全で快適な住環境の整備を進めます！	評価	S
【評価理由と今後の方針】		関係課：建設保全課	
<p>安全性向上を図るため、消えている・消えかけている白線の大規模な引き直しを実施しました。また、地元自治会からの要望対応は、道路水路等の施設管理者として適切な維持修繕工事により生活環境の充実を図りました。今後も、自治会等と調整を図りながら、地域間バランスを考慮した速やかな事業実施により、安全で快適な生活空間の確保に努めてまいります。</p>			

【部局長シート】

宣言③	「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」に沿った業務を進めます！	評価	S
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：住宅課</p> <p>市営住宅老朽化対策に伴う住み替えについては、目標を大幅に上回りました。一方で、指定管理者制度の導入については、関連性がある住み替え集約事業等の進捗を踏まえつつ、再検討を行ってまいります。また、新型コロナウイルス感染症対策としては、市営住宅緊急入居事業により迅速な対応を行い、準備戸数8戸中2戸が入居中です。引き続き、準備が完了した空室にて対応してまいります。</p>			
宣言④	公共事業用地の速やかな取得をめざします！	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：土木課、建設保全課</p> <p>公共事業用地の取得は、予定箇所22筆中20筆の買収及び寄附を完了し、残り2筆については継続した交渉を行ってまいります。官民境界立会いについては、申請件数272件中260件の境界確定を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、郵送による官民境界確認申請の提出、立会関係者の接触する機会の軽減についての協力を引き続き呼びかけてまいります。</p>			
宣言⑤	魅力・賑わいを感じるまちづくり計画を進めます！	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：都市計画課</p> <p>松阪駅西地区複合施設計画は、民間事業者へのヒアリングや駅利用者調査を実施し、諸条件の整理を行いました。今後、令和3～4年度で民間事業者の公募要件を整理し、まちづくり計画を進めます。さらに、令和3年度は、新たに中万地区を景観重点地区に指定するとともに、松坂城跡周辺地区の修景基準の一部を見直し、歴史的なまちなみを保全し、松阪のまちの魅力を発信してまいります。</p>			
宣言⑥	適切な工期設定と安全で着実な工事を実施します！	評価	S
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：営繕課</p> <p>春日保育園園舎改築工事や鎌田中学校校舎解体工事などの繰越事業、当該年度では、小野江公民館新築工事、新型コロナ対策として庁舎本館議場等改修工事など、全て工期内に無事完了することができました。公共建築工事は工期の長い工事が多く、学校などは特に環境に配慮した工事の進捗に努め、事故の無いよう安全対策に留意した施工に努めてまいります。</p>			
宣言⑦	適正かつ円滑な建築・開発行政・空家等対策を行います！	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：建築開発課</p> <p>建築確認申請・開発行為許可申請等は、適正な審査と円滑な処理を行いました。また空家等対策は、地域住民等からの相談案件の約9割に対し、適正管理の依頼や情報の提供・助言を行いました。令和3年度からは、新たな空家等対策事業「中心市街地空家等解消リセット推進事業」により、不良空家等の除却促進に努めてまいります。</p>			

【部局長シート】

3. 『松阪市総合計画』関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

施策番号		施策名					
5 - ①		交通安全対策の充実					
関係 施策 1	指標名	交通安全対策の整備に対する市民満足度				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	2.58 /5 (0.03)	2.62 /5 (0.07)	2.66 /5 (0.11)	2.70 /5 (0.15)	
	実績 (基準との差)	2.55 /5	— /5 (—)	—	—	—	
	評価	—	—	—	—	—	
	今後の 対応方針	地域住民要望に対応した道路反射鏡や防護柵等の新設や修繕を継続して実施し、交通安全対策の市民満足度を高めてまいります。					
施策番号		施策名					
5 - ⑤		浸水対策の充実					
関係 施策 2	指標名	浸水対策事業に対する市民満足度				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	2.80 /5 (0.03)	2.84 /5 (0.07)	2.87 /5 (0.10)	2.90 /5 (0.13)	
	実績 (基準との差)	2.77 /5	— /5 (—)	—	—	—	
	評価	—	—	—	—	—	
	今後の 対応方針	三重県と連携を強化し、対策実施計画に基づく4河川流域の浸水対策を行い、床上浸水被害をゼロを目指します。					
関係 施策 2	指標名	排水ポンプ及び樋門（15施設）の大雨時の稼働率				目標種別	→
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	100%	100%	100%	100%	
	実績	100%	100%	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の 対応方針	雨水排水用のポンプ場施設の整備と更新を計画的に進め、定期的な点検に努めます。					

【部局長シート】

施策番号		施策名					
6 - ④		都市空間・住環境の整備					
評価指標①	指標名	住環境の整備に対する市民満足度				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	3.20 /5 (0.03)	3.24 /5 (0.07)	3.27 /5 (0.10)	3.30 /5 (0.13)	
	実績 (基準との差)	3.17 /5	— /5 (—)	—	—	—	
	評価	—	—	—	—	—	
今後の対応方針	豊かな景観は、市民共通の資産であり、誇りと愛着のあるまちづくりを推進するため、定期的に景観計画を見直し、良好な景観を守ってまいります。						
評価指標②	指標名	公園・緑地の整備に対する市民満足度				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	3.12 /5 (0.02)	3.15 /5 (0.05)	3.18 /5 (0.08)	3.20 /5 (0.10)	
	実績 (基準との差)	3.10 /5	— /5 (—)	—	—	—	
	評価	—	—	—	—	—	
今後の対応方針	多様化する市民スポーツ並びにレクリエーションニーズへの対応や自然環境を学ぶ場の創出、健康増進や余暇活動の場を提供するため、空間利用の多様化を図り都市公園整備を実施していきます。						
評価指標③	指標名	「住めない空家（C判定）※」として判定された空家等数（累計） ※H30年実施 空家等実態調査における判定基準				目標種別	↘
	年度	平成30年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	720 件 (-38)	700 件 (-58)	680 件 (-78)	660 件 (-98)	
	実績 (基準との差)	758 件	668 件 (-90)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
今後の対応方針	不良空家等除却促進補助金等の解体費用に対する支援制度の効果が反映されることが多いことから、今後も支援制度の周知を図り「住めない空家」の減少に努めます。						
評価指標④	指標名	老朽化住宅からの住替え件数（累計）				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	50 戸 (11)	58 戸 (19)	70 戸 (31)	83 戸 (44)	
	実績 (基準との差)	39 戸	58 戸 (19)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
今後の対応方針	高齢者が多いため、入居者の生命、財産の安全性を第一に考え、入居者ニーズに即した住替え先団地の提供など、親身な交渉を継続して行ってまいります。						

関係施策3

【部局長シート】

施策番号		施策名				
6 - ⑤		道路等の整備				
関係施策4	評価指標①	指標名	主要な認定市道のパトロールに基づいた路面補修率			目標種別 →
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標	—	100%	100%	100%	100%
	実績	—	100%	—	—	—
	評価	—	S	—	—	—
	今後の対応方針	定期的に直営班の巡回パトロールを強化し、穴ぼこ等の迅速な路面補修に努め、安全な道路環境を保持することで道路瑕疵の減少を目指します。				
関係施策4	評価指標②	指標名	道路の整備に対する市民満足度			目標種別 ↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標 (基準との差)	—	2.78 /5 (0.04)	2.82 /5 (0.08)	2.86 /5 (0.12)	2.90 /5 (0.16)
	実績 (基準との差)	2.74 /5	— /5 (—)	—	—	—
	評価	—	—	—	—	—
	今後の対応方針	地域の要望に対し、緊急車両の通行不能箇所や通学路の歩道整備など、優先順位の高いものから整備を進めていきます。				
関係施策4	評価指標③	指標名	橋りょう点検に基づき修繕を行う橋りょう数(累計)			目標種別 ↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標 (基準との差)	—	28 橋 (18)	48 橋 (38)	73 橋 (63)	98 橋 (88)
	実績 (基準との差)	10 橋	23 橋 (13)	—	—	—
	評価	—	B	—	—	—
	今後の対応方針	適時な要望活動を展開し予算の確保を図りつつ、道路メンテナンス事業補助を活用し、早期に修繕が必要とされている98橋について、対策を進めていきます。				

【課長シート】

組織名	建設総務課	作成者（評価者）	課長 左路 有
関係する 「実行宣言」	令和2年度	-	
	令和3年度	国・県所管のインフラ整備を促進し、ストック効果を高めます	
関係する『総合計画』施策	5-⑤ 浸水対策の充実		
	6-④ 都市空間・住環境の整備		
	6-⑤ 道路等の整備		
組織の概要（主な業務）			
<p>建設総務課は、道路や河川、公園、港湾等の整備に関する「国県等との連絡調整・要望」等他機関との連絡調整を行っています。</p> <p>また建設部各課の経理、庶務を行っています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、各種会合が急遽中止されるなど、国・県等への要望活動は制限を受けることとなりましたが、三重県社会基盤整備協会に關係する会合への参加や近隣都市への要望活動は実施することができました。
- ・橋りょう、道路、河川、港湾の整備工事等においては、公共工事として、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けることなく、おおよそ計画どおりの進捗を図り、契約や庶務については適正に実施することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・海岸環境改善活動におけるSNSの情報発信数において、当初、発信を予定していた「川と海のクリーン大作戦」が新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となりました。今後は、「川と海のクリーン大作戦」だけでなく、川・海の環境の改善全般の情報をSNSを活用し、市民及び企業等に環境改善活動について発信していきます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・松阪市内における道路・河川・港湾等の整備に関する国、県等への要望活動について、コロナ禍であっても要望ができるよう、リモートによる要望方法等について検討を行います。
- ・建設部各課の予算執行においては、速やかに且つ正確な事務処理を行います。

【建設総務課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	三重県社会基盤整備協会負担金	6-⑤	2,102	2,102	協会に係る会合への参加			2,703	協会に係る会合への参加		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					5回	5回	S		5回		
2	道路橋りょう一般経費	6-⑤	10,356	9,234	工事実施橋りょう数			9,672	消耗品費の削減率(前年比)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					8橋	8橋	S		1.0%		
3	河川一般経費	5-⑤	534	471	事業着手箇所数(総合雨水対策)			500	河川に関する要望回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					3箇所	4箇所	S		2回		
4	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金	5-⑤	18,500	18,300	工事施工延長(他事業区間を含む)			10,000	工事施工延長(他事業区間を含む)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					150m	197.4m	S		140m		
5	県施行海岸環境整備事業負担金	6-⑤	555	279	海岸環境改善活動におけるSNSの情報発信数			555	海岸環境改善活動におけるSNSの情報発信数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					5回	-	-		5回		
6	県施行松阪港改修事業負担金	6-⑤	53,045	73,045	岸壁の延長			52,979	岸壁の延長		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					24m	63.3m	S		72m		
7	港湾管理一般経費	6-⑤	287	100	岸壁の延長			174	港湾に関する要望回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					24m	63.3m	S		2回		
8	県施行街路事業負担金	6-⑤	5,000	2,667	年間の事業進捗率			500	年間の事業進捗率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					2.0%	1.9%	A		0.1%		
9	公園一般経費	6-④	601	480	期末の整備率(総合運動公園建設事業)			454	緑化に関する活動		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					98.0%	94.5%	A		年2回		

【課長シート】

組織名	土木課	作成者（評価者）	課長 野邊 敏彦
関係する「実行宣言」	令和2年度	災害に強いまちづくりと市民の健康管理や憩いの場の整備を進めます！ 公共事業用地の速やかな取得をめざします！	
	令和3年度	災害に強いまちづくりと市民の健康管理や憩いの場の整備を進めます！	
関係する『総合計画』施策	5-⑤	浸水対策の充実	
	6-④	都市空間・住環境の整備	
	6-⑤	道路等の整備	
組織の概要（主な業務）			
<p>快適な住環境を推進し安全・安心な生活のための道路・橋梁の整備、浸水被害の軽減を図るため治水及び雨水対策等の河川・排水路の整備、良好な公園環境の提供に向けた公園の整備と総合運動公園の円滑な運営を行います。</p> <p>また、これらの施設整備に係る公共事業用地を早期に取得し公共事業の推進に努めます。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・総合雨水対策10か年戦略事業などの浸水対策や、道路・橋りょうや公園の整備については、概ね目標を達成することができ、市民が安心して暮らせる環境づくりに取り組むことができました。
- ・橋りょう長寿命化修繕事業費では、6橋の修繕工事を実施し、橋梁の耐用年数の引き延ばしとライフサイクルコストの抑制に取り組みました。
- ・総合雨水対策10か年戦略事業費では、松阪地区浸水対策検討会で策定した対策実施計画書に基づき、名古須川流域と百々川流域の2箇所の事業を実施し、地域の浸水対策に取り組みました。
- ・総合運動公園建設事業（補助）では、整備率が102.0%となり完成に向け進展しました。また、2年目を迎えたスケートパークは、監視員の配置、イベント（スクール、市長杯等）を開催したことで来場者の増加に繋がり、地域の活性化や松阪市のPRに貢献しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・星合舞出線では、事業計画に基づき社会資本整備総合交付金を活用して事業を進めているが、令和2年においては、交付金の配分が要望額を下回ったことから、事業進捗率が目標値に達しなかった。なお、同事業は、令和2年度3次補正を活用することで、進捗率の低下を改善できる見込みです。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

- ・総合雨水対策10か年戦略事業や浸水対策事業等では、対策実施計画書に基づき、床上浸水被害が0に近づくよう浸水対策の充実を図ります。
- ・橋りょう長寿命化修繕事業費や新規事業である根木御麻生園線、東出線を地域における代替輸送路及び避難路として整備し、防災性の向上を図る取り組みを行います。
- ・総合運動公園建設事業費（補助）では、令和3年の完成に向け事業を進め、ニーズの高まる健康増進や憩いの場を創出し、感染症対策を含めたユニバーサルデザインの公園づくりを進めます。

【土木課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	道路整備単独事業費	6-⑤	210,000		197,489		事業完了予定路線数		157,500		事業完了予定路線数			
			7路線		7路線		S		6路線					
2	星合舞出線道路改良事業費	6-⑤	50,000		63,730		期末の事業進捗率		30,000		期末の事業進捗率			
			75.0%		58.0%		B		76.0%					
3	松阪六軒線道路改良事業費	6-⑤	10,000		4,912		期末の事業進捗率		終了		終了			
			100.0%		100.0%		S							
4	地方創生道整備事業費	6-⑤	35,000		35,000		期末の事業進捗率		40,000		期末の事業進捗率			
			21.0%		21.0%		S		45.0%					
5	橋りょう長寿命化事業費	6-⑤	230,000		275,000		橋りょうの直営点検数		185,000		橋りょうの直営点検数			
			200橋		315橋		S		320橋					
6	河川改良単独事業費	5-⑤	95,200		89,053		年間の整備延長		85,600		年間の整備延長			
			200m		285m		S		130m					
7	準用河川九手川改修事業費	5-⑤	93,000		93,000		年間の護岸整備延長		51,000		年間の整備延長			
			26m		26m		S		70m					
8	浸水対策事業費	5-⑤	151,500		144,634		河川及び排水路の整備延長		118,600		河川及び排水路の整備延長			
			200m		379m		S		210m					
9	総合雨水対策10か年戦略事業費	5-⑤	100,500		80,900		事業着手箇所数		55,000		事業着手箇所数			
			2箇所		2箇所		S		2箇所					
10	都市公園維持管理事業費	6-⑤	219,786		213,094		定期的な清掃等の実施		218,486		定期点検における修繕が必要な遊具の割合			
			月1回		月1回		S		21.0%					
11	都市公園整備事業費	6-④	30,000		43,200		四阿建て替え		14,600		四阿建て替え			
			1棟		1棟		S		1棟					
12	総合運動公園建設事業費(単独)	6-④	51,129		51,129		期末の整備率		38,070		期末の整備率			
			98.0%		102.0%		S		100.0%					
13	総合運動公園建設事業費(補助)	6-④	246,000		288,134		期末の整備率		486,000		期末の整備率			
			98.0%		102.0%		S		100.0%					
14	道路橋りょう災害復旧事業費	6-⑤	2,000		21,314		被災した施設の復旧率(国災は除く)		2,000		被災した施設の復旧率(国災は除く)			
			100.0%		100.0%		S		100.0%					
15	河川災害復旧事業費	6-④	2,000		0		被災した施設の復旧率(国災は除く)		2,000		被災した施設の復旧率(国災は除く)			
			100.0%		-		-		100.0%					
16	根木御麻生園線道路改良事業費	6-⑤	0		0		-		50,000		期末の整備率			
									23.0%					

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標			
17	東出線道路改良事業費	6-⑤	0	0	活動指標	34,500	期末の整備率			
					—		目標	実績	評価	
					—		—	—	35.0%	
18	公園施設災害復旧事業費	6-⑤	2,000	0	活動指標	16,860	活動指標			
					被災した施設の復旧率(国災は除く)		被災した施設の復旧率(国災は除く)	目標	実績	評価
					100.0%		—	—	100.0%	

【課長シート】

組織名	建設保全課		作成者（評価者）	課長 阪井 正幸
関係する「実行宣言」	令和2年度	地域における安全で快適な住環境の整備を進めます！		
		公共事業用地の速やかな取得をめざします！		
	令和3年度	安全で快適な生活空間の維持管理に努めます！		
関係する『総合計画』施策	5－① 交通安全対策の充実			
	5－⑤ 浸水対策の充実			
	6－⑤ 道路等の整備			
組織の概要（主な業務）				
<p>建設保全課は、生活道路や小河川、排水路などの管理や市所管の道路、水路などの公有財産の境界確認を行います。</p> <p>施設の老朽化などの課題がありますが、側溝修繕や道路舗装修繕などを行うことにより安全で快適な生活空間の維持、地域住民からいただく多種多様な要望に対する十分な調整や協議、地域間バランス、優先順位を考慮した事業実施及び、交通安全対策事業として事故が起きた箇所など、危険箇所に対し交通弱者に配慮した交通環境の迅速な整備に努めます。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・道路・河川維持修繕事業では、地元要望707件について、関係する各自治会等と調整のうえ約65%を実施し、生活環境の充実を図ることができました。
- ・道路事故対策白線等整備事業では、本庁管内54路線、北部建設保全事務所管内26路線、西部建設保全事務所管内36路線、合計116路線203.5kmの外側線の引き直しなど、広範囲にきめ細かな交通事故対策を実施することができました。
- ・中川駅東西連絡地下道管理事業では、定期点検等により不具合なくエレベーターの運転を行い、連絡地下道の安全で快適な利用を維持することができました。
- ・道路清掃等事業などの歩道・地下道の定期的な清掃業務や、街路樹・道路照明灯・排水ポンプ施設・調整池・水防倉庫の維持管理については、概ね目標を達成することができ、安全で快適な生活空間の維持に取り組むことができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・用地対策事業では、用地取得予定事業7事業に対し、対象用地に所有者不存在・休眠抵当権の土地があり2事業の用地取得ができませんでした。今年度引き続き調査・交渉を進め用地確保を進めます。
- ・道路台帳整備事業では、市道新認定や廃止など132路線8.95kmの台帳補正を行い、個々の延長が短かく目標延長に及びませんが、昨年比増の路線補正が実施できました。
- ・交通安全対策施設整備事業では、道路反射鏡49基・防護柵設置25箇所776mなど合わせて、86箇所を実施しました。目標100箇所に及びませんが、引き続き目安とし、地域要望等を参考に必要箇所を精査して実施していきます。
- ・最終処分場関連維持修繕事業では、工事実施にあたり地域と修繕箇所の確認を行い、目標50m程度予定の側溝修繕を29mで完結することができました。
- ・水防一般経費では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から東京での水防研修会は不参加とし水防訓練も中止しました。コロナ禍での訓練方法について検討していきます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・市民生活に身近な、6,512路線、延長約1,941 kmにもおよぶ認定市道のほか、小河川や排水路など施設を常時良好な状態に保ち、安心・安全な市民生活の確保に努めます。また、地域住民の要望に対する十分な調整や協議及び地域間バランス、優先順位を考慮した速やかな事業実施を行います。

【建設保全課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	用地対策事業費	5-⑤	13,167		13,167		事業計画用地の100%取得		11,684		未登記財産の処理			
			100.0%		90.9%		A		2件					
2	道路維持修繕事業費	6-⑤	413,224		413,784		要望に対する実施達成率		413,323		要望に対する実施達成率			
			65.0%		65.0%		S		65.0%					
3	道路清掃等事業費	6-⑤	13,798		13,174		生活環境整備の一環として清掃を行う箇所数		統合					
			48箇所		48箇所		S							
4	雪寒対策道路維持事業費	6-⑤	2,957		11,209		雪寒時の道路維持管理を図るため積雪回数を上回る凍結防止対策回数		2,875		雪寒時の道路維持管理を図るため積雪回数を上回る凍結防止対策回数			
			1回		2回		S		1回					
5	道路台帳整備事業費	6-⑤	19,308		16,401		台帳を補正した路線の延長		18,000		台帳を補正した路線の延長			
			10km		8.95km		B		10km					
6	街路樹剪定等事業費	6-⑤	16,106		16,106		大きくなり過ぎた周辺へ悪影響を及ぼしている樹木の剪定本数		16,106		大きくなり過ぎた周辺へ悪影響を及ぼしている樹木の剪定本数			
			500本		700本		S		620本					
7	交通安全対策施設整備事業費	5-①	30,996		30,996		安全な道路環境の整備を図る交通安全対策実施箇所数		27,896		安全な道路環境の整備を図る交通安全対策実施箇所数			
			100箇所		86箇所		B		100箇所					
8	道路施設点検事業費	6-⑤	17,000		13,422		道路附属施設点検箇所数		6,000		道路附属施設点検箇所数			
			121箇所		197箇所		S		39箇所					
9	最終処分場関連維持修繕事業費	6-⑤	4,000		3,419		側溝整備の延長		21,000		舗装修繕の箇所数			
			50m		29m		C		30箇所					
10	道路事故対策白線等整備事業費	5-①	110,000		110,000		事故防止対策路線数		10,000		交通量の多い幹線市道・小中学校周辺の通学路を対象とした路線の対策実施延長			
			70路線		116路線		S		17km					
11	中川駅前・連絡道管理事業費	6-⑤	13,806		13,126		エスカレーターの良好な稼働率（維持管理不備を原因とする停止日数を除いた日数）		13,382		エスカレーターの良好な稼働率（維持管理不備を原因とする停止日数を除いた日数）			
			100.0%		100.0%		S		100.0%					
12	道路維持一般経費	6-⑤	33,759		31,825		安定した道路維持専用車両の運行		33,271		安定した道路維持専用車両の運行			
			78,000km		86,220km		S		78,000km					
13	河川維持修繕事業費	5-⑤	60,725		60,725		要望に対する実施達成率		59,494		要望に対する実施達成率			
			65.0%		65.0%		S		65.0%					
14	樋門・樋管等管理事業費	5-⑤	24,180		20,413		樋門管理者等からの不具合に関する報告や修繕要望を受けた際の対応率		23,104		樋門管理者等からの不具合に関する報告や修繕要望を受けた際の対応率			
			100.0%		100.0%		S		100.0%					

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
15	調整池管理事業費	5-⑤	10,209	9,919	調整池に関する不具合に関する要望等を受けた際の対応率			10,425	調整池に関する不具合に関する要望等を受けた際の対応率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
16	水防施設管理事業費	5-⑤	1,339	1,339	水防倉庫28箇所の土のう袋の備蓄枚数			1,080	水防倉庫18箇所の土のう袋の備蓄枚数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					55,300袋	55,300袋	S		27,000袋			
17	水防一般経費	5-⑤	1,446	164	水防法に関する研修への参加及び訓練実施の回数			1,223	水防法に関する研修への参加及び訓練実施の回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	-	-		1回			
18	クリーンセンター関連維持修繕事業費	6-⑤	0	0	-			4,549	側溝整備の延長・舗装修繕の延長			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		100m			

【課長シート】

組織名	住宅課		作成者（評価者）	課長 山路 伸之
関係する 「実行宣言」	令和2年度	「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」に沿った業務を進めます！		
	令和3年度	「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」に沿った業務を進めます！		
関係する『総合計画』施策	6-④ 都市空間・住環境の整備			
組織の概要（主な業務）				
<p>住宅課は、昭和40年代以降を中心に市営住宅の整備を進め、現在では改良住宅等も含め管理戸数が1,673戸となっており、住宅に困窮する低所得者等に対して低廉な家賃で賃貸し、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的としています。</p> <p>基本業務として、市営住宅及び関連施設の管理、住宅の入退去事務、使用料の徴収、不正入居、悪質滞納者への対応などを行っています。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・市営住宅管理運営事業では、現年度家賃徴収率の目標とした98%以上を達成しました。また、市営住宅老朽化対策に伴う住替えについても目標11戸を上回り19戸の住替えを行いました。
- ・市営住宅維持修繕費では、ベランダ帯防水について40戸の目標に対して84戸を実施しました。
- ・市営住宅修繕工事費では、目標どおりベランダ手摺塗装、物置改修工事を合わせて108戸を実施しました。
- ・公営住宅ストック改善事業費では、社会資本整備交付金（国補）を利用した事業であり、その交付額に合わせ屋上防水、外壁改修、給水システム（受水槽）改修工事を9棟を実施しました。
- ・一般管理経費では、過年度滞納分の徴収率について、目標を2.5%としました。滞納全額一括返済などもあり目標を上回る3.3%を達成することができました。
- ・新型コロナウイルス感染症による市営住宅緊急入居事業では緊急入居住宅を8戸用意しました。（現在2戸、入居中）

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・指定管理者制度導入に向けた検討を行ってきましたが、令和2年度においても制度導入には至りませんでした。引続き検討課題と位置付けていますが、他の優先事業もあることから、住み替え集約事業などの優先事業の進捗に合わせ改めて検討をしていきたいと思えます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・施設マネジメントの一環として実施している老朽化住宅の住替え集約化については、継続して重点事業と位置付け取組んできましたが、ここまで順調に進捗しているものの、例えば住替え先市営住宅の確保が年々困難になる事が予想されるなど、他の課題も含め事前の検討を十分に行い対応策の準備が必要となります。
- そのことに伴い、今年度は老朽化住宅明け渡しに関する条例改正に向けた検討を行っていきます。
- ・新型コロナウイルス感染拡大による離職に伴い住居を失う方への市営住宅一時使用についても今年度も引き続き対応していきます。

【住宅課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	市営住宅管理運営事業費	6-④	46,860	49,636	①現年度家賃徴収率の向上 ②市営住宅老朽化対策としての住替え			47,993	①現年度家賃徴収率の向上 ②市営住宅老朽化対策としての住替え		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①98% ②11戸	①98% ②19戸	S		①98% ②8戸		
2	市営住宅維持修繕費	6-④	104,040	104,040	ベランダ帯防水			101,250	ベランダ帯防水		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					40戸	84戸	S		40戸		
3	市営住宅修繕工事費	6-④	54,738	43,240	物置改修、ベランダ手摺塗装			28,636	物置改修、ベランダ手摺塗装		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					108戸	108戸	S		69戸		
4	公営住宅ストック改善事業費	6-④	56,506	47,706	屋上防水、外壁改修、給水システム(受水槽)改修			88,021	屋上防水、外壁改修、給水システム(受水槽)改修		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					9棟	9棟	S		9棟		
5	新型コロナウイルス感染症による市営住宅緊急入居事業費	6-④	0	4,400	新型コロナウイルス感染症による緊急入居者用住宅修繕			0	-		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					8戸	8戸	S		-		
6	市営住宅解体事業費	6-④	0	0	-			17,840	老朽化市営住宅の解体		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-		3棟		
7	一般管理経費	6-④	807	85	滞納繰越分の徴収率			1,128	滞納繰越分の徴収率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					2.5%	3.3%	S		2.5%		

【課長シート】

組織名	都市計画課	作成者（評価者）	課長 松本 尚久
関係する「実行宣言」	令和2年度	魅力・賑わいを感じるまちづくり計画を進めます！	
	令和3年度	快適な都市空間と美しい景観のまちづくりを進めます！	
関係する『総合計画』施策	6-④ 都市空間・住環境の整備		
組織の概要（主な業務）			
<p>都市計画課は二つの係で構成しています。まちづくり計画係では、「中心市街地のまちづくり」「都市計画の決定及び変更」「都市計画図」に関する事などまちづくりに関する計画を推進します。景観係では、景観法に基づく「景観計画の策定及び変更」、「建築、開発行為等の届出」、三重県屋外広告物条例に基づく「屋外広告物」の許可事務に関する事などより良い景観の形成を図っていきます。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・屋外広告物事業では、許可事務、措置命令・指導事務などを行い、屋外広告物適正化旬間中には、主要道路のパトロールを5回実施し、違反屋外広告物の簡易除却を行いました。
- ・都市計画審議会事業では、「松阪都市計画公園の変更」について、審議を経て変更の手続きを行いました。
- ・都市景観推進事業では、「松阪市景観計画の変更」について審議を経て変更の手続きを進めました。また、良好な景観を後世に残すため、次世代を担う市内小中学生を対象に「まつさか景観絵画コンクール」を開催し、530人から作品の応募がありました。コンクール入賞作品については、広く市民の方々に観覧してもらうよう、市内3か所で展示し普及啓発に努めました。
- ・中心市街地整備事業では、松阪駅西地区複合施設計画を進める中、令和元年度に実施した「松阪駅西地区市場動向調査業務委託」を基に、民間事業者へのヒアリングや駅利用者調査を行う「松阪駅西地区複合施設実施方針策定業務委託」を実施し、事業の進め方の検討を行うとともに、諸条件の整理を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・都市景観推進事業では、景観重点地区における「松阪市歴史的まちなみ修景整備事業補助金」の交付要件を満たす申請が、昨年同様ありませんでした。令和3年度は、新たに中万地区を重点地区に指定し、また、松坂城跡周辺地区の修景基準の一部見直しを進め、補助対象を拡大させ新たな需要を喚起します。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・屋外広告物事業では、屋外広告物適正化旬間中（9月予定）には、市内をパトロールし、公衆に対する危害の防止、美観風致の維持に努めます。
- ・都市景観推進事業では、景観重点地区における補助制度の利用を促進するため、補助基準の見直しを行い、歴史的なまちなみ保全と良好な景観形成に努めます。
- ・中心市街地整備事業では、昨年度に実施した「松阪駅西地区複合施設実施方針策定業務委託」における民間事業者のヒアリング結果等を踏まえ、「松阪駅西地区複合施設事業者募集支援業務委託」を8月末までに契約し、松阪駅西地区複合施設の整備に向け、令和3年度、4年度の2か年で、民間事業者の公募・契約締結を目指します。

【都市計画課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	屋外広告物事業費	6-④	3,027	2,775	屋外広告物適正化旬間中のパトロール回数	3,115	屋外広告物適正化旬間中のパトロール回数				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					3回		5回	S	3回		
2	都市計画審議会事業費	6-④	379	66	審議会開催時の可決を経る。	379	審議会開催時の可決を経る。				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					100.0%		100.0%	S	100.0%		
3	都市景観推進事業費	6-④	7,624	3,865	まつさか景観絵画コンクール作品応募者数	5,994	まつさか景観絵画コンクール作品応募者数				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					500人		530人	S	500人		
4	都市計画変更事業費	6-④	4,100	3,520	適正な納品率	4,100	適正な納品率				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					100.0%		100.0%	S	100.0%		
5	都市計画一般経費	6-④	5,178	4,005	都市計画全事業の目標達成率	4,934	都市計画全事業の目標達成率				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					100.0%		100.0%	S	100.0%		
6	中心市街地整備事業費	6-④	4,300	3,817	「事業者の公募」などの検討に向けた事業者ヒアリング業者数	7,539	「事業者の公募」などの検討に向けた事業者ヒアリング業者数				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					5社		17社	S	5社		

【課長シート】

組織名	営繕課	作成者（評価者）	課長 山本 直弘
関係する 「実行宣言」	令和2年度	適切な工期設定と安全で着実な工事を実施します！	
	令和3年度	事故の無い安全安心な営繕工事を実施します！	
関係する『総合計画』施策	7-② 確かな行政サービスの提供		
組織の概要（主な業務）			
<p>営繕課は、建築係・営繕係・設備係の3系の構成となっており、市の公共施設における営繕工事及びその関連業務を適正かつ着実に実施し、誰もが安全・安心に使用できる公共施設の構築や快適で機能の充実した施設とすることを目指して、設計及び工事を行っています。</p> <p>また、公共施設の健全な維持保全のため、施設管理部局等と連携して、定期点検の業務を実施しています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・小野江公民館新築工事や鎌田中学校校舎改築工事に係る屋外付帯工事、また、新型コロナ対策として庁舎本館議場等改修工事や松阪公園、中町の公衆便所改修工事など、工事83件 約27億円、委託業務24本 約1億6千万円の発注を行い、春日保育園園舎改築工事や鎌田中学校校舎解体工事などの繰越事業も含め、工事85件 約34億、委託業務25本 約1億8千万円を工期内に無事完了することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・特になし

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・令和3年度においては、塩浜排水区沖スポンプ場増設工事や松阪市文化財センター収蔵庫新築工事、農業屋コミュニティ文化センター特定天井等改修工事などの繰越事業や、五主、松名瀬の津波避難タワー新築工事など、工期の長い工事が多く、事故の無いよう適正な工事監理に努めます。

・松阪市立嬉野中学校校舎大規模改造工事（第1期）や三雲中学校外壁他改修工事（1期）など、小中学校の改修工事などは、学校環境に配慮した工事の進捗に努め、事故の無いよう安全対策に留意し、適正に工期内に完成するよう努めます。

【営繕課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算 (千円)	最終予算 (千円)	活動指標	当初予算 (千円)	活動指標				
1	営繕管理事業費	7-②	7,478	7,478	営繕業務を適正に実施する。			4,530	営繕業務を適正に実施する		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		100.0%		

【課長シート】

組織名	建築開発課	作成者（評価者）	課長 水越 敏
関係する「実行宣言」	令和2年度	適正かつ円滑な建築・開発行政・空家等対策を行います！	
	令和3年度	適正かつ円滑な建築・開発行政、狭あい道路・空家等の対策を行います！	
関係する『総合計画』施策	6-④ 都市空間・住環境の整備		
	6-⑤ 道路等の整備		
組織の概要（主な業務）			
<p>建築開発課は建築基準法や都市計画法等に関する建築・開発行政を行っており、その事務のほとんどが許認可事務であることから厳格かつ円滑な審査、これらの事務に係る事前相談や指導等については適正かつ迅速な対応をめざしています。また、狭あい道路の解消や空家等の対策を促進し、まちの安全性や快適性の維持・向上をめざしています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築開発事業において、建築確認申請等の320件、開発行為許可申請等の303件を適正に審査し、円滑に処理することができました。また、建築・開発等の事前相談が1,614件あり、その内の1,525件（94.5%）について、迅速（処理日数7日以内）に処理することができました。 ・空家等対策事業において、地域住民等から261件の相談があり、その内の230件（88.1%）について、放置された空家の所有者等に対して適正管理の依頼や情報の提供・助言を行うことができました。 ・狭あい道路整備促進事業費において、所有者等から寄付を受けて取得した29件の道路後退用地について、拡幅整備することができました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不良空家等除却促進補助金において、39件の事前判定申請があり、その内不良空家等に該当した23件について、除却費用の一部を補助することができましたが、申請辞退等があったため目標件数（24件）を達成できませんでした。 ・狭あい道路整備促進補助金において、100件の協議申請があり、その内所有者等から寄付を受けた38件の道路後退用地について、助成金と報償金により取得することができましたが、測量・分筆登記に時間を要し寄付手続きまで至らないものがあったため目標件数（40件）を達成できませんでした。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> ・建築開発事業において、建築・開発等に関する事前相談に対して迅速に対応するため、総事前相談件数の93%以上のものについて、7日以内に処理するように取り組みます。 ・空家等対策事業において、安全・安心な生活を確保するため、総相談件数の80%以上のものについて、空家の所有者等に対して適正管理の依頼や情報の提供・助言に取り組みます。 ・空家等の減少を図るため、不良空家等除却促進補助金により24件の空家に関して、除却費用の一部を支援するように取り組みます。 ・中心市街地エリア内の定住人口増加を図るため、中心市街地空家等解消リセット推進事業により24軒の空家に関して、除却費用の一部や除却による固定資産税の増額分を支援するように取り組みます。 ・まちの安全性や快適性の向上を図るため、狭あい道路整備促進補助金により、36件の道路後退用地を取得するように取り組みます。また、狭あい道路整備促進事業費により、既に取得した40件の道路後退用地を拡幅整備するように取り組みます。

【建築開発課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	建築開発事業費	6-④	12,695	11,015	事前相談等の処理率(迅速化件数/総件数)			11,458	事前相談等の処理率(迅速化件数/総件数)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					93.0%	94.5%	S		93.0%					
2	空家等対策事業費	6-④	5,884	1,840	相談処理率(処理件数/相談件数)			5,287	相談処理率(処理件数/相談件数)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					80.0%	88.1%	S		80.0%					
3	狭あい道路整備促進事業費	6-⑤	19,920	13,735	拡張整備軒数			17,640	拡張整備軒数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					25件	29件	S		40件					
4	不良空家等除却促進補助金	6-④	6,000	6,000	補助件数			6,000	補助件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					24件	23件	A		24件					
5	狭あい道路整備促進補助金	6-⑤	13,200	13,200	補助件数			11,880	補助件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					40件	38件	A		36件					
6	弁護士委託等事業費	6-④	0	1,253	係争の終了件数			終了	係争の終了件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1件	1件	S							
7	中心市街地空家等解消しセット推進事業費	6-④	0	0	空家等削減数			1,200	空家等削減数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		24軒					

令和3年度 消防団事務局の「実行宣言」

作成者 (評価者)	消防団事務局長	松本 芳昭
--------------	---------	-------

1. 令和3年度 「実行宣言」

宣言①	松阪市消防団の活動環境の充実を図ります。
-----	----------------------



2. 令和2年度「実行宣言」の評価

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

宣言①	松阪市消防団の災害対応能力及び安全管理体制の向上を図ります。	評価	A
-----	--------------------------------	----	---

【評価理由と今後の方針】

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、災害対応能力の向上に反映できる訓練等が実施できず、達成できる状況ではありませんでした。

安全管理体制については、新型コロナウイルス感染症対策として、消防団業務継続計画を策定するとともに、活動する消防団員の感染防止の徹底を図るため、感染防止資機材を全分団、全団員が使用できるよう配備し、災害現場における安全管理体制を構築することができました。

今後は、住民自治協議会に参画する消防団員が、地域の防災リーダーとして活動できる環境整備を図るとともに、松阪市消防団全体の活動環境の充実を図っていきます。

【部局長シート】

3. 『松阪市総合計画』関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

施策番号		施策名				
5 - ④		消防力の充実				
評価指標①	指標名	消防団員数				目標種別 →
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標	—	1,293人	1,293人	1,293人	1,293人
	実績	1,293人	1,251人	—	—	—
	評価	—	E	—	—	—
	今後の対応方針	行政チャンネルや鈴の音バスなど入団促進動画を、常時放映できる体制としたほか、条例改正による消防団員の環境整備も行いました。実数として減少傾向は変わらず、引き続き様々な方策を検討し、取り組んでいきます。				
評価指標②	指標名	消防団協力事業所の認定数				目標種別 ↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標 (基準との差)	—	31 事業所 (1)	32 事業所 (2)	33 事業所 (3)	34 事業所 (4)
	実績 (基準との差)	30 事業所	30 事業所 (0)	—	—	—
	評価	—	E	—	—	—
	今後の対応方針	新たに2事業所を認定することができましたが、消防団員の退職など認定基準に届かなかった既存の事業所も二つあり、結果的に目標に届きませんでした。引き続き事業所への働きかけを進めていきます。				
評価指標③	指標名	耐震性貯水槽数				目標種別 ↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標 (基準との差)	—	161 基 (4)	161 基 (4)	161 基 (4)	161 基 (4)
	実績 (基準との差)	157 基	161 基 (4)	—	—	—
	評価	—	S	—	—	—
	今後の対応方針	目標を達成したことから、今後は、新規と修繕等の両面から精査していきます。				

関係施策 1

【課長シート】

組織名	消防団事務局		作成者（評価者）	局長 松本 芳昭
関係する「実行宣言」	令和2年度	松阪市消防団の災害対応能力及び安全管理体制の向上を図ります。		
	令和3年度	松阪市消防団の活動環境の充実を図ります。		
関係する『総合計画』施策	5-④ 消防力の充実			
組織の概要（主な業務）				
<p>消防団事務局は、消防団運営を円滑に進める部局として消防団が活動しやすい環境づくりに努め、消防団活動のより一層の充実を図ることで魅力ある消防団づくりにつなげます。</p> <p>消防団の災害対応能力の向上を図るため、資機材を充実するとともに、知識技能の習得に努め、広域消防等と連携を密にし、地域防災力の要として充実強化させます。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模地震発生時の消火・生活用水の確保に耐震性貯水槽（40 t）4基を設置し、総設置数は161基となりました。 ・車両更新については、消防団小型動力ポンプ付積載車3台を更新させ、災害現場での消防力の強化につなげ、また消防団車庫更新についても2棟更新を行いました。 ・消防団員が減少する状況を改善するため、行政チャンネルや鈴の音バスなどへ入団促進動画を常時放映できる体制や、条例改正による消防団員の環境整備を行いました。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、コロナ禍でも安心して災害活動ができるよう、全分団、全団員が使用できるよう感染防止資機材を配備し、安全管理体制を構築、強化しました。また、松阪、飯南、飯高、嬉野、三雲5地区が集合し実施してきた会議はWEB会議に変更しました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員数は、依然として減少傾向にありますが、消防団の活動を様々な媒体を活用して情報発信を行い、引き続き団員確保に取り組みます。また、分団再編も考慮した地域の実情にあった消防団員数の研究を進めます。 ・自営業の消防団員定期健康診断受診率は64%でした。コロナ禍における受診控えも考えられますが、より周知をはかり、受診率向上に取り組みます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>火災、風水害、大規模災害等への対応など地域から求められる消防団活動の充実強化を図り、市民の「安全・安心」の確保のため、以下の取組を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①住民自治協議会に地域の防災リーダーとなる消防団員の参画 ②消防団車両及び機械器具等装備の整備 ③消防団員の確保及び分団統合等の検討 ④災害現場での新型コロナウイルス感染症感染防止の徹底
--

【消防団事務局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	松阪地区広域消防組合 分担金	5-④	2,269,646	2,360,116	活動指標			2,022,476	活動指標			
					救急出動における平均現場到着時間				救急出動における平均現場到着時間			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					8分以内	8分22秒	A					
2	消防団員消防・水防手 当	5-④	53,056	19,772	活動指標			51,179	活動指標			
					消防団員訓練等出動に伴う参加率				消防団員訓練等出動に伴う参加率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S					
3	消防団員報酬	5-④	44,899	43,008	活動指標			44,899	活動指標			
					消防団員の条例定数充足率				消防団員の条例定数充足率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	88.0%	B					
4	消防団員退職報償金等	5-④	39,417	35,097	活動指標			38,403	活動指標			
					消防団員退職報償金該当者の支払い				消防団員退職報償金該当者の支払い			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S					
5	消防団員等公務災害補 償等共済基金掛金	5-④	30,536	30,536	活動指標			30,536	活動指標			
					共済基金掛金率				共済基金掛金率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S					
6	消防団員等福祉共済加 入掛金	5-④	4,260	3,885	活動指標			4,260	活動指標			
					福祉共済加入率				福祉共済加入率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S					
7	小型動力ポンプ付積載 車等購入事業費	5-④	24,740	22,603	活動指標			28,710	活動指標			
					火災等の災害対応率				火災等の災害対応率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S					
8	消防団防災資機材等整 備事業費	5-④	6,818	6,818	活動指標			5,415	活動指標			
					消防団員貸与物品の貸与率				消防団員貸与物品の貸与率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S					
9	消防団員公務災害補償 費	5-④	1,996	2,606	活動指標			2,121	活動指標			
					公務災害補償費加入率				公務災害補償費加入率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S					
10	消防団員健康診断事業 費	5-④	549	549	活動指標			549	活動指標			
					自営業の消防団員定期健康診断受診率				自営業の消防団員定期健康診断受診率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	64.0%	C					
11	非常備消防一般経費	5-④	20,028	30,267	活動指標			19,406	活動指標			
					研修会等の参加率				研修会等の参加率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S					
12	水道事業会計繰出金	5-④	12,776	12,776	活動指標			24,371	活動指標			
					新規公設消火栓設置・維持管理率				新規公設消火栓設置・維持管理率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S					
13	消防施設管理事業費	5-④	6,337	6,337	活動指標			5,110	活動指標			
					消火栓点検維持管理率				消火栓点検維持管理率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S					
14	消防防災施設整備事業 費	5-④	59,400	54,969	活動指標			0	活動指標			
					耐震性水槽設置数				-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					161基	161基	S					
15	消防・防災訓練セン ター管理運営事業費	5-④	300	300	活動指標			285	活動指標			
					訓練センター施設使用満足度				訓練センター施設使用満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S					
16	消防施設解体事業費	5-④	4,524	2,500	活動指標			0	活動指標			
					団車庫維持管理率				-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S					
17	消防救急デジタル無線 (共通波) 整備事業負 担金	5-④	21,709	21,709	活動指標			21,709	活動指標			
					無線共通波整備にかかる通信エリアカバー率				無線共通波整備にかかる通信エリアカバー率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	95.0%	A					

【消防団事務局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	「消防団協力事業所表示制度」の推進取組	5-④	/	/	消防団協力事業所の認定数			/	消防団協力事業所の認定数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					31事業所	30事業所	A		32事業所		
2	「消防団入団促進活動」の推進	5-④	/	/	消防団員数			/	消防団員数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					1,420名	1,251名	B		1,293名		
3	「消防団分団再編」のあり方検討	5-④	/	/	消防団分団再編数			/	消防団分団再編数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					1分団	協議中	A		1分団		

令和3年度 会計管理課の「実行宣言」

作成者 (評価者)	会計管理者	高木 達彦
--------------	-------	-------

1. 令和3年度 「実行宣言」	
宣言①	会計事務の効率化に向けて取り組みます。
宣言②	全庁的なスキルアップとチェック機能を強化します。
宣言③	公金の預入等有利な運用を行います。(目標:運用率90%)



2. 令和2年度「実行宣言」の評価			
評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)			
宣言①	全庁的なスキルアップのための情報を7回以上掲載します。	評価	A
【評価理由と今後の方針】 全庁的なスキルアップのため必要な知識や情報を全体掲示板等で周知を行いました。内容としては、チェック機能の強化とミスの共有、支払通知書の発行を絞るための取り組みなど、掲載件数は目標としていた7回を実施。引き続き適正かつ的確な事務の向上に努めます。			
宣言②	全庁的なチェック機能を強化するためミスの共有と指導を徹底します。	評価	A
【評価理由と今後の方針】 上記の取組みの一環として、二役部長会における非公開案件として、会計事務処理の差し戻し等の状況を提示し、不適正な処理の例について課名を表示するなど、現状の把握と各課における伝票処理の起案・審査の重要性について発信することができました。今後においてもさらなる取り組みを進めていきます。			
宣言③	公金の有利な運用のため資金運用率90%を目指します。	評価	A
【評価理由と今後の方針】 公金の安全かつ有利な運用の指標となる資金運用率については、目標90%に対し84%の運用率となりました。できるだけ正確な収入と支出の予定を把握しながら資金の運用に努めます。			
宣言④	支払の遅延を防止するため月3回の決裁滞留チェックをします。	評価	S
【評価理由と今後の方針】 毎月口座振替終了時に、財務会計による口座振込起案決済についての未払い確認を行うことで、決裁の滞留をなくすことができました。しかし、納付書払いや窓口払いへの対応、財務会計処理以前のものについては、確認することができないため、担当部署による確認の履行を促していきます。			

【課長シート】

組織名	会計管理課	作成者（評価者）	会計管理者 高木 達彦
関係する 「実行宣言」	令和2年度	全庁的なスキルアップのための情報を7回以上掲載します。	
		全庁的なチェック機能を強化するためミスの共有と指導を徹底します。	
		公金の有利な運用のため資金運用率90%を目指します。	
	令和3年度	支払の遅延を防止するため月3回の決裁滞留チェックをします。	
		会計事務の効率化に向けて取り組みます。	
		全庁的なスキルアップとチェック機能を強化します。 公金の預入等有利な運用を行います。（目標：運用率90%）	
関係する『総合計画』施策		-	
組織の概要（主な業務）			
<p>会計管理課では、松阪市が実施する各種事業に伴う各部局の予算執行や収入調定等について会計書類が関係法令や条例及び規則等に照らして適正に事務処理がされているか審査を行っています。また、大切な財産である公金の運用については、安全かつ堅実に管理・運用しています。さらに適正な会計事務を行うため、会計事務に関する実務能力の向上、効率的な執行が行えるよう改善をはかっています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・チェック機能を高めるための研修の開催には至りませんでした。チェック機能の強化とミスの共有など伝票管理における必要な知識や情報を全体掲示板で周知いたしました。また、新任課長・係長研修時には会計事務における資料の配布を行いました。
- ・伝票処理の途中失念など、決裁が滞っている状態を事前に確認し、担当者へのフィードバックを行いました。
- ・差し戻しの集計を四半期ごとに行い、不適切な事務については課名を周知するなど、伝票処理のチェック体制やミスの防止に努めました。
- ・会計事務の改善を図るため、兼票の上限額を10万円未満に引き上げました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・支払通知書の廃止については、各部署ごとまたは各事業者において対応が異なることから、全体を通じて廃止とすることはできませんでした。各部署における支払先への個々の対応として発行先を絞る取り組みをお願いしたところです。近隣との状況を鑑みながら、改善に向けての取り組みを継続していきます。
- ・時間外の削減については、令和元年度から着実に減少傾向にありますが、会計管理のシステムの大幅な変更には至っておらず、人員の減にはつながりませんでした。人員の減を図る上では、適正な支出入の業務が遂行できる仕組み（システム）作りが必要となります。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・電子決裁システムにおける「審査者」の役割をより厳格にすると共に、チェック機能を高めるための研修を行います。
- ・引き続き、差し戻し集計の公表と不適正な事務についてフィードバックを行い、適正な会計事務（伝票処理）につなげます。
- ・公共料金の口座引き落とし並びに、支払通知書の発行について引き続き見直しを図ります。
- ・会計事務の自動化を含めた簡素化に向けた検討を行います。

【会計管理課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	会計管理一般経費	-	7,593	7,593	資金の運用率(預託金額/総資金額)			6,990	資金の運用率(預託金額/総資金額)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					90%以上	82%	A		90%以上		

【会計管理課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	適正な財務会計事務の推進	-	/	/	全体掲示板での周知			/	全体掲示板での周知		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					7回	7回	S		7回		

令和3年度 市民病院事務部の「実行宣言」

作成者 (評価者)	市民病院事務部長	武田 裕樹
--------------	----------	-------

1. 令和3年度 「実行宣言」	
宣言①	新型コロナウイルス感染症のまん延防止と治療に取り組みます。
宣言②	健全な病院経営に取り組み、黒字経営を目指します。
宣言③	引き続き、松阪市民病院のあり方について検討していきます。



2. 令和2年度「実行宣言」の評価			
評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)			
宣言①	健全な病院経営に取り組み、黒字経営を目指します。	評価	A
【評価理由と今後の方針】			
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により外来患者数および入院患者数は大きく減少しました。(前年度比11% 27,000人の減) 特に外来患者数は、昭和58年(1983年)度以降で最も少ない患者数となりました。</p> <p>経営状況は、こうした患者数減少の影響を受け、医業収益は大きく減少(前年度比5.5% 5億5千万円の減)しましたが、新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制の確保を中心とした感染症対策への取り組みを行ったことにより、国や県からの補助金を受けることができたため、最終決算は、黒字が見込める状況となりました。</p> <p>今後も地域に根ざした医療を行ないつつ健全な病院経営・運営に取り組んでいきます。</p>			
宣言②	感染症病床を有する指定医療機関として、感染症医療の中心的な役割を果たします。	評価	S
【評価理由と今後の方針】			
<p>感染症指定医療機関として感染症医療の中心的な役割を果たしてきました。</p> <p>未だ新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えない状況であり、医療提供体制の確保や治療に取り組むとともに、ワクチン接種事業に積極的に協力していきます。</p>			
宣言③	松阪市民病院のあり方について一定の方向性を定めます。	評価	E
【評価理由と今後の方針】			
<p>全国的に新型コロナウイルス感染症の対応に集中せざるを得ない状況であったため、松阪市民病院のあり方について議論をすることはできませんでした。</p> <p>今後は、新型コロナウイルス感染症の収束に向け職員一丸となって取り組んでいく一方で、感染症対策や地域医療構想に関する国や県の動向に注視しつつ、地域医療における松阪市民病院のあり方について検討していきます。</p>			

【部局長シート】

3. 『松阪市総合計画』関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上) 、 A (90~99%) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)

施策番号		施策名						
2 - ②		地域医療の推進						
関係施策1	評価指標①	指標名	患者アンケートで「満足」と答えた患者の割合				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	96.3 % (0.2)	96.5 % (0.4)	96.8 % (0.7)	97.0 % (0.9)	
		実績 (基準との差)	96.1 %	90.9 % (-5.2)	—	—	—	
		評価	—	E	—	—	—	
今後の対応方針	会計手続きや職員の接遇において満足度が低下しました。 患者様の満足度を高めていくため、医療の質の向上はもちろんのこと、接遇研修や環境整備に努めていきます。							

【課長シート】

組織名	市民病院事務局	作成者（評価者）	部長 武田 裕樹
関係する 「実行宣言」	令和2年度	健全な病院経営に取り組み、黒字経営を目指します。	
		感染症病床を有する指定医療機関として、感染症医療の中心的な役割を果たします。	
		松阪市民病院のあり方について一定の方向性を定めます。	
	令和3年度	新型コロナウイルス感染症のまん延防止と治療に取り組みます。	
		健全な病院経営に取り組み、黒字経営を目指します。 引き続き、松阪市民病院のあり方について検討していきます。	
関係する『総合計画』施策	2-② 地域医療の推進		
組織の概要（主な業務）			
<p>昭和21年9月に健康保険松阪市民病院として開設。現在は急性期病床269床（感染症病床2床）、緩和ケア病床20床、地域包括ケア病床39床の計328床の総合病院です。</p> <p>市内の基幹病院（松阪中央総合病院、済生会松阪総合病院）と連携・協力しながら松阪地域の二次救急医療（入院治療や手術を必要とする重症患者に対応する救急医療）の一翼を担うとともに、災害拠点病院、感染症指定医療機関、地域医療支援病院等として地域の皆さまに信頼される質の高い医療サービスの提供に努めています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症医療に、病院の職員が一丸となって取り組むなか、国や県から補助金を受けることができたことにより、12年連続の黒字経営となる見込みです。 ・感染症指定医療機関として、新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制の確保や治療において中心的な役割を果たしてきました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年2月13日に「第2次地域医療構想をふまえた松阪市民病院の在り方検討委員会」から市長に提言が提出され、提言に基づく取組を行っていたところ、新型コロナウイルス感染症が拡大したため、感染症指定医療機関である当院は、病院職員一丸となって治療に全力で取り組んできました。 ・現在、国では「感染症を踏まえた地域医療構想のあり方」について議論をしているところであり、その動向を注視しつつ、必ずややってくる少子高齢化、人口減少に向けたこの地域にふさわしい医療提供体制の確保について検討していきます。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えないなか、医療提供体制の確保や治療に取り組むとともに、ワクチン接種事業に積極的に協力していきます。 ・現在、国では「感染症を踏まえた地域医療構想の考え方」について議論をしているところであり、その動向を注視しつつ、必ずややってくる少子高齢化、人口減少に向けたこの地域にふさわしい医療提供体制の確保について検討していきます。

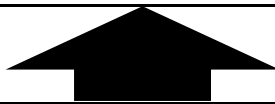
【市民病院事務部】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	松阪市民病院事業会計繰出金	2-②	898,148	592,713	基準内繰出しの割合			963,150	基準内繰出しの割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100%以内	100.0%	S		100%以内		
2	IT推進事業	2-②	154,173	156,378	活動指標			156,501	活動指標		
					予定案件執行率				予定案件執行率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
			100.0%	100.0%	S	100.0%					
3	医療機器更新事業	2-②	196,221	312,801	活動指標			147,410	活動指標		
					予定案件執行率				予定案件執行率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
			100.0%	100.0%	S	100.0%					
4	建設附帯施設整備事業	2-②	141,329	263,449	活動指標			162,969	活動指標		
					予定案件執行率				予定案件執行率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
			100.0%	100.0%	S	100.0%					
5	その他市民病院事業会計全事業費	2-②	6,213,480	6,617,714	活動指標			6,302,176	活動指標		
					医業収支比率				医業収支比率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
			101.0%	94.4%	A	101.0%					

令和3年度 上下水道部の「実行宣言」

作成者 (評価者)	上下水道事業管理者	廣田 昇
--------------	-----------	------

1. 令和3年度 「実行宣言」	
宣言①	上下水道事業の安定経営と高水準の料金収納率の確保に努めます。
宣言②	公共浄化槽・農業集落排水事業について企業会計化に向けて作業を進めます。
宣言③	基幹管路の耐震化と老朽管の更新に努めます。
宣言④	嬉野管内水道統合ポンプ場の用地取得、用地測量を実施し進めます。
宣言⑤	床上浸水ゼロ（愛宕川流域）に向けて整備工事を進めます。



2. 令和2年度「実行宣言」の評価			
評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)			
宣言①	上下水道事業の安定経営と高水準の料金収納率の確保に努めます。	評価	S
【評価理由と今後の方針】		関係課：上下水道総務課	
<p>水道事業については、経常収支比率（110%）、営業収支比率（106%）ともに100%以上の維持に努めており、公共下水道事業については、整備面積の拡大、水洗化率の向上により収入増に務めました。また、料金収納率は99.7%（3月末時点）となり、高水準の料金収納率を維持できる見込みです。引き続き、安定経営と高水準の料金確保に努めてまいります。</p>			
宣言②	基幹管路の耐震化と老朽管の更新に努めます。	評価	S
【評価理由と今後の方針】		関係課：上水道建設課	
<p>基幹管路の耐震化については、平成元年度末の耐震適合率37.2%を令和2年度末では、目標の37.5%を上回る37.6%に達しました。また、60mの整備目標であった老朽管の更新については、98mの整備を行いました。今後も水道事業基本計画に基づき、老朽管の更新を積極的に行います。</p>			
宣言③	嬉野管内の3つの送水ポンプ場の統廃合に向けての基本設計を進めます。	評価	S
【評価理由と今後の方針】		関係課：水源管理課	
<p>送水ポンプ場統廃合に向けての基本設計を完成させました。令和3年度は用地取得、用地測量を実施し、令和7年度の統合ポンプ場完成に向けて着々と事業を進めていきます。</p>			

【部局長シート】

宣言④	床上浸水ゼロ（愛宕川流域）に向けて整備工事を進めます。	評価	S
<p>【評価理由と今後の方針】 下水道建設課</p> <p>愛宕川雨水管渠詳細設計に基づき、水路断面の粗度改良工事を実施しました。引き続き令和7年度にかけて対策工事に取り組みます。</p>			
宣言⑤	公共下水道（汚水）の普及促進に努めます。	評価	C
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：下水道建設課</p> <p>工事施工に当たり地元関係者との調整に不測の日数を要したなど理由により、年度内での完成ができなくなった繰越工事が発生したため、目標とする汚水整備面積45.6haを5.7ha下回る39.9haに留まりました。今後の方針としましては、施工における効率を上げ、整備計画に基づき、管渠整備を進めていきます。</p>			

3. 『松阪市総合計画』 関係施策の数値目標

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

施策番号		施策名					
5 - ⑤		浸水対策の充実					
関係施策1	指標名	浸水対策事業に対する市民満足度				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	2.80 /5	2.84 /5	2.87 /5	2.90 /5	
	(基準との差)	—	(0.03)	(0.07)	(0.10)	(0.13)	
	実績	2.77 /5	— /5	—	—	—	
	(基準との差)	—	(—)	—	—	—	
評価	—	—	—	—	—		
今後の対応方針	雨水排水ポンプの改築・更新、雨水排水路の整備を計画的に進めます。松阪地区浸水対策検討会対策実施計画書に基づく、愛宕川雨水管渠詳細設計に基づき、対策工事に取り組みます。						
関係施策2	指標名	水源の水質事故件数				目標種別	→
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	0件	0件	0件	0件	
	実績	0件	0件	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	安全な水道水をお届けするために策定した「松阪市水安全計画」に基づき、水質管理を徹底するとともに、技術力の維持向上をはかり、より安全な水を安定的に供給します。					

【部局長シート】

関係施策2	評価指標②	指標名	基幹管路の耐震適合率				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	37.5 % (0.3)	37.9 % (0.7)	38.1 % (0.9)	38.2 % (1.0)	
		実績 (基準との差)	37.2 %	37.6 % (0.4)	—	—	—	
		評価	—	S	—	—	—	
		今後の 対応方針	事業は計画通り進捗しています。令和3年度以降は「松阪市水道事業ビジョン」に基づき、基幹管路の耐震化を進めていきます。					
	評価指標③	指標名	下水道普及率				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	60.8 % (2.6)	62.5 % (4.3)	65.0 % (6.8)	67.1 % (8.9)	
		実績 (基準との差)	58.2 %	59.1 % (0.9)	—	—	—	
		評価	—	D	—	—	—	
		今後の 対応方針	事業は概ね、計画通りに進捗しています。令和3年度以降も、整備計画に基づき、管渠整備を進めていきます。					
評価指標④	指標名	水洗化率				目標種別	↗	
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
	目標 (基準との差)	—	79.5 % (0.1)	80.1 % (0.7)	80.7 % (1.3)	81.1 % (1.7)		
	実績 (基準との差)	79.4 %	79.6 % (0.2)	—	—	—		
	評価	—	S	—	—	—		
	今後の 対応方針	水洗化促進として、水洗化啓発や水洗化補助金等の制度の活用により、水洗化の向上に努めていきます。						

【課長シート】

組織名	上下水道部	作成者（評価者）	上下水道事業管理者 廣田 昇
関係する 「実行宣言」	令和2年度	上下水道事業の安定経営と高水準の料金収納率の確保に努めます。	
		基幹管路の耐震化と老朽管の更新に努めます。	
		嬉野管内の3つの送水ポンプ場の統廃合に向けての基本設計を進めます。	
		床上浸水ゼロ（愛宕川流域）に向けて整備工事を進めます。	
		公共下水道（污水）の普及促進に努めます。	
	令和3年度	上下水道事業の安定経営と高水準の料金収納率の確保に努めます。	
		公共浄化槽・農業集落排水事業について企業会計化に向けて作業を進めます。	
		基幹管路の耐震化と老朽管の更新に努めます。	
		嬉野管内水道統合ポンプ場の用地取得、用地測量、地質調査を実施し進めます。	
		床上浸水ゼロ（愛宕川流域）に向けて整備工事を進めます。	
関係する『総合計画』施策	5-⑤ 浸水対策の充実		
	6-⑥ 上下水道の整備		
組織の概要（主な業務）			
<p>【組織の役割】</p> <p>上下水道部は、生活に欠かすことのできない安全な水道水を安定して市民に供給することや、快適な住環境の維持改善のため下水道（公共、農集、浄化槽）の整備、市街地の浸水対策など、市民生活のライフラインとして極めて重要な役割を担っています。</p> <p>【主な所掌事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上下水道総務課：総務全般に関する業務、上下水道部の予算会計に関する業務、水道料金・下水道使用料・下水道受益者負担金・農業集落排水処理施設使用料などの賦課、徴収に関する業務。 ・上水道建設課：水道管の新設や更新に係る工事や水道管の維持管理、また給水工事等に係る業務。 ・水源管理課：自己水源の施設管理や水道水の水質管理、また県営水道との受水調整。 ・下水道建設課：公共下水道の計画策定から事業の実施、下水道の使用に伴う排水設備工事、農業集落排水施設維持管理、また雨水のポンプ場等の更新工事や維持管理。 ・北部上下水道事務所：嬉野、三雲管内の水道事業、下水道事業を統括。 ・西部水道浄化槽事務所：飯南、飯高管内の水道事業、公共浄化槽事業を統括。 			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道事業においては、経常収支比率は110%、本業の営業収支比率も106%となり黒字経営を維持することができました。 ・管路新設事業、老朽施設更新事業、老朽管更新事業、その他水道事業会計全事業費については、水道水の安定供給が出来ました。 ・都市下水路管理運営事業、都市下水路整備事業、雨水施設ストックマネジメント事業及びポンプ場施設長寿命化事業については、大きなトラブルもなく、大雨や台風時に浸水被害を防ぎました。 ・公共下水道事業における雨水対策（床上浸水ゼロ）工事については、愛宕川雨水管渠詳細設計に基づき水路断面の粗度改良工事を実施しました。 ・高須町公園多目的広場施設管理事業については、目標の年間利用者数300人に対し実績は1,046人で目標を達成できました。 ・飯南・飯高管内浄化槽事業の今後のあり方検討委員会からの答申に基づき、公共浄化槽の設置対象人槽の変更及び工事分担金の徴収について制度改正を行いました。

【課長シート】

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・関連公共下水道事業については、工事施工に当たり関係者との調整に不測の日数を要した等の理由により、年度内での完成ができなくなった繰越工事が発生したため、目標とする汚水整備面積45.6haを5.7ha下回る39.9haに留まりました。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・「松阪市水道事業ビジョン」に基づき、基幹管路の耐震化や老朽管の更新を進めると共に、令和2年度より着手しました嬉野管内水道統合ポンプ場建設事業については、用地買収、用地測量を行います。
- ・「松阪市水道事業ビジョン」に基づき、基幹管路の耐震化（60m）、老朽管の更新（530m）を進めます。
- ・愛宕川雨水管渠詳細設計に基づき、対策工事に取り組みます。
- ・下水道整備につきましては、下水道普及率62.5%、汚水整備面積48.2%を目標として、整備を進め下水道普及率の向上を図っていきます。
- ・公共浄化槽事業及び農業集落排水事業の公営企業会計化に向けた作業及び下水道事業等との整合性を踏まえた制度の見直し等について協議を進めます。

【上下水道部】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	浄化槽設置促進事業費	6-①	228	204	汚水処理人口普及率			207	汚水処理人口普及率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					89.1%	91.4	S		90.4%					
2	浄化槽設置整備事業補助金	6-①	42,324	42,324	汚水処理人口普及率			37,128	汚水処理人口普及率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					89.1%	91.4	S		90.4%					
3	戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計繰出金	6-①	81,227	64,332	飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率			76,887	飯南・飯高管内の公共浄化槽整備率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					62.0%	62.0%	S		63.0%					
4	水道事業会計繰出金	6-⑥	103,216	106,226	①経常収支比率(経常収益/経常費用) ②営業収支比率(営業収益/営業費用) ※受託工事除く。			89,820	①経常収支比率(経常収益/経常費用) ②営業収支比率(営業収益/営業費用) ※受託工事除く。					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					①110% ②100%	①110% ②106%	S		①110% ②100%					
5	農業集落排水事業特別会計繰出金	6-①	68,590	64,855	農業集落排水処理施設使用料の収入率			74,161	農業集落排水処理施設使用料の収入率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					98.0%	99.0%	S		99.5%					
6	都市下水道管理運営事業費	5-⑤	161,029	147,429	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場及び都市下水道等の維持管理			143,976	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場及び都市下水道等の維持管理					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					発生ゼロ	発生ゼロ	S		発生ゼロ					
7	都市下水道施設整備事業費	5-⑤	6,700	6,700	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場のエンジン点検整備及び導水路の維持管理			12,700	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場のエンジン点検整備及び導水路の維持管理					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					発生ゼロ	発生ゼロ	S		発生ゼロ					
8	雨水施設ストックマネジメント事業費	5-⑤	5,000	4,498	長寿命化計画達成率 (対策済みのポンプ場/対策すべきポンプ場)			148,600	長寿命化計画達成率 (対策済みのポンプ場/対策すべきポンプ場)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					45.0%	45.3%	S		55.0%					
9	公共下水道事業会計繰出金	6-⑥	2,994,914	2,862,925	①雨水対策(床上浸水ゼロ)対策工事(愛宕川)の実施(1工区) ②下水道普及率 ③汚水整備面積			3,153,831	①雨水対策(床上浸水ゼロ)対策工事(愛宕川)の実施(1工区) ②下水道普及率 ③汚水整備面積					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					①L=116m(*) ②60.8% ③45.6ha	①L=116m ②59.9% ③40.1ha	A		①L=64m ②62.5% ③48.2ha					
10	高須町公園多目的広場施設管理事業費	6-⑥	2,850	2,850	施設の年間利用者数			2,850	施設の年間利用者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					300人	1,046人	S		300人					
11	朝見簡易水道管理事業費	6-⑥	5,480	4,758	水質基準値適合率			5,674	水質基準値適合率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
12	一般管理経費	6-①	2,992	2,386	飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率			5,759	飯南・飯高管内の公共浄化槽整備率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					62.0%	62.0%	S		63.0%					
13	地方公営企業会計導入事業費	6-①	4,125	3,619	地方公営企業法の法適用のための作業進捗率			2,090	地方公営企業法の法適用のための作業進捗率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					40.0%	40.0%	S		70.0%					

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
14	施設維持管理事業費	6-①	142,980		138,367		飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率		142,980		飯南・飯高管内の公共浄化槽整備率			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			62.0%		62.0%		S		63.0%					
15	生活排水処理施設整備事業費	6-①	42,599		33,321		飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率		36,623		飯南・飯高管内の公共浄化槽整備率			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			62.0%		62.0%		S		63.0%					
16	一般管理経費	6-①	1,859		1,589		農業集落排水処理施設使用料の収入率		2,005		農業集落排水処理施設使用料の収入率			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			98.0%		99.0%		S		99.5%					
17	地方公営企業会計導入事業費	3-①	5,269		5,005		地方公営企業法の法適用のための作業進捗率		11,385		地方公営企業法の法適用のための作業進捗率			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			30.0%		30.0%		S		60.0%					
18	小野地区施設維持管理費	6-①	11,196		10,947		施設の週1回の点検及び月1回の処理水の水质検査実施率		9,883		施設の週1回の点検及び月1回の処理水の水质検査実施率			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			100.0%		100.0%		S		100.0%					
19	高木地区施設維持管理費	6-①	16,052		15,498		施設の週1回の点検及び月2回の処理水の水质検査実施率		16,618		施設の週1回の点検及び月2回の処理水の水质検査実施率			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			100.0%		100.0%		S		100.0%					
20	須賀・川北地区施設維持管理費	6-①	20,395		17,781		施設の週1回の点検及び月2回の処理水の水质検査実施率		14,254		施設の週1回の点検及び月2回の処理水の水质検査実施率			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			100.0%		100.0%		S		100.0%					
21	ポンプ場築造事業費	6-⑥	320,000		637,175		築造計画達成率 (築造済みのポンプ場/築造すべきポンプ場)		700,000		築造計画達成率 (築造済みのポンプ場/築造すべきポンプ場)			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			79.0%		73.4%		A		83.0%					
22	管路新設事業	6-⑥	95,000		95,000		配水支管の整備延長		40,000		配水支管の整備延長			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			300m		300m		S		300m					
23	老朽施設更新事業	6-⑥	20,500		14,339		老朽化を原因とするトラブル発生件数		42,000		老朽化を原因とするトラブル発生件数			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			発生ゼロ		発生ゼロ		S		発生ゼロ					
24	老朽管更新事業	6-⑥	1,048,800		1,044,800		基幹管路の整備延長		1,144,000		基幹管路の整備延長			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			60m		98m		S		60m					
25	その他水道事業会計全事業費	6-⑥	3,470,898		3,406,359		①経常収支比率(経常収益/経常費用) ②営業収支比率(営業収益/営業費用) ※受託工事除く。		3,477,492		①経常収支比率(経常収益/経常費用) ②営業収支比率(営業収益/営業費用) ※受託工事除く。			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			①110% ②100%		①110% ②106%		S		①110% ②100%					
26	関連公共下水道事業	6-⑥	2,342,851		2,255,964		①下水道普及率 ②汚水整備面積		2,566,272		①下水道普及率 ②汚水整備面積			
			目標		実績		評価		目標		実績		評価	
			①60.8% ②45.6ha		①59.1% ②39.9ha		A		①62.5% ②48.2ha					

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
27	中勢沿岸流域下水道事業 松阪処理区(負担金)	6-⑥	49,785	42,015	①下水道普及率 ②污水整備面積			112,841	①下水道普及率 ②污水整備面積		
					①60.8%	①59.1%	A		①62.5%		
					②45.6ha	②39.9ha			②48.2ha		

令和3年度 教育委員会事務局の「実行宣言」

作成者 (評価者)	教育長	中田 雅喜
	局長	鈴木 政博

1. 令和3年度 「実行宣言」		関係課
宣言①	豊かな学習環境の創造と快適な教育施設の充実をめざします！	教育総務課
宣言②	子どもの学びを支援する体制を充実し、子どもたちが生涯にわたり心身の健康を自ら管理できる力を育成する健康教育・保健教育を推進します！	学校教育課
宣言③	子どもたちが夢を実現するために、家庭や地域、学校が協働し、一人ひとりの個性を大切に、意欲的に未来を切り拓く力を育みます！	学校支援課
宣言④	地域とともに歩む生涯学習づくりと自己肯定感あふれる青少年健全育成を推進します。	生涯学習課
宣言⑤	スポーツを通じて連帯感や達成感を醸成し、持続的なまちづくりにつなげます！	スポーツ課
宣言⑥	安全・安心を優先した『三重とこわか国体・三重とこわか大会』を開催します！	国体推進室
宣言⑦	安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！	給食管理課



2. 令和2年度「実行宣言」の評価

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

宣言①	学びの環境を整え教育施設の充実をめざします！	評価	A
【評価理由と今後の方針】	関係課：教育総務課		
<p>鎌田中学校校舎改築事業については、令和2年度に旧校舎解体工事、屋外付帯工事及びグラウンド整備工事が完成し、当該改築事業に係る一連の工事が完了しました。</p> <p>また、学校施設について、トータルコストの削減や事業費の平準化を図りつつ、今後における学校施設のめざすべき姿や整備方針等を盛り込んだ「松阪市学校施設等長寿命化計画」を策定しました。</p> <p>新たに創設した原田二郎奨学金制度については、自らの夢の実現に向かって努力する高校生に対して、計画どおり10人の奨学生を選考し、奨学金を給付することができました。</p> <p>今後も学校施設を安全安心な状態に保ち、施設水準を確保するために、老朽化した学校施設の整備を行っていくとともに、適正な学校規模や配置のあり方についての検討を進めていきます。</p>			

【部局長シート】

<p>宣言②</p>	<p>子どもの学びを支援する体制を充実し、子どもたちが生涯にわたり心身の健康を自ら管理できる力を育成する健康教育・保健教育を推進します！</p>	<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：学校教育課</p> <p>就学援助や健康診断等の事業を適切に推進することができました。引き続き、経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者への支援、児童生徒及び教職員の心身の健康の保持増進に取り組みます。</p> <p>また、学校における新型コロナウイルス感染症対策について、関係機関と連携し、児童生徒やその保護者及び教職員の安全・安心の確保に努めます。</p>			
<p>宣言③</p>	<p>一人ひとりが自らをかけがえのない存在として感じられるよう、確かな学力・豊かな心・健やかな身体の育成に取り組みます！</p>	<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：学校支援課</p> <p>学力向上については、授業改善に向けた指導主事や授業力向上アドバイザーの学校訪問等により、標準学力調査の平均値が小中学校ともに向上し、標準スコア50を上回りました。しかし、不登校児童生徒は中学校では減少しているものの、依然として小学校では増加傾向にあります。不登校への対応・相談体制をはじめとする組織の充実や、不登校児童生徒支援員（NASS）の相談や訪問等を推進し、向陽台高校等関係機関との連携のもと、途切れない見守りや支援をすることにより不登校児童生徒の削減に取り組みます。</p>			
<p>宣言④</p>	<p>地域づくり人づくりに貢献出来る生涯学習づくりと青少年健全育成を推進します。</p>	<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：生涯学習課</p> <p>【評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松阪市図書館の次期指定管理者の選定を行うとともに、地域開放型図書館の運営支援や第三次子ども読書計画の策定を行い、新たな読書環境整備のスタートを切ることが出来ました。 ・コロナ禍の中でも、コロナ感染症を正しく恐れ、感染症対策をしっかりと行うことで、公民館、図書館運営、青少年健全育成活動などの社会教育活動を継続することが出来ました。 ・緊急事態宣言時に開所した放課後児童クラブに対する人的支援や協力金の交付など市としてしっかりと支援し、子どもの居場所を確保することで、安心して働く環境づくりを行うことが出来ました。 <p>【今後の対応方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館・図書館・青少年健全育成等の社会教育活動については、コロナ感染症対策を引き続き行いながら、しっかりと支援を行っていきます。 ・放課後児童クラブについては、保護者負担の軽減のため社会福祉法人等への運営委託のための働きかけを継続して行っていきます。 			

【部局長シート】

<p>宣言⑤</p>	<p>いつでも・どこでも・いつまでも気軽に楽しめるスポーツライフの実現とスポーツを通じて、地域の一体感を醸成します。</p>	<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：スポーツ課</p> <p>三重県唯一、松阪市初のフルマラソン「みえ松阪マラソン」は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を1年延期しましたが、スマートフォンにより参加する「みえ松阪オンラインマラソン」を開催し、全国46都道府県から1,935人（定員2,021人）の参加があり、2021大会につなげることができました。</p> <p>市長杯スポーツ大会においては、コロナ感染症拡大防止のため11大会が中止となりましたが、残る14大会については、参加者が遵守すべき事項や各競技運営団体（スポーツ推進委員含む）において実施することが望ましい対策を十分に講じながら、安全に開催することができました。</p> <p>今後も、競技特性や施設特性に応じたコロナ感染症拡大防止対策を講じながら、安全安心な運営に努めていきます。</p>			
<p>宣言⑥</p>	<p>三重とこわか国体・三重とこわか大会のPRに努め、開催準備を進めます！</p>	<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：国体推進室</p> <p>松阪市実施本部を設置し、国体及び大会に向けて全庁的に取り組むための実施本部体制を構築しました。</p> <p>多気町と共催するカヌー競技については、リハーサル大会及び本大会の開催を見据えて会場整備を行いました。</p> <p>ホームページ、SNS、広報誌等を活用した情報発信を行うとともに、庁舎内外をPR装飾し広報啓発をしました。また、スポーツイベントでのPR活動や松坂城跡周辺のクリーンアップ活動を行いました。さらに、市内小中学生による応援のぼり旗や寄せ書きを製作し、市民参加を推進しました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策については、国・県・市の方針を踏まえ、安全・安心な大会の開催に向けて万全の準備を進めます。</p>			
<p>宣言⑦</p>	<p>安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！</p>	<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：給食管理課</p> <p>【評価理由】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、消費が落ち込んだ地元特産の松阪牛等を国、県の事業を活用して学校給食に使用し、消費拡大の支援と食育の一環として、その生産現場への関心や理解を深めることができました。</p> <p>給食設備、調理機器類の修繕や更新、調理員に対する研修会の実施により衛生管理の向上を図り、また、食物アレルギーを有する幼児児童生徒には安全性を最優先した対応に努め、安全安心な給食を提供することができました。</p> <p>【今後の方針】</p> <p>安全安心な学校給食を安定して提供するため、小中学校の「学校適正化等に関する検討委員会」で検討されている基本方針を踏まえて、今後の単独調理場の整備の方向性を協議します。</p> <p>食育の推進と、食材調達方法の見直しや、地場産物を使用した新メニューの開発等工夫します。</p> <p>引き続き、新型コロナウイルス感染症対策及び衛生管理を徹底し、安全安心な学校給食の提供に努めます。</p>			

【部局長シート】

3. 『松阪市総合計画』関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

施策番号		施策名					
1 - ①		子ども・子育て支援の推進					
関係施策1	指標名	運営を委託する放課後児童クラブ数				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	14 クラブ (1.0)	16 クラブ (3.0)	18 クラブ (5.0)	20 クラブ (7.0)	
	実績 (基準との差)	13 クラブ	13 クラブ (0.0)	—	—	—	
	評価	—	E	—	—	—	
	今後の対応方針	いくつかのクラブにて法人等への委託を検討されているため、それらが実現できるように保護者会、法人等に働きかけていきます。					
施策番号		施策名					
1 - ③		学校教育の充実					
関係施策2	指標名	学級満足度尺度調査(Q-U)の満足度				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	65.0 % (5.7)	65.0 % (5.7)	65.0 % (5.7)	65.0 % (5.7)	
	実績 (基準との差)	59.3 %	62.9 % (3.6)	—	—	—	
	評価	—	C	—	—	—	
	今後の対応方針	すべての教職員がQ-Uを的確に分析する力を持つとともに、研修推進の核となる教職員が効果的な活用方法を共有し深める研修を実施します。					
指標名	学校給食における地場産物の使用割合				目標種別	↗	
年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
目標 (基準との差)	—	30.0 % (1.1)	32.0 % (3.1)	34.0 % (5.1)	35.0 % (6.1)		
実績 (基準との差)	28.9 %	26.9 % (-2.0)	—	—	—		
評価	—	E	—	—	—		
今後の対応方針	新たな食材調達先の確保や食材調達方法を見直し、市内・県内産の農産物を使用した新メニューの開発を行い、地場産物使用割合を高める取り組みを行います。また、食育の更なる推進を行います。						

【部局長シート】

関係施策2	評価指標③	指標名	小中学校における外国人児童生徒の就学率				目標種別	→
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標	—	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
		実績	100.0%	100.0%	—	—	—	
		評価	—	S	—	—	—	
		今後の対応方針	今後も引き続き、外国人の子どもへの教育を受ける権利を保障するため、就学調査を実施し、確実に不就学の子どものを見つけ出し、就学率100%をめざします。					
	評価指標④	指標名	松阪市標準学力検査における標準スコアの平均				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	50.0 P (1.5)	50.1 P (1.6)	50.3 P (1.8)	50.5 P (2.0)	
		実績 (基準との差)	48.5 P	51.0 P (2.5)	—	—	—	
		評価	—	S	—	—	—	
		今後の対応方針	児童・生徒の課題を早い段階で把握し、課題解決に向けた授業改善や一人ひとりの子どもに応じたきめ細やかな指導につなげていきます。					
	評価指標⑤	指標名	家庭学習におけるICTの活用度				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	4.7 % (0.1)	40.0 % (35.4)	50.0 % (45.4)	60.0 % (55.4)	
実績 (基準との差)		4.6 %	4.7 % (0.1)	—	—	—		
評価		—	S	—	—	—		
今後の対応方針		令和3年度からすべての児童生徒に1人1台端末（LTEモデル）環境を整備しました。今後はeライブラリなどをはじめとするICTを活用した家庭学習に日常的に取り組んでいきます。						
関係施策3	施策番号	施策名						
	4 - ③	社会教育の推進						
	評価指標①	指標名	地域開放型図書館の利用数				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	5,000 人 (353)	5,000 人 (353)	5,000 人 (353)	5,000 人 (353)	
		実績 (基準との差)	4,647 人	4,464 人 (-183)	—	—	—	
評価		—	E	—	—	—		
今後の対応方針	コロナ禍の影響により、令和元年度の実績より減少しているが、感染症対策をしっかり行いながら、目標達成を図ります。							

【部局長シート】

関係施策3	評価指標②	指標名	公民館の子育てに関連する講座数				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標	—	250 講座	250 講座	250 講座	250 講座	
		(基準との差)	—	(11)	(11)	(11)	(11)	
		実績	239 講座	247 講座	—	—	—	
		(基準との差)	—	(8)	—	—	—	
	評価	—	B	—	—	—		
	今後の対応方針	コロナ禍の影響により、全体の講座数が減少している中、各公民館が子育ての重要性を理解することで、目標達成に至ったものと考えます。						
	評価指標③	指標名	青少年の悩み相談件数				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標	—	50 件	50 件	50 件	50 件	
		(基準との差)	—	(17)	(17)	(17)	(17)	
		実績	33 件	4 件	—	—	—	
		(基準との差)	—	(-29)	—	—	—	
	評価	—	E	—	—	—		
今後の対応方針	ツイッターなどの相談体制も構築しましたが、悩み相談を実施していることの周知が不足していたことも実績が少ない一つの要因であると考えます。							
評価指標④	指標名	図書館電子書籍貸出数				目標種別	↗	
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
	目標	—	3,000 冊	3,000 冊	3,000 冊	3,000 冊		
	(基準との差)	—	(944)	(944)	(944)	(944)		
	実績	2,056 冊	2,827 冊	—	—	—		
	(基準との差)	—	(771)	—	—	—		
評価	—	B	—	—	—			
今後の対応方針	昨年度国のコロナ対策交付金を活用して、電子書籍数を増加したことが、実績増につながったものと考えます。							
関係施策4	施策番号	施策名						
	4 - ⑤	スポーツと運動したまちづくりの推進						
	評価指標①	指標名	気軽にスポーツを行うことができる環境づくりに対する満足度				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標	—	3.05 /5	3.05 /5	3.08 /5	3.10 /5	
		(基準との差)	—	(0.05)	(0.05)	(0.08)	(0.10)	
実績		3.00 /5	- /5	—	—	—		
(基準との差)	—	(-)	—	—	—			
評価	—	—	—	—	—			
今後の対応方針	みえ松阪マラソンを開催することにより、本市の魅力为全国へ発信するとともに、市民の健康増進はもとより、誰もが楽しめ、また大会を成功させるという同じ目標に向かって取り組むことで、地域の絆の醸成と活性化につなげていきます。							

【部局長シート】

関係施策4	評価指標②	指標名	公共スポーツ施設を利用している市民の割合				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	12.0 % (0.5)	15.0 % (3.5)	18.0 % (6.5)	20.0 % (8.5)	
		実績 (基準との差)	11.5 %	- % (-)	—	—	—	
		評価	—	—	—	—	—	
	今後の 対応方針	市民が運動やスポーツをするきっかけづくりとして、市長杯スポーツ大会の充実のほか、市最大のスポーツイベント「みえ松阪マラソン」を開催し、公共スポーツ施設の利用促進につなげていきます。						
	評価指標③	指標名	「みえ松阪マラソン」に対するランナーからの総合評価				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	65.0 点 (2.1)	70.0 点 (7.1)	80.0 点 (17.1)	90.0 点 (27.1)	
		実績 (基準との差)	62.9 点	- 点 (-)	—	—	—	
評価		—	—	—	—	—		
今後の 対応方針	ランナーにとっては、走りやすく、安全であるということが非常に大切であるとともに、走って楽しい「松阪らしさ」、「おもてなし」を感じられる大会を開催します。							

【課長シート】

組織名	教育総務課	作成者（評価者）	課長 中西 雅之
関係する 「実行宣言」	令和2年度	学びの環境を整え教育施設の充実をめざします！	
	令和3年度	豊かな学習環境の創造と快適な教育施設の充実をめざします！	
関係する『総合計画』施策	1-③ 学校教育の充実		
	7-⑤ 健全な財政運営		
組織の概要（主な業務）			
<p>子どもたちが学びやすく学ぶことの楽しさや喜びを実感できる快適な学習環境を創造するとともに、子どもたちのより良い教育環境を構築するため、適正な学校規模や配置のあり方について検討を進めます。</p> <p>子どもたちや地域住民が安心して集い、誰もが利用しやすい学校施設をめざし、ユニバーサルデザインの視点を取り入れながら、「松阪市学校施設等長寿命化計画」に基づき、老朽化した学校施設の改修等を進めることで、学びを支える学校施設の整備を進めます。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鎌田中学校の旧校舎解体工事、屋外付帯工事及びグラウンド整備工事が令和3年3月までに完成し、鎌田中学校校舎改築事業に係る一連の工事が完了しました。 ・学校施設の老朽化状況等を把握した上で、トータルコストの削減や事業費の平準化を図りつつ、今後における学校施設のめざすべき姿や整備方針等を盛り込んだ「松阪市学校施設等長寿命化計画」を策定しました。 ・老朽化が進んでいる有間野小学校（休校中）の講堂等及び飯高中学校の教員住宅について、保護者や地域住民との地元協議を経た上で、除却することができました。 ・新たに創設した原田二郎奨学金制度において、自らの夢の実現に向かって努力する高校生に対して、計画どおり10人の奨学生を選考し、奨学金を給付することができました。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、小中学校のトイレや手洗い場の水栓を回転ハンドル式からレバーハンドル式に交換し、感染リスクの低減を図りました。 ・時間外勤務時間数については、新型コロナウイルス感染症対応事務が増加したものの、事務事業の効率化や平準化などに取り組んだこともあり、昨年度と比較し7.9%削減することができました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「松阪市教育ビジョン」及び「松阪市立小中学校の学校規模適正化等に関する基本方針」については、令和2年度に策定する予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う急速な教育環境の変化や先の見通せない状況を踏まえて、1年間延長することとしました。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちのより良い教育環境の整備と教育の質の向上を図るため、「松阪市立小中学校の学校規模適正化等に関する基本方針」を策定し、学校規模の適正化を図っていきます。 ・「松阪市教育大綱」に示された基本理念や基本方針を具現化するための「松阪市教育ビジョン（第3期）」を策定し、松阪市の教育のあるべき姿や今後取り組むべき教育施策を明らかにしていきます。 ・「松阪市学校施設等長寿命化計画」に基づき、学校施設の改修等を進めていくとともに、コロナ禍において実施することができなかった学校施設の改修工事（事故繰越分）を着実に実施します。 ・「松阪市施設使用料等の見直し方針」を参酌し、学校施設の目的外使用に係る使用料の算出方法及び減額・免除規定について見直しを行います。

【教育総務課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	教育委員会一般経費	1-③	4,436	3,828	教育課題に対する先進地視察を行い、教育委員会定例会にその内容を報告する			3,444	教育課題に対する先進地視察を行い、教育委員会定例会にその内容を報告する					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	-	-		100.0%					
2	私立高等学校振興補助金	1-③	1,000	1,000	高校教育の向上に対する事業の補助金支給			1,000	高校教育の向上に対する事業の補助金支給					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
3	スクールバス運営事業費	1-③	26,719	24,075	職員による定期点検の毎月実施			27,029	職員による定期点検の毎月実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					12回	12回	S		12回					
4	教育ビジョン策定事業費	1-③	705	210	検討委員会を4回開催し、教育ビジョンの改訂を行う。			824	検討委員会を4回開催し、教育ビジョンの改訂を行う。					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					4回	3回	B		4回					
5	原田二郎奨学金給付事業費	1-③	1,219	1,240	各学校を通して募集案内し、市広報に1回以上掲載			2,436	各学校を通して募集案内し、市広報に1回以上掲載					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					各1回以上	2回	S		各1回以上					
6	教育委員会事務局一般経費	1-③	13,773	12,858	事務の効率化を図り、1人当残業時間数3%削減			14,396	事務の効率化を図り、1人当残業時間数3%削減					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3%削減	7.9%削減	S		3%削減					
7	小学校施設管理運営事業費	1-③	603,142	605,280	職員による定期点検の実施			544,662	職員による定期点検の実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					12回	12回	S		12回					
8	小学校施設整備事業費	1-③	300,073	262,537	工事の安全を図って事故の発生率			242,496	工事の安全を図って事故の発生率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0.0%	0.0%	S		0.0%					
9	小学校施設解体事業費	7-⑤	28,000	24,767	工事の安全を図って事故の発生率			終了	工事の安全を図って事故の発生率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0.0%	0.0%	S							
10	中学校施設管理運営事業費	1-③	251,637	252,335	職員による定期点検の毎月実施			236,757	職員による定期点検の毎月実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					12回	12回	S		12回					
11	中学校施設整備事業費	1-③	97,781	75,920	改修工事実施率(迅速な現場対応実施率)			191,852	工事の安全を図って事故の発生率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		0.0%					
12	三重県多気郡多気町松阪市学校組合分担金	1-③	248,552	359,364	校舎改築に係る協議			201,827	校舎改築に係る協議					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3回	4回	S		3回					
13	中学校施設解体事業費	7-⑤	2,600	1,980	工事の安全を図って事故の発生率			終了	工事の安全を図って事故の発生率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0.0%	0.0%	S							
14	鎌田中学校校舎改築事業費	1-③	552,986	0	工事の安全を図って事故の発生率			終了	工事の安全を図って事故の発生率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0.0%	0.0%	S							
15	嬉野中学校校舎大規模改造事業費	1-③	32,500	469,978	工期内の実施率			445,570	工期内の実施率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
16	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等支援事業費	1-③	0	43,000	校内で感染が拡大した件数			終了	活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0人	0人	S							
17	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業費	1-③	0	34,400	校内で感染が拡大した件数			終了	活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0人	0人	S							
18	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等支援事業費	1-③	0	16,500	校内で感染が拡大した件数			終了	活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0人	0人	S							
19	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業費	1-③	0	13,200	校内で感染が拡大した件数			終了	活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0人	0人	S							
20	中学校施設災害復旧事業費	1-③	0	27,720	工事の安全を図って事故の発生率			0	工事の安全を図って事故の発生率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0.0%	-	-		0.0%					

【課長シート】

組織名	学校教育課	作成者（評価者）	課長 塩野 光弘
関係する「実行宣言」	令和2年度	子どもの学びを支援する体制を充実し、子どもたちが生涯にわたり心身の健康を自ら管理できる力を育成する健康教育・保健教育を推進します！	
	令和3年度	子どもの学びを支援する体制を充実し、子どもたちが生涯にわたり心身の健康を自ら管理できる力を育成する健康教育・保健教育を推進します！	
関係する『総合計画』施策	1-③ 学校教育の充実		
組織の概要（主な業務）			
<p>学校教育課では、経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者への支援に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護及び準要保護児童生徒援助事業・特別支援教育就学奨励事業等：児童生徒及び教職員の心身の健康の保持増進とともに学校における新型コロナウイルス感染症に係る対策に取り組んでいます。 ・児童生徒の健康診断事業・学校職員健康診断事業、学校における感染症対策マニュアルの作成等：教職員の円滑な人事及び服務規律の確保に取り組んでいます。 ・教職員の適正配置・欠員補充、教職員の時間外在校等時間の縮減（学校における働き方改革の推進） 			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学援助制度について、新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変した保護者の支援のため、審査基準を緩和し、直近の経済状況の変化に対応した支援を行うことができました。 ・学校における新型コロナウイルス感染症の拡大予防対策として、国等の通知を踏まえ、養護教諭や関係機関の協力のもと市独自に感染症対策マニュアル等を作成・周知し、児童生徒及び教職員の安全・安心の確保に努めました。また、学校で不足するマスクや健康診断時の消毒液の確保等、学校の感染症対策を支援しました。 ・平成30年度から始まったフッ化物洗口について、新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から紙コップを使用する等の対策を講じ、健康づくり課や関係小学校、歯科医師会と調整し、学校現場の理解や協力体制等のもと取組を進めることができました。 ・各小中学校での欠員（産育休、病休、介護休等）に迅速に対応し、長期の欠員状態を出すことなく、講師を配置することができました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員のストレスチェック実施率が92.3%に留まりました。令和3年度は、100%の実施を目指し、教職員への周知を図っていきます。 ・平成30年度から小学校1校で試験的に実施した学校水泳における民間プール施設活用について、引き続き令和元年度から3年間に効果検証を行う予定でしたが、市内の学校水泳については、事前の健康診断が困難な状況であったこと等から全て中止とし、事業の実施についても見送っています。 ・教職員の時間外在校等時間の縮減に向けた取組については、月45時間や年360時間を超える時間外在校等時間がある教職員がいない学校は少ない現状を踏まえ、引き続き教職員一人一人の勤務状況を注視し、学校長とより連携を密にして取組を進めていかなければなりません。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<ul style="list-style-type: none"> ・就学援助について、令和4年度の申請分より新たな審査基準により支給を行うことを目途に、令和3年度は、そのための準備として現行システムの改修を行い、新基準での審査への移行を図ります。 ・児童生徒及び教職員の心身の健康の観点と教職員のサービスの観点から、新型コロナウイルス感染症対策において、学校や関係機関と連携し、必要な措置等を講ずる等適切な対応に努めます。 ・学校教育活動支援員を配置した5校（小学校3、中学校2）、部活動指導員を配置した部活動（4）の時間外在校等時間の状況を把握し、効果的な活用について当該校と連携して調査研究を行います。
--

【学校教育課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	高等学校・大学入学援助金	1-③	800	800	活動指標			800	活動指標			
					①広報まつさかへ掲載 ②行政チャンネル				①広報まつさかへ掲載 ②松阪市HPへの掲載			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①1回 ②2ヶ月	①1回 ②2ヶ月	S			①1回 ②2ヶ月		
2	児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金	1-③	4,650	1,650	活動指標			3,500	活動指標			
					補助金申請への申請者数				補助金申請への申請者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,000人	389人	D			1,000人		
3	児童生徒安全対策支援事業費	1-③	5,535	5,535	活動指標			5,240	活動指標			
					黄色帽子・ヘルメットの支給率				黄色帽子・ヘルメットの支給率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S			100.0%		
4	学校教育活動支援員活用事業費	1-③	2,221	2,221	活動指標			2,716	活動指標			
					学校業務支援員の配置				学校業務支援員の配置			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①学校業務支援5校 ②部活動指導10校	①学校業務支援5校 ②部活動指導8校	B			①学校業務支援5校 ②部活動指導11校		
5	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費	1-③	124,869	131,691	活動指標			130,689	活動指標			
					①広報まつさかへ掲載 ②行政チャンネル				①広報まつさかへ掲載 ②松阪市HPへの掲載			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①1回 ②2ヶ月	①1回 ②2ヶ月	S			①1回 ②2ヶ月		
6	特別支援教育就学奨励事業費	1-③	9,188	9,188	活動指標			10,616	活動指標			
					対象者へチラシ配布				対象者へチラシ配布			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S			100.0%		
7	遠距離通学支援事業費	1-③	4,781	4,781	活動指標			4,226	活動指標			
					対象児童生徒への交通費支給率				対象児童生徒への交通費支給率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S			100.0%		
8	教育振興一般経費	1-③	715	778	活動指標			676	活動指標			
					入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率				入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S			100.0%		
9	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費	1-③	108,970	114,076	活動指標			115,879	活動指標			
					①広報まつさかへ掲載 ②行政チャンネル				①広報まつさかへ掲載 ②松阪市HPへの掲載			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①1回 ②2ヶ月	①1回 ②2ヶ月	S			①1回 ②2ヶ月		
10	特別支援教育就学奨励事業費	1-③	5,782	5,782	活動指標			6,560	活動指標			
					対象者へチラシ配布				対象者へチラシ配布			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S			100.0%		
11	遠距離通学支援事業費	1-③	1,033	1,033	活動指標			625	活動指標			
					対象児童生徒への交通費支給率				対象児童生徒への交通費支給率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S			100.0%		
12	教育振興一般経費	1-③	1,208	1,208	活動指標			1,185	活動指標			
					入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率				入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S			100.0%		
13	結核対策事業費	1-③	199	199	活動指標			199	活動指標			
					結核高蔓延国からの転入児童の検査受診率				結核高蔓延国からの転入児童の検査受診率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S			100.0%		

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
14	児童・生徒の健康診断事業費	1-③	50,593	50,593	健康診断実施校			50,185	健康診断実施校		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					47校	47校	S		47校		
15	学校職員健康診断事業費	1-③	10,508	10,508	ストレスチェック受診率			10,491	ストレスチェック受診率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	92.3%	A		100.0%		
16	学校プール夏季休業中管理運営補助金	1-③	1,700	0	補助金申請に対する支給率			1,600	補助金申請に対する支給率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	-	-		100.0%		
17	松阪市学校保健会補助金	1-③	138	138	保健会主催研修会への参加校			135	保健会主催研修会への参加校		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					47校	47校	S		47校		
18	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金	1-③	11,828	11,828	災害申請に対する支給率			11,548	災害申請に対する支給率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		100.0%		
19	学校水泳民間プール施設活用事業費	1-③	1,188	0	児童及び保護者の満足度			1,122	児童及び保護者の満足度		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					80.0%	-	-		80.0%		
20	学校保健体育一般経費	1-③	17,943	28,008	A E D講習会参加者数			26,541	A E D講習会参加者数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					3,000人	-	-		3,000人		
21	修学旅行のキャンセル料等支援事業費	1-③	0	2,924	発生したキャンセル料に対する支給率			0	-		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		-		

【学校教育課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	新型コロナウイルス感染症に係る教職員研修の該当校での実施支援	1-③			該当校での教職員研修の実施				該当校での教職員研修の実施		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					該当校数	5校	S		該当校数		

【課長シート】

組織名	学校支援課	作成者（評価者）	課長 大辻 結花
関係する 「実行宣言」	令和2年度	一人ひとりが自らをかけがえのない存在として感じられるよう、確かな学力・豊かな心・健やかな身体の育成に取り組みます！	
	令和3年度	子どもたちが夢を実現するために、家庭や地域、学校が協働し、一人ひとりの個性を大切にし、意欲的に未来を切り拓く力を育みます！	
関係する『総合計画』施策	1-③	学校教育の充実	
	4-⑥	人権尊重・多様性社会の推進	
組織の概要（主な業務）			
<p>新型コロナウイルス感染症により、子どもたちはより一層予測困難な時代を生き抜いていかなければなりません。そのためには、答えのない問題に対して、解決すべき課題を見出し、主体的に考え、様々な立場の人と協働し話し合い、納得解を見出す資質や能力が必要です。その育成に向けて確かな学力をつけるために、主体的・対話的で深い学びに取り組むとともに、1人1台端末を日常的に活用し、個別最適な学びや協働的な学びを支援します。また、生徒指導上課題である不登校児童生徒の対応と支援については、将来の社会的自立に向けての支援を視点に、不登校への対応・相談体制をはじめとする組織の充実や、不登校児童生徒支援員（NASS）の相談や訪問等を推進し、途切れない見守りや支援をすることにより不登校児童生徒の削減に取り組みます。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度当初の新型コロナウイルス感染予防に伴う臨時休業対応では、学びの保障として自校の教育環境を最大限に生かし、自ら学ぶ力を高めることを大切に家庭学習を支援し、オンライン教材にも取り組むことで児童生徒の学習に遅れが生じることをないよう配慮しました。さらに夏季休業を短縮することで、授業時数の確保に取り組みました。また、臨時休業に伴う児童生徒や保護者の心の相談に対する窓口として「きずなダイヤル」を新設し、相談体制を充実させました。 ・学力向上に向けては、指導主事を各校の研修会に204回派遣し、個に応じた指導や授業改善に向けた助言を行いました。さらに、授業力向上アドバイザー派遣（99回）等により、標準学力調査の平均値が、小学校51.4（昨年度比+3.1）、中学校50.1（昨年度比+1.5）に向上し、標準スコア50を上回りました。 ・三重県内の子どもたちの学習状況を把握し、教育活動に生かすことを目的とした「学習や生活についてのアンケート」から、「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」という質問に対する肯定的な回答が、小中ともに（小78.5（昨年度比+4.5）、中78.0（昨年度比+1.7））昨年度（平成31年度全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙）を上回りました。対話による深い学びについて実感を伴っている児童生徒が増えてきています。 ・GIGAスクール構想の下、小中学校全児童生徒に1人1台端末を貸与しました。児童生徒一人ひとりに個別最適化された効果的な学びにつながるよう、授業での活用をさらに推進するために、環境整備や教職員の研修に取り組みました。 ・学級満足度尺度調査（Q-U）においても、1回目の調査を踏まえて個や学級集団の実態に応じた指導や支援を行うことで、自分の学級に満足している児童生徒の割合（62.9%）が、全国平均を上回りました。 ・地域の教育力活用について、学校マネジメントコーディネーターが学校や地域の協議会に150回参加し、適切な説明や助言を行うことにより、コミュニティ・スクールを導入した学校の割合の目標値を超え、40%を達成することができました。 ・外国人児童生徒の不就学調査については、指導主事と母語スタッフが家庭訪問を行い、地域の実態把握に努め、2人の不就学状態であった児童を就学につなげ、就学率100%を達成することができました。

【課長シート】

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・児童生徒の問題行動については、大幅に削減（R2暴力行為0件等）することができているものの、不登校児童生徒は依然として増加傾向（261人昨年度比+16）にあるため、不登校児童生徒支援員（NASS）のさらなる活用及び相談体制の充実を図るとともに、相談や訪問等途切れない支援をすることにより不登校児童生徒の削減に努めます。

・今後も特別な支援を要する児童生徒が増えていくことが予想されます。特別支援教育を推進するうえで、児童生徒一人ひとりのニーズを的確に把握し、学校生活アシスタント、メディカルサポートアシスタントの配置も含め、適切に支援していきます。

・新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休校では、日本語指導が必要な外国人児童生徒への学習支援が、各学校ごとの対応となり、十分であるとは言えませんでした。令和3年度は、GIGAスクール構想により、タブレット、高速ネットワーク環境が「いっぽ」教室にも整備されます。日本語指導が必要な外国人児童生徒の日本語力を高めるため、ICTを活用した分かりやすい指導の工夫について研究を進めていきます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・新型コロナウイルス感染予防に伴う対策

学校では感染対策を講じながら、最大限子どもたちの健やかな学びを保证するため、「新しい生活様式」を踏まえた学校生活・日常生活が送れるよう支援していきます。児童生徒の学習機会と学力を保障すること及びコロナ禍が続く中での心のケアを図ることが重点課題となります。そのため、新たなICT環境を最大限活用し「個に応じた指導」を推進していくことと、臨床心理士・スクールカウンセラー・ハートケア相談員等による相談体制を充実していくことに取り組んでいきます。また、罹患者に対する偏見や誹謗中傷も危惧されることから、人権教育についても、さらに推進していく必要があります。

・ICTの活用

家庭に持ち帰りが可能なLTE端末を、子どもたちが日常的に活用することで、時間や距離などの制約を取り払い、一人ひとりに個別最適化された、創造性を育む教育を目指します。そのためには、大学や企業等と連携し研究を進めることで、課題解決に向けて、子どもたちが自ら見通しを立てたり、学習の状況を把握して新たな学習方法を見出したりすることにつなげます。

・不登校対策

不登校への対応・相談体制をはじめとする組織の充実や、不登校児童生徒支援員（NASS）の相談や訪問等を推進し、不登校児童生徒の削減に努めるとともに、向陽台高校等関係機関と連携し、青年期における支援についても進めていきます。

・子どもたちへの世代を通じた支援

小中学生の挑戦には応援金を、高大学生の就学には奨学金を備え、世代を通して子どもたちの夢の実現を応援します。

【学校支援課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度		
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	英語コミュニケーション力向上推進事業費	1-③	64,510	63,278	活動指標			73,056	活動指標		
					A L T・英語指導助手が小中学校でチーム・ティーチングを行った日数				A L T・小学校英語指導助手を小中学校へ派遣した日数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					2,490日	2,780日	S	2,830日			
2	人権教育ネットワーク推進事業費	4-⑥	3,061	3,061	活動指標			3,168	活動指標		
					「自分には良いところがある」と回答した児童生徒の割合				「自分には良いところがある」と回答した児童生徒の割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					80.0%	77.9%	A	80.0%			
3	教科書及び指導書導入事業費	1-③	81,649	81,649	活動指標			26,762	活動指標		
					小中学校教員への教師用教科書及び指導書の支給率				小中学校教員への教師用教科書及び指導書の支給率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S	100.0%			
4	特色ある学校づくり推進事業費	1-③	13,520	13,520	活動指標			13,520	活動指標		
					教育内容と、教育活動に必要な物的・人的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に取組を進めた学校の割合				教育内容と、教育活動に必要な物的・人的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に取組を進めた学校の割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					95%	95.7%	S	95%			
5	特別支援教育推進事業費	1-③	119,515	119,515	活動指標			120,250	活動指標		
					アシスタント1人に対する特別支援学級在籍児童生徒数				校内委員会を開催し、指導及び支援体制の整備を行った学校の割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					3.8人	5.2人	B	100.0%			
6	いじめ等対策事業費	1-③	23,464	27,857	活動指標			23,868	活動指標		
					学級満足度尺度調査(Q-U)における自分の学級の状態に満足している児童生徒の割合				学級満足度尺度調査(Q-U)における自分の学級の状態に満足している児童生徒の割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					65.0%	62.9%	B	65.0%			
7	地域の教育力活用推進事業費	1-③	6,969	6,735	活動指標			6,708	活動指標		
					コミュニティ・スクールを導入している学校の割合				コミュニティ・スクールを導入している学校の割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					30.0%	40.0%	S	50.0%			
8	郷土の偉人に学ぶ教育推進事業費	1-③	1,268	1,268	活動指標			109	活動指標		
					郷土の偉人冊子を活用した実践交流会の参加人数				郷土の偉人冊子を活用した実践交流会の参加人数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					40人	-	-	40人			
9	学力向上推進事業費	1-③	14,709	10,386	活動指標			13,371	活動指標		
					標準学力調査における標準スコアの平均値				標準学力調査における標準スコアの平均値		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					50.0pt	51pt	S	50.0pt			
10	新たな学びの創造事業費	1-③	118,877	270,654	活動指標			449,566	活動指標		
					「ICT機器を活用して、協働学習や課題解決型学習を行った」と回答した学校の割合				家庭学習でのICT活用における満足度		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					小学校:85%	小学校:100%	S	60.0%			
					中学校:85%	中学校:100%					
11	教育指導一般経費	1-③	5,873	5,253	活動指標			5,266	活動指標		
					部局長の実行宣言に掲げる学校支援課の宣言に対する評価				部局長の実行宣言に掲げる学校支援課の宣言に対する評価		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					A	A	A	A			
12	外国人児童生徒受入促進事業費	4-⑥	24,555	24,323	活動指標			24,677	活動指標		
					日本語指導を受けた生徒のうち、日本に残り、就職または進学した生徒の割合				小中学校における外国人児童生徒の就学率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S	100.0%			

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度						
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標				
13	教育支援センター推進事業費	1-③	2,408		2,408		活動指標			2,395		活動指標			
							通室生の学校復帰に向けた改善率					通室生の学校復帰に向けた改善率			
							目標	実績	評価			目標	実績	評価	
							71.0%	67.8%	A				71.0%		
14	教育研究事業費	1-③	925		925		活動指標			879		活動指標			
							研修員が調査・研究のために学校等を訪問した回数					研修員が調査・研究のために学校等を訪問した回数			
							目標	実績	評価			目標	実績	評価	
							35回	126回	S				40回		
15	教職員研修事業費	1-③	1,253		26		活動指標			1,179		活動指標			
							教職員研修講座の受講者の満足度					教職員研修講座の受講者の満足度			
							目標	実績	評価			目標	実績	評価	
							95.0%	96.8%	S				95.0%		
16	教育相談事業費	1-③	6,097		6,097		活動指標			6,218		活動指標			
							幼児・児童・生徒及び保護者等に対する教育相談実施日					幼児・児童・生徒及び保護者等に対する教育相談実施日			
							目標	実績	評価			目標	実績	評価	
							268日	255日	A				267日		
17	子ども支援研究センター管理運営事業費	1-③	15,045		15,078		活動指標			14,351		活動指標			
							体育施設の利用率					適応指導教室「鈴の森教室」の利用日数			
							目標	実績	評価			目標	実績	評価	
							80.0%	94.0%	S				180日		
18	子ども支援研究一般経費	1-③	1,928		1,735		活動指標			1,775		活動指標			
							部局長の実行宣言に掲げる学校支援課の宣言に対する評価					部局長の実行宣言に掲げる学校支援課の宣言に対する評価			
							目標	実績	評価			目標	実績	評価	
							A	A	A				A		
19	羽ばたけ子どもたち！チャレンジ応援事業費	1-③	0		0		活動指標			400		活動指標			
							-					児童生徒からの応募数			
							目標	実績	評価			目標	実績	評価	
							-	-	-				15人		

【課長シート】

組織名	生涯学習課	作成者（評価者）	課長 藤武 利文
関係する 「実行宣言」	令和2年度	地域づくり人づくりに貢献出来る生涯学習づくりと青少年健全育成を推進します。	
	令和3年度	地域とともに歩む生涯学習づくりと自己肯定感あふれる青少年健全育成を推進します。	
関係する『総合計画』施策	1-① 子ども・子育て支援の推進		
	4-③ 社会教育の推進		
組織の概要（主な業務）			
<p>生涯学習課では、新たに始まった住民自治協議会と協働して地域づくり人づくりに貢献できる社会の実現を目指して、心地よく学べる生涯学習環境づくりを進めています。また、青少年が自らの夢を自らの言葉で語り、未来に向かって夢と希望のもてる地域づくりを目指しています。主な業務としては、公民館、図書館の管理運営、子ども読書環境の整備、教育集会所の管理、新成人のつどいの開催、子ども会連合会への支援、青少年健全育成事業の推進、放課後子ども教室、放課後児童クラブへの運営支援などを行っています。コロナウイルス感染症対策をしっかりと実施しながら社会教育活動を推進いたします。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・10年来の地元の方々が待ち望んだ小野江公民館の新築工事を年度内に完成させることが出来ました。
- ・松阪市図書館の第四期の指定管理者の募集を行い、審査選定委員会で審査後指定管理候補者として現指定管理者を予定どおり11月議会に上程、可決いただき、新たな読書環境整備のスタートを切ることが出来ました。
- ・鎌田中学校の新築オープンに合わせ地域スペースに第四公民館の移転を行い、主幹級職員の配置も行っていたしながら中学校を核としての新たな形での地域づくりの拠点整備を行うことが出来ました。
- ・平成30年度の台風の被害を受けた新房教育集会所の解体の地元要望を受け、年度内に解体工事を完了することが出来ました。また平成23年度に青少年の宿泊施設としての役割を終了していた堀坂山の家を地元のご理解をいただき年度内に解体工事を完了することが出来ました。
- ・コロナ感染症対策をしっかりと行うことで、一生に一度しかないタイミングでの成人式を無事開催することが出来ました。
- ・コロナ感染症の終息がなかなか見られない中で、コロナ感染症を正しく恐れながら、公民館・図書館の運営、青少年健全育成活動を適切に行うことで、生涯学習活動の停滞を必要最小限に抑えることが出来ました。
- ・コロナ渦の中で、緊急事態宣言時に開所した放課後児童クラブに対する人的支援や協力金の交付など市としてしっかりと支援し、子どもの居場所を確保することで、安心して働く環境づくりを行うことが出来ました。
- ・学校支援課の先生の協力をいただきながら、放課後児童クラブへの巡回支援を行い、支援員や保護者の相談体制の構築を行うことが出来ました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・放課後児童クラブの保護者負担の軽減のための社会福祉法人等への運営委託クラブ数の増加や、支援員不足の対応については、根本的な解決方法は見いだせないまま対処療法的な施策しか実施出来ませんでした。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・しっかりと対応を行いながら、コロナ渦の中での社会教育活動を継続していきます。
- ・図書館については、指定管理者と協働して公立図書館として出来る限りの読書バリアフリー法への対応を図っていきます。
- ・第三次子ども読書計画に従い子どもの発達段階に応じた取り組みを実施していきます。
- ・放課後児童クラブの保護者負担軽減のため社会福祉法人等への委託を進めていきます。
- ・地区公民館のコミュニティセンター化の協議を関係者と行っていきます。

【生涯学習課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	教育集会所管理運営事業費	4-③	2,530	2,471	教育集会所利用者の安全確保のための点検の実施			2,271	教育集会所利用者の安全確保のための点検の実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					22回	29回	S		27回					
2	教育集会所解体事業費	4-③	7,084	5,984	解体の進捗率			15,607	解体の進捗率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100%	S		100.0%					
3	PTA連合会運営費補助金	4-③	877	877	PTA連合会行事への延べ参加人数			877	PTA連合会行事への延べ参加人数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,630人	232人	E		1,630人					
4	社会教育一般経費	4-③	2,426	2,061	部局長の実行宣言に掲げる生涯学習課の宣言に対する評価			1,753	部局長の実行宣言に掲げる生涯学習課の宣言に対する評価					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					A	A	S		A					
5	生涯学習振興事業費	4-③	13,938	11,701	講座開設数			12,938	講座開設数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					865講座	583講座	C		865講座					
6	公民館管理運営事業費	4-③	143,918	148,126	公民館講座満足度			148,916	公民館講座満足度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					80.0%	85.7%	S		80.0%					
7	小野江公民館建設事業費	4-③	351,279	293,427	工事の進捗率			終了	活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S							
8	中川コミュニティセンター管理運営事業費	4-③	6,877	6,365	中川公民館講座延べ参加者数			6,216	中川公民館講座延べ参加者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1035人	514人	D		600人					
9	生涯学習センター管理運営事業費	4-③	17,981	16,138	嬉野公民館講座延べ参加者数			17,317	嬉野公民館講座延べ参加者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1600人	778人	D		1000人					
10	図書館管理運営事業費	4-③	158,628	168,911	貸出冊数			175,287	貸出冊数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					870,000冊	759,616冊	B		870,000冊					
11	学校読書室等支援事業費	4-③	29,233	29,233	図書館を使った調べる学習コンクール出品作品点数			27,886	図書館を使った調べる学習コンクール出品作品点数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					150点	31点	E		100点					
12	指定管理者選定委員会事業費	4-③	85	71	指定管理の進捗率			終了	活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S							
13	青少年健全育成事業費	4-③	7,017	11,312	青少年育成のつどい講演会の満足度			6,666	青少年育成のつどい講演会の満足度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					90.0%	-	-		90.0%					
14	新成人のつどい開催事業費	4-③	711	1,654	新成人のつどいの式典の満足度			1,443	新成人のつどい実行委員会への参加者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					70.0%	70.0%	S		28人					
15	こどもまつり事業費	4-③	962	0	こどもまつりの参加者の満足度			終了	活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					70.0%	-	-							
16	子ども会連合会補助金	4-③	294	294	子ども会連合会の登録人数を増やす			279	子ども会連合会の登録人数を増やす					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,500人	1,365人	A		1,500人					

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
17	放課後子ども教室推進事業費	4-③	2,699	2,197	放課後子どもプラン運営委員会の参加率			2,510	放課後子どもプラン運営委員会の参加率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					70.0%	66.7%	A		70.0%					
18	青少年センター運営事業費	4-③	10,926	10,647	青少年相談件数			10,885	青少年相談件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					50件	4件	E		50件					
19	堀坂山の家管理運営事業費	4-③	88	88	-			終了	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		-	-	-			
20	堀坂山の家解体事業費	4-③	26,730	22,302	工事の進捗率			終了	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		-	-	-			
21	放課後児童クラブ活動事業費	1-①	8,830	11,211	研修会への参加人数			7,627	研修会への参加人数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					300人	-	-		300人					
22	放課後児童クラブ施設整備事業費	1-①	0	0	放課後児童クラブ利用者の満足度			27,621	放課後児童クラブ利用者の満足度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					80.0%	55.0%	C		80.0%					
23	放課後児童クラブ活動事業補助金	1-①	320,312	328,587	利用児童人数			311,612	利用児童人数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1,100人	1,178人	S		1,200人					
24	弁護士委託等事業費	4-③	0	340	弁護士との相談回数			終了	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3回	4回	S		-	-	-			

【課長シート】

組織名	スポーツ課		作成者（評価者）	課長 刀根 和宜
関係する 「実行宣言」	令和2年度	いつでも・どこでも・いつまでも気軽に楽しめるスポーツライフの実現とスポーツを通じて、地域の一体感を醸成します。		
	令和3年度	スポーツを通じて連帯感や達成感を醸成し、持続的なまちづくりにつなげます。		
関係する『総合計画』施策		4-⑤ スポーツと運動したまちづくりの推進		
組織の概要（主な業務）				
<p>スポーツ課は、「松阪市スポーツ推進計画」に基づき、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽にスポーツを楽しむことのできる環境を整えるとともに、「する」「みる」「支える」人のスポーツの輪が広がり、スポーツを通じて市民と行政が協働しながら、元気で活力のある松阪市を実現するための諸施策に取り組んでいます。</p> <p>スポーツのすそ野を広げ、子どもたちへのスポーツ機会を充実するとともに、より多くの市民がスポーツを身近に感じ、参画できる機会を提供するなど、具体的な施策を進めていきます。</p> <p>また、市最大のスポーツイベント「みえ松阪マラソン」の事務局として、交流人口の増加や地域経済への波及効果などをめざし、スポーツと運動したまちづくりを進めていきます。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・令和2年12月20日に開催を予定していた、三重県唯一、松阪市初のフルマラソン「みえ松阪マラソン」は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を1年延期しましたが、大会運営を円滑に行えるように「大会運営マニュアル」を策定するとともに、スマートフォンにアプリをダウンロードして個人で参加する「みえ松阪オンラインマラソン」を開催し、全国46都道府県から1,935人（定員2,021人）の参加がありました。今後もあらゆる機会を通じて、本大会をPRしていきたいと思えます。
- ・市民のスポーツ・レクリエーション活動への参加機会の提供として、25競技種目の開催予定であった市長杯スポーツ大会においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため11大会が中止となりましたが、グラウンドゴルフ大会やふれあいスポーツ大会等、14大会については、感染防止対策を十分に講じながら各競技団体やスポーツ推進委員とともに安全に開催することができました。また、幼児を対象とした「キッズコーディネーショントレーニング」を開催しました。
- ・スポーツ施設の充実として、飯南体育センター体育館と飯高B&G海洋センター体育館の屋根改修工事、嬉野体育施設管理棟トイレ改修工事を実施し、施設の長寿命化を図りました。また、阪内川スポーツ公園グラウンド芝生張替工事を実施し、誰もが安全・安心に利用できるようにスポーツ環境の整備を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ大会やスポーツ教室への参加者数（前年447人→142人）や施設利用者数（前年268,421人→218,162人）が大きく減少しました。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・「みえ松阪マラソン」の成功に向け、ランナーはもちろん、大会に携わる関係者、市民の安全を確保するため、必要な感染症対策を講じ、安全・安心な大会運営をめざします。
- ・屋内外で安全・安心に運動・スポーツが行えるように、新型コロナウイルス等の感染症対策を行いながらスポーツイベントやスポーツ大会等に取り組みます。
- ・市民ニーズに適切に応え、利用者が安全・安心にスポーツ活動を行えるように、各施設の環境整備に取り組みます。

【スポーツ課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	スポーツ推進委員活動事業費	4-⑤	2,563		2,195		各地域での推進員の活動事業数			2,205		各地域での推進員の活動事業数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							100事業	91事業	A			100事業		
2	全国大会等出場派遣支援事業費	4-⑤	7,453		1,601		スポーツ激励金交付対象者数			6,911		スポーツ激励金交付対象者数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							500人	38人	E			500人		
3	スポーツ大会等運営事業費	4-⑤	4,311		3,067		市長杯スポーツ大会の参加者数			3,923		市長杯スポーツ大会の参加者数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							4,000人	1,350人	D			4,000人		
4	みえ松阪マラソン事業費	4-⑤	60,529		8,342		オンラインマラソン参加者数(*)			60,443		フルマラソン参加申込者数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							2,021人以上	1,935人	A			7,000人以上		
5	市体育協会加盟団体育成強化補助金	4-⑤	1,850		1,850		会長杯参加者総数			1,850		会長杯参加者総数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							2,600人	1,350人	C			2,600人		
6	スポーツ少年大会等補助金	4-⑤	758		190		スポーツ少年団各種大会への参加者数			758		スポーツ少年団各種大会への参加者数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							1,600人	72人	E			1,900人		
7	スポーツ少年団補助金	4-⑤	2,880		2,880		スポーツ少年団登録者数			2,880		スポーツ少年団登録者数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							1,200人	985人	B			1,200人		
8	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金	4-⑤	268		268		スポーツ教室の加入者総数			255		スポーツ教室の加入者総数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							450人	142人	D			450人		
9	三重県市町対抗駅伝大会事業費	4-⑤	1,300		1,300		代表選考会参加者数			1,300		代表選考会参加者数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							50人	-	-			50人		
10	体育振興一般経費	4-⑤	2,989		2,989		部局長の実行宣言に掲げるスポーツ課の宣言に対する評価			2,838		部局長の実行宣言に掲げるスポーツ課の宣言に対する評価		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							A	A	A			A		
11	体育施設管理運営事業費	4-⑤	20,464		20,807		体育施設9施設の利用者数			17,384		体育施設8施設の利用者数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							80,000人	56,912人	A			80,000人		
12	体育施設整備事業費	4-⑤	80,993		232,650		施設に対する利用者からの苦情件数			2,552		施設に対する利用者からの苦情件数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							0件	0件	S			0件		
13	松阪公園プール管理運営事業費	4-⑤	18,321		17,851		松阪公園プール利用者数			18,681		松阪公園プール利用者数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							8,000人	3,595人	D			8,000人		
14	阪内川スポーツ公園管理運営事業費	4-⑤	35,426		31,753		阪内川スポーツ公園施設利用者数			32,028		阪内川スポーツ公園施設利用者数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							65,000人	46,453人	B			65,000人		
15	阪内川スポーツ公園施設整備事業費	4-⑤	8,500		4,592		施設に対する利用者からの苦情件数			45,320		施設に対する利用者からの苦情件数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							0件	0件	S			0件		
16	中部台運動公園施設管理運営事業費	4-⑤	109,490		108,126		中部台運動公園施設利用者数			108,292		中部台運動公園施設利用者数		
							目標	実績	評価			目標	実績	評価
							150,000人	91,208人	C			150,000人		

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
17	中部台運動公園施設整備事業費	4-⑤	34,466	34,466	施設に対する利用者からの苦情件数			17,700	施設に対する利用者からの苦情件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					0件	0件	S		0件		
18	スポーツ文化センター管理運営事業費	4-⑤	24,416	24,270	スポーツ文化センター利用者数			25,212	スポーツ文化センター利用者数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					35,000人	21,721人	C		35,000人		
19	海洋センター管理運営事業費	4-⑤	7,116	7,543	B & G 海洋センターの利用者数			6,446	B & G 海洋センターの利用者数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					4,500人	2,734人	C		3,800人		

【課長シート】

組織名	国体推進室	作成者（評価者）	課長 前出 和也
関係する 「実行宣言」	令和2年度	三重とこわか国体・三重とこわか大会のPRに努め、開催準備を進めます！	
	令和3年度	安全・安心を優先した『三重とこわか国体・三重とこわか大会』を開催します！	
関係する『総合計画』施策	4-⑤ スポーツと運動したまちづくりの推進		
組織の概要（主な業務）			
<p>第76回国民体育大会「三重とこわか国体」と第21回全国障害者スポーツ大会「三重とこわか大会」を安全を最優先に開催します。</p> <p>また両大会の開催を契機として、市民のスポーツへの関心を高め、更なるスポーツ活動の普及・発展に大きく寄与するとともに、地域の活性化にも繋げていきます。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国体開催前カウントダウンイベントを開催し、国体開催の機運醸成を図りました。 （8回、444日前、400日前、365日前、333日前、300日前、222日前、200日前、半年前） ・市内の小中学校（小学校4校、中学校2校）において、「とこわかダンス」の講習会「ダンスキャラバン」を活用し、イメージソングとダンスの普及活動を行いました。 ・スポーツ大会等で国体PRブースを設置し、啓発グッズの配布や国体応援写真の協力を募りました。 （配布数：ごみ袋1,000袋、クリアファイル1,490枚、ウェットティッシュ3,600枚等） ・市内全小中学校で、手作り応援のぼり旗や寄せ書き等を作成するとともに、国体啓発ノート（12,312冊）を小中学校全児童生徒に配付しました。 ・大会運営を円滑に行うため、松阪市実行委員会及び多気町・松阪市実行委員会の会議を開催しました。 （新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議） ・ホームページ・SNSを積極的に運用し(更新回数56回)、国体やイベントの情報を発信しました。 ・協賛募集を促進し、国体開催に向けて機運の醸成を図りました。 ・三重県や各競技団体等と連携を図り、安全・安心な大会を開催に向け協力体制を構築しました。 	
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、アーチェリー、高等学校野球（軟式）の各リハーサル大会の実施は中止となりました。 ・祇園祭や各種イベントが中止となったため、PRイベントや集客をともなうイベントは実施できませんでした。開催年の本年は感染拡大防止に留意したカウントダウンイベントや、ホームページやSNSを通じて、さらなる開幕への機運を醸成していきます。 	
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）	
<ul style="list-style-type: none"> ・国・県・市等のガイドラインに基づき、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を誘発することがないよう、3密の防止、消毒液の設置、飛沫拡散防止シート、注意喚起の看板、手指消毒の徹底等、参加者が安全・安心に参加できるように対策を進めるとともに国体のPRに努めてまいります。 	

【国体推進室】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	第76回国民体育大会開催事業費(第76回国民体育大会準備事業費)	4-⑤	81,649	25,204	松阪市とこわか国体応援写真参加者数			150,510	松阪市とこわか国体応援写真参加者数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					500人	935人	S		500人		

【課長シート】

組織名	給食管理課	作成者（評価者）	課長 永田 明美
関係する 「実行宣言」	令和2年度	安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！	
	令和3年度	安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！	
関係する『総合計画』施策	1-③ 学校教育の充実		
組織の概要（主な業務）			
<p>給食管理課は、新型コロナウイルス感染症対策及び衛生管理を徹底し、幼児、児童、生徒に安全で安心な給食の提供に努めています。</p> <p>給食施設は、定期的な保守点検や修繕で調理機器類の機能を維持するとともに、計画的な施設・設備の更新を行うことで衛生管理や作業効率の向上を図ります。また、感染症・食中毒や異物混入などに対する研修を行い、調理員の衛生管理意識の高揚を図ります。</p> <p>また、近年、食物アレルギーを有する児童生徒は増加傾向にあり、症状も多様化していることから、「学校におけるアレルギー疾患対応の手引R3.2月改定」に沿って安全性を最優先に適切な対応を行っていますが、平成31年4月からの幼稚園全園での給食提供に伴い、より慎重なアレルギー対応に努めます。</p> <p>さらに、学校給食が食育の「生きた教材」として活用されるよう、旬の地場産物を取り入れた「ちゃちゃもランチ」等を実施することで地産地消に取り組み、学校では、食育担当教員や栄養教諭・学校栄養職員を中心に子どもたちが食に関する正しい知識と健全な食生活を実践できる資質・能力を身につけることができるよう、食育を進めます。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・新型コロナウイルス感染症対策として、現行の給食時間に手洗い、配膳台・手指アルコール消毒等の指導時間を確保し、学校給食における感染予防対策に努めました。また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、消費が落ち込んだ地元特産の松阪牛等を国、県の事業を活用して学校給食に使用し、消費拡大の支援と食育の一環として、その生産現場への関心や理解を深めることができました。
- ・給食室の調理機器類の定期的な保守点検や修繕、備品等の更新及び調理員を対象とした衛生管理研修会を新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで実施し、調理環境を原因とする労働災害や食中毒、異物混入事故の発生を未然に防止することに努めました。
- ・食物アレルギーを持つ幼児児童生徒は、アレルギー原因物質を含む食物の種類や症状の程度が一人ひとり異なるため、保護者面談等で状況を正しく把握し、安全性を最優先に適切なアレルギー除去食の提供に努めました。
- ・学校では、各教科や総合的な学習の時間等で、栄養教諭・学校栄養職員が学級担任等と連携して、食に関する教育を行いました。（栄養教諭(11人)・学校栄養職員(3人)により年間583回)

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・旬の地場産物を取り入れた「ちゃちゃもランチ」の実施など、給食で使用する食材は可能な限り市内産や県内産のものを使用することで地産地消の推進に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症対策に伴う、4～5月の臨時休業や7～8月の夏季休業短縮による給食実施時期の変更や回数の減により使用できる地場産青果の使用量が減ったこと等により、地場産物使用割合は26.9%に留まりました。
- ・予定していた第二小学校給食室床改修工事及び飯南学校給食センター配管設備他改修工事は、新型コロナウイルス感染症対策のため夏季休業期間が短縮され、必要な工期が確保できないことから中止しました。また、調理員対象衛生管理研修会及び市民給食試食会の開催が各1回の開催となりました。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・安全安心な学校給食を安定して提供するため、小中学校の「学校適正化等に関する検討委員会」で検討されている基本方針を踏まえて、今後の単独調理場の整備の方向性を協議します。
- ・食育の更なる推進と、食材調達方法の見直しや地場産物を使用した新メニューの開発等工夫をします。
- ・新型コロナウイルス感染症対策及び衛生管理を徹底し、安全安心な学校給食の提供に努めます。

【給食管理課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	学校給食単独調理場管理運営事業費	1-③	195,578	194,149	異物混入(金属)を発生させない			195,057	異物混入(金属)を発生させない			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	0件	S		0件			
2	学校給食単独調理場施設整備事業費	1-③	3,894	0	転倒事故を発生させない			5,093	転倒事故を発生させない			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	1件	A		0件			
3	学校給食単独調理場備品等整備事業費	1-③	15,551	13,340	献立変更を発生させない			12,163	献立変更を発生させない			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	0件	S		0件			
4	学校給食センター管理運営事業費	1-③	233,973	232,872	異物混入(金属)を発生させない			433,875	異物混入(金属)を発生させない			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	1件	A		0件			
5	学校給食センター備品等整備事業費	1-③	22,181	2,499	献立変更を発生させない			33,012	献立変更を発生させない			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	0件	S		0件			
6	学校給食センターヘルパンチ管理運営事業費	1-③	198,269	199,520	異物混入(金属)を発生させない			統合	活動指標			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	0件	S					

令和3年度 議会事務局の「実行宣言」

作成者 (評価者)	局長	白藤 哲央
--------------	----	-------

1. 令和3年度 「実行宣言」	
宣言①	円滑な議会運営、議会活動へのサポート体制の強化に努めます。



2. 令和2年度「実行宣言」の評価			
評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)			
宣言①	議会及び委員会活動へのサポート強化と情報提供の充実に努めます。	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大のなか、議会報告会や市民との意見交換会など開催することができませんでしたが、リモートによる専門的知見の活用やオンライン視察などを実施しました。また、政策討論会分科会を開催し、委員会から執行部への政策提言に取り組みました。</p> <p>今後もコロナ禍の下、ICTなどを活用して新たな議会活動へのサポートに努めます。</p> <p>令和3年度は、市議会議員改選の年であり、新しい議会の構成となることから円滑な議会運営及び議会事務局の更なるサポート体制の強化に努めます。</p>			

【課長シート】

組織名	議会事務局		作成者（評価者）	局長 白藤 哲央
関係する「実行宣言」	令和2年度	議会及び委員会活動へのサポート強化と情報提供の充実に努めます。		
	令和3年度	円滑な議会運営、議会活動へのサポート体制の強化に努めます。		
関係する『総合計画』施策	-			
組織の概要（主な業務）				
<p>議会事務局は、議事機関としての議会活動をサポートする機関であります。議会は、二元代表の下、市民の代表としてその負託と信頼に応えるため、大局的な視点から意思を決定するとともに、監視機能や調査機能を有し、市政が適正に行われているかをチェックしています。こうした議会の権限と責任は大きく、議会活動のサポートは議会事務局の役割であります。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・議会活動事業では、議長、委員長等の議事運営及び議会活動をサポートし、円滑な議会運営に努めました。また、新型コロナウイルス感染拡大のため全国市議会議長会から視察等を自粛要請が各市議会へ出されていましたが、新たな試みとして、オンラインでの視察及び研修を実施することができました。
- ・議会広報事業では、市ホームページ及び「ぎゅっと松阪（フェイスブック）」への議会情報を発信できました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・職員が議会運営及び法務能力の向上に資する研修会等にコロナ禍のため、一部オンライン研修も実施されましたが、開催が中止になることで参加することができませんでした。
- ・会議録作成で、9月、11月議会の議事録が次期定例議会までに作成することができなかったことから、業務等の改善を進めていきます。
- ・議会広報事業では、コロナ禍の下で年2回開催を予定していた市民参加の議会報告会を中止せざるを得ませんでした。令和3年の議会報告会に向けて、ユーチューブチャンネルで配信するなど新たな試みに取り組んでいきます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・議会及び委員会活動のサポート体制を強化し、円滑な議会並びに運営に努めるとともに、開かれた議会を推し進めるため、市民の参加・連携に努め、情報発信の充実を図ります。
- ・今後もコロナ禍の下、ICTなどを活用して新たな議会活動へのサポートに努めます。
- ・令和3年度は、市議会議員改選の年であり、新たな議員構成での議会となることから円滑な議会運営及び議会事務局の更なるサポート体制の強化に努めます。

【議会議務局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算 (千円)	最終予算 (千円)	活動指標			当初予算 (千円)	活動指標					
1	議会活動事業費	-	9,436	2,281	議会機能の強化に資する研修会及び視察の実施			8,297	議会機能の強化に資する研修会及び視察の実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					7回	7回	S		7回					
2	政務活動費補助金	-	8,400	2,800	補助金の適切な交付			6,720	補助金の適切な交付					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
3	議会広報事業費	-	9,195	10,476	広報発行部数			8,768	広報発行部数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					65,000部/年4回	65,000部/年4回	S		65,000部/年4回					
4	会議録作成事業費	-	5,064	3,998	会議録を次期定例会までに作成			3,858	会議録を次期定例会までに作成					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					4回	2回	C		4回					
5	議会設備整備事業費	-	8,718	8,143	設備の故障を発生させない			0	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0件	0件	S		-					
6	議会一般経費	-	8,263	8,263	事務局の体制整備と強化を図る研修会への参加			9,463	事務局の体制整備と強化を図る研修会への参加					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					5回	1回	E		5回					
7	議会ICT整備事業費	-	0	10,607	ICT導入に向けて運用基準作成のサポート			0	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		-					
8	議場等整備事業費	-	0	54,368	改修工事中に事故を起こさない			0	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					0件	0件	S		-					

令和3年度 農業委員会事務局の「実行宣言」

作成者 (評価者)	局長	刀根 薫
--------------	----	------

1. 令和3年度 「実行宣言」

宣言① 農地利用の最適化を推し進めていきます。



2. 令和2年度「実行宣言」の評価

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

宣言① 農地利用の最適化を推し進めていきます。

評価 B

【評価理由と今後の方針】

松阪市は令和5年度末の農地集積率の目標を70%に定め集約・集積を進めており、ほ場整備が進んでいる耕作条件の良い平野部の農地は担い手への集積が進んで現在、50.8%の集積率、前年比3.6%増となっているところですが、耕作条件が悪い中山間部の農地は担い手が少なく、また、農地中間管理機構においても引き受けてもらえない農地が多いため、集積が進まない現状があります。

農業者年金の新規加入者の確保については、昨年度は新規加入者1人で目標の2人には達しませんでした。

担い手の新規参入者数については、昨年度5人(社)の目標に対し1法人、3個人、合計4人(社)であり目標には達しませんでした。個人経営体からの法人化が5経営体あり、担い手としての安定的な経営が期待できる経営体が増加するのは良い傾向です。

耕作放棄地等のフォローアップについては、全委員が協働による農地パトロールや各委員による農地活用相談など随時改善指導等を行い活動指標は達成していますが、耕作者の高齢化等により耕作放棄地は増加しているのが現状です。

今後も農業委員、農地利用最適化推進委員が協働して、また、関係機関等と連携して農地利用の最適化を推進できるよう事務局としてしっかりとその活動を補佐、協働していきます。また、農業委員等活動の推進及び職員の事務合理化のために令和4年度以降を目標に全委員へのタブレット端末の配布が行われる見込みとなっていることから、本年度はタブレット端末の使い方等についての委員研修を行っていきます。その他、新型コロナウイルス感染症ははまだ収束が見えない状況であることから、会議等の開催や委員の参集等に際しては、引き続き注意喚起を行い、会場の設営においては密にならない、換気を行う等、配慮していきます。

【課長シート】

組織名	農業委員会事務局	作成者（評価者）	局長 刀根 薫
関係する「実行宣言」	令和2年度	農地利用の最適化を推し進めていきます。	
	令和3年度	農地利用の最適化を推し進めていきます。	
関係する『総合計画』施策	3-① 農業の振興		
組織の概要（主な業務）			
<p>農業委員会は、農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与することを目的に、市に設置された行政委員会です。市長が議会の同意を得て任命する農業委員19名と、農業委員会が委嘱する農地利用最適化推進委員36名により構成され、9名の事務局職員は委員の活動を補佐しています。</p> <p>農地売買・賃借などの権利移動や農地転用の許認可業務のほか、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地等の利用の最適化の推進を行っています。また、農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上を図ることを目的として設立された農業者年金の受託事務を行っています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地の発生防止・改善活動については、農業委員・農地利用最適化推進委員の協働による農地パトロールや各委員の農地活用相談等を実施しました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業者年金加入促進については、昨年度新規加入者は1人でした。目標の2人には達しませんでした。この制度は農業事業者にとって有益な制度であるので、各委員と協働し、また農協と連携を取りながら対象者にPRを行い新規加入者の確保に努めます。 ・担い手の新規就農・参入者の確保については、昨年度5人（社）の目標に対し1法人、3個人、合計4人（社）で目標には達しませんでした。個人経営体からの法人化が5経営体あり、担い手としての安定的な経営が期待できる経営体が増加している状況です。今後も農業委員・農地利用最適化推進委員における新規就農・参入者促進活動を推進していきます。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> ・農業者年金の加入促進活動による新規加入者の確保を目指します。 ・農業の担い手の新規参入者の確保を目指します。 ・耕作放棄地等のフォローアップ（改善指導等）を推進します。 ・タブレット端末使い方研修を開催します。

【農業委員会事務局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	農業者年金事務事業費	3-①	593	594	加入促進活動による新規加入者の確保			518	加入促進活動による新規加入者の確保		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					2人	1人	C		2人		
2	農業委員会活動事業費	3-①	24,389	23,427	①担い手の新規参入者数 ②耕作放棄地等のフォローアップ(改善指導等)			23,502	①担い手の新規参入者数 ②耕作放棄地等のフォローアップ(改善指導等) ③全委員に対するタブレット端末使い方研修		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①5人(社) ②55件	①4人(社) ②55件	A		①5人(社) ②55件 ③2回		

令和3年度 監査委員事務局の「実行宣言」

作成者 (評価者)	局長	橋爪 敏昭
--------------	----	-------

1. 令和3年度 「実行宣言」	
宣言①	監査能力のより一層の向上を図ります。



2. 令和2年度「実行宣言」の評価			
評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)			
宣言①	松阪市監査基準による財務監査等を滞りなく実施します。	評価	A
【評価理由と今後の方針】			
令和2年度松阪市監査実施方針及び監査計画に基づく監査等は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止とした「工事監査」以外は、予定通りすべて実施することができました。			
令和3年度は、「松阪市監査基準」、「監査実施方針及び監査計画」に基づく監査等を滞りなく実施し執行機関に対するチェック機能を果たしていきます。			

【課長シート】

組織名	監査委員事務局	作成者（評価者）	局長 橋爪 敏昭
関係する 「実行宣言」	令和2年度	松阪市監査基準による財務監査等を滞りなく実施します。	
	令和3年度	監査能力のより一層の向上を図ります。	
関係する『総合計画』施策	-		
組織の概要（主な業務）			
<p>監査委員事務局は、監査委員が松阪市監査基準により行う監査等を補助することで、市行政の適法性、効率性、妥当性を保障し、市民の行政に対する信頼を深めることを使命としています。</p> <p>主な業務として、「定期監査」、「決算審査」、「例月出納検査」などを実施し、住民監査請求に基づく監査等に対応します。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・令和2年度松阪市監査実施方針及び監査計画に基づく監査等については、中止とした「工事監査」以外は予定通りすべて実施することができました。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として、定期監査等の出席者の人数を制限したり、監査場所を従来の監査委員事務局だけでなくより広い会議室を使用するなどして監査を実施しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・新型コロナウイルス感染症により研修会等が中止となり、オンラインによる研修、講座の受講を含め事務局員研修参加回数が3回となり、目標の7回以上を達成することができませんでした。今後も、集合型の研修だけでなく、オンラインによる研修、講座の受講をしていきます。
- ・任意監査である「工事監査」の実施には、専門知識を持った技術士が必要で、その派遣が県外からの予定であったため、新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止としました。今年度は、感染症の状況を見ながら実施に向けて検討していきます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・監査実施計画に基づく監査等を計画通りすべて実施します。
- ・監査委員、事務局職員がオンラインによる研修、講座の受講を含む外部研修に参加し、監査に関する専門知識、スキルを高めるとともに、学んだことを事務局内で共有します。（事務局職員研修参加回数5回以上）
- ・新型コロナウイルス感染症対策として、監査委員事務局より広い5階特別会議室等を可能な限り利用するとともに、出席者人数の制限等をし感染予防対策を行った上で、監査を実施します。

【監査委員事務局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	監査委員活動事業費	-	7,471	6,685	事務局員の研修参加回数			7,124	事務局員の研修参加回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					7回以上	3回	D		5回以上		

令和3年度 選挙管理委員会事務局の「実行宣言」

作成者 (評価者)	局長	浅井 嘉人
--------------	----	-------

1. 令和3年度 「実行宣言」	
宣言①	令和3年7月執行の市議会議員選挙、10月に任期満了を迎える衆議院議員選挙において、感染症対策を徹底し適正かつ効率的に執行します。
宣言②	投票率向上に向けた取り組みを進めるとともに、特に若年層の投票率向上に取り組めます。



2. 令和2年度「実行宣言」の評価			
評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)			
宣言①	令和3年中に任期満了を迎える市議会議員選挙、衆議院議員選挙を適正かつ効率的に執行できるように準備をします。	評価	A
【評価理由と今後の方針】			
それぞれの選挙が適正かつ効率的に執行できるように関係機関と調整を図りながら準備を行いました。また、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、三重県のガイドラインに則り他市で実施された感染防止対策などを参考に進めてきました。			
宣言②	選挙への関心を高めてもらうため、小学校・中学校・高校での模擬投票や出前投票の新規実施校を2校目指します。	評価	S
【評価理由と今後の方針】			
模擬投票や出前投票の実績は、8校で延べ11回開催することができ、この内新たに3校で実施することができました。今後も選挙への関心を高めてもらうため引き続き実施していきます。			

【課長シート】

組織名	選挙管理委員会事務局	作成者（評価者）	局長 浅井 嘉人
関係する 「実行宣言」	令和2年度	令和3年中に任期満了を迎える市議会議員選挙、衆議院議員選挙を適正かつ効率的に執行できるように準備をします。 選挙への関心を高めてもらうため、小学校・中学校・高校での模擬投票や出前投票の新規実施校を2校目指します。	
	令和3年度	令和3年7月執行の市議会議員選挙、10月に任期満了を迎える衆議院議員選挙において、感染症対策を徹底し適正かつ効率的に執行します。 投票率向上に向けた取り組みを進めるとともに、特に若年層の投票率向上に取り組めます。	
関係する『総合計画』施策	-		
組織の概要（主な業務）			
<p>選挙管理委員会は公正な選挙を行うため、地方自治法により市長から独立した機関として設置が義務づけられているもので、市議会において選挙された4人の委員から構成され、この職務を補助執行するため、事務局が設置されています。国政・地方選挙の管理執行及び直接請求、住民投票などの選挙に係のある事務のほか、裁判員候補予定者の選定、明るい選挙推進協議会と連携して公正な選挙や投票率向上に向けた啓発活動も行っています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を含めた選挙事務執行マニュアルの見直しについては、三重県が作成した「投票所・開票所における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を順守するとともに、令和2年度に執行された他市の投開票事務を数か所視察することができました。今後執行される選挙事務において、参考にできる対策などを取り入れました。 選挙管理システム（期日前／不在者投票及び投票所受付）の更新については、令和2年11月に更新しました。 若年層への投票率向上に向けた取り組みは、実施できませんでしたが、小中学校及び高等学校に対して出前授業による模擬選挙の実施など8校で延べ11回実施し、この内、新たに3校で出前授業を実施することができました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 選挙への関心を高めるとともに投票率向上のための啓発手段を構築する必要があります。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> 令和3年7月25日執行の市議会議員選挙並びに10月に任期満了を迎える衆議院議員選挙を適正かつ効率的に執行します。 投票率向上に向けた取り組みを進めるとともに、特に若年層の投票率向上に取り組めます。 選挙事務の執行に当たっては、新型コロナウイルス感染状況を踏まえた対応をします。

【選挙管理委員会事務局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	選挙管理委員会事業費	-	4,864	3,394	部局の実行宣言「選挙管理委員会事務局」の達成			4,577	部局の実行宣言「選挙管理委員会事務局」の達成					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					A	A	A		A					
2	選挙啓発事業費	-	848	635	小学校・中学校・高校での模擬投票、出前投票の新規実施校			924	小学校・中学校・高校での模擬投票、出前投票の新規実施校					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2校	3校	S		3校					
3	衆議院議員選挙費	-	0	0	-			62,427	投票率の向上(前回より)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		55.0%					
4	最高裁判所裁判官国民審査費	-	0	0	-			2,406	投票率の向上(前回より)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		55.0%					
5	市議会議員選挙費	-	0	0	-			121,941	投票率の向上(前回より)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					-	-	-		50.0%					

令和3年度 部局長の「実行宣言」

発行 令和3年7月発行
発行者 松阪市
〒515-8515 松阪市殿町1340番地1
編集 企画振興部 市政改革課
TEL：0598-53-4363
Email：shisei.div@city.matsusaka.mie.jp